au

A1304T

取扱説明書

目　次

ご利用いただく前に

電話機能

アドレス帳

メール

カメラ

EZweb

BREW™

データフォルダ

音/バイブ設定

画面/照明設定

セキュリティ設定

時計/スケジュール機能

便利な機能

文字入力

auのネットワークサービス

付　録

はじめに

このたびは、「A1304T」をお買い上げいただき、誠にありがとうございました。
ご使用の前に、このA1304T取扱説明書および基本操作ガイド、スマートモード操作ガイドを必ずお読みいただき、正しくお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるようお手元に大切に保管してください。
このA1304T取扱説明書および基本操作ガイド、スマートモード操作ガイドを紛失されたときは、お近くのご相談窓口までご連絡ください。

A1304Tには、この取扱説明書と基本操作ガイド、スマートモード操作ガイドが付属しています。
なお、auホームページでも、この取扱説明書と基本操作ガイド、スマートモード操作ガイドをダウンロードいただけます。
auのホームページ　http://www.au.kddi.com

英語版の取扱説明書が必要な方へ
基本操作ガイドの英訳版をauホームページからダウンロードすることができます。（ダウンロードは発売約1ヶ月後から可能です。）
auのホームページ　http://www.au.kddi.com

For Those Requiring an English Instruction Manual
You can download the English version of the Basic Instruction Manual from the au website (from approximately one month after the product is released).
au website: http://www.au.kddi.com

au電話をご利用いただくにあたって

・サービスエリア内でも電波の届かない場所（トンネル、地下など）では通話できません。また、電波状況の悪い場所では通話できないこともあります。なお、通話中に電波状態の悪い所へ移動すると、通話が途切れることがありますので、あらかじめご了承ください。
・au電話はデジタル方式の特徴として電波の弱い極限まで一定の高い通話品質を維持し続けます。従って、通話中この極限を超えてしまうと、突然通話が切れることがあります。あらかじめご了承ください。
・au電話は電波を使用しているため、第三者に通話を傍受される可能性が無いとはいえませんのでご留意ください（ただし、CDMA方式は通話上の高い秘話機能を備えております）。
・A1304Tは国内でのご利用を前提としています。国外に持ち出しての使用はできません。
・au電話は電波法に基づく無線局ですので、電波法に基づく検査を受けていただくことがあります。
・au電話本体（電池パックを取り外した側面）に貼ってある製造番号の印刷されたシールは、お客様のau電話が電波法および電気通信事業法により許可されたものであることを証明するものですので、はがさないでください。
・au電話に登録された電話番号・お名前などの情報は必ず控えをお取りください。万一内容が変化、消失した場合の損害および損失利益についてはau (KDDI)・沖縄セルラー電話では一切責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
・au電話に保存されたメールやダウンロードしたデータ（有料・無料は問わない）などは、機種変更・故障修理などによるau電話の交換の際に引き継ぐことはできませんので、あらかじめご了承ください。

お知らせ

・本書の内容の一部、または全部を無断転載することは、禁止されています。
・本書の内容に関しては、将来予告なしに変更することがあります。
・本書の内容については万全を期しておりますが、万一ご不審な点や記載漏れなどお気付きの点がありましたらご連絡ください。
・乱丁、落丁はお取り替え致します。

本書の使いかた

機能の探しかた

次の 4 つの方法で、使いたい機能の説明や操作方法を探すことができます。

目次から探す

⇒ P.17から

A1304Tでできることが、「メール」、「カメラ」などのように機能別に整理されています。

できることから探す

⇒ P.24から

A1304Tでできることが目的別に整理されています。
知らない便利な機能をチェックしたいとき、すぐに使いたい基本的な機能を調べたいときはこちらをご参照ください。

表示から探す

⇒ P.28から

わからないボタンやアイコン、画面表示の機能や意味を表示から調べることができます。

- ●各部の名称と機能（P.28）
- ●表示の見かた（P.30）
- ●キー操作について（P.33）

索引から探す

⇒ P.247から

機能名称、サービス名などのキーワードから機能を探すことができます。

こんなときは…

●警告表示やお知らせ表示の内容を知りたい ⇒ P.45から
機能が制限されているときの警告や、不在着信などのお知らせ表示の内容を確認できます。

●壁紙や着信音にどんな画像、曲を設定できるのかを知りたい ⇒ P.237から
お買い上げ時に登録されている壁紙や着信音のデータを一覧できます。
・お買い上げ時に登録されている画像（P.237）
・着信音一覧（P.239）

●画面のサイズなどのデータを知りたい ⇒ P.243から
A1304Tの主な仕様を一覧できます。
各機能で利用できる画像のサイズやデータ容量などの詳しいデータを確認できます。

操作説明ページの構成

大項目タイトル
機能概要
この機能でできることを説明しています。
中項目タイトル
操作手順
機能の設定画面の呼び出しかた、操作の流れを説明しています。
インデックス
章のタイトルを示しています。章ごとに位置が変わります。
補足
各操作の補足事項です。
サブメニュー操作
操作中に（サブメニュー）を押して利用できます。
お知らせ
操作上のアドバイスや注意事項、知っておくと便利な情報です。
大項目ごとにまとめて記載しています。
特定の着信を拒否する
着信拒否を設定する
指定番号を登録する
セキュリティ設定
154

安全上のご注意

安全にお使いいただくために必ずお読みください。
この「安全上のご注意」には、A1304Tをお使いになる方や他の人への危害と財産の損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。
次の内容（表示・図記号）を良く理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

表示の説明

⚠危険	“取扱を誤った場合、使用者が死亡または重傷*1を負うことがあり、その切迫の度合いが高いこと”を示します。
⚠警告	“取扱を誤った場合、使用者が死亡または重傷*1を負うことが想定されること”を示します。
⚠注意	“取扱を誤った場合、使用者が傷害*2を負うことが想定されるか、または物的損害*3の発生が想定されること”を示します。

＊1：重傷とは、失明やけが、やけど（高温・低温）、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。
＊2：傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど・感電などをさします。
＊3：物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害をさします。

図記号の説明

	“⃠”は、**禁止**（してはいけないこと）を示します。 具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。
	“●”は、**指示**する行為の強制（必ずすること）を示します。 具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

免責事項について

・地震・雷・風水害および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意、または過失、誤用、その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
・本製品の使用、または使用不能から生ずる付随的な損害（記憶内容の変化・消失、事業利益の損失、事業の中断など）に関して、当社は一切責任を負いません。
・取扱説明書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
・当社が関与しない接続機器、ソフトウエアとの組み合わせによる誤動作などから生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
・撮影した画像データは、本製品の故障、修理、その他取扱によって、変化または消失することがありますが、画像データの修復や生じた損害・逸失利益に関して、当社は一切責任を負いません。
・記憶装置（内部メモリ）に記憶された内容は故障や障害の原因にかかわらず保証いたしかねます。

A1304T共通（本体・電池パック・充電用機器）

※以下の共通（本体・電池パック・充電用機器）以外に、本体、電池パック、充電用機器のそれぞれについても記載がありますので、必ずお読みになり記載事項をお守りください。

⚠危険

火気禁止

高温になる場所（火のそば、ストーブのそば、炎天下など）で充電・使用・放置しないでください
発熱・破裂・発火・変形・故障の原因となります。

指示

専用の周辺機器をご使用ください
発熱・破裂・発火・漏液・故障の原因となります。
・東芝ACアダプタ01（01TSPQA）
・卓上ホルダ（1304PUA）
・電池パック（5304UAA）
・東芝DCアダプタ01（01TSPEA）（別売）

禁止

接続端子をショートさせないでください
また、電話機・電池パックの端子（金属部分）に導電性異物（金属片・鉛筆の芯など）を接触させたり、中に入れたりしないでください
発熱・破裂・発火・故障・火災の原因となります。

火気禁止

火の中に入れたり、加熱しないでください
また、水にぬれた場合でも加熱用機器（電子レンジなど）で強制的に乾燥させないでください
発熱・破裂・発火の原因となります。

禁止

電子レンジや高圧容器などの中に入れないでください
発熱・破裂・発火・故障の原因となります。

禁止

引火性ガスが発生する場所で使用しないでください
ガスに引火するおそれがあり、火災の原因となります。ガソリンスタンドでの給油中など、引火性ガスが発生する場所では電話機の電源を切り、充電もしないでください。

禁止

東芝ACアダプタ01をコンセントに差し込む場合、電源プラグに金属製のストラップやアクセサリーなどを接触させないでください
火災・感電・傷害・故障の原因となります。

※以下の共通（本体・電池パック・充電用機器）以外に、本体、電池パック、充電用機器のそれぞれについても記載がありますので、必ずお読みになり記載事項をお守りください。

⚠警告

分解禁止

分解・改造・修理しないでください
発熱・破裂・発火・感電・故障・けがなどの原因となります。電話機の改造は電波法違反になります。故障したときの修理は、最寄りのauショップまでご連絡ください。万一改造などにより、au電話・車両などに不具合が生じてもau（KDDI）・沖縄セルラー電話では一切の責任を負いかねます。

水ぬれ禁止

水などが直接かかる場所（雨天・降雪中・海岸・水辺など）や風呂場など湿気の多い場所、またはぬれた手で使用しないでください
感電・電子回路のショート・腐食による故障の原因となります。
万一、液体がかかってしまった場合には、直ちに電源プラグを抜いてください。水ぬれや湿気による故障は保証の対象外となり、修理ができません。

禁止

落としたり、投げるなど強い衝撃を与えないでください
発熱・破裂・発火・漏液・故障の原因となります。

指示

雷鳴が聞こえた場合は、使用を中止し、安全な場所へ移動してください
落雷・感電の原因となります。

指示

充電端子やその他接続端子に手や指など身体の一部が触れないようにしてください
感電・けが・故障の原因となる場合があります。

※以下の共通（本体・電池パック・充電用機器）以外に、本体、電池パック、充電用機器のそれぞれについても記載がありますので、必ずお読みになり記載事項をお守りください。

⚠注意

指示

発煙・異臭・発熱・異常な音などの異常が発生したり、破損したときは、すぐに次の作業を行ってください

1. 充電中であれば、充電用機器の東芝ACアダプタ01または東芝DCアダプタ01（別売）をコンセントまたはソケットから抜く。
2. 冷えたのを確認し、電話機の電源を切り、電池パックを外す。
   そのまま使用（充電）すると、電池パックが発熱・破裂・発火したり、電話機が発熱する原因となります。電話機の電源を切ったあと、最寄りのauショップまでご連絡ください。
   また、落下したり、破損した場合などもそのまま使用せず、上記にご連絡ください。

禁止

コンセントや配線器具の定格を超える使いかたはしないでください
たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因となります。

禁止

次の場所では、使用・放置しないでください
・直射日光の強いところ
・炎天下の車内
・高い温度になるところ
・極端に低温になるところ
・ほこりの多いところ
・湿気の多い場所　　　　など
電話機・電池パックが、発熱・発火・変形・故障の原因となります。

禁止

汗をかいた手で触ったり、汗をかいた衣服のポケットに入れないでください
発熱・故障の原因となる場合があります。水ぬれや湿気による故障と判明された場合は保証の対象外となり、修理ができません。

禁止

幼児の手の届く場所には置かないでください
けがなどの事故の原因となります。

禁止

ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください
落下や衝撃でけが・破損の原因となります。バイブレータ設定中は特に気をつけてください。

禁止

充電中の電話機・電池パックや通電中の充電用機器に、長時間触れないでください
低温やけどの原因となる場合があります。

禁止

お客様による修理などは危険ですから、絶対にしないでください

A1304T本体の取扱

※以下のA1304T本体以外に、共通（本体・電池パック・充電用機器）についても記載がありますので、必ずお読みになり記載事項をお守りください。

⚠危険

植込み型心臓ペースメーカ、植込み型除細動器や医用電気機器の近くで電話機を使用する場合は、電波によりそれらの装置・機器に影響を与えるおそれがあるため、次のことを守ってください

1．植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器を装着されている方は、電話機を心臓ペースメーカなど装着部から22cm以上離して携行および使用してください。

2．満員電車の中など混雑した場所では、付近に心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器を装着している方がいる可能性がありますので、電話機の電源を切るようにしてください。
電波により心臓ペースメーカなどの作動に影響を与える場合があります。

3．医療機関の屋内では、次のことに注意してご使用ください。
- ・手術室、集中治療室（ICU）、冠状動脈疾患監視病室（CCU）には電話機を持ち込まない。
- ・病棟内では、電話機の電源を切る。オートパワーオン機能（P.171）やアラーム機能（P.162、164）を設定している場合は、あらかじめ設定を解除してから電源を切る。
- ・ロビーなどであっても付近に医用電気機器がある場合は、電話機の電源を切る。
- ・医療機関が個々に使用禁止、持ち込み禁止などの場所を定めている場合は、その医療機関の指示に従う。

4．医療機関の外で、植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器以外の医用電気機器を使用される場合（自宅療養など）は、電波による影響について個別に医用電気機器メーカなどにご確認ください。

ここに記載している内容は、「医用電気機器への電波の影響を防止するための携帯電話端末等の使用に関する指針（不要電波問題対策協議会「平成9年4月」）に準拠、ならびに「電波の医用機器等への影響に関する調査研究報告書」（平成13年3月「社団法人電波産業会」）の内容を参考にしたものです。

航空機内などの使用を禁止された場所では電話機の電源を切ってください

運航の安全に支障をきたすおそれがあります。
オートパワーオン機能（P.171）やアラーム機能（P.162、164）を設定している場合は、あらかじめ設定を解除してから電源を切ってください。

高精度な電子機器の近くでは電話機の電源を切ってください

電子機器に影響を与える場合があります。
影響を与えるおそれのある機器の例：心臓ペースメーカ・補聴器・その他の医療用電子機器・火災報知器・自動ドアなど。医療用電子機器をお使いの場合は機器メーカまたは販売者に電波による影響についてご確認ください。

通話・メール・撮影などするときは周囲の安全を確認してください

安全を確認せずに通話すると、転倒・交通事故の原因となります。

※以下のA1304T本体以外に、共通（本体・電池パック・充電用機器）についても記載がありますので、必ずお読みになり記載事項をお守りください。

⚠警告

禁止

自動車などを運転中に電話機を使用しないでください
また、電話機の通話以外の機能（メール・ゲーム・カメラなど）も使用しないでください
交通事故の原因となります。
運転中は電話機の電源を切るか、ドライブモード (P.54、56) にしてください。
運転をしながら電話機を使用することは、法律で禁止されています。
運転者が使用する場合は、駐車を禁止されていない安全な場所に止めてからご使用ください。

禁止

ハンドストラップやアンテナなどを持って振りまわさないでください
けがなどの事故や破損の原因となります。

※以下のA1304T本体以外に、共通（本体・電池パック・充電用機器）についても記載がありますので、必ずお読みになり記載事項をお守りください。

⚠注意

指示

通常はイヤホンマイク端子キャップ・コネクタキャップをはめた状態で使用してください
キャップをはめずに使用していると、ほこり・水などが入り故障の原因となります。

指示

電話機を閉じるときは、手や物をはさまないように閉じてください
けがやディスプレイ（液晶）などの破損の原因となります。

禁止

キャッシュカード・自動改札用キップ・フロッピーディスクなどの磁気を帯びたものを近づけないでください
磁気データが消去される場合があります。

禁止

車載電子機器に影響を与える場合は使用しないでください
自動車内で使用した場合、車種によりまれに車載電子機器に影響を与えるものがあります。
安全走行を損うおそれがありますので、そのような場合は使用しないでください。

※以下のA1304T本体以外に、共通（本体・電池パック・充電用機器）についても記載がありますので、必ずお読みになり記載事項をお守りください。

⚠注意

皮膚に異常を感じたときは、すぐに使用を中止し、皮膚科専門の医師へ相談してください
本製品には、以下に記載の材料の使用や表面処理を施しております。これにより、まれに、お客様の体質・体調によっては、かゆみ・かぶれ・湿疹などを生じる場合があります。

使用箇所	使用材料	表面処理
アンテナトップ（先端部）	ABS樹脂	クロムメッキ（下地ニッケル・銅）
ヒンジキャップ・サイドキー		
機能キー・アドレス帳キー		
ワープファンクションキー（除く中央部）	ABS樹脂	クロムメッキ（下地ニッケル・銅）
	PC樹脂	
アンテナ（除く先端部）	PC・ABS樹脂	
	黄銅	クロムメッキ（下地ニッケル）
	PA樹脂	
	エラストマー樹脂	
ワープファンクションキー（中央部）	PC樹脂	
ソフトキー（メールキー、EZキー、カメラキー）		
操作キー（除くワープファンクションキー部）		
ネジカバー（ディスプレイパネル上部）	ABS樹脂	アクリル系UV硬化塗装処理（下地塗装アルミ含有）※
ネジカバー（ディスプレイパネル下部）	ABS樹脂	アクリル系UV硬化塗装処理（下地塗装アルミ含有）※
外装ケース（操作キー側）	PC樹脂	アクリル系UV硬化塗装処理（下地塗装アルミ含有）※
外装ケース（カラフルウィンドウ側）	PPE樹脂	アクリル系UV硬化塗装処理（下地塗装アルミ含有）※
外装ケース（ディスプレイパネル側）	PPE樹脂	アクリル系UV硬化塗装処理（下地塗装アルミ含有）※
カラフルウィンドウパネル	アクリル樹脂	アクリル系UV硬化インキ
ディスプレイパネル		
ネジキャップ	ポリウレタン樹脂	
充電端子	銅合金	金メッキ（下地ニッケル）
コネクタキャップ・イヤホンマイク端子キャップ	ポリエステルエラストマー樹脂	
ネジ	鉄	ニッケルメッキ（下地銅）
アンテナ固定ネジ	黄銅	

※　フレッシュブルーのみ使用

人の混雑している場所では使用しないでください
アンテナが人にあたり、思わぬけがをする場合があります。

アンテナを折り曲げないでください
また、アンテナを伸ばした状態でau電話を振り回さないでください
傷害やアンテナの変形・破損の原因となります。

心臓の弱い方は、着信バイブレータ（振動）や着信音量の設定に気をつけてください
心臓に影響を与える可能性があります。

A1304T電池パックの取扱

A1304Tの電池パックはリチウムイオン電池です。
誤った扱いをすると、発熱・漏液・破裂のおそれがあり危険です。
※以下のA1304T 電池パック以外に、共通（本体・電池パック・充電用機器）についても記載がありますので、必ずお読みになり記載事項をお守りください。

⚠危険

分解・改造をしたり、直接ハンダ付けをしないでください
電池内部の液が飛び出し、目に入ったりして視力障害や、発熱・破裂・発火の原因となります。

端子を針金などの金属類で接続しないでください
電池パックが漏液・発熱・破裂・発火の原因となります。

電池パックを電話機本体や充電用機器に接続するときは、（＋）（－）を逆にして使用しないでください
また、うまく接続できないときは無理に接続して使用しないでください
発熱・破裂・発火の原因となります。

持ち運ぶ際や保管するときは、金属片（ネックレスやヘアピンなど）などと接続端子が触れないようにしてください
電池パックがショート状態となり、発熱・破裂・発火の原因となります。

釘をさしたり、ハンマーで叩いたり、踏み付けたりしないでください
発火や破損の原因となります。

電池から漏れた液が目に入った場合は、きれいな水で洗ったあと、直ちに医師に相談してください
また、皮膚や衣服についたり、口に入ったときは、すぐにきれいな水で洗い流してください
そのままにしておくと、目に障害を与えたり、皮膚や口がかぶれたりする原因になります

電池パックをぬらさないでください
電池パックに水やペットの尿などの液体が入ると、発熱・感電・故障の原因となります。

※以下のA1304T電池パック以外に、共通（本体・電池パック・充電用機器）についても記載がありますので、必ずお読みになり記載事項をお守りください。

⚠注意

不要になった電池パックは、一般のゴミと一緒に捨てないでください
端子にテープなどを貼り絶縁してから、最寄りのauショップまでお持ちください。
電池を分別廃棄している市町村の場合は、その条例に従って廃棄してください。

A1304T充電用機器の取扱

誤った扱いをすると、発熱・発火・感電のおそれがあり、危険です。
※以下のA1304T充電用機器以外に、共通（本体・電池パック・充電用機器）についても記載がありますので、必ずお読みになり記載事項をお守りください。

⚠危険

水ぬれ禁止

水やペットの尿など液体がかかる場所で使用しないでください
充電時に充電用機器がぬれると、発熱・破裂・発火・感電・回路のショートによる故障の原因となります。
万一、液体がかかってしまった場合には直ちに電源プラグを抜いてください。

水ぬれ禁止

周りに、コップや花びんなど液体の入った容器を置かないでください
充電時に液体がこぼれて、充電用機器がぬれると、発熱・破裂・発火の原因となります。

※以下のA1304T充電用機器以外に、共通（本体・電池パック・充電用機器）についても記載がありますので、必ずお読みになり記載事項をお守りください。

⚠警告

禁止

指定以外の電源電圧では使用しないでください
火災や感電などの原因となります。東芝ACアダプタ01はAC100Vを使用し、単相200Vでの充電あるいは海外旅行用変圧器を使用しての充電は行わないでください。また、東芝DCアダプタ01（別売）はDC12VまたはDC24Vのマイナスアース車でご使用ください。

指示

東芝ACアダプタ01・東芝DCアダプタ01（別売）の使用時は、しっかりと接続してください
差し込みが不完全だと、発熱・発火・感電の原因となります。
傷んだ東芝ACアダプタ01・ゆるんだコンセントは使用しないでください。

指示

電源プラグや東芝DCアダプタ01（別売）のプラグにほこりが付着しているときは、コンセントから抜き、ふき取ってください
そのまま放置すると、火災の原因となります。

指示

お手入れをするときは、電源プラグや東芝DCアダプタ01（別売）のプラグをコンセントまたはシガーライタソケットから抜いてください
抜かないでお手入れをすると、感電や回路のショートの原因となります。また、電源プラグや東芝DCアダプタ01（別売）のプラグに付いたほこりはふき取ってください。そのまま放置すると火災の原因になります。

禁止

コード類を引っ張ったり、無理に曲げたり、重い物を載せたり、傷つけたり、加工したり、加熱したり、熱器具に近づけたりしないでください
コードの破損により発熱し、やけどの原因となります。
また、傷んだコードは使用しないでください。感電・回路のショート・火災の原因となります。

指示

車載用機器などは、運転操作やエアーバッグなどの安全装置の妨げにならないように配線し、確実に取り付けてください
コード類が足や運転装置にからむと、事故の原因となります。
また、車載機器などの落下時で驚いて急ブレーキや急ハンドルの操作による事故の原因となります。
車載用機器の取扱説明書に従って設置してください。

禁止

卓上ホルダを車内で使用しないでください
落下・運転の妨げにより事故の原因となります。
卓上ホルダは室内で安定した場所での使用を前提としています。

指示

東芝DCアダプタ01（別売）のヒューズが切れたときは、指定（250V,1A）のヒューズと交換してください
指定以外のヒューズと交換すると、発熱し、やけどの原因となります。

禁止

雷が鳴り出したら電源プラグに触れないでください
感電の原因となります。

長時間使用しない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください
感電や火災、故障の原因となります。

風呂場など湿気の多い場所では、充電しないでください
感電の原因となります。

ぬれた電池パックを充電しないでください
発熱・破裂・発火・感電・回路のショートによる故障の原因となります。
万一、液体がかかってしまった場合には、直ちに電源プラグを抜いてください。

※以下のA1304T充電用機器以外に、共通（本体・電池パック・充電用機器）についても記載がありますので、必ずお読みになり記載事項をお守りください。誤った取扱をすると、発熱、発火、感電、故障、物的損害などのおそれがあり、危険です。

⚠注意

充電中は、布や布団をかぶせたり、包んだりしないでください
電話機が外れたり発熱・発火・やけどの原因となります。

ぬれた手で東芝ACアダプタ01を抜き差ししないでください
感電の原因となります。

電源プラグや東芝DCアダプタ01（別売）のプラグを抜くときは、プラグを持って抜いてください
コードを引っ張るとコードが損傷し、感電・発熱・発火の原因となります。

東芝DCアダプタ01（別売）は、自動車のエンジンを切った状態で使用しないでください
自動車のバッテリー消耗の原因となります。

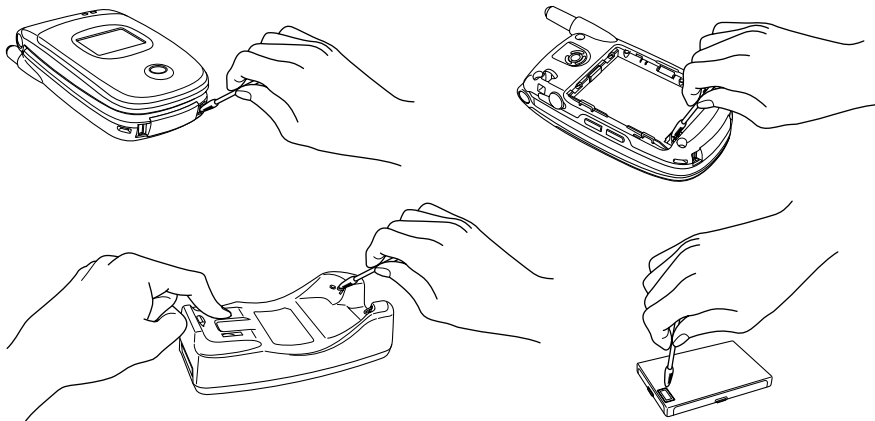
充電は安定した場所で行ってください
傾いた所やぐらついた台の上などに置くと、落下してけが・破損の原因となります。

所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電をやめてください
電池パックの漏液・発熱・破裂の原因となります。
最寄りの相談窓口まで修理をご依頼ください。

取扱上のお願い

性能を十分に発揮できるようにお守りいただきたい事項です。

A1304T共通（本体・電池パック・充電用機器）

・極端な高温・低温・多湿の条件で使用しないでください。
（周囲温度5℃～35℃、湿度35%～85%の範囲内でご使用ください。）
・ほこりや振動の多い場所では使用しないでください。
・電源端子、充電端子をときどき乾いた綿棒などで掃除してください。
汚れていると接触不良の原因となる場合があります。

・汚れた場合は柔らかい布でから拭きしてください。ベンジン・シンナー・アルコール・洗剤などを用いると外装や文字が変質するおそれがありますので使用しないでください。
・一般電話・テレビ・ラジオなどをお使いになっている近くで使用すると影響を与える場合がありますので、なるべく離れてご使用ください。
・通話中や充電中など、温かくなることがありますが異常ではありません。
・無理な力がかかるとディスプレイや内部の基板などが破損し故障の原因となりますので、ズボンやスカートのポケットに入れたまま座ったり、カバンの中で重いものの下になったりしないようにしてください。
外部に損傷がなくても保証の対象外となります。
・汗をかいた手で触ったり、汗をかいた衣服のポケットに入れないでください。汗が内部に浸透し、故障の原因となります。
・この電話機は国内でのご利用を前提としたものです。国外へ持ち出しての使用はできません。
This product is exclusively for use in Japan.

A1304T本体

・公共の場所でご使用いただく際には、周りの方の迷惑にならないようにご注意ください。
・以下の場合、記録したデータが破壊することがあります。記録したデータの破壊については、当社は一切の責任を負いませんのであらかじめご了承ください。
　＊誤った使いかたをしたとき
　＊静電気や電気的ノイズの影響を受けたとき
　＊動作中に電源を切ったとき
　＊電池の充電量がなくなった（放電しきった）とき
　＊故障したり、修理に出したとき
・アドレス帳やメモ帳、タスクリストに登録した内容は、事故や故障、修理、その他取扱によって変化・消失する場合があります。大切な内容は手帳などに控えておいてください。
・長時間同じ画像を表示させているとディスプレイやカラフルウィンドウに残像が発生する可能性があります。A1304Tでは、残像発生防止と消費電力節約のため、約30秒間着信やキー操作などがない場合はパーシャルに移行します（P.148、150）。
・非常に精密度が高い技術で作られていますが、ディスプレイやカラフルウィンドウの中には常時明るく見える画素や暗く見える画素もありますのでご了承ください。
・電池パックを外す時は電話機の電源をOFFにしてください。
電源をOFFせずに電池パックを外すと、液晶表示に残像が残る場合がありますが、故障ではありません。
・電話機のアンテナに触れますと無線感度が弱まります。ご使用の際は、アンテナに触れないようにご注意ください。
・ハンドストラップなどをはさんだまま、本体を折りたたまないでください。故障や破損の原因となります。

電池パック

・長期間ご使用にならない場合には、A1304T本体から外して高温多湿を避けて保管してください。
・夏期、閉めきった車内に放置するなど極端な高温や低温環境では、電池の容量が低下し、利用できる時間が短くなります。また、電池寿命も短くなります。できるだけ常温の範囲でご利用ください。
・電池パックには寿命があります。充電しても機能が回復しない場合は寿命ですので、指定の新しい電池パックをご購入ください。なお、寿命は使用状態などによって異なります。
・初めてお使いのときや、長時間ご使用にならなかったときは、ご使用前に充電してください。
・電池パックを取り外す際は、必ず凸部の位置に指を当てて持ち上げるようにしてください。凸部以外の方向から持ち上げようとすると、コネクタを破損するおそれがあります。
・普通のゴミと一緒に捨てないでください。環境保護のため、寿命がきた電池パックはお近くのauショップにお持ちください。

充電用機器

・ご使用にならないときは、電源プラグや東芝DCアダプタ01（別売）のプラグをコンセントまたはシガーライタソケットから外してください。

カメラについて

・カメラ機能をご使用の際は、一般的なモラルをお守りのうえご使用ください。
・大切な撮影（結婚式など）をされる場合は、必ず試し撮りをし、画像を再生して正しく撮影されていることをご確認ください。
・他人の容貌などをみだりに撮影、公表することは、その人の肖像権などの侵害となるおそれがありますので、ご注意ください。
・カメラを使用して撮影した画像は、個人として楽しむ場合などを除き、著作権者（撮影者）などの許諾を得ることなく使用したり、転送することはできません。なお、実演、興行および展示物などには、個人として楽しむための撮影自体が制限されている場合がありますので、ご注意ください。
・カメラのレンズに太陽の光が進入する状態で放置しないでください。レンズの集光作用により、故障の原因となります。
・au電話の故障、修理、その他取扱によって、撮影した画像データ（以下「データ」といいます。）が変化または消失することがあり、この場合、当社は変化または消失したデータの修復や、データの変化または消失によって生じた損害、逸失利益についての一切の責任を負いません。

著作権などについて

・音楽、映像、コンピュータ、プログラム、データベースなどは著作権法により、その著作物および著作権者の権利が保護されています。こうした著作物を複製することは、個人的にまたは家庭内で使用する目的でのみ行うことができます。上記の目的を超えて、権利者の了解なくこれを複製（データ形式の変換を含む）、改変、複製物の譲渡、ネットワーク上での配信などを行うと、「著作権侵害」「著作者人格権侵害」として損害賠償の請求や刑事処罰を受けることがあります。A1304T本体を使用して複製などをなされる場合には、著作権法などを遵守のうえ、適切なご使用を心がけていただきますよう、お願い致します。
また、A1304T本体にはカメラ機能が搭載されていますが、本カメラ機能を使用して記録したものにつきましても、上記と同様の適切なご使用を心がけていただきますよう、お願い致します。
・記載されている会社名および商品名は、各社の商標または登録商標です。
＊Microsoft®、Windows®は米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
＊Microsoft® Windows®の正式名称はMicrosoft® Windows® Operating Systemです。
＊BREW™およびBREW™に関連する商標は、Qualcomm社の商標または登録商標です。
＊その他の社名および商品名は、それぞれ各社の商標または登録商標です。

目次

はじめに
au電話をご利用いただくにあたって
3 本書の使いかた
5 安全上のご注意
14 取扱上のお願い
17 目次
24 A1304Tでできること

ご利用いただく前に

28 各部の名称と機能

30 表示の見かた
30 ・ディスプレイの見かた
31 ・カラフルウィンドウの見かた
32 ・カラフルウィンドウの表示例

33 キー操作について
33 ・キー操作の基本
34 ・主なキー操作

37 機能の呼び出しかた
37 ・M機能の使いかた
38 ・各キーの機能を呼び出す
40 ・サブメニューの使いかた
40 ・機能ガイドについて
40 ・サイドキーの使いかた

41 ロックNo.について

42 電話をかけるまでの準備
42 ・電池パックを充電する
42 ・アンテナを伸ばす
43 ・電源を入れる
43 ・ディスプレイを確認する
43 ・初期設定をする

45 こんな表示が出たときは

電話機能

47 電話をかける
47 ・一般電話／携帯電話／自動車電話／PHSに電話をかける
47 ・au電話から海外にかける（au国際電話サービス）
47 ・海外からau 電話にかける

48 かけた相手にかけ直す

49 電話を受ける

50 かかってきた電話に出たくないとき

51 すぐに電話に出られないとき

51 かかってきた相手にかけ直す

53 相手の声の大きさを調節する
53 ・通話中に受話音量を調節する
53 ・音量自動調節を設定する

53 自分の電話番号・Eメールアドレスを確認する
53 ・プロフィールを表示する
53 ・プロフィールを編集する

54 マナーモードを設定する
54 ・マナーモードの種類
54 ・マナーモードを設定する
54 ・マナーモードを解除する
55 ・マナーモードの設定内容を変更する

電話機能

56 **伝言メモを設定する**
56 ・応答メッセージの種類
56 ・伝言メモを設定する
56 ・伝言メモを解除する
56 ・伝言メモ設定中に電話がかかってくると
56 ・伝言メモを再生する
57 ・伝言メモを削除する
57 ・伝言メモの応答時間を設定する

58 **通話時間／通話料金を確認する**
58 ・前回の通話時間／通話料金を確認する
58 ・累積通話時間／累積通話料金を確認する
58 ・通話時間表示を設定する
58 ・通話料金表示を設定する
58 ・通話料金レートを設定する
58 ・通話時間をリセットする
58 ・通話料金をリセットする

59 **イヤホンマイクを利用する**
59 ・イヤホンマイクで電話をかける／受ける
60 ・イヤホンマイクで自動的に電話を受ける

61 **よくかける市外局番を登録する**

61 **着信時にダイヤルキーなどで応答する**

アドレス帳

62 **アドレス帳に登録する**

64 **グループを登録する**

65 **アドレス帳から電話をかける**
65 ・アドレス帳を呼び出す
65 ・条件を設定して検索する
66 ・2桁の番号で電話をかける

67 **アドレス帳を編集する**
67 ・アドレス帳の登録内容を編集する
67 ・アドレス帳を削除する

メール

68 **Eメールについて**

69 **Eメールを作成／送信する**
69 ・新規にEメールを作成／送信する
69 ・データを添付する
70 ・クイックフォトメールを作成する
70 ・送信ボックスのEメールを確認する

72 **Eメールを受信する**
72 ・受信したEメールを読む
73 ・添付データを再生する
73 ・クイックフォトメールを受信したときは
73 ・受信Eメールを表示中にできること
74 ・新着Eメールを問い合わせる
74 ・受信したEメールに返信する
74 ・受信したEメールを転送する
74 ・受信Eメールをフォルダに振分ける
75 ・受信Eメールを拒否リストに登録する

77 **受信Eメール／送信Eメールを操作する**
77 ・Eメールを保護する
77 ・Eメールを削除する
78 ・Eメールを検索する
78 ・一覧表示を変更する
78 ・一覧表示を並べ替える

79 **Eメールの設定をする**
79 ・受信・表示設定
80 ・送信・作成設定
80 ・その他の設定
81 ・設定内容を確認する
81 ・オンリーメールの設定をする

84 Cメールについて

86 Cメールを作成／送信する
86 ・新規にCメールを作成／送信する
87 ・送信ボックスのCメールを確認する

89 Cメールを受信する
90 ・受信ボックスのCメールを確認する
91 ・受信Cメールを表示中にできること
91 ・受信したCメールに返信する
91 ・受信したCメールを転送する

93 特定の相手とメールで会話する
93 ・おしゃべりモードでメールをやりとりする
94 ・おしゃべり履歴を確認する

96 受信Cメール／送信Cメールを操作する
96 ・Cメールを保護する
96 ・Cメールを削除する

97 Cメールの設定をする
97 ・Cメールの機能を設定する
97 ・受信フィルターを設定する

カメラ

99 カメラについて
99 ・撮影時の操作について
99 ・撮影中の表示について

100 静止画（フォト）を撮影する
100 ・静止画（フォト）を撮影する
101 ・撮影した静止画（フォト）を見る
101 ・撮影した静止画（フォト）をメールで送信する
101 ・本体を閉じた状態で撮影する
102 ・撮影時の設定をする

104 動画（ムービー）を録画する
104 ・動画（ムービー）を録画する
105 ・録画した動画（ムービー）を見る
105 ・録画した動画（ムービー）をメールで送信する
105 ・本体を閉じた状態で録画する
106 ・録画時の設定をする

EZweb

107 EZwebについて

109 基本的な操作

112 トップメニュー
112 ・トップメニューを表示する
113 ・データをダウンロードする
113 ・カンタンアクセスを利用してアクセスする
113 ・キーワードを入力してサイトを検索する
114 ・料金の確認やプラン変更の申込みなどをする

115 EZメニュー
116 ・お気に入りリストを利用する
116 ・URLを入力してアクセスする
116 ・前回表示した画面を表示する
116 ・データフォルダを表示する
116 ・画面メモリストを表示する
117 ・ブラウザ履歴を削除する
117 ・EZwebの設定をする

120 ブラウザメニュー
121 ・お気に入りへ登録する
121 ・データフォルダに保存する
121 ・情報を保存する
121 ・ページを更新する
121 ・お気に入りリストを利用する
121 ・画面メモリストを利用する
121 ・URLを入力してアクセスする

BREW™

123 BREW™について

124 BREW™アプリを利用する
124 ・BREW™アプリカタログについて
124 ・BREW™アプリをダウンロードする
125 ・BREW™アプリを起動する
126 ・BREW™アプリを終了する
126 ・BREW™アプリ起動中にできること
127 ・BREW™の設定をする

データフォルダ

129 データフォルダについて

131 データを表示／再生する

132 データを登録する

133 データを編集する
133 ・タイトルを編集する
133 ・データの詳細情報を確認する
133 ・データを削除する
133 ・データを並べ替える
133 ・データをEメールに添付する

135 画像を編集する
135 ・フレームを設定する
135 ・スタンプを合成する
135 ・文字を合成する
136 ・画像を切り取る
136 ・画像を回転する
136 ・画像を変換する

138 動画（ムービー）を編集する
138 ・テロップを設定する
138 ・アフレコを利用する

139 ユーザフォルダを利用する
139 ・フォルダ名を編集する
139 ・データをユーザフォルダに移動する
139 ・データを元のフォルダに戻す

140 データフォルダの設定をする
140 ・データフォルダの空き容量を確認する
140 ・データを繰り返し再生する
141 ・バイブレータの動作を設定する

141 外部機器とデータのやりとりをする

音／バイブ設定

142 着信音／バイブレータを設定する
142 ・着信音量を調節する
142 ・着信音パターンを設定する
142 ・バイブレータで着信をお知らせする
142 ・不在着信やメール受信を振動でお知らせする
142 ・着信鳴動時間を設定する

144 効果音を設定する
144 ・キー操作音の音量を調節する
144 ・電源を入れたときの音を設定する

144 通話品質アラームを設定する

145 相手の声の大きさを調節する

画面／照明設定

146 画面を設定する
146 ・待受画面を設定する
146 ・スクリーンセーバを設定する
146 ・発着信画面／メール送受信画面を設定する
146 ・ウェイクアップ画面／EZ接続画面を設定する

147 照明を設定する
147 ・照明を設定する
148 ・車載照明を設定する

148 節電を設定する

149 カラフルウィンドウを設定する
149 ・時計表示を設定する
149 ・表示の向きを設定する
149 ・照明の点灯時間を設定する
149 ・着信表示を設定する
149 ・コントラストを調整する
150 ・節電を設定する
150 ・からくり時計を設定する

151 操作中の画面を設定する

151 アクセスサインを設定する

セキュリティ設定

152 ロックNo.を変更する

152 オートロックをかける

153 各種制限を設定する

154 特定の着信を拒否する
154 ・着信拒否を設定する
154 ・指定番号を登録する

155 各機能の設定やメモリをお買い上げ時の状態に戻す

161 シークレットモードを設定する

161 非通知着信に対する応答方法を設定する

時計／スケジュール機能

162 日付・時計を設定する

162 指定した日時にお知らせする
162 ・アラームを設定する
163 ・指定日時になると

164 スケジュール機能を利用する
164 ・スケジュールを登録する
164 ・指定日時になると
165 ・スケジュールを確認する
165 ・カレンダーの表示を変更する

168 タスクリストを利用する
168 ・タスクリストを登録する
168 ・タスクリストを確認する
168 ・完了設定をする
169 ・一覧表示を切り替える

170 PIMデータについて
170 ・PIMデータをデータフォルダに登録する
170 ・データフォルダからPIMデータを取り込む

171 指定した時刻に電源を入れる／切る
171 ・オートパワーオンを設定する
171 ・オートパワーオフを設定する

便利な機能

172 通話中に相手の声を録音する
172 ・音声メモを録音する
172 ・音声メモを再生する
172 ・音声メモを削除する

173 待受中に自分の声を録音する
173 ・音声を録音する
173 ・録音した音声を再生する
173 ・録音した音声をデータフォルダに登録する
173 ・録音した音声をEメールに添付する
174 ・録音した音声を削除する

便利な機能

174 **通話中に電話番号をメモする**
174 ・通話中にメモする
174 ・ダイヤルメモを呼び出す

175 **プッシュ信号を送る**
175 ・プッシュ信号を１つずつ送る
175 ・プッシュ信号をアドレス帳に登録する
175 ・プッシュ信号を一括して送る

176 **相手の声をスピーカで聞く**

176 **かかってきた電話に声を変えて出る**
176 ・テクノボイスを起動する
176 ・テクノボイスの種類を選択する

177 **よく使う機能やアドレス帳の内容を簡単に呼び出す**
177 ・ランチャーメニューを呼び出す
177 ・ランチャーメニューを変更する
177 ・ランチャーメニューのアイコンを変更する

179 **電卓機能を利用する**
179 ・電卓で計算する
179 ・割カン機能を利用する
179 ・ゴチ割機能を利用する

180 **スマートモードを利用する**

182 **状況に応じた着信音・画面を一括で設定する**
183 ・状況に応じた設定に切り替える
183 ・My設定をキャンセルする
183 ・タイトル／設定値を変更する
184 ・My設定を初期値に戻す

185 **英語表示に切り替える**

185 **操作方法を確認する**

186 **サイドキーの誤操作を防止する**
186 ・サイドキー操作無効を設定する
186 ・サイドキー操作無効を解除する

187 **外部機器とデータのやりとりをする**
188 ・データの送受信をする
188 ・PIMデータの送受信をする
189 ・デジタルカメラの画像を受信する
189 ・Bluetoothの設定をする

文字入力

191 **文字を入力する**
192 ・入力モードを切り替える
192 ・文字の入力方法
195 ・漢字を入力する
195 ・入力予測を利用する
195 ・英字・数字・カタカナに変換する

197 **サブメニューを活用して文字を入力する**
197 ・呼出メニューを活用する
197 ・記号／絵文字を入力する
197 ・顔文字／定型文を入力する
198 ・コピー／カット／etcを活用する
198 ・文字の貼り付けをする
198 ・直前に行った操作を元に戻す
198 ・文字入力をキャンセルする
198 ・文字入力に関する設定をする
199 ・署名／冒頭文を入力する

199 **文字入力補助機能を利用する**
199 ・定型文を登録する
199 ・顔文字を登録する
200 ・単語を登録する
200 ・メモ帳に登録する
200 ・入力予測設定
200 ・かな入力方式
200 ・ダウンロード辞書を設定する
201 ・学習機能リセット

202 **文字のサイズを設定する**
202 ・通常文字／Eメール／Cメール／EZwebの文字サイズを設定する
202 ・でか文字を設定する

auのネットワークサービス

203 auのネットワークサービスについて

204 お留守番サービス
204 ・お留守番サービス総合案内（141）
204 ・お留守番サービスを開始する
205 ・お留守番サービスを停止する
205 ・サービス中に電話がかかってくると
206 ・伝言を聞く
206 ・応答メッセージを録音／確認／変更する
207 ・不在通知を設定する
207 ・不在通知を解除する
207 ・お留守番サービスを遠隔操作する
207 ・ボイスメール
208 ・外国語ガイダンス
209 ・ご利用料金について

210 着信転送サービス（標準サービス）
210 ・転送先の電話番号を登録する
210 ・応答できない電話を転送する
211 ・通話中にかかってきた電話を転送する
211 ・かかってくる電話を全て転送する
211 ・手動で転送する
211 ・海外の電話に転送する
212 ・着信転送サービスを停止する
212 ・着信転送サービスを遠隔操作する

213 割込通話サービス
213 ・通話中に電話がかかってきたら
213 ・割込通話を受けないようにする
213 ・割込通話サービスを開始／停止する

214 三者通話サービス

215 発信番号表示サービス（標準サービス）
215 ・発信番号通知

216 番号通知リクエストサービス（標準サービス）

216 迷惑電話撃退サービス

217 通話明細分計サービス

218 データ通信サービス
218 ・PacketOne
221 ・回線交換通信サービス

付録

224 周辺機器のご紹介

225 充電用機器の取扱方法
225 ・電池パックについて
227 ・卓上ホルダについて
229 ・東芝ACアダプタ01について
231 ・東芝DCアダプタ01（別売）について

233 故障とお考えになる前に

234 アフターサービスについて
234 ・修理を依頼されるときは
234 ・補修用性能部品について
234 ・保証書について
234 ・アフターサービスについて

235 M機能一覧

237 お買い上げ時に登録されている画像

239 着信音一覧

240 記号／定型文一覧

242 サービス・機能制限一覧

243 仕様一覧

247 索引

A1304Tでできること

簡単に電話をかけたい

⇒市外局番メモリ（P.61）
よくかける地域の市外局番を登録しておくと、簡単に電話をかけることができます。

⇒アドレス帳（P.62）
アドレス帳に登録しておくと、簡単に電話をかけたりメールを送信することができます（500件まで）。電話番号、Eメールアドレスの他、住所やメモなども登録できます。

⇒スピードダイヤル（P.66）
アドレス帳のNo.000～099番に登録しておくと、1桁または2桁の番号をダイヤルするだけで電話をかけることができます。

不在着信や新着メールをすぐに確認したい

⇒カラフルウィンドウ（P.31）
本体を閉じたままでも、不在着信や新着メールを確認できます。

⇒カチャブル（P.142）
本体を少し開くだけで、不在着信や新着メールを振動でお知らせします。
ポケットやカバンの中に入れたままでも確認できます。

⇒アクセスサイン（P.151）
不在着信や新着メールがあったときに点滅してお知らせします。

スムーズに文字を入力したい

⇒入力予測（P.195）
入力した文字から予測される変換候補を利用して、簡単に変換を行うことができます。

⇒単語登録（P.200）
特殊な読みかたをする漢字やよく使う略語などを登録しておくと、簡単に呼び出すことができます（最大100語）。

⇒ダウンロード辞書（P.200）
目的別に編集された辞書を「TOSHIBA User Club Site」（P.118）よりダウンロードして使用することができます。

好みに合わせて画面や音を設定したい

⇒着信音パターン（P.142）
着信音をお好みに合わせて設定することができます。

⇒画面設定（P.146）
待受画面やメールの送受信画面などにお好みの画像を表示させることができます。

⇒背景パターン（P.151）
操作中の画面の背景色を、お好みの色に設定することができます。

相手ごとに着信音や着信画像を設定したい

⇒アドレス帳（P.62）
着信音や着信画像をアドレス帳ごとに設定できます。

⇒グループ登録（P.64）
着信音やオープン通話をグループ単位で設定できます。

使用状況や目的に合わせて簡単に設定を切り替えたい

⇒マナーモード（P.54）
周囲の迷惑にならないように簡単に設定することができます。

⇒My設定（P.182）
使用状況や目的に合わせて、壁紙や着信音などを一括して設定することができます（4件まで）。時間を指定して自動的に設定を切り替えることもできます。

よく使う機能を簡単に呼び出したい

⇒ランチャーメニュー（P.177）
よく使う機能やアドレス帳の内容を12件まで登録できます。登録した機能は、(●)を押してアイコンを選ぶだけで簡単に呼び出すことができます。

迷惑電話や迷惑メールには

⇒メールフィルター（P.80）
特定のメールのみを受信したり、拒否するように設定できます。

⇒受信フィルター（P.97）
指定した電話番号からのCメールや電話番号非通知のCメールおよびEメールお知らせを受信した時点で自動的に削除することができます。

⇒着信拒否設定（P.154）
指定した番号や非通知などの着信を拒否するように設定することができます。

⇒着信制限設定（P.161）
非通知などの着信に対して、着信音を変えたり、伝言メモで応答するように設定することができます。

⇒テクノボイス（P.176）
かかってきた電話に出るときに、相手に対して声を変えて応答することができます。

スケジュールを管理したい

⇒スケジュール（P.164）
日時の決まった予定を登録して、管理することができます。予定にアラームを設定することもできます。

⇒タスクリスト（P.168）
期限の決まった予定を登録して、管理することができます。

⇒PIMデータ（P.170）
アドレス帳やスケジュールやタスクリストに登録した内容を、データフォルダに保存したり、パソコンなどの外部機器に転送して活用することができます。

アラームを活用したい

⇒時刻アラーム設定（P.162）
指定した時刻にアラームとイラストでお知らせします（10件まで）。目覚ましなどに便利です。スヌーズ機能を利用して、5分おきにアラームが起動するように設定することもできます。

カメラを使いこなす

⇒オンリーメール（P.101、105）
あらかじめ相手先を登録しておくと（1件）、本体を閉じたままで、撮影した静止画（フォト）や動画（ムービー）をＥメールで送信することができます。

⇒撮影サイズ変更（P.103）
携帯電話で壁紙などに利用するのに便利な標準モード、パソコンなどの外部機器で表示、編集するのに便利なＰＣモードの2種類のサイズで撮影できます。

⇒画像編集（P.135）
撮影した画像を編集して、待受画面や発着信画面など、使いかたに合わせたサイズに変更できます。

⇒ムービー編集（P.138）
撮影した動画（ムービー）にテロップを付けたり、アフレコを行うことができます。

メールを使いこなす

⇒アドレス帳からメールを作成する（P.65）
アドレス帳からメール作成画面を呼び出して、簡単にメールを送ることができます。
⇒受信Eメールの振分け登録（P.79）
受信したEメールを、あらかじめ設定した条件（Eメールアドレス、ドメイン名）ごとに、フォルダに振分けることができます。
⇒送信グループ（P.80）
送信グループを設定しておくと、1回の操作で同じEメールを複数の相手先に送ることができます（最大10グループ）。
⇒おしゃべりモード（P.93）
「おしゃべりモード」対応のau電話と2者間で、おしゃべりをしているように連続的なメールのやりとりをすることができます。

EZwebを使いこなす

⇒お気に入りリスト（P.116）
お気に入りのサイトを登録しておくと、簡単にそのサイトへアクセスすることができます。
⇒URLダイレクト入力（P.116）
情報サイトのURLを入力して、サイトにアクセスすることができます。
⇒画面メモへ保存（P.121）
情報サイトのページを画像データとして保存することができます。

よく使う機能

電話をかけるとき

- **発信履歴を呼び出す**（P.48）・・・○•
- **着信履歴を呼び出す**（P.51）・・・•○
- **アドレス帳を呼び出す**（P.65）・・・«

電話を受けるとき

- **マナーモードを設定する**（P.54）・・・»（機能/マナー）**（1秒以上長押し）**
- **着信音量を調節する**（P.142）・・・»（機能/マナー） 2 1
- **着信音パターンを設定する**（P.142）・・・»（機能/マナー） 2 2
- **バイブレータを設定する**（P.142）・・・»（機能/マナー） 2 3

電話に出られない

- **応答を保留にする**（P.51）・・・**着信中**（電源）
- **伝言メモを設定する**（P.56）・・・（メモ/クリア）**（1秒以上長押し）**
- **お留守番サービスを利用する（オプションサービス）**（P.204）
- **着信転送サービスを利用する**（P.210）

電話に出たくない

●着信を拒否する（P.50）・・・着信中 » 機能/マナー 電源

●着信拒否を設定する（P.154）・・・ » 機能/マナー 4 た GHI 5 な JKL

通話中

●受話音量を調節する（P.53）・・・通話中

●割込通話サービスを利用する（オプションサービス）（P.213）

●三者通話サービスを利用する（オプションサービス）（P.214）

メールを送る

●Eメールを利用する（P.68）・・・

●Cメールを利用する（P.84）・・・ （1秒以上長押し）

カメラを使う

●静止画（フォト）を撮影する（P.100）・・・ （1秒以上長押し）

●動画（ムービー）を録画する（P.104）・・・

その他

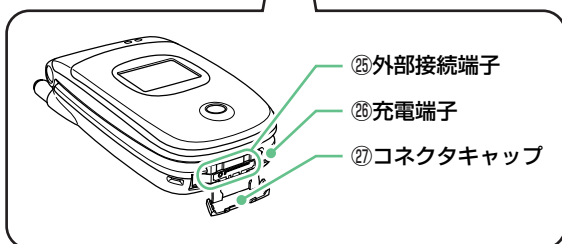
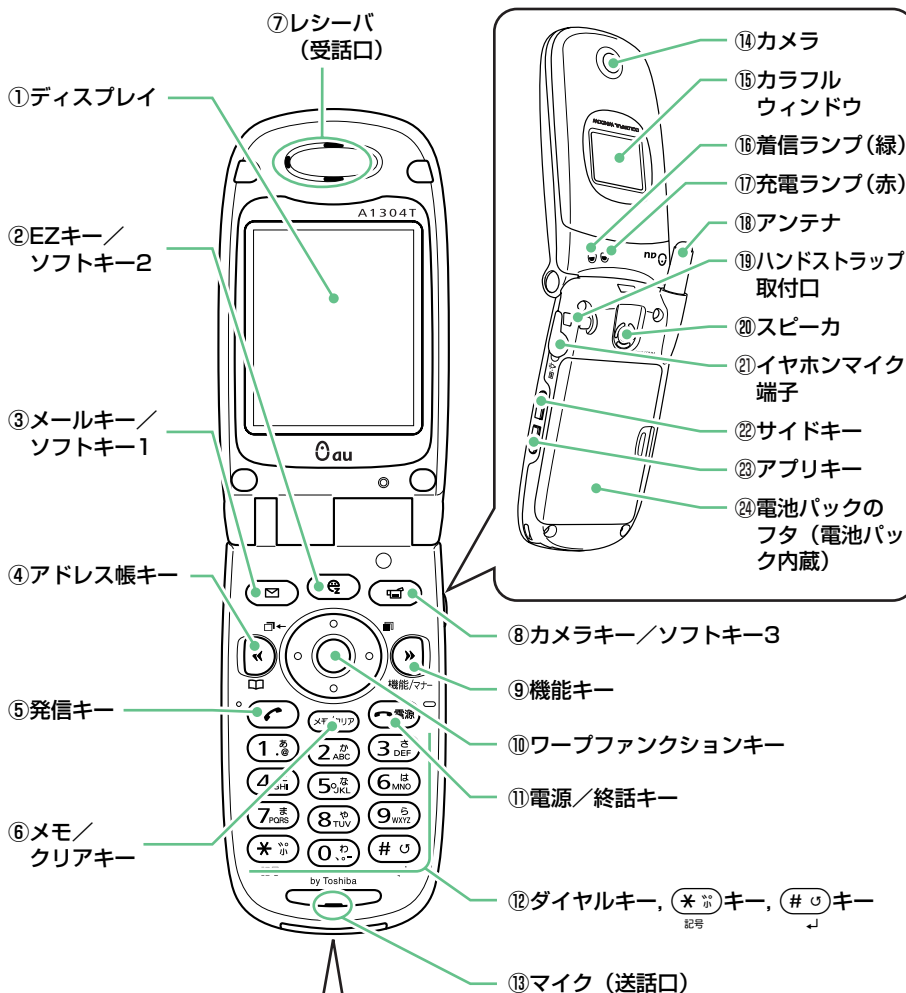
●キー操作音を調節する（P.144）・・・ » 機能/マナー 2 か ABC 4 た GHI

●画面を設定する（P.146）・・・ » 機能/マナー 3 さ DEF 1 あ .@

●照明を設定する（P.147）・・・ » 機能/マナー 3 さ DEF 2 か ABC

●サイドキー操作無効を設定する（P.186）・・・ ● （1秒以上長押し）

各部の名称と機能

⑦レシーバ（受話口）
①ディスプレイ
②EZキー／ソフトキー2
③メールキー／ソフトキー1
④アドレス帳キー
⑤発信キー
⑥メモ／クリアキー
⑧カメラキー／ソフトキー3
⑨機能キー
⑩ワープファンクションキー
⑪電源／終話キー
⑫ダイヤルキー，（＊記号）キー，（#）キー
⑬マイク（送話口）
⑭カメラ
⑮カラフルウィンドウ
⑯着信ランプ（緑）
⑰充電ランプ（赤）
⑱アンテナ
⑲ハンドストラップ取付口
⑳スピーカ
㉑イヤホンマイク端子
㉒サイドキー
㉓アプリキー
㉔電池パックのフタ（電池パック内蔵）
㉕外部接続端子
㉖充電端子
㉗コネクタキャップ
A1304T
au
by Toshiba

①ディスプレイ
ご利用のガイドとなる表示部です。A1304Tの状態やダイヤルした電話番号を表示します。

②EZキー／ソフトキー2
EZメニューの呼び出しに使います。ソフトキー2として使います。

③メールキー／ソフトキー1
Eメールメニュー、Cメールメニュー（1秒以上長押し時）の呼び出しに使います。ソフトキー1として使います。

④アドレス帳キー
アドレス帳の呼び出し、新規登録（1秒以上長押し時）に使います。

⑤発信キー
電話の発着信、メール送信に使います。

⑥メモ／クリアキー
メモメニューの呼び出し、伝言メモ設定の呼び出し（1秒以上長押し時）に使います。また、文字の消去や画面キャンセルなどにも使います。

⑦レシーバ（受話口）
通話中の相手の声が聞こえます。

⑧カメラキー／ソフトキー3
ムービーの起動、カメラの起動（1秒以上長押し時）に使います。ソフトキー3として使います。

⑨機能キー
M機能の呼び出し、マナーモードの設定／解除（1秒以上長押し時）に使います。

⑩ワープファンクションキー
カーソルを上下左右に移動するときなどに使います。また、中央を押して各機能での決定、選択に使います。

⑪電源／終話キー
本体電源のON／OFFに使います。通話／通信を終了するときに使います。また、各設定を中止するときなどに使います。

⑫ダイヤルキー, (＊ 記号)キー, (# ↵)キー
電話番号／数字／文字などを入力するときに使います。

⑬マイク（送話口）
通話中の相手にこちらの声を伝えます。
通話中、マイクを指などでふさがないようにご注意ください。相手にこちらの声が聞こえにくくなります。

⑭カメラ
フォトやムービーの撮影に使います。

⑮カラフルウィンドウ
本体を閉じているときに、時計やA1304Tの状態を表示します。

⑯着信ランプ（緑）
電話がかかってきたり、E／Cメールが着信すると点滅します。M37「アクセスサイン」（P.151）が「ON」に設定されている場合には、不在着信や新着E／Cメールがあると点滅します。

⑰充電ランプ（赤）
充電中は点灯し、充電が終了すると消灯します。

⑱アンテナ
通話／通信するときは十分に引き出した状態でお使いください。

⑲ハンドストラップ取付口
ハンドストラップを取り付けます。

⑳スピーカ
着信音やスピーカ受話時の相手の声が聞こえます。

㉑イヤホンマイク端子
スイッチ付イヤホンマイク（別売）との接続に使います。

㉒サイドキー
カラフルウィンドウでの不在着信や新着E／Cメールの確認、カメラの起動などに使います。

㉓アプリキー
BREW™メニューの呼び出し、指定したBREW™アプリの起動（1秒以上長押し時）に使います。

㉔電池パックのフタ（電池パック内蔵）
電池パックを交換するときに外します。

㉕外部接続端子
東芝ACアダプタ01、USBケーブル、PacketOneカードなどの接続に使用します。

㉖充電端子
卓上ホルダを使用して充電するときに使用します。

㉗コネクタキャップ
外部接続端子を使用しないときは、ゴミが入らないようにコネクタキャップをはめてください。
通常では外れない構造になっていますが、強く引っ張ると伸びたり外れたりする場合がありますのでご注意ください。もし外れてしまった場合は、強めに押し込んでください。

表示の見かた

ディスプレイの見かた

ディスプレイ

ご利用のときガイドとなる表示部です。ダイヤルした電話番号などを表示します。

ディスプレイ上部のアイコン表示

電波状態や電池の残量、通話や通信の状態、新着メールや不在着信などをお知らせします。

①（オートロック表示）

オートロック設定中（P.152）

②（電波状態表示）

：強　：中　：弱　：微弱
圏外：圏外（サービスエリア外か電波極弱）

③（電池レベル表示）

：十分　：少ない　：充電が必要
：残量なし　：充電中

④（シークレット表示）

シークレットモード設定中（P.161）

⑤（通話状態／BREW™表示）

：通話中
：パケット通信中（P.221）
：スピーカ動作中（P.176）
：BREW™起動中（P.125）
（BREW™通信中はアイコンが点滅します）

⑥（不在着信表示）

不在着信あり（P.49）

⑦（テクノボイス表示）

テクノボイス動作中（P.176）

⑧（メール表示）

：Eメール未読（P.72）
：Cメール未読（P.89）
：E／Cメール未読
：（サーバ側）Eメール未読
：（サーバ側）E／Cメール未読

⑨◇（スクロール表示）

◇：上下左右スクロール可能
：上下のみスクロール可能

ディスプレイ下部のアイコン表示

マナーモード、伝言メモ、アラームの設定状況などをお知らせします。

⑩（着信マナー表示）

：マナーモード設定中（P.54）
：バイブレータ設定中（P.142）

⑪（マナーモード状態／着信音量表示）

：サイレントモード設定中（P.54）
：バッグインモード設定中（P.54）
：ドライブモード設定中（P.54）
ORG：オリジナルモード設定中（P.54）
：サイレント設定中（P.142）

⑫（アラーム表示）

：アラーム設定中（P.162）
：アラームのスヌーズ動作中（P.162）
：スケジュールのアラーム設定中（P.164）

⑬（伝言メモ表示）

：伝言メモ（伝言モード）設定中（P.56）
：伝言メモ（ドライブモード）設定中（P.56）
：伝言メモ（伝言モード）がフルに録音済み
：伝言メモ（ドライブモード）がフルに録音済み

⑭（My設定表示）

My１設定中（My1～4設定可）（P.182）

⑮（サイドキー表示）

サイドキー操作無効中（P.186）

⑯（BREW™一時停止表示）

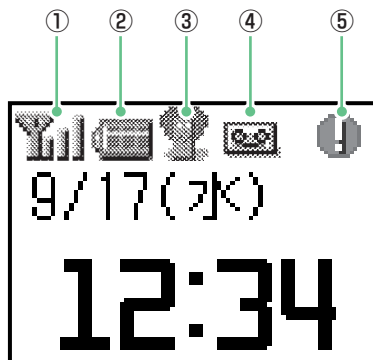
BREW™Suspend（一時停止中）（P.126）

⑰（からくり時計表示）

からくり時計設定中（P.150）

カラフルウィンドウの見かた

カラフルウィンドウ

本体を閉じたままでも、時刻や不在着信などの情報を知ることができます。

①（電波状態表示）

：強　：中　：弱　：微弱
：圏外（サービスエリア外か電波極弱）

②（電池レベル表示）

：十分　：少ない　：充電が必要
：残量なし　：充電中

③（マナーモード表示）

マナーモード設定中（P.54）

④（伝言メモ表示）

：伝言メモ（伝言モード）設定中（P.56）
：伝言メモ（ドライブモード）設定中（P.56）
：伝言メモ（伝言モード）がフルに録音済み
：伝言メモ（ドライブモード）がフルに録音済み

⑤（お知らせ表示）

：お知らせ表示（P.32）
（新着メール、不在着信があるときに表示）
：サーバに未読のＥメールあり
：サーバに未読のＥメール／Ｃメールあり

カラフルウィンドウの表示例

電源を入れた状態で本体を閉じると、カラフルウィンドウは次のように表示されます。

待受状態のとき

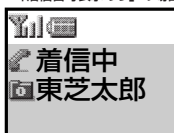
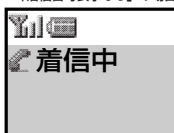
日付、時計が表示されます。時計表示はカラフルウィンドウ設定（P.149）で変更できます。
パーシャル（P.150）が設定されているときは、無操作の状態で指定時間が経過すると、パーシャル表示（節電画面）に切り替わります。

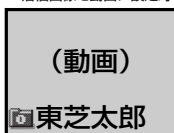
・時計表示

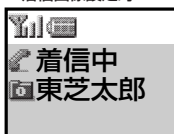
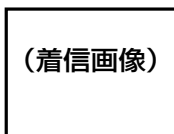
・パーシャル表示

電話がかかってきたとき

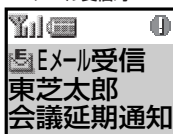
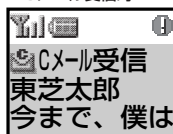
着信時は相手の電話番号または名前（アドレス帳に登録されている番号の場合）、画像やアニメーションが表示されます。
表示内容は着信表示設定（P.149）やカラフルウィンドウ設定（P.149）で変更できます。

・「着信番号表示あり」の場合

・「着信番号表示なし」の場合

・「アニメ、パターン1」の場合

・着信画像を動画に設定時

・着信画像設定時

（着信画像）

メールを受信したとき

Eメールの場合は差出人のメールアドレスまたは名前と件名、Cメールの場合は相手の電話番号または名前と本文の最初の部分が表示されます。

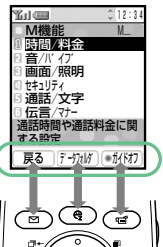
・Eメール受信時

・Cメール受信時

複数件のメールを受信した場合は、一番新しいメールの差出人と件名が表示されます。

不在着信や新着メールがあるとき

時計表示画面に「❗」が表示されます。
（サイドキー）を押すと、不在着信の件数や新着E／Cメールの件数が表示されます。

キー操作について

キー操作の基本

A1304Tでは、ワープファンクションキーとソフトキーを使って設定や登録の操作を行います。

ワープファンクションキーの使いかた

上下や左右に押して項目を選んだり、カーソルを移動します。
また、中央を押して選んだ内容を確定します。

キー操作		本書の表記
(上) / (下)	項目を選んだり、カーソルを上下に動かします。	(上下)
(左) / (右)	項目を選んだり、カーソルを左右に動かします。	(左右)
(中央)	選択している項目を確定、実行します。 ソフトキー中央下の表示を実行するときに使うこともできます。	●

ソフトキーの使いかた

画面下に表示される機能を実行します。

キーと画面の対応	キー操作		本書の表記（左の画面の場合）
M機能 / 1 時間/料金 / 2 音/バイブ / 3 画面/照明 / 4 セキュリティ / 5 通話/文字 / 6 伝言/マナー / 通話時間や通話料金に関する設定 / 戻る / データフォルダ / ガイドオフ	(メール)	画面左下に表示されている機能を実行します。	(メール)（戻る）
	(データフォルダ)	画面中央下に表示されている機能を実行します。	(データフォルダ)（データフォルダ）
	(カメラ)	画面右下に表示されている機能を実行します。	(カメラ)（ガイドオフ）

◎決定 などが画面の中央下に表示されたときは、●を押すと決定します。

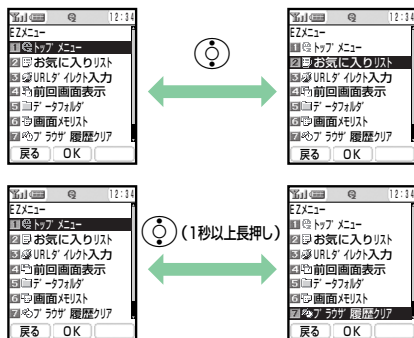
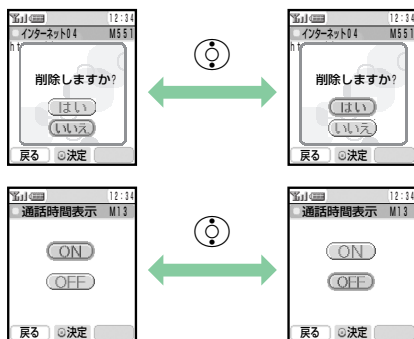
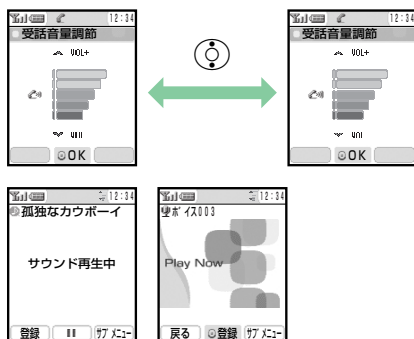
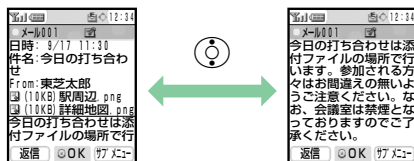
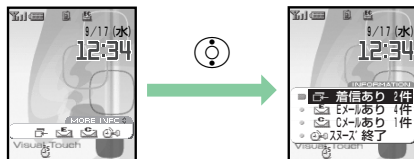
前の画面に戻りたいときは(メモ/クリア)、または(メール)（戻る）を押します。

操作を中止するときは(メモ/クリア)を1秒以上長押しする、または(電源)を押すと待受画面に戻ります。機能によっては(電源)を押したときに終了の確認画面が表示される場合があります。

主なキー操作

基本的な操作の他に、機能に応じて以下のようなキー操作が行えます。

はこんなときに使います

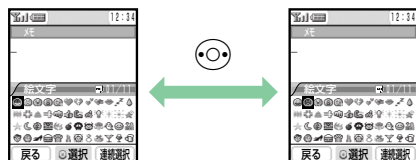
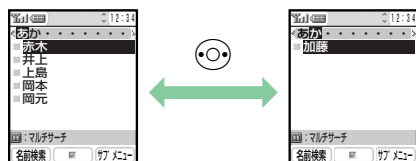
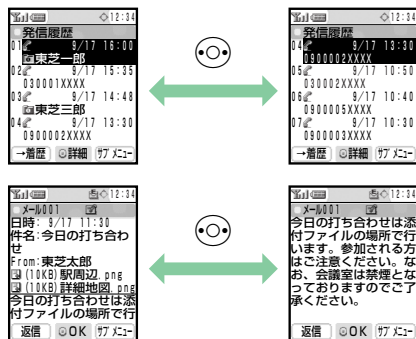
・カーソルを上下にスクロールする
　1秒以上長押しすると1行ずつ連続でスクロールします。

・「はい」／「いいえ」、「ON」／「OFF」などを選ぶ

・受話音量やメロディ、ボイスデータ再生音量を調節する

・長いメールを読む

・お知らせアイコンを確認する

・日付、時刻などの数値を増減する

・フォト／ムービーモードのモニタ画面でズームを切り替える（P.99）

・ピクチャデータ再生中、画像の表示されていない部分を確認する

・画像編集中、スタンプ（P.135）や文字合成（P.135）の位置を調整する

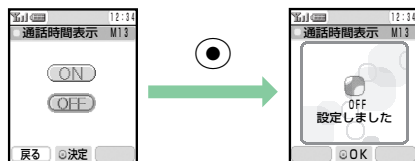
●◯● はこんなときに使います

・カーソルを左右にスクロールする
1秒以上長押しすると1行ずつ連続でスクロールします。

・インデックスを切り替える
アドレス帳一覧／登録語編集表示中などで使います。

・ページ単位でスクロールする
発着信履歴一覧／Eメール表示中などで使います。

・フォト／ムービーモードのモニタ画面で明るさを調整する（P.99）

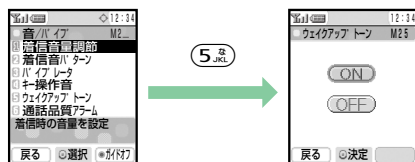
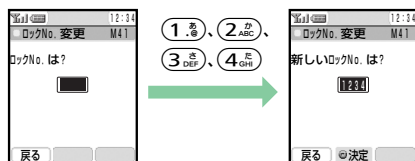
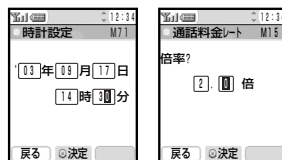
・ピクチャデータ再生中、画像の表示されていない部分を確認する

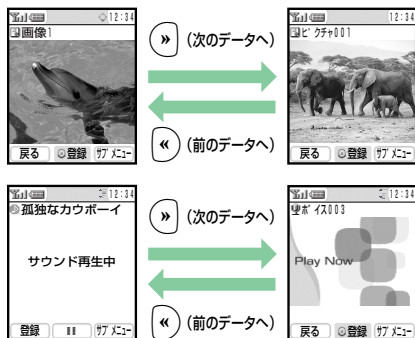
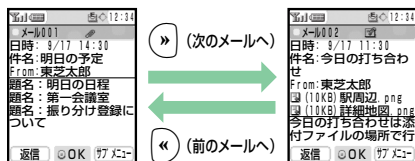
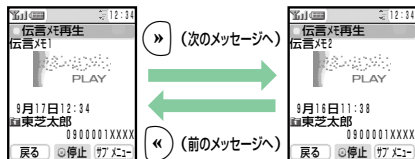
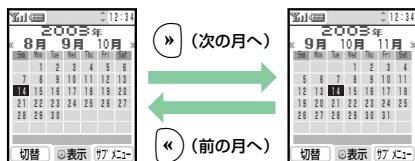
・画像編集中、スタンプ（P.135）や文字合成（P.135）の位置を調整する

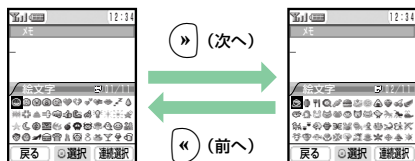
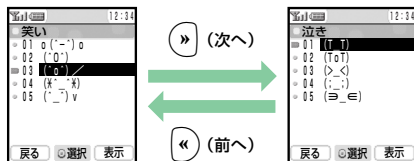
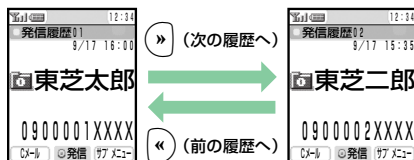
● はこんなときに使います

・選んだ項目を実行／確定する

ダイヤルキーはこんなときに使います

電話をかけるときや文字入力（P.192）はもちろんのこと、それ以外に以下の操作を行うことができます。

・選んだ項目を実行／確定する
各機能やサブメニューなどの項目に番号がついている場合は、番号を入力して選択、実行することができます。

・数字を入力する
ロックNo.の入力に使います。

日付、時刻などの数値入力に使います。

« » はこんなときに使います

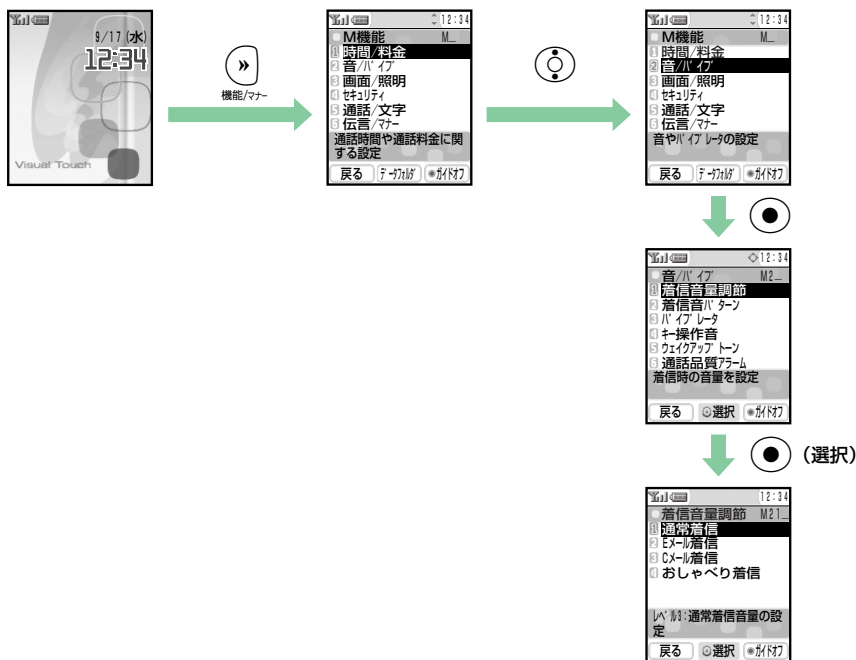
・データやメールをスキップする
データ再生中に使います。

メール表示中に使います。

・伝言メモや音声メモの再生をスキップする

・カレンダー表示や文字の入力モードを切り替える
カレンダー表示の切り替えに使います。

記号や絵文字の切り替えに使います。

（次へ）
（前へ）

顔文字、定型文のカテゴリ切り替えに使います。

・発信履歴・着信履歴やダイヤルメモの表示を切り替える

機能の呼び出しかた

M機能の使いかた

待受画面で »（機能/マナー）を押すと、機能メニューが表示され、A1304Tの各機能を呼び出すことができます。
機能メニューで呼び出せる機能については、「M機能一覧」（P.235）をご参照ください。

メニューから選んで機能を呼び出す

機能メニューでは、A1304Tの機能が12のグループに分類されています。
でグループを選んでを押し、で機能を選びます。
例：着信音量調節を呼び出す場合

でグループを選んでを押したあと、を押してグループを変更することもできます。

M機能番号を入力して機能を呼び出す

待受画面で »（機能/マナー）＋「M機能番号」を押して機能を呼び出すことができます。
各機能の番号については「M機能一覧」（P.235）をご参照ください。
例：待受中パーシャルの設定画面を呼び出す場合

各キーの機能を呼び出す

待受画面で各キーを押して、それぞれのキーに割り当てられた機能を呼び出すことができます。

で呼び出す

«／» で呼び出す

で呼び出す

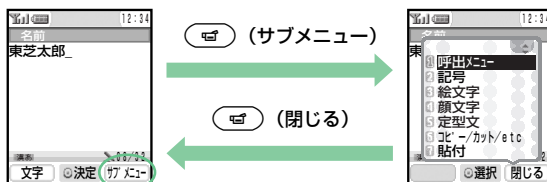
Eメール メニュー(P.68)
Eメールメニュー
新規作成
受信ボックス
送信ボックス
新着メール問合せ
データフォルダ
カメラ起動
Eメールを作成/登録/送信
Cメール
選択
ガイドオフ
(1秒以上長押し)
Cメール メニュー(P.85)
Cメールメニュー
新規作成
受信ボックス
送信ボックス
おしゃべり履歴
Cメール設定
Cメールを作成/登録/送信
Eメール
9/17(水)
12:34
Visual Touch
EZメニュー(P.115)
EZメニュー
トップメニュー
お気に入りリスト
URLダイレクト入力
前回画面表示
データフォルダ
画面メモリスト
ブラウザ履歴クリア
戻る
OK
ムービー録画(P.104)
Standby
録画
サブメニュー
フォト撮影(P.100)
撮影

で呼び出す

伝言メモ(P.56)
音声メモ(P.172)
マイボイス(P.173)
ダイヤルメモ(P.174)
メモメニュー
伝言メモ
音声メモ
マイボイス
ダイヤルメモ
0件:簡易留守録の設定や用件を再生する
戻る
選択
ガイドオフ
メモ/クリア
(1秒以上長押し)
伝言メモの設定/解除(P.56)
伝言メモ設定
伝言モード
ドライブモード
アプリ
BREW™ アプリ(P.123)
BREWアプリカタログ

サブメニューの使いかた

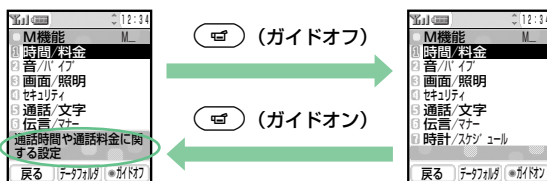
サブメニュー

各種機能の設定画面や文字入力画面などで「サブメニュー」と表示されたときに（キー）を押すと、その機能に応じたさまざまな操作を行うことができます。

取扱説明書では操作時にサブメニューで行える操作を（サブメニュー）と記載しています。

状況により選ぶことのできない項目は、グレーで表示され操作することはできません。グレー表示される項目は操作内容により異なることがあるため、本文中の操作表示画面では、グレー表示される項目も通常の表示になっています。あらかじめご了承ください。

機能ガイドについて

機能ガイド

M機能メニューやメールメニュー、メモメニューで機能を選ぶと、画面下に機能の説明（ガイド）が表示されます。（キー）を押すと、機能ガイドの「オン／オフ」を切り替えることができます。

機能ガイド内で「：」（コロン）より左側の部分は、現在の設定状態を表します。

サイドキーの使いかた

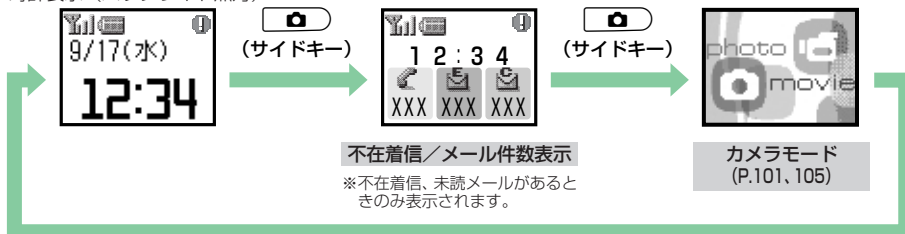
サイドキー

本体を閉じたままの状態でサイドキーを押すと、カメラを起動したり、不在着信や未読メールの件数を確認することができます。不在着信や新着メールがある場合は、時計表示画面に「！」が表示されます。

また、着信中にサイドキーを押すと、伝言メモ（P.56）を設定することができます。

時計表示（バックライト点灯）

不在着信／メール件数表示

※不在着信、未読メールがあるときのみ表示されます。

カメラモード
（P.101、105）

（サイドキー）

本体を開いた状態またはM42「オートロック」（P.152）、「サイドキー操作無効」（P.186）が設定されている場合は、操作をすることはできません。

着信件数の表示画面は、ディスプレイにお知らせアイコンが表示されている間表示されます。

不在着信／メール件数表示、カメラモードの表示中に約60秒間サイドキーの操作を行わないと、時計表示に戻ります。

ロックNo.について

ロックNo.

「ロックNo.」とは、A1304Tをご利用になるとき、秘密保持や誤操作防止のために使用される大切なNo.です。絶対に忘れないようにご注意ください。

ロックNo.を必ずご確認ください

お買い上げ時、ロックNo.は「1234」に設定されています。ロックNo.はお客様の必要に応じて、以下の操作で変更することができます。

- 初期設定（P.43）
- ロックNo.変更（P.152）

万一ロックNo.をお忘れになった場合は、販売店にてA1304Tをお預りさせていただくことになる可能性がありますので、ロックNo.は必ず控えておいてください。

ロックNo.は以下の操作を行うときに必要です

機能名		参照ページ
通話料金レート		P.58
通話時間リセット		P.58
通話料金リセット		P.58
アドレス帳	全件削除	P.67
データフォルダ	フォルダ全件削除	P.133
	全件削除	P.133
ロックNo.変更		P.152
オートロック	設定	P.152
	一時解除	P.152
ダイヤル発信制限	設定	P.153
	一時解除	P.153
アドレス帳制限	設定	P.153
	一時解除	P.153
スピードダイヤル制限	設定	P.153
	一時解除	P.153
BREW™アプリ通信制限		P.153
EZweb制限	設定	P.153
	一時解除	P.153
メール制限	設定	P.153
	一時解除	P.153
スケジュール制限	設定	P.153
	一時解除	P.153
データ通信制限		P.153
着信拒否設定		P.154
機能リセット		P.155
メモリリセット		P.155
BREW™リセット		P.155
オールリセット		P.155
シークレットモード		P.161
スケジュール	全件削除	P.167
タスクリスト	全件削除	P.169
スマートモード※		P.180
データ転送モード	Bluetooth設定	P.189
学習機能リセット		P.201

※　各機能の設定値により、ロックNo.の入力画面が表示される場合があります。

電話をかけるまでの準備

お知らせ➡P.44

初めてA1304Tをお使いになるときは、次の手順で準備を行ってください。

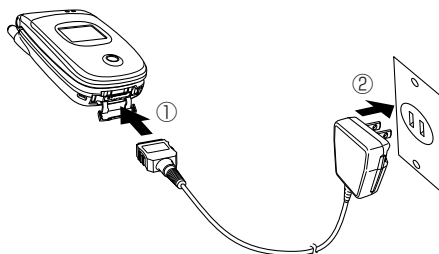
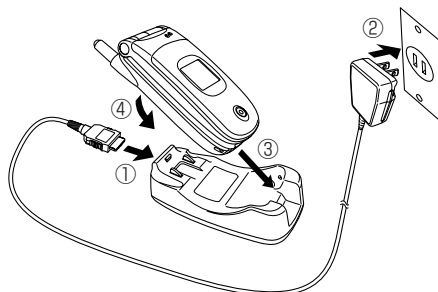
※お買い上げ時はディスプレイなどの保護のため、保護フィルムが貼られています。保護フィルムは、必ずはがしてください。

電池パックを充電する

電池パック充電

お買い上げ時には、電池パックは十分に充電されていません。
初めてお使いになるときや長時間ご使用にならなかったときは、必ず専用の充電用機器で充電してからご使用ください。

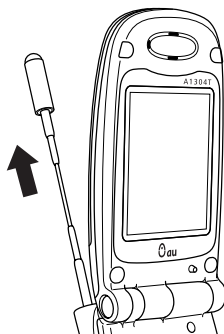
充電時間	東芝ACアダプタ01	約110分
	東芝DCアダプタ01(別売)	約100分
ご利用可能時間	連続通話時間	約170分
	連続待受時間	約200時間

東芝ACアダプタ01を使って充電する

卓上ホルダを使って充電する

充電が完了すると充電ランプが消灯します。

充電中、電池パックが温かくなることがありますが異常ではありません。

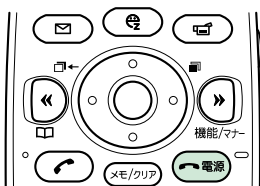
アンテナを伸ばす

アンテナ

ふたつ折りになっているA1304Tを開きます。
アンテナの先端部分をつまみ、矢印方向へ完全に引き伸ばしてください。
アンテナを伸ばさないと、電波を十分に送受信できません。また、地面に対し垂直になるようにA1304Tを使用すると、電波の送受信がしやすくなります。

アンテナを収納するときは、アンテナの下の方を持って、まっすぐに下ろしてください。
アンテナの先端を持って無理に収納しようとすると、破損の原因となります。

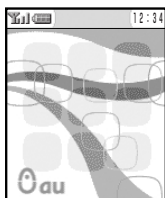
電源を入れる

電源ON/OFF

A1304Tの電源キーを約1秒以上押し続けてください。電源を切るときも、電源キーを約1秒以上押し続けてください。

ディスプレイを確認する

電源を入れると、以下の動作が行われます。

1 ディスプレイが点灯し、ウェイクアップトーン（音）が鳴ります

2 ウェイクアップ画面（アニメーション）が表示されます

・ディスプレイに電波の強さを表す「Yıl」や、電池残量を表す「▭」などが表示されます。

3 待受画面が表示されます

・照明の点灯は約10秒間です。それ以後は操作をしないと消灯します。
・お買い上げ時は、続いて初期設定が必要です。初期設定を行わなくても電話をかけたり受けたりすることはできます。

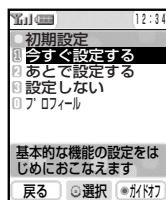
初期設定をする

初期設定

ご利用になる前に初期設定を行ってください。
初期設定にはA1304Tの基本機能の初期設定と、EZwebのサービスの初期設定があります。
※A1304Tの初期設定を行わなくても電話をかけたり受けたりすることはできます。
※EZweb、EメールはEZwebの初期設定を行わないと利用することができません。

A1304Tの初期設定をする

1 »（機能/マナー）

初期設定の画面が表示されます。

2 「今すぐ設定する」を選ぶ⇒●（選択）

3 ロックNo.を変更する

ロックNo.の初期値「1234」を入力⇒新しいロックNo.を入力⇒●（決定）

4 文字サイズを選ぶ

通常文字	ディスプレイに表示される文字のサイズを設定できます（それぞれ、「小さい文字」／「通常の文字」／「大きい文字」より選択）。
Eメール文字	
Cメール文字	
EZweb文字	

5 発信番号通知を選ぶ

「自動付加なし」／「186自動付加」／「184自動付加」を選ぶ⇒●（選択）

6 着信音を選ぶ

「固定パターン」／「固定メロディ」／「効果音」／「データフォルダ」を選ぶ⇒●（選択）

7 着信音を選ぶ⇒●（再生）

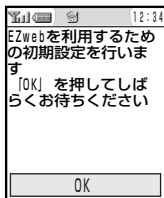
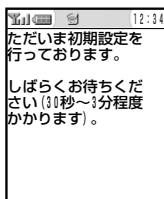
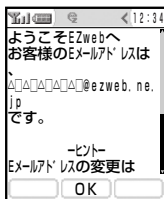
8 ●（決定）

着信音が設定されたあと、「初期設定完了しました」と表示され、M機能の画面が表示されます。

操作4には「でか文字」の設定項目は表示されません。お買い上げ時、「でか文字」の設定は「ON」に設定されています。「でか文字」の設定、適用範囲については、「でか文字を設定する」（P.202）をご参照ください。

EZwebの初期設定をする

1 待受画面で ／ ／ アプリ

EZwebの初期設定の確認画面が表示されます。

2 ●（OK）

ネットワークに接続し、初期設定が行われます。接続中はアニメーションが表示されます。

3 （OK）

初期設定が完了します。

初期設定の所要時間は時間帯によって30秒〜3分程度かかります。「ただいま初期設定を行っております。しばらくお待ちください。」のメッセージ画面のまま、しばらくお待ちください。特に機種変更によりEZwebを継続してご利用されるお客様で、変更前に「お気に入り」の登録件数が多いお客様は時間を要しますのでご注意ください。

ランチャーメニューから初期設定を行うこともできます。

お知らせ

・画面のレイアウトや表示内容は1つの例を示しており変更される場合があります。

■ 電池パックを充電する（P.42）

・お買い上げ時は、A1304T本体に電池パックを取り付けた状態でお客様にお引き渡ししています。電池パックのフタが正しく取り付けられていなかったときは、「電池パックについて」（P.225）をご参照になり、正しく取り付け直してください。
・通話時間が長くなると、待受時間が短くなります。
・連続通話時間および連続待受時間は、電波を正常に受信できる静止状態での平均的な利用時間です。充電状態、気温などの使用環境、利用場所の電波状態、機能の設定などによって、ご利用可能時間は短くなることがあります。主に以下のような場合、ご利用可能時間が短くなります。
  ・「圏外」表示が出る場所で長く待受状態にする
  ・着信ランプを点滅させる
  ・電話機の開け閉めを頻繁に行う
  ・カメラ撮影を行う（P.100、104）
  ・スクリーンセーバを「ON」（P.146）に設定する
  ・メール機能、EZweb機能、BREW™、ezmovie、ゲーム機能などを長時間使用する
・電池切れのときは、アラーム音が鳴り、ディスプレイに「充電してください」と表示されます。すみやかに充電するか、充電済みの電池パックと交換してください。

■ ディスプレイを確認する（P.43）

・ウェイクアップ画面（P.146）、ウェイクアップトーン（P.144）、バイブレータ（P.142）はお好みに合わせて設定することができます。
・発信や着信の各種制限が設定されている場合は、待受画面が表示される前に制限されている内容が表示されます。各種制限が10項目以上設定されている場合は「各種使用制限が設定されています」と表示されます。各種制限について詳しくは、「各種制限を設定する」（P.153）、「特定の着信を拒否する」（P.154）、「非通知着信に対する応答方法を設定する」（P.161）をご参照ください。

■ 初期設定をする（P.43）

●A1304Tの初期設定をする

・初期設定完了後は、待受画面から »（機能/マナー）を押すとM機能の画面が表示されます。
・操作1で「今すぐ設定する」以外の項目を選ぶと以下のようになります。
  ・あとで設定する：初期設定を行わずM機能の画面に移ります。次回 »（機能/マナー）を押したときに再び初期設定画面が表示されます。
  ・設定しない　　：初期設定を行わずM機能の画面に移ります。また、次回 »（機能/マナー）を押しても初期設定画面は表示されません。
  ・プロフィール　：プロフィールを表示します。
・各文字サイズの適用範囲については「文字のサイズを設定する」（P.202）をご参照ください。

●EZwebの初期設定をする

・初期設定途中に何らかの理由で設定に失敗した場合、エラーであることをお知らせする画面が表示されます。「OK」を押すと待受画面に戻りますので、再度やり直してください。

こんな表示が出たときは

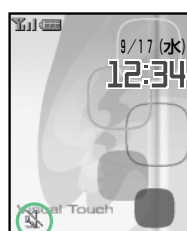
**⇒電波が
届いていません**
サービスエリア外か電波の届かない場所にいるため、ご利用になれません。「圏外」表示が消えるところまで移動してください(P.30)。

⇒電池切れです
表示が点滅し、“ピピピッ･･･”と警告音が鳴ります。
電池パック残量がほとんどありませんので電池パックを充電するか、充電された電池パックと交換してください(P.42)。

⇒不在着信があります
未確認の不在着信があるときに表示されます(P.49)。

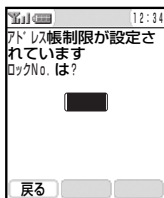
**⇒メールが
届いています**
新着のEメール、Cメールがあるときに表示されます(P.72、89)。

**⇒電話が
ロックされています**
オートロックが設定されているため、電話をかけることができません。
ロックNo.を入力し、オートロックを一時解除してからお使いください(P.152)。

**⇒着信を振動で
お知らせします**
通常着信のバイブレータが設定されています(P.142)。

⇒着信音が鳴りません
通常着信音がサイレントに設定されています(P.142)。

機能に制限が設定されているときは

各種制限設定が行われているときは、以下のような画面が表示され、機能を利用することができません。ロックNo.を入力して、制限を一時解除してからお使いください。

アドレス帳制限の場合

各種制限については、M44「制限設定」（P.153）をご参照ください。

M444「BREW™アプリ通信制限」（P.153）、M448「データ通信制限」（P.153）が設定されている場合は、制限を一時解除することができません。設定を「OFF」に変更してから再度操作を行ってください。

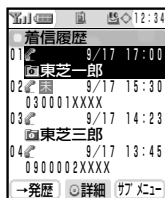
お知らせアイコンについて

不在着信があるときや、新着メールを受信したときなどは、待受画面にお知らせアイコンを表示してお知らせします。お知らせアイコン表示中に(◎)を押すと、簡単に内容の確認画面を呼び出すことができます。

1 お知らせアイコン表示中⇒(◎)

2 確認したい項目を選ぶ⇒(●)

確認画面が表示されます。
例：「着信あり」を選んだ場合

着信履歴
01 9/17 17:00 東芝一郎
02 未 9/17 15:30 030001XXXX
03 9/17 14:23 東芝三郎
04 9/17 13:45 0900002XXXX
→発歴 詳細 サブメニュー

お知らせアイコンは、各項目の内容を確認すると消えます。また、お知らせ表示画面で(電源)を押すと、不在着信、新着Eメール、新着Cメールは、確認／未確認に関係なく消えます。

お知らせ表示に表示されるのは、以下の項目です。
・不在着信　・新着Eメール　・新着Cメール
・スヌーズ終了（時刻アラーム）

電話をかける

お知らせ➡右記

電話をかける

電話番号をダイヤルして電話をかけます。

一般電話／携帯電話／自動車電話／PHSに電話をかける

1 電話番号をダイヤルする

一般電話	同一市内にかけるときも必ず市外局番からダイヤルしてください。
携帯電話／自動車電話／PHS	0から始まる11桁の電話番号をダイヤルします。

2 (発信キー)

電話がかかります。
画面の最上段に「 」が表示されます。

3 通話する

相手が電話に出るとお話しできます。

4 (電源キー)

通話を終了します。

電話番号を間違えたときは、(メモ/クリア)を押して削除します。1桁だけを削除するには(メモ/クリア)を短く押し、全桁を削除するには1秒以上長く押します。

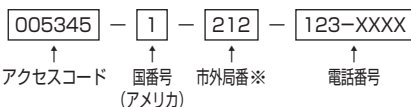
発信中／通話中に本体を折りたたむと、発信／通話が終了します。

(サブメニュー)：アドレス帳へ登録、ダイヤルメモ呼出、184／186付加、プリペイド付加、分計付加、ボイスメール付加、－／P付加、スピーカ受話（右記）

au電話から海外にかける（au国際電話サービス）

au国際電話サービス

A1304Tからは、特別な手続きなしで国際電話をかけることができます。
例：アメリカの「212-123-XXXX」にかける場合

1 電話番号をダイヤルする

以下のようにダイヤルしてください。

※市外局番が「0」から始まる場合は、「0」を除いてダイヤルしてください。

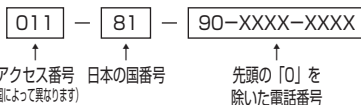
2 (発信キー)

海外からau電話にかける

海外からau電話にかける

海外からau電話にかけることができます。
例：アメリカからA1304T「090-0001-XXXX」にかける場合

1 電話番号をダイヤルする

以下のようにダイヤルしてください。

お知らせ

- 電話番号は最大36桁まで入力できます。
- (発信キー)を押してから電話番号をダイヤルして電話をかけることもできます。
- 発信中／通話中に本体を閉じると発信／通話を終了しますが、EZwebへの接続中、Eメール／Cメール送信中には継続します。スイッチ付イヤホンマイク（別売）接続時には、本体を閉じても発信／通話は終了しません。

■ 一般電話／携帯電話／自動車電話／PHSに電話をかける（左記）

- 相手の方の携帯電話／自動車電話／PHSの電源が切ってあったり、電波の届かない地域にいる場合は、接続できないことをアナウンスでお知らせします。

- **アドレス帳へ登録（左記操作1）**
  電話番号を入力したあとに(サブメニュー)（サブメニュー）を押して「アドレス帳へ登録」を選び●（選択）を押します。
- **ダイヤルメモ呼出（左記操作1）**
  ダイヤルメモに記憶されている番号に切り替えることができます（P.174）。
  電話番号を入力したあとに(サブメニュー)（サブメニュー）を押して「ダイヤルメモ呼出」を選び●（選択）を押します。
- **184／186付加（左記操作1）**
  電話番号を入力したあとに(サブメニュー)（サブメニュー）を押して「184／186付加」を選び●（選択）を押します。操作を繰り返すたびに184→186→付加なし…と切り替わります。
- **プリペイド付加（左記操作1）**
  電話番号の先頭に「1401」を付加して電話をかけます。通話料金はご登録された残高から引かれます。
  電話番号を入力したあとに(サブメニュー)（サブメニュー）を押して「プリペイド付加」を選び●（選択）を押します。
- **分計付加（左記操作1）**
  電話番号の先頭に「131」を付加して電話をかけます。分計ダイヤルした通話分について分計明細書を発行します（P.217）。
  電話番号を入力したあとに(サブメニュー)（サブメニュー）を押して「分計付加」を選び●（選択）を押します。
- **ボイスメール付加（左記操作1）**
  電話番号の先頭に「1612」を付加して電話をかけます。相手の電話を呼び出すことなくお留守番サービスに直接伝言を録音することができます（P.207）。
  電話番号を入力したあとに(サブメニュー)（サブメニュー）を押して「ボイスメール付加」を選び●（選択）を押します。

・ー／P付加（P.47操作1）
電話番号を入力中に「ー」（ハイフン）または「P」（ポーズ）を入力します。「P」（ポーズ）は銀行の残高照会などプッシュ信号で送るときに使用します（P.175）。
電話番号を入力中に（サブメニュー）を押して「ー／P付加」を選び●（選択）を押します。操作を繰り返すたびに「ー」→「P」…と切り替わります。

・スピーカ受話（P.47操作1）
電話がつながると相手の声をスピーカから聞くことができます。
電話番号を入力したあとに（サブメニュー）を押して「スピーカ受話」を選び●（選択）を押します。

■ au電話から海外にかける（au国際電話サービス）（P.47）

・海外へ電話を転送することもできます（P.211）。
・au国際電話サービスは毎月のご利用限度額を設定させていただきます。各auにて、ご利用限度額を超過したことが確認できた時点から同月内の末日までの期間、au国際電話サービスをご利用いただけません。
・ご利用限度額超過によりご利用停止となっても、翌月1日からご利用を再開致します。また、ご利用停止中も国内通話は通常通りご利用いただけます。
・通話料金は、各auより毎月のご利用料金と一括してのご請求となります。
・ご利用を希望されない場合は、お申込によりau国際電話を不取扱することもできます。
au国際電話サービスに関するお問い合わせ：
　au電話から（局番なし）157（通話料金無料）

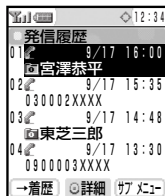
かけた相手にかけ直す

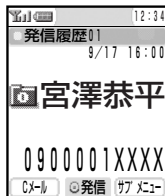
お知らせ➡下記

発信履歴

以前にかけた電話番号を20件まで記憶します。

1 ◎

発信履歴の一覧画面が表示されます。

2 発信履歴を選ぶ⇒●（詳細）

発信履歴の詳細画面が表示されます。

3 ●（発信）

を押しても電話をかけることができます。

：アドレス帳へ登録、発信履歴の削除、Cメール作成、ダイヤルメモ呼出、アドレス帳検索、184／186付加、プリペイド付加、分計付加、ボイスメール付加、スピーカ受話（下記）

お知らせ

・発信履歴の件数が20件を超えると、一番古い履歴から順に削除され、新しい履歴が記憶されます。
・シークレットモードで登録したアドレス帳を発信履歴で呼び出した場合は、M47「シークレットモード」（P.161）が「OFF」の状態では表示されません。
・発信履歴から電話をかけた場合は、最新の１件だけが記憶されます。

・アドレス帳へ登録（上記操作1、2）
発信履歴一覧または詳細表示で（サブメニュー）を押して「アドレス帳へ登録」を選び●（選択）を押します。

・発信履歴の削除（上記操作1、2）
発信履歴一覧または詳細表示で（サブメニュー）を押して「削除」を選び●（選択）を押します。

・Cメール作成（上記操作1）
発信履歴に記憶されている電話番号宛のCメールを作成することができます。
発信履歴一覧で（サブメニュー）を押して「Cメール作成」を選び●（選択）を押します。

・**ダイヤルメモ呼出（P.48操作1、2）**
ダイヤルメモに記憶されている番号に切り替えることができます（P.174）。
発信履歴一覧または詳細表示で（サブメニュー）を押して「ダイヤルメモ呼出」を選び●（選択）を押します。

・**アドレス帳検索（P.48操作1、2）**
発信履歴に名前が表示された場合は、アドレス帳に登録されている別の電話番号やEメールアドレスを検索することができます。
発信履歴一覧または詳細表示で（サブメニュー）を押して「アドレス帳検索」を選び●（選択）を押します。

・**184／186付加（P.48操作1、2）**
発信履歴一覧または詳細表示で（サブメニュー）を押して「184／186付加」を選び●（選択）を押します。
操作を繰り返すたびに184→186→付加なし…と切り替わります。

・**プリペイド付加（P.48操作1、2）**
電話番号の先頭に「1401」を付加して電話をかけます。
通話料金はご登録された残高から引かれます。
発信履歴一覧または詳細表示で（サブメニュー）を押して「プリペイド付加」を選び●（選択）を押します。

・**分計付加（P.48操作1、2）**
電話番号の先頭に「131」を付加して電話をかけます。
分計ダイヤルした通話分について分計明細書を発行します（P.217）。
発信履歴一覧または詳細表示で（サブメニュー）を押して「分計付加」を選び●（選択）を押します。

・**ボイスメール付加（P.48操作1、2）**
電話番号の先頭に「1612」を付加して電話をかけます。
相手の電話を呼び出すことなくお留守番サービスに直接伝言を録音することができます（P.207）。
発信履歴一覧または詳細表示で（サブメニュー）を押して「ボイスメール付加」を選び●（選択）を押します。

・**スピーカ受話（P.48操作1、2）**
電話をかけ直し、電話がつながると相手の声をスピーカから聞くことができます。
発信履歴一覧または詳細表示で（サブメニュー）を押して「スピーカ受話」を選び●（選択）を押します。

電話を受ける

お知らせ➡下記

電話を受ける　不在着信

かかってきた電話を受けます。

1 着信中

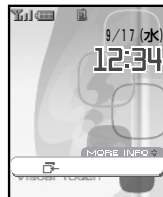
着信音が鳴り、着信ランプが点滅します。

2

電話がつながります。
画面の最上段に「」が表示されます。

M54「エニーキーアンサー」（P.61）が「ON」に設定されている場合はの他に0〜9、＊、＃、«、•O•、●のいずれかを押しても電話を受けることができます。

電話に出られなかったり、電話に出る前に相手が切ってしまったときは

電話がかかってきたことをディスプレイに「」や「」などで表示します。
不在着信は着信履歴に記憶されます。不在着信の確認のしかたについては、「着信履歴」（P.51）をご参照ください。

お知らせ

・M57「グループ登録」（P.64）に登録されている電話番号で「オープン通話」が「ON」に設定されている場合は、本体を開くだけで電話に出ることができます。
・電話をかけてきた相手から発信者番号の通知があった場合は、相手の電話番号が表示されます。その電話番号がアドレス帳に登録されている場合は、アドレス帳の名前も表示されます。また、アドレス帳に登録している名前に着信画像が設定されていて、「着信画像表示」が「ON」に設定されている場合は、着信画像が表示されます。
・以下の場合は、電話番号に加え、名前も表示されます。
　・登録しているアドレス帳の電話番号と一致する場合
　・一致したアドレス帳に名前が登録してある場合
　・一致したアドレス帳がシークレットモードで登録していない場合（シークレットモードで登録されていても、M47「シークレットモード」（P.161）を「ON」に設定している場合は、表示されます）
・着信中（サイドキー）またはメモ/クリアを押すと、応答メッセージが設定され相手の用件を録音することができます「伝言メモ」（P.56）。

・シークレットモードを「OFF」に設定しているときに、シークレットモードで登録したアドレス帳の相手から発信者番号の通知があったときは、グループアイコンと名前は表示されずに、電話番号のみが表示されます。
・M42「オートロック」(P.152)設定中の場合でも電話を受けることができます。その場合は「着信」表示の代わりに「🔒」が表示されます。
・着信中、M354「着信表示設定」(P.149)の設定によりカラフルウィンドウで相手の電話番号を確認することができます。
・約3秒以内の不在着信は「📱(不在着信アイコン)」が赤色で表示されます(ワン切りチェック機能)。詳細表示では「不在」の文字が反転します。

かかってきた電話に出たくないとき

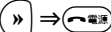
お知らせ➡下記

着信拒否

かかってきた電話の着信を拒否することができます。

1 **着信中**

着信音が鳴り、着信ランプが点滅します。

2

相手には、呼出音が止まって接続できなかったことをアナウンスでお伝えします。

お知らせ

・着信中に(サブメニュー)を押して「着信拒否」を選んでも、着信を拒否することができます。
・着信拒否を行った場合でも、かけてきた相手の電話番号は着信履歴に記憶されます(P.51)。
・着信拒否を行うと、待受画面には着信があったことをお知らせする「📱」が表示されます。
・着信拒否を行うと、かけてきた相手には呼出音が止まって接続できなかったことをアナウンスでお知らせします。
・着信拒否を行った場合に、「お留守番サービス」(P.204)または「着信転送サービス」(P.210)の無応答転送が設定されている場合は、着信拒否してもお留守番サービスまたは着信転送サービスが優先されます。
・「割込通話サービス」(P.213)をお申し込みの場合は、通話中に割込着信があっても拒否することはできません。
・着信中、M354「着信表示設定」(P.149)の設定によりカラフルウィンドウで相手の電話番号を確認することができます。

すぐに電話に出られないとき

お知らせ➡下記

応答保留

かかってきた電話にすぐに出られないときは、その電話を保留にすることができます。

1 着信中

着信音が鳴り、着信ランプが点滅します。

2 (電源)

応答保留音が鳴り、かかってきた電話が保留になります。
相手には、現在電話に出られないことをアナウンスでお伝えします。

3 (通話)

保留が解除され、お話しできます。

M54「エニーキーアンサー」(P.61)が「ON」に設定されている場合は(通話)の他に(0)〜(9)、(*)、(#)、(«)、(◎)、(●)のいずれかを押しても保留を解除することができます。

お知らせ

- 保留中も、かけてきた相手には通話料金がかかります。
- 保留中に(電源)を押すと、保留中の電話は切れます。
- 一度保留を解除すると、再度保留にすることはできません。
- 保留中は、約30秒ごとに保留中であることをお知らせする応答保留警告音が鳴ります。
- M21「着信音量調節」(P.142)の通常着信を「OFF」に設定していても、応答保留警告音は鳴ります。ただし、「マナーモード」(P.54)が設定されている場合は、警告音は鳴りません。
- 着信中、M354「着信表示設定」(P.149)の設定によりカラフルウィンドウで相手の電話番号を確認することができます。

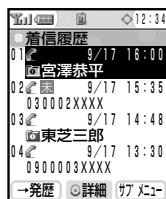
かかってきた相手にかけ直す

お知らせ➡P.52

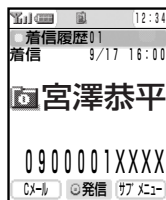
着信履歴　ワン切りチェック機能　お留守番着信お知らせ

かかってきた電話番号を20件まで記憶します。電話番号が表示されている場合は、簡単にかけ直すことができます。

1 (◎)

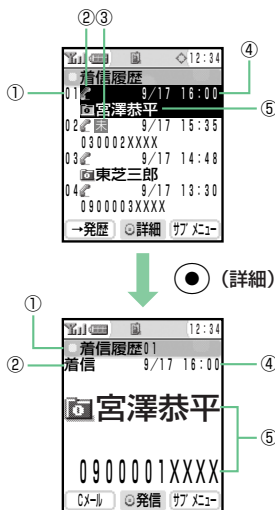
着信履歴の一覧画面が表示されます。

2 着信履歴を選ぶ⇒(●)(詳細)

着信履歴の詳細画面が表示されます。

3 (●)(発信)

(通話)を押しても電話をかけることができます。

(サブメニュー)：アドレス帳へ登録、着信履歴の削除、Cメール作成、ダイヤルメモ呼出、アドレス帳検索、184／186付加、プリペイド付加、分計付加、ボイスメール付加、スピーカ受話(P.52)

電話機能

着信履歴の見かた

①着信履歴は何番目（新しい順番）かを表示します。

②着信の状態を表示します。

着信の状態	一覧画面	詳細画面
電話に出た着信		着信
お留守番着信お知らせからの着信		
不在着信	（青色）	不在
着信拒否した着信（P.50）	拒	拒否
呼出音が約3秒以内の不在着信（ワン切りチェック機能）	（赤色）	不在

③着信履歴の未確認状態を表示します。

「未」が表示されている履歴にカーソルを合わせると消すことができます。

④着信があった日時を表示します。

⑤通知された電話番号を表示します。

通知された電話番号とアドレス帳に登録されている電話番号が一致するとアドレス帳のグループアイコンと名前が表示されます。

「お留守番着信お知らせ」は、お留守番サービスにアクセスまたはメッセージが入ったことをお知らせします（P.204）。

着信履歴一覧表示で「お留守番着信お知らせ」からの着信を選び（詳細）を押すと、伝言の未聴／総件数、お預かりした時間、相手の電話番号などの情報が表示されます（P.205）。

お知らせ

- 着信履歴の件数が20件を超えると、一番古い履歴から順に削除され、新しい履歴が記憶されます。
- シークレットモードで登録したアドレス帳を着信履歴で呼び出した場合は、M47「シークレットモード」（P.161）が「OFF」の状態では表示されません。
- 全ての着信履歴を確認しても待受画面の「」が消えない場合は、シークレットモードで登録したアドレス帳の相手からの着信履歴が残っています。M47 「シークレットモード」（P.161）を「ON」にして再度着信履歴を確認してください。

- **アドレス帳へ登録（P.51操作1、2）**
  着信履歴一覧または詳細表示で（サブメニュー）を押して「アドレス帳へ登録」を選び（選択）を押します。
- **着信履歴の削除（P.51操作1、2）**
  着信履歴一覧または詳細表示で（サブメニュー）を押して「削除」を選び（選択）を押します。
- **Cメール作成（P.51操作1）**
  着信履歴に記憶されている電話番号宛のCメールを作成することができます。
  着信履歴一覧で（サブメニュー）を押して「Cメール作成」を選び（選択）を押します。
- **ダイヤルメモ呼出（P.51操作1、2）**
  ダイヤルメモに記憶されている電話番号に切り替えることができます（P.174）。
  着信履歴一覧または詳細表示で（サブメニュー）を押して「ダイヤルメモ呼出」を選び（選択）を押します。
- **アドレス帳検索（P.51操作1、2）**
  着信履歴に名前が表示された場合は、アドレス帳に登録されている別の電話番号やEメールアドレスを検索することができます。
  着信履歴一覧または詳細表示で（サブメニュー）を押して「アドレス帳検索」を選び（選択）を押します。
- **184／186付加（P.51操作1、2）**
  着信履歴一覧または詳細表示で（サブメニュー）を押して「184／186付加」を選び（選択）を押します。
  操作を繰り返すたびに184→186→付加なし…と切り替わります。
- **プリペイド付加（P.51操作1、2）**
  電話番号の先頭に「1401」を付加して電話をかけます。
  通話料金はご登録された残高から引かれます。
  着信履歴一覧または詳細表示で（サブメニュー）を押して「プリペイド付加」を選び（選択）を押します。
- **分計付加（P.51操作1、2）**
  電話番号の先頭に「131」を付加して電話をかけます。
  分計ダイヤルした通話分について分計明細書を発行します（P.217）。
  着信履歴一覧または詳細表示で（サブメニュー）を押して「分計付加」を選び（選択）を押します。
- **ボイスメール付加（P.51操作1、2）**
  電話番号の先頭に「1612」を付加して電話をかけます。
  相手の電話を呼び出すことなくお留守番サービスに直接伝言を録音することができます（P.207）。
  着信履歴一覧または詳細表示で（サブメニュー）を押して「ボイスメール付加」を選び（選択）を押します。
- **スピーカ受話（P.51操作1、2）**
  電話をかけ直し、電話がつながると相手の声をスピーカから聞くことができます。
  着信履歴一覧または詳細表示で（サブメニュー）を押して「スピーカ受話」を選び（選択）を押します。

相手の声の大きさを調節する

お知らせ➡下記

通話しているときの相手の声の大きさを5段階に調節します。

通話中に受話音量を調節する

通話中受話音量調節

お買い上げ時：「レベル3」

1 通話中

2

で音量を調節⇒●（OK）

待受中に、M27「受話音量調節」（P.145）で受話音量を調節することもできます。

音量自動調節を設定する

音量自動調節　M59

本機能を設定すると以下の機能が働きます。
- 相手の声が大きくても小さくても、受話音量は自動的にほぼ適切な音量となります。
- こちらの周囲の雑音が大きいところでは、受話音量が自動的に大きくなります。
- 大きな声で話しても、相手に音が割れて伝わることが少なくなります。

お買い上げ時：「OFF」

1

音量自動調節の設定画面が表示されます。

2 「ON」／「OFF」を選ぶ⇒●（決定）

お知らせ

■ 通話中に受話音量を調節する（上記）
- 通話中／待受中に、M27「受話音量調節」（P.145）で受話音量を調節することもできますが、待受中に受話音量の調節を行うと音量の確認ができません。

■ 音量自動調節を設定する（上記）
- M59「音量自動調節」は、通話中受話音量調節またはM27「受話音量調節」（P.145）で設定した受話音量レベルを基準として、ほぼ適切な音量となるよう調節を行います。ただし、相手の声が小さすぎると適切な音量まで調節されない場合があります。その場合は、手動で適切な受話音量を調節してください。
- スイッチ付イヤホンマイク（別売）を使用している場合も自動的に調節します。

自分の電話番号・Eメールアドレスを確認する

お知らせ➡P.54

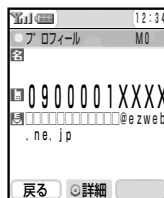
プロフィール　M0

ディスプレイにご自分の電話番号とEメールアドレスを表示することができます。また、プロフィールの詳細を表示すると、名前・住所・メモなどを確認することができます。プロフィールは編集が可能です。

プロフィールを表示する

プロフィール表示

1 »（機能/マナー） 0

ご自分の電話番号とEメールアドレスが表示されます。

2 ●（詳細）

プロフィールの詳細画面が表示されます。

Eメールアドレスは、EZwebの初期設定を行わないと表示されません。Eメールアドレスの取得については「EZwebの初期設定をする」（P.44）をご参照ください。

プロフィールを編集する

プロフィール編集

1 プロフィール詳細を表示（上記）

2 ✉（サブメニュー）⇒「編集」を選ぶ⇒●（選択）

3 設定する項目を選ぶ

名前	名前を入力します。
ヨミガナ	ヨミガナを入力します。
電話番号2	電話番号を入力し種別を選びます。
Eメールアドレス2	メールアドレスを入力し種別を選びます。
住所	住所を入力し種別を選びます。
URL	URLを入力します。
誕生日	誕生日を入力します。

血液型	血液型を選びます。
星座	星座を選びます。
趣味	趣味を入力します。
メモ	メモを入力します。
画像	画像を選びます。

4 （登録）

お知らせ

■ プロフィールを表示する（P.53）

・通話中でもプロフィールを確認することができます。通話中に確認した場合は、（戻る）を押して表示を消してください。

■ プロフィールを編集する（P.53）

・プロフィールの項目に入力できる文字数は以下の通りです。

名前	全角最大16文字、半角最大32文字
ヨミガナ	半角カタカナ、半角英数字、半角記号で最大32文字
電話番号2	最大36桁
Eメールアドレス2	半角英数字、半角記号で最大64文字
住所	全角最大40文字、半角最大80文字
URL	半角英数字、半角記号で最大256文字
誕生日	1900年1月1日から2099年12月31日まで
趣味	全角最大10文字、半角最大20文字
メモ	全角最大40文字、半角最大80文字

・プロフィールの名前登録時はM555「入力予測設定」（P.200）の設定に関係なく、予測変換の候補は表示されません。
・ヨミガナには、名前を入力したときのカナ文字が登録されます。正しく入力されていないときは、入力し直してください。
・各項目を初期値に戻す場合は、編集項目の一覧画面で（サブメニュー）を押して「××を削除」を選び●（選択）を押します。

マナーモードを設定する

お知らせ➡P.55

マナーモード

着信音、キー操作音などの音を公共の場所で周囲の迷惑とならないように設定することができます。

マナーモードの種類

サイレントモード　バッグインモード　ドライブモード　オリジナルモード

お使いになる場面に合わせて以下の4種類から選ぶことができます。

モードの種類	モードの説明
サイレントモード（ ）	音に関する設定が「OFF」になり、会議中など音が気になるときに便利です。
バッグインモード（ ）	着信音量がだんだん小さくなるので、着信音に気づいてバッグから取り出しても、迷惑になりません。
ドライブモード（ ）	車で移動中など電話に出にくい場合に、伝言メモで応答します。
オリジナルモード（ORG）	各項目をお好みに合わせて設定することができるモードです。M62「オリジナルマナー設定」（P.55）。

マナーモードを設定する

マナーモード設定

お買い上げ時：「OFF」

1 機能/マナー（1秒以上長押し）

マナーモード設定の画面が表示されます。

2 マナーモードの種類を選ぶ⇒●（選択）

待受画面に選んだモードのアイコンが表示されます。

マナーモードを解除する

マナーモード解除

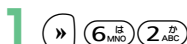
1 マナーモード設定中⇒機能/マナー（1秒以上長押し）

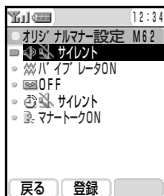
待受画面からモードのアイコンが消えます。

マナーモードの設定内容を変更する

オリジナルマナー設定 M62

ご自分の好みに合わせてマナーモードの設定を変更することができます。

1 [»] [6 は MNO] [2 か ABC]

機能/マナー

オリジナルマナー設定の画面が表示されます。

2 **設定する項目を選ぶ**

着信音量	「サイレント」を選び、着信音量を「OFF」／「最小音量（レベル1）」／「ステップアップ」／「ステップダウン」／「バイブ→ステップアップ」から選びます。 お買い上げ時： 「OFF（サイレント）」
バイブレータ	「バイブレータ ON」を選び、「ON」／「OFF」を設定します。 お買い上げ時：「バイブレータ ON」
伝言メモ	「OFF」を選び、「OFF」／「伝言モード」／「ドライブモード」から選びます。 お買い上げ時：「OFF」
アラーム音量	「サイレント」を選び、アラーム音量を「OFF」／「最小音量（レベル1）」／「ステップアップ」／「ステップダウン」／「バイブ→ステップアップ」から選びます。 お買い上げ時： 「OFF（サイレント）」
マナートーク※	「マナートーク ON」を選び、「ON」／「OFF」を設定します。 お買い上げ時： 「マナートーク ON」

※ マナートークとは、こちらが小さい声で話しても相手には通常の音量で聞こえる機能のことです。

3 [✉]（登録）

お知らせ

■ マナーモードの種類

・各モードの設定内容は、以下の通りです。

項目		サイレントモード	バッグインモード	ドライブモード	オリジナルモード
着信音量	通常着信音	OFF	ステップダウン	OFF	M62参照（左記）
	Eメール着信音	OFF	最大音量	OFF	
	Cメール着信音	OFF	最大音量	OFF	
	おしゃべり着信音	OFF	最大音量	OFF	
バイブレータ		ON※1	OFF	ON※1	
伝言メモ		ON（伝言モード）	ON（伝言モード）	ON（ドライブモード）	
アラーム音量（マナーモード優先時の動作）		OFF（バイブレータON）	ステップダウン	OFF（バイブレータON）	
マナートーク		ON	ON	ON	
キー操作音量		OFF	OFF	OFF	OFF
ウェイクアップトーン		バイブレータ※2	M25「ウェイクアップトーン」（P.144）の設定による	バイブレータ※2	バイブレータ※3
警告音		OFF	OFF	OFF	OFF
応答保留警告音		OFF	OFF	OFF	OFF
電池アラーム音		OFF	ステップダウン	最小音量	M62「オリジナルマナー設定」（左記）の着信音量設定による
スイッチ付イヤホンマイク告知音		最小音量	最小音量	最小音量	最小音量

※1 M23「バイブレータ」（P.142）で設定されている振動パターンに連動します。

※2 M25「ウェイクアップトーン」（P.144）の設定が「ON」の場合のみバイブレータとなります。

※3 M25「ウェイクアップトーン」（P.144）の設定を「ON」、M62「オリジナルマナー設定」（左記）のバイブレータの設定を「ON」に設定した場合のみバイブレータが振動します。

■ マナーモードを設定する（P.54）

・マナーモード設定中は、小さい声で話しても相手には通常の声と同じ大きさで聞こえます（マナートーク）。
また、大きな声で話すと、相手に声がひずんで聞こえる場合があります。

伝言メモを設定する

お知らせ➡P.57

伝言メモ

電話に出られないときに、伝言メモを設定しておくと、応答メッセージを流して相手の用件を録音（最大30秒）することができます。

応答メッセージの種類

伝言モード　ドライブモード

お使いになる場面に合わせて2種類の応答メッセージを選ぶことができます。

応答モード	相手に聞こえる応答メッセージ
伝言モード（ ）	ただいま電話に出ることができません。ピーという発信音のあとに、お名前とご用件をお話しください。
ドライブモード（ ）	ただいま移動中ですので電話に出ることができません。ピーという発信音のあとに、お名前とご用件をお話しください。

伝言メモを設定する

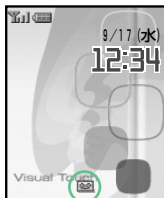
伝言メモ設定

お買い上げ時：「OFF」

1 メモ/クリア（1秒以上長押し）

伝言メモ設定の画面が表示されます。

2 応答メッセージの種類を選ぶ⇒●（選択）

応答メッセージが再生され、伝言メモが設定されます。
待受画面に選んだモードのアイコンが表示されます。

応答メッセージ再生中に●（OK）を押しても待受画面に戻ります。

伝言メモを解除する

伝言メモ解除

1 伝言メモ設定中⇒メモ/クリア（1秒以上長押し）

待受画面からモードのアイコンが消えます。

伝言メモ設定中に電話がかかってくると

1 着信中

着信音が鳴り、着信ランプが点滅します。

2 応答メッセージ開始

設定されている応答時間（P.57）が経過すると、応答メッセージが流れ自動応答します。

3 録音開始

録音が開始されます。
レシーバからは、相手の声が聞こえます。

4 録音終了

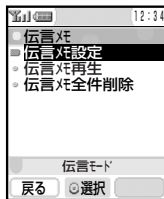
相手が電話を切るか、約30秒経過すると録音が終了します。
待受画面には、録音件数が表示されます。

サブメニュー：スピーカON（P.57）

伝言メモを再生する

伝言メモ再生

1 メモ/クリア⇒「伝言メモ」を選ぶ⇒●（選択）

伝言メモの画面が表示されます。

2 「伝言メモ再生」を選ぶ⇒●（選択）

伝言メモ再生の一覧画面が表示されます。

3 再生する伝言メモを選ぶ⇒●（再生）

“ピッ”と音がして、メッセージが再生されます。

伝言メモは古い順に記憶されます。

サブメニュー：伝言メモの削除、スピーカON（P.57）

伝言メモを削除する

伝言メモ削除

1 メモ/クリア⇒「伝言メモ」を選ぶ⇒●（選択）

2 「伝言メモ全件削除」を選ぶ⇒●（選択）

3 「はい」を選ぶ⇒●（決定）

伝言メモの応答時間を設定する

伝言メモ応答時間設定 M61

伝言メモ設定時、かかってきた電話に対して伝言応答するまでの時間を1～16秒の間で設定することができます。
お買い上げ時：「16秒」

1 » 機能/マナー 6 1

応答時間の入力画面が表示されます。

2 応答時間を入力⇒●（決定）

お知らせ

・伝言メモの録音は「音声メモ」（P.172）と合わせて3件までです。すでに3件録音されている場合は、伝言メモを設定していても動作はしません。録音されている伝言メモまたは音声メモを削除してください（上記、P.172）。
・「音声メモ」（P.172）と合わせて3件録音されている場合は、待受画面に伝言モードは「」、ドライブモードは「」と伝言メモの録音件数が表示されます。

■ 応答メッセージの種類（P.56）

・安全のため、車を運転する際はあらかじめ「ドライブモード」を設定してください。

■ 伝言メモを設定する（P.56）

・マナーモード設定中は伝言モードの設定を変更することができません（P.54）。
・着信中に（サイドキー）またはメモ/クリアを押しても伝言メモを設定することができます。
・メモ/クリアを押してメモメニューから「伝言メモ」を選び、「伝言メモ設定」を選んでも設定することができます。

■ 伝言メモを解除する（P.56）

・伝言メモ設定中にメモ/クリアを押してメモメニューから「伝言メモ」を選び、「伝言メモ設定」を選んでも解除することができます。

■ 伝言メモ設定中に電話がかかってくると（P.56）

・伝言メモとM522 「オート着信」（P.60）が同時に設定されている場合は「伝言メモ」が優先されます。
・伝言メモの起動はカラフルウィンドウにも表示されます。
・電話をかけてきた相手が用件を録音中でも電話を受けることができます。応答後は録音停止となり、応答する前までのメッセージが記憶されます。
・操作4の「」は着信履歴の画面（P.51）で「」と表示されている履歴に全てカーソルを合わせると消すことができます。また、全ての着信履歴の内容を確認しても「」が消えない場合は、シークレットモードで登録したアドレス帳の相手からの着信履歴が残っています。M47「シークレットモード」（P.161）を「ON」に設定して再度着信履歴を表示させ内容を確認してください。

・スピーカON（P.56操作3）
伝言メモ録音中の内容をスピーカから聞くことができます。
伝言メモ録音中に（サブメニュー）を押して「スピーカON」を選び●（選択）を押します。

■ 伝言メモを再生する（P.56）

・伝言メモの削除（P.56操作2、3）
伝言メモ一覧または伝言メモ再生中に（サブメニュー）を押して「削除」を選び●（選択）を押します。

・スピーカON（P.56操作3）
伝言メモ再生中の内容をスピーカから聞くことができます。
伝言メモ再生中に（サブメニュー）を押して「スピーカON」を選び●（選択）を押します。

■ 伝言メモの応答時間を設定する（左記）

・伝言メモとM522 「オート着信」（P.60）が同じ時間に設定されている場合は「伝言メモ」が優先されます。

通話時間／通話料金を確認する

お知らせ➡右記

前回の通話時間／通話料金を確認する

前回時間料金 M11

1 » 1 1
機能/マナー
前回かけた電話の通話時間と通話料金の目安が表示されます。

累積通話時間／累積通話料金を確認する

累積時間料金 M12

1 » 1 2
機能/マナー
これまでにかけた電話の通話時間と通話料金の目安が表示されます。

通話時間表示を設定する

通話時間表示 M13

通話中、画面に通話時間が表示されるように設定できます。
お買い上げ時：「ON」

1 » 1 3
機能/マナー
通話時間表示の設定画面が表示されます。

2 **「ON」／「OFF」を選ぶ⇒●（決定）**

通話料金表示を設定する

通話料金表示 M14

通話後に通話料金が自動的に表示されるように設定できます。
お買い上げ時：「OFF」

1 » 1 4
機能/マナー
通話料金表示の設定画面が表示されます。

2 **「ON」／「OFF」を選ぶ⇒●（決定）**

通話料金レートを設定する

通話料金レート M15

ご加入の料金プランに合わせて、通話料金を表示させることができます。詳しい設定内容については、お知らせをご参照ください。
お買い上げ時：「1.0倍」

1 » 1 5
機能/マナー
ロックNo.の入力画面が表示されます。

2 **ロックNo.を入力**
通話料金レートの設定画面が表示されます。

3 **倍率を入力⇒●（決定）**

通話時間をリセットする

通話時間リセット M16

1 » 1 6
機能/マナー
ロックNo.の入力画面が表示されます。

2 **ロックNo.を入力**
通話時間リセットの画面が表示されます。

3 **「はい」を選ぶ⇒●（決定）**
前回の通話時間と累積通話時間がリセットされます。

通話料金をリセットする

通話料金リセット M17

1 » 1 7
機能/マナー
ロックNo.の入力画面が表示されます。

2 **ロックNo.を入力**
通話料金リセットの画面が表示されます。

3 **「はい」を選ぶ⇒●（決定）**
前回の通話料金と累積通話料金がリセットされます。

お知らせ

- 通話時間や通話料金の表示は目安であり、正確なものではありません。
- ご加入の料金プランによっては倍率設定が必要です。
  M15「通話料金レート」の設定倍率表（P.59）をご参照ください。
- 通話料金は、電波の弱い地域などで料金情報を受信できなかった場合は表示されません。
- 以下のような場合、通話料金は表示されません。
  - 電話がかかってきた場合
  - 通話料金無料の電話番号へ発信した場合
  - Eメールを送受信した場合
  - Cメールを送信した場合
  - EZwebを利用した場合
  - クイックダイヤルにかけた場合
  - 通話が途切れるなど正常に終了できなかった場合
- 通話時間は最大99時間59分59秒まで表示されます。これを超えると、自動的にリセットされ、再び0秒からカウントされます。

・通話料金は最大9,999,999円まで表示されます。これを超えると、自動的にリセットされ、再び0円からカウントされます。

■ 通話料金レートを設定する（P.58）

・各料金プランごとに設定の必要がある倍率は以下の通りです。設定する倍率が「1.0倍」のプランの場合は、お買い上げ時の設定のままで変更の必要はありません。

●首都圏／中部圏でご契約されたお客様

ご加入の料金プラン	設定する倍率
コミコミOneビジネス	1.0倍
コミコミOneスタンダード	1.0倍
コミコミOneエコノミー	1.0倍
コミコミOneライト	1.0倍
コミコミOneオフタイム	主に夜間、土日祝日の利用料金が気になるお客様→1.6倍
	主に深夜、早朝の利用料金が気になるお客様→1.4倍
	主に平日昼間の利用料金が気になるお客様→5.0倍
デイタイムプラン	1.0倍

●首都圏／中部圏以外でご契約されたお客様

ご加入の料金プラン	設定する倍率
標準プラン	1.0倍
ちょっとコール	主に夜間、土日祝日の利用料金が気になるお客様→1.0倍
	主に平日昼間の利用料金が気になるお客様→1.4倍
デイタイムプラン	1.0倍
コミコミコールS	4.0倍
コミコミコールL	3.0倍
コミコミコールジャンボ	2.0倍
コミコミコールスーパー	1.5倍

・表示される通話料金は、各種割引適用前の金額です。
・国際電話、Cメール、EZwebなどのご利用分は表示されません。
・表示される通話料金目安は、今後変更になることもあります。

イヤホンマイクを利用する

お知らせ➡P.60

イヤホン設定 M52

スイッチ付イヤホンマイク（別売）を接続したときの、スイッチによって電話をかける／受ける動作や、指定した呼出時間での自動着信を設定することができます。

イヤホンマイクで電話をかける／受ける

リモート通話 M521

スイッチ付イヤホンマイク（別売）を接続したときに、イヤホンマイクのスイッチで電話をかけたり、受けたりできるように設定することができます。
お買い上げ時：「ON」

1 » (機能/マナー) 5 2

イヤホン設定の画面が表示されます。

2 「リモート通話」を選ぶ⇒●(選択)

リモート通話の設定画面が表示されます。

3 「ON」／「OFF」を選ぶ⇒●（決定）

スイッチで電話をかける

あらかじめ、かけたい電話番号をメモリNo.499に登録しておけば、電話番号をダイヤルしたり、アドレス帳を呼び出したりしなくても、スイッチ付イヤホンマイク（別売）のスイッチを押すだけで電話をかけることができます。

1 スイッチ付イヤホンマイク（別売）を接続する

2 スイッチ付イヤホンマイク（別売）のスイッチをピピッと音がするまで押す

ピピッと音がしたらすぐに（約2秒以内）スイッチを離さないと電話がかかりません。

3 通話する

4 スイッチ付イヤホンマイク（別売）のスイッチをピーと音がするまで押す

通話が終了します。

スイッチで電話を受ける

1 スイッチ付イヤホンマイク（別売）を接続する

2 着信音が鳴る

3 **スイッチ付イヤホンマイク（別売）のスイッチをピピッと音がするまで押す**

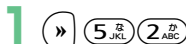
4 **通話する**

5 **スイッチ付イヤホンマイク（別売）のスイッチをピーと音がするまで押す**

通話が終了します。

イヤホンマイクで自動的に電話を受ける

オート着信 M522

スイッチ付イヤホンマイク（別売）を接続しているときに、あらかじめ設定した呼出時間でキー操作をしなくても応答するように設定できます。呼出時間は1～16秒の間で設定できます。
お買い上げ時：「OFF（5秒）」

1 (»)(5)(2)
機能/マナー

イヤホン設定の画面が表示されます。

2 **「オート着信」を選ぶ⇒(●)(選択)**

オート着信の設定画面が表示されます。

3 **「ON」を選ぶ⇒(●)（決定）**

設定を解除する場合は「OFF」を選んでください。

4 **呼出時間を入力⇒(●)（決定）**

お知らせ

・スイッチ付イヤホンマイク（別売）のコードを本体やアンテナに巻きつけないでください。アンテナの感度が悪くなることがあります。
・誤動作防止のため、au電話専用のスイッチ付イヤホンマイク（別売）をお使いください。
・通話中にスイッチ付イヤホンマイク（別売）をご使用の際には、通話が終了するまでスイッチ付イヤホンマイク（別売）を抜かないでください。通話が切れることがあります。

■ イヤホンマイクで電話をかける／受ける（P.59）

・ディスプレイに電話番号が表示されている場合および、アドレス帳、発信履歴、着信履歴、ダイヤルメモを呼び出し、表示されている場合は、その電話番号に電話がかかります。
・ディスプレイに電話番号が表示されていない場合は、メモリNo.499に登録されている電話番号に電話がかかります。
・メモリNo.499に何も登録されていなかったり、ディスプレイに電話番号が表示されていなければ、最後にかけた電話番号に、電話をかけられます。
・本体でも通常通り電話をかけられます。
・本体の(電源)を押しても通話は終了できます。
・オートロック中でも、スイッチ付イヤホンマイク（別売）のスイッチで電話を受けることができます。
・スイッチ付イヤホンマイク（別売）のスイッチを連続して押したり離したりすると、電話がかかったり受けてしまったりすることがありますのでご注意ください。
・着信音はスイッチ付イヤホンマイク（別売）と本体の両方から聞こえます。
・本体から聞こえる着信音を鳴らないようにしてもスイッチ付イヤホンマイク（別売）からの着信音は聞こえます。

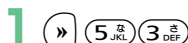
■ イヤホンマイクで自動的に電話を受ける（左記）

・M522「オート着信」は電源をOFFにしても記憶されています。ご利用にならない場合は、必ず設定を解除してください。
・M522「オート着信」と「伝言メモ」（P.56）が同じ時間に設定されている場合は、「伝言メモ」が優先されます。
・割込通話（P.213）があった場合は、自動的に電話を受けることができません。

よくかける市外局番を登録する

お知らせ➡下記

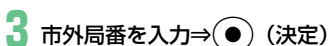
市外局番メモリ M53

よくかける地域の市外局番をあらかじめ登録しておくと、市内局番からの電話番号をダイヤルするだけで、自動的に市外局番を付けて電話をかけることができます。
お買い上げ時：「OFF（登録なし）」

1 (»)(5)(3)
機能/マナー

市外局番メモリの設定画面が表示されます。

2 **「ON」を選ぶ⇒(●)（決定）**

設定を解除する場合は「OFF」を選んでください。

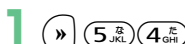
3 **市外局番を入力⇒(●)（決定）**

お知らせ

・市外局番は1件のみ登録できます。先頭が0から始まる2桁から5桁までを入力してください。

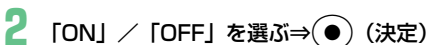
着信時にダイヤルキーなどで応答する

お知らせ➡下記

エニーキーアンサー M54

着信中または応答保留中に(📞)以外の(0)〜(9)、(＊)、(#)、(«)、(•○•)、(●)のいずれかを押しても電話に出られるように設定することができます（エニーキーアンサー）。
お買い上げ時：「ON」

1 (»)(5)(4)
機能/マナー

エニーキーアンサーの設定画面が表示されます。

2 **「ON」／「OFF」を選ぶ⇒(●)（決定）**

お知らせ

・エニーキーアンサーは割込通話サービス（オプションサービス）（P.213）に対応していないため、通話中に電話がかかってきても起動しません。

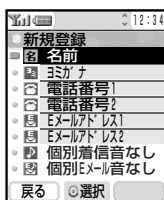
アドレス帳に登録する

お知らせ➡右記

アドレス帳新規登録

よくかける電話番号やEメールアドレスなどを、あらかじめアドレス帳に登録しておくと、簡単な操作で電話をかけたり、Eメールを送信したりすることができます。また、登録した相手から着信があったときに、個別の着信音や画像表示を設定することもできます。
登録したアドレスは、友人や会社などのグループごとにまとめることもできます。
アドレス帳は最大500件まで登録できます。

1 «（1秒以上長押し）

アドレス帳の登録画面が表示されます。

2 設定する項目を選ぶ

名前	名前を入力します。
ヨミガナ	ヨミガナを入力します。
電話番号1, 2（2件まで）	電話番号を入力し種別を選びます。
Eメールアドレス1, 2（2件まで）	メールアドレスを入力し種別を選びます。
個別着信音	「個別着信音なし」／「個別Eメール音なし」／「個別Cメール音なし」を選び、着信音の種類および着信音パターンを選びます。
個別Eメール音	
個別Cメール音	
住所	住所を入力し種別を選びます。
URL	URLを入力します。
誕生日	誕生日を入力します。
血液型	血液型を選びます。
星座	星座を選びます。
趣味	趣味を入力します。
メモ	メモを入力します。
グループ	「グループなし」を選び、グループ0～9を選びます。
画像	着信時に表示される画像を選びます。
シークレット	M47「シークレットモード」（P.161）を「ON」にしないと呼び出し、削除、変更ができないように設定します。 「シークレットON」を選び、「ON」／「OFF」を選びます。 ※あらかじめM47「シークレットモード」（P.161）を「ON」に設定してから登録してください。

3 （登録）⇒メモリNo.を入力

アドレス帳は操作2の表の「■」で表示されている項目のいずれかを入力すると登録可能になります。それ以外の項目はお好みに合わせて設定してください。

操作3で（登録）を押すと、空いている一番小さいメモリNo.が表示されます。（自動登録）を押すと表示されているメモリNo.に自動登録されます。

お知らせ

- アドレス帳に登録された名前や電話番号は、事故や故障によって消えてしまうことがあります。大切な電話番号などは控えておかれることをおすすめします。なお、事故や故障が原因でアドレス帳が変化、消去した場合の損害および損失利益につきましては、当社では一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 登録の操作は電話番号入力からでも可能です。電話番号入力後（サブメニュー）を押して「アドレス帳へ登録」を選び●（選択）を押します。
- 「発信履歴」（P.48）、「着信履歴」（P.51）、「ダイヤルメモ」（P.174）で記憶されている電話番号をアドレス帳に登録することができます。電話番号を表示中に（サブメニュー）を押して「アドレス帳へ登録」を選び●（選択）を押します。
- アドレス帳がすでに500件登録されている場合は、操作1で登録できないことを示すメッセージが表示されます。登録されているアドレス帳の中で不要なものを削除してから登録してください（P.67）。
- アドレス帳の項目に入力できる文字数は以下の通りです。

名前	全角最大16文字、半角最大32文字
ヨミガナ	半角カタカナ、半角英数字、半角記号で最大32文字
電話番号1, 2	最大36桁
Eメールアドレス1, 2	半角英数字、半角記号で最大64文字
住所	全角最大40文字、半角最大80文字
URL	半角英数字、半角記号で最大256文字
誕生日	1900年1月1日から2099年12月31日まで
趣味	全角最大10文字、半角最大20文字
メモ	全角最大40文字、半角最大80文字

・アドレス帳の名前登録時は、M555「入力予測設定」（P.200）の設定に関係なく、予測変換の候補は表示されません。
・ヨミガナには、名前を入力したときのカナ文字が登録されます。正しく入力されていないときは、入力し直してください。
・登録先が一般電話の場合は、市外局番を必ず入力してください。携帯電話・ＰＨＳの場合には、必ず11桁の番号を入力してください。
・電話番号入力中に「ー」（ハイフン）または「P」（ポーズ）を入力する場合は（サブメニュー）を押して「ー／P付加」を選び●（選択）を押します。操作を繰り返すたびに「ー」→「P」…と切り替わります。
「P」（ポーズ）は銀行の残高照会などプッシュ信号で送るときに使用します（P.175）。
・アドレス帳に電話番号を2件登録した場合は、電話番号1／2のいずれか先に登録した電話番号が通常使用する電話番号として優先され、種別アイコンに枠がつき、強調されます。通常使用する電話番号の指定を変更する場合は、登録画面で「電話番号1（通常）」／「電話番号2（通常）」を選び●を押し、優先する電話番号を選んで●（選択）を押してください。
・アドレス帳にEメールアドレスを2件登録した場合は、Eメールアドレス1／2のいずれか先に登録したEメールアドレスが通常使用するEメールアドレスとして優先され、種別アイコンに枠がつき、強調されます。通常使用するEメールアドレスの指定を変更する場合は、登録画面で「Eメール1（通常）」／「Eメール2（通常）」を選び●を押し、優先するEメールアドレスを選んで●（選択）を押してください。
・個別着信音を設定すると、M22「着信音パターン」（P.142）やM57「グループ登録」（P.64）の着信音の設定を行っても、個別着信音が優先されます。なお、以下の着信音が同時に設定された場合は、以下の優先順位で着信音が鳴ります。
　個別着信音＞グループの着信音＞通常の着信音
・個別着信音に動画データを設定した場合は、M21「着信音量調節」（P.142）の通常着信で設定した音量より小さく聞こえることがあります。
・定型文を利用すると、URLを簡単に入力することができます。定型文の呼び出しかたについては、「顔文字／定型文を入力する」（P.197）をご参照ください。
・グループは、10グループあります。選んだグループにグループ名がない場合でも登録できます。
・グループ名の設定については、M57「グループ登録」（P.64）をご参照ください。
・グループごとにシークレットを設定することはできません。
・データフォルダに登録されているピクチャデータをあらかじめ編集して画像を設定することができます。ピクチャデータの編集のしかたについては「画像を編集する」（P.135）をご参照ください。
・個別着信音に音声＋画像の動画データを設定した場合、着信時に着信画像に設定されている画像より個別着信音に設定した動画データが優先されます。
・着信画像を設定し、○を押すと登録画面に「着信画像表示ON」と表示されます。
・着信画像表示の設定を変更する場合は「着信画像表示ON」を選び●を押し、○で「着信画像表示ON」／「着信画像表示OFF」を選び●（選択）を押します。
　着信画像表示ON　：着信時、設定した画像を表示する
　着信画像表示OFF：着信時、設定した画像を表示しない

・操作3でメモリNo.を入力するときに以下のキーを入力すると、その範囲で登録されていない一番小さいメモリNo.へ自動登録します。

キー	メモリNo.	キー	メモリNo.
*	000～499	0 5 *	050～059
0 *	000～099	0 6 *	060～069
1 *	100～199	0 7 *	070～079
2 *	200～299	0 8 *	080～089
3 *	300～399	0 9 *	090～099
4 *	400～499	1 0 *	100～109
0 0 *	000～009	1 1 *	110～119
0 1 *	010～019	1 2 *	120～129
0 2 *	020～029	：	：
0 3 *	030～039		
0 4 *	040～049	4 9 *	490～499

・入力したメモリNo.がすでに登録されている場合は「新規登録」／「上書き登録」の選択画面が表示されます。
新規登録　：再度、メモリNo.の入力画面が表示され、他のメモリNo.に登録することができます。
上書き登録：新しいデータを上書きして登録されます。
・M47「シークレットモード」（P.161）が「OFF」のとき、シークレットを「ON」設定で登録したメモリNo.に上書き登録しようとすると、シークレットメモリが登録済みであることを示すメッセージが表示されます。再度、メモリNo.を入力する画面になりますので、他のメモリNo.を入力してください。

グループを登録する

お知らせ➡右記

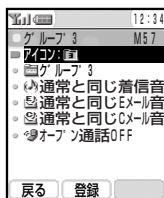
グループ登録 M57

アドレス帳をグループごとに登録すると、0～9までのグループNo.で呼び出すことができます。また、グループに名前を付けたり、アイコンを変更したり、グループごとに着信音を設定したりすることもできます。
グループに名前を付けられるのはグループNo.1～9まで、アイコンの変更は全てのグループNo.で可能です。

1 (機能/マナー) 5 7

グループ登録の画面が表示されます。

2 **編集したいグループを選ぶ⇒●(選択)**

グループの登録画面が表示されます。

3 **設定する項目を選ぶ**

アイコン	グループアイコンを選びます。
グループ名	グループ名を入力します。
着信音	「通常と同じ着信音」／「通常と同じEメール音」／「通常と同じCメール音」を選び、着信音の種類および着信音パターンを選びます。 お買い上げ時:「通常と同じ着信音」「通常と同じEメール音」「通常と同じCメール音」
Eメール着信音	
Cメール着信音	
オープン通話設定	着信時、本体を開いただけで電話に出られるように設定します。 「オープン通話OFF」を選び、「ON」／「OFF」を設定します。 お買い上げ時:「全グループ:OFF」

4 (登録)

グループが設定されます。

お知らせ

・グループアイコンは以下の30種類があります。

アイコン	内容	アイコン	内容
	男友達		ショッピング
	女友達		チケット
	プライベート		携帯電話
	自動車		一般電話
	タクシー		?
	自宅		グループ1
	会社		グループ2
	ホテル		グループ3
	病院		グループ4
	スキー・スノボー		グループ5
	テニス		グループ6
	ゴルフ		グループ7
	食事		グループ8
	軽食		グループ9
	飲酒		グループなし

・グループ名は、全角で最大12文字、半角で最大24文字まで登録できます。
・アドレス帳に個別の着信音（P.62）を設定した相手から着信があるときは、グループの着信音の設定にかかわらず個別の着信音が鳴ります。なお、以下の着信音が同時に設定された場合は、以下の優先順位で着信音が鳴ります。
　アドレス帳の個別着信音＞グループの着信音＞通常の着信音
・グループ登録の着信音／Eメール音／Cメール音を「通常と同じ」に設定した場合は、M22「着信音パターン」（P.142）の通常着信／Eメール着信／Cメール着信で設定した着信音パターンに従います。
・グループ登録の着信音に動画データを設定した場合は、M21「着信音量調節」（P.142）の通常着信音で設定した音量より小さく聞こえることがあります。
・「オープン通話設定」を「ON」に設定しても、シークレットモード「OFF」時にシークレット登録されている相手から着信した場合は起動しません。
・「オープン通話設定」を「ON」に設定したグループ内から電話がかかってくると、カラフルウィンドウに「」が表示されます。ただし、アドレス帳の個別着信音や着信画像（P.62）に動画データを設定している場合は表示されません。

アドレス帳から電話をかける

お知らせ➡P.66

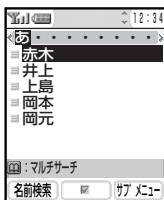
アドレス帳に登録した内容を呼び出して（発信キー）を押すと簡単に電話をかけることができます。また、「ヨミガナ」「グループ」「メモリNo.」などの検索条件を入力して検索を行うと、その条件にあったアドレス帳を絞り込んで検索することもできます。

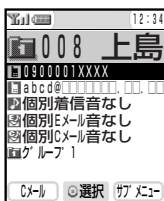
アドレス帳を呼び出す

アドレス帳検索

1 （アドレス帳キー）

アドレス帳の名前検索の一覧画面が表示されます。

2 （方向キー）で呼び出したいアドレス帳を選ぶ⇒（決定キー）

アドレス帳の詳細画面が表示されます。

3 （発信キー）

呼び出した電話番号に電話がかかります。

- 操作１の画面で（メールキー）を押すと、検索モードを「名前検索」／「グループ検索」／「番号検索」に切り替えることができます。
- 操作2のあとEメールアドレスを選び（メールキー）（Eメール）を押すと、登録されているEメールアドレスを宛先としたEメールを作成できます。Eメールの作成方法については「新規にEメールを作成／送信する」（P.69）をご参照ください。
- 操作2のあと電話番号を選び（メールキー）（Cメール）を押すと、登録されている電話番号を宛先としたCメールを作成できます。Cメールの作成方法については「新規にCメールを作成／送信する」（P.86）をご参照ください。
- （ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ）：データフォルダから取込、データフォルダへ登録（P.66）

ダイヤルキーを使ってアドレス帳を呼び出す

アドレス帳一覧画面で名前検索モード時にダイヤルキーを押すと、キーに割り当てられた検索行のアドレス帳一覧画面をダイレクトに呼び出すことができます。
また、待受中にダイヤルキーを1秒以上長押ししても、同じようにアドレス帳一覧画面を呼び出すことができます。
例えば、（7）を押すと「ま行」のアドレス帳一覧を表示できます。また、（7）を押すたびに「み→む→め→も→ま」とカーソルがスクロールします。
ダイヤルキーに割り当てられた検索行は以下の通りです。

検索行	ダイヤルキー	検索行	ダイヤルキー
あ行	1	は行	6
か行	2	ま行	7
さ行	3	や行	8
た行	4	ら行	9
な行	5	わ行	0

条件を設定して検索する

マルチサーチ

検索条件（ヨミガナ、グループ、メモリNo.など）を指定して呼び出したいアドレスを絞り込むことができます。

1 アドレス帳の一覧を表示（左記）⇒（アドレス帳キー）（マルチサーチ）

検索条件の一覧画面が表示されます。

2 検索する条件を選ぶ

ヨミガナ	ヨミガナを入力します。
グループ	グループなし〜9を選びます。
TEL No.	電話番号を入力します。
Eメール	Eメールアドレスを入力します。
メモリ	メモリNo.の範囲を入力します。

検索条件を入力すると一覧画面に該当する件数が表示されます。

3 (結果)

検索結果が表示されます。

4 呼び出したいアドレスを選ぶ⇒

呼び出した電話番号に電話がかかります。

メモリNo.の範囲を指定する場合は、例えば 1 * と押すと、メモリNo.100～199の範囲が指定されます。詳しくは、お知らせをご参照ください。

2桁の番号で電話をかける

スピードダイヤル

アドレス帳のメモリNo.000～099に登録されている電話番号は、下2桁のメモリNo.を入力して を押すだけで電話をかけることができます。

1 メモリNo.を入力⇒

発信の確認画面が表示され、ダイヤルを開始します。

お知らせ

・シークレットを設定したアドレス帳を呼び出す場合は、あらかじめM47「シークレットモード」(P.161)を「ON」に設定してから行ってください。

■ アドレス帳を呼び出す (P.65)

・アドレス帳検索画面の上部には、名前検索モードでは名前の行ごとのインデックス、番号検索モードでは10番台ごとのインデックス、グループ検索モードではグループ0～9のアイコンが表示されます。また、現在選ばれているインデックスやアイコンは「■」(カーソル)で表示されます。
・検索モードが「名前検索」の場合は、アドレス帳登録時のヨミガナで検索されます。
・名前の行の検索順序は以下の通りです。
あ行→か行……わ行→その他(アルファベット(AaBbCc…)、数字(0～9)、記号)
・同じヨミガナで登録されたアドレス帳が複数ある場合は、メモリNo.の小さい順に表示されます。
・データフォルダから取込 (P.65操作1)
アドレス帳データをデータフォルダから取り込むことができます。アドレス帳一覧で (サブメニュー)を押して「データフォルダから取込」を選び ● (選択)を押します。
・データフォルダへ登録 (P.65操作1,2)
アドレス帳の内容をデータとしてデータフォルダに登録することができます。アドレス帳一覧や内容表示中に (サブメニュー)を押して「データフォルダへ登録」を選び ● (選択)を押します。

■ 条件を設定して検索する (P.65)

・メモリNo.の範囲指定のしかたは以下の通りです。

キー	メモリNo.
*	000～499
0 *	000～099
1 *	100～199
2 *	200～299
3 *	300～399
4 *	400～499
0 0 *	000～009
0 1 *	010～019
0 2 *	020～029
：	：
0 9 *	090～099
1 0 *	100～109
1 1 *	110～119
1 2 *	120～129
：	：
4 9 *	490～499

■ 2桁の番号で電話をかける (左記)

・入力したメモリNo.のアドレス帳に電話番号を2件登録している場合は、アドレス帳登録時に電話番号1／2のいずれか先に登録した番号、または通常使用する電話番号として指定した番号(P.63)に電話がかかります。

アドレス帳を編集する

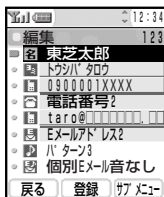
お知らせ➡右記

アドレス帳の登録内容を編集する

アドレス帳編集

1 編集するアドレス帳を呼び出す（P.65）

2 （サブメニュー）⇒「編集」を選ぶ⇒●（選択）

アドレス帳の編集画面が表示されます。

3 編集したい項目を選ぶ⇒●

4 内容を編集⇒●（決定）

アドレス帳の編集画面に戻ります。

5 （登録）⇒「新規登録」／「上書き登録」を選ぶ⇒●（決定）

アドレス帳を削除する

アドレス帳削除

1 削除したいアドレス帳を呼び出す（P.65）

2 （サブメニュー）⇒「削除」を選ぶ⇒●（選択）

3 「1件削除」／「全件削除」を選ぶ⇒●（選択）

「全件削除」を選んだ場合は、ロックNo.の入力画面が表示されます。

4 「はい」を選ぶ⇒●（決定）

複数のアドレス帳を削除する場合は、アドレス帳の一覧画面でアドレス帳を選び（ ）を押して削除するアドレス帳を指定します。

お知らせ

・シークレットを設定したアドレス帳を編集、削除する場合は、あらかじめM47「シークレットモード」（P.161）を「ON」に設定してから行ってください。

■アドレス帳を削除する（左記）

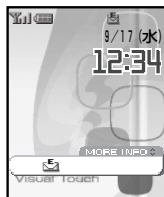
・削除指定したアドレス帳の内容がランチャーメニューのクイックアイコン登録（P.177）に登録されている場合は、操作3のあとでクイックアイコンで使用中であることを示すメッセージと削除の確認画面が表示されます。
・アドレス帳を全件削除しても、ランチャーメニューのクイックアイコン登録されているアドレス帳の内容は削除されません。クイックアイコン登録されているアドレス帳は個別に削除してください。
・アドレス帳を全件削除する場合は、シークレットを設定したアドレス帳の内容も削除されます。

Eメールについて

Eメールメニュー

Eメールはインターネット上で文字情報（手紙）をやりとりできる代表的なコミュニケーション方法です。友達や会社へ、相手の都合を気にせずに送信できて、好きなときに読むことができる便利で楽しいEメールが、A1304Tひとつでどこでも手軽に楽しめます。
Eメールの詳しい仕様については「仕様一覧」（P.243）をご参照ください。

お知らせアイコンについて

メールが配信されると、ディスプレイにお知らせアイコンが表示されます。

…未読のEメールがあります
…未読のCメールがあります
…未読のEメールとCメールがあります
…サーバから未受信のEメールがあります
…サーバから未受信Eメールと未読のCメールがあります

カラフルウィンドウでも新着Eメールの件数や送受信状況を確認できます（P.32）。

Eメール操作の流れ

待受画面で（✉）

Eメールメニュー

Eメールメニュー
1 新規作成
2 受信ボックス
3 送信ボックス
4 新着メール問合せ
5 データフォルダ
6 カメラ起動
Eメールを作成/登録/送信
Cメール　選択　ガイドオフ

未読のEメールや未送信のEメールがある場合は、「✉」アイコンと件数が表示されます。

「新規作成」を選ぶ
●（選択）

送信メール作成画面

送信メール作成
宛先
件名
添付
本文
戻る　選択　サブメニュー

Eメールを作成して送信／登録できます（P.69）。

「受信ボックス」を選ぶ
●（選択）

受信ボックス

受信ボックス　0/30
メインフォルダ
会社
フォルダ2
戻る　選択　サブメニュー

受信したEメールを確認できます（P.72）。受信ボックスに保存できる最大データ容量は添付データを含まずに400KBまたは200件までです。

「送信ボックス」を選ぶ
●（選択）

送信ボックス

送信ボックス　0/5
001　9/23　9:01
会議延期通知
東芝太郎
002　9/22　10:00
歓迎会の件
東芝花子
003　9/21　19:30
明日の予定
戻る　サブメニュー

登録したEメールや送信済みのEメールを確認／送信できます（P.70）。送信ボックスに保存できる最大データ容量は添付データを含まずに400KBまたは200件までです。

「Eメール設定」を選ぶ
●（選択）

Eメール設定画面

Eメール設定
1 受信・表示設定
2 送信・作成設定
3 その他の設定
4 Eメール設定確認
5 オンリーメール設定
受信方法や添付ファイルの再生方法などの設定
戻る　選択　ガイドオフ

Eメールの機能を設定します（P.79）。

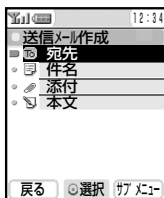
Eメールメニューで（✉）（Cメール）を押すと、「Cメールメニュー」（P.85）に切り替えることができます。

Eメールを作成／送信する

お知らせ➡P.70

新規にＥメールを作成／送信する

Eメール作成

1 送信メール作成画面を表示（P.68）

2 宛先／件名／本文を入力

宛先	「宛先」を選び●（選択）を2回押したあと、宛先を入力します。続いて、●（決定）を押して✉（確定）を押します。
件名	件名を入力します。
本文	本文を入力します。

3 ✉（送信）

- 📞を押しても送信することができます。
- 作成したメールを送信せずに送信ボックスに保存する場合は、操作2のあとで（登録）を押します。
- サブメニュー：内容確認、アドレス帳呼出／送信履歴呼出／送信グループ呼出／プロフィール呼出、宛先削除、宛先を「Cc」／「Bcc」／「To」へ変更、署名／冒頭文（P.71）

データを添付する

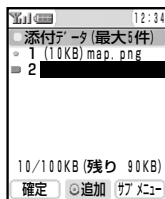
データ添付

画像やサウンド、アドレス帳のデータなどをEメールに添付して送信することができます（最大5件または合計100KBまで）。また、静止画（フォト）や動画（ムービー）などを撮影して添付することもできます。

1 送信メール作成画面を表示（P.68）⇒「添付」を選ぶ⇒●（選択）

添付データ選択メニューが表示されます。

2 添付するデータを選ぶ

データフォルダ	データフォルダのデータを選んで添付します。
ムービー撮影	ムービーやフォトを撮影して添付します。また、音声を録音して添付します。
フォト撮影	
ボイス録音	
プロフィール	プロフィールに登録されたお客様の電話番号、Ｅメールアドレス、名前などのデータ（Vcard）を添付します。
アドレス帳	アドレス帳のデータ（Vcard）を選んで添付します。
スケジュール	スケジュールやタスクリストのデータ（Vcard）を選んで添付します。
タスクリスト	

添付データ一覧が表示されます。

3 ✉（確定）

データが添付され、送信メール作成画面に戻ります。

- データを添付すると、送信メール作成画面の「」アイコンが「」または「」に変わります。

- サブメニュー：添付データの変更、添付データの1件解除／全件解除（P.71）

メール

クイックフォトメールを作成する

クイックフォトメール作成

A1304Tまたは東芝製au電話にクイックフォトメールで送信すると、Eメールに添付したデータを受信完了と同時に表示させることができます。

1 Eメールメニューを表示（P.68）⇒「クイックフォトメール」を選ぶ⇒●（選択）

データフォルダの一覧画面が表示されます。

2 添付するデータを選ぶ⇒●

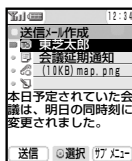
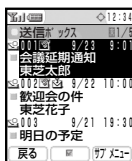
選んだデータが再生されます。

3 ●（決定）

データが添付され、クイックフォトメール作成画面が表示されます。

送信ボックスのEメールを確認する

送信Eメール確認　送信ボックス

1 送信ボックスを表示（P.68）⇒確認したいEメールを選ぶ⇒●

 （送信）を押すと、メールを送信できます。

項目を選んで●（選択）を押すと、メールの内容を編集することができます。

お知らせ

・Eメールを作成中に を押すと、編集中のデータは未登録であることを示すメッセージが表示され、作成中のメールを登録または破棄して、操作を終了することができます。Eメールを作成中に を2回押して操作を中止した場合は、次にEメールメニューを呼び出したときに、作成中のメールがあることを示すメッセージが表示され、作成中のメールを継続または破棄することができます。
・以下の機能からもEメールを作成することができます。

データフォルダ（P.129）	データを添付してEメールを作成できます。 データフォルダからデータを選んで （サブメニュー）を押して「Eメール添付」を選びます。
アドレス帳（P.65）	アドレス帳に登録した相手へのEメールを作成できます。 アドレス帳の内容表示でEメールアドレスを選び （Eメール）を押して「アドレス登録」を選びます。
	アドレス帳の内容を添付してEメールを作成できます。 アドレス帳の内容表示で （サブメニュー）を押して「Eメール作成」を選び、●（選択）を押して「添付データ作成」を選びます。
スケジュール（P.164）／タスクリスト（P.168）	スケジュール／タスクリストの内容を添付してEメールを作成できます。 スケジュール／タスクリストを呼び出して （サブメニュー）を押して「Eメール作成」を選びます。
BREW™アプリ（P.124）	表示されたEメールアドレスへのEメールを作成できます。 BREW™アプリ起動中に「メール送信」などと表示されたときに、表示を選び （OK）を押します。
マイボイス（P.173）	録音した内容を添付してEメールを作成できます。 録音を行ったあと、「Eメール添付」を選びます。
カメラ（P.99）	撮影した静止画（フォト）／動画（ムービー）を添付してEメールを作成できます。 フォトモード（P.100）、ムービーモード（P.104）で撮影を行ったあと、プレビュー画面で （ ）を押します。

■ 新規にEメールを作成／送信する（P.69）

・送信済みのEメールや、送信せずに保存したEメールは、送信ボックスに保存されます。送信ボックスには最大200件または400KB（添付ファイルは含まない）のEメールを保存することができます。それを超えると、一番古い送信済みEメールが削除されます。削除できる送信済みEメールがない場合は、送信失敗、未送信の順でEメールが削除されます。
・Eメールの宛先（To、Cc、Bcc）を設定する際に、Eメールアドレスの“@”以降を入力しなくても自動的に「@ezweb.ne.jp」が送信時に付与される便利な機能がありますが、Eメールの宛先に誤った文字が入力されてしまっている場合でも「@ezweb.ne.jp」を付与して送信しますので、必ず で誤った文字を消去してから終了させてください。
・異なる機種の携帯電話に絵文字を送信した場合、一部の絵文字が正しく表示されないことがあります。
・「署名」（P.80）／「冒頭文」（P.80）を「付加する」に設定しているときは、新規作成時の本文に署名／冒頭文が追加された状態で表示されます。

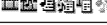
・署名／冒頭文を本文に追加した場合、本文と署名／冒頭文の合計が半角10000文字（全角5000文字）を超える入力はできません。
・Eメールを送信すると、宛先のEメールアドレスが「送信履歴」に記憶されます（最大20件まで）。この「送信履歴」を宛先に利用することもできます（下記）。

・内容確認（P.69操作1）
作成した送信Eメールの内容を確認することができます。
送信メール作成画面で（サブメニュー）を押して「内容確認」を選び●（選択）を押します。

・アドレス帳呼出／送信履歴呼出／送信グループ呼出／プロフィール呼出（P.69操作2）
宛先を入力するときに内容を呼び出して利用することができます。
宛先一覧画面で（サブメニュー）を押して「アドレス帳呼出」／「送信履歴呼出」／「送信グループ呼出」／「プロフィール呼出」を選び●（選択）を押します。

・宛先削除（P.69操作2）
設定した宛先を削除することができます。
宛先一覧画面で削除したいアドレスを選び（サブメニュー）を押し、「宛先削除」を選び●（選択）を押します。

・宛先を「Cc」／「Bcc」／「To」へ変更（P.69操作2）
宛先「To」／「Cc」／「Bcc」を切り替えることができます。
宛先一覧画面で変更したいアドレスを選び（サブメニュー）を押し、「Ccへ変更」／「Bccへ変更」／「Toへ変更」を選び●（選択）を押します。
※ 「Cc」、「Bcc」はEメールを同報する際に使用します。「宛先」に「To」を入力していない（「Cc／Bcc」のみ）Eメールは送信できません。
「To」： Eメールの直接宛先として使用します。Toに宛先を入力しないとEメールは送信できません。
「Cc」： Eメールを同報する際に使用します。「Bcc」と違ってそのメールの受信者が他の誰宛に同報されたのかが分かります。
「Bcc」：Eメールを同報する際に使用します。「Cc」とは異なり、そのメールの受信者には、他の誰宛にそのメールが送信されているのかは分かりません。送信先のアドレス（「To」を含めて）に知らせたくない場合は、「To」にはお客様のアドレスを、「Bcc」には送信先のアドレスを入力します。

・署名／冒頭文（P.69操作2）
本文に署名（P.80）／冒頭文（P.80）を付加することができます。
本文入力時に（サブメニュー）を押して「署名」／「冒頭文」を選び●（選択）を押します。
※「署名」／「冒頭文」の設定（「付加する／付加しない」）にかかわらず、署名／冒頭文が入力されていないとサブメニューに「署名」／「冒頭文」は表示されません。

■ データを添付する（P.69）

・Eメールに添付することができるのは最大5件までで、データフォルダで表示されているデータサイズで合計100KBまでのデータです。
・添付データは、Eメール作成画面で添付を行った際に、符合化されて実際より大きなデータとなります（例：100KBのデータはEメールに添付すると約137KBになります）。
・著作権ありのデータは添付できません。
・データを2件以上添付する場合は、操作2のあと●（追加）を押して、データを添付する操作を繰り返してください。
・データを添付すると「送信メール作成」画面の添付データアイコンが「」に変わります。また、複数のデータを添付すると「」に変わります。
・データを添付した場合、データ名に以下に示す拡張子（.XXX）が付加されます。

アイコン	データ属性	拡張子
	ピクチャ	.png
	ピクチャ	.jpg
	ピクチャ	.gif
	マルチメディア、メロディ	.mmf、.m3f
	ボイス	.qcp
	プロフィール、アドレス	.vcf
	スケジュール、タスクリスト	.vcs
	ムービー	.amc
各形式アイコン	その他	各形式の拡張子

・PCモードで撮影したフォトを添付すると、送信先の携帯電話によっては、フォトが表示できない場合があります。
・プロフィールを添付した場合、添付データは「（プロフィールの名前）.vcf」となります。プロフィールの名前が設定されていないときは「（Eメールアドレスの＠の前まで）.vcf」となります。
・相手のEメールアドレスの一部を変更して送信するだけで、ムービー未対応の機種やauグループ以外の携帯電話に写真付きメールを送ったり、ムービーをパラパラ画像に変換して送信できます（フォトメール便）。
Eメールアドレスの一部を以下のように変更してください。

相手	Eメールアドレス	変更後のアドレス
ドコモ	△△△@docomo.ne.jp	△△△@d.nepm.jp
J-フォン	△△△@jp-○※.ne.jp	△△△@jp-○※.nepm.jp
ツーカー／ムービーメール非対応のau電話	△△△@ezweb.ne.jp	△△△@ezweb.nepm.jp

※　○は地域ごとに異なります。

・添付データの変更（P.69操作2）
添付データ一覧画面で（サブメニュー）を押して「変更」を選び●（選択）を押します。

・添付データの1件解除／全件解除（P.69操作2）
添付データ一覧画面で（サブメニュー）を押して「1件解除」／「全件解除」を選び●（選択）を押します。

■ クイックフォトメールを作成する（P.70）

・添付できるデータは1件のみです（制限データサイズ以下の添付データのみ）。
・添付することができるのはムービー（.amc）、ピクチャ（.png、.gif、.jpg）、マルチメディア、メロディ（.mmf、.m3f）、ボイス（.qcp）のみです。
・著作権ありのデータは添付できません。
・東芝製au電話へクイックフォトメールを送信するときは、相手先のau電話の機種によって、それぞれ以下のファイル形式のみ添付することができます。また、それ以外のファイル形式の添付データを添付すると通常のEメールとなり、件名の前に「QTP：」と表示されます。

東芝製au電話	ファイル形式
C410T／C415T	「.png」
C5001T	「.amc」「.png」「.gif」「.jpg」「.qcp」
A3013T	「.png」「.gif」「.jpg」「.qcp」
A5301T	「.amc」「.png」「.gif」「.jpg」「.qcp」「.mmf」
A5304T	「.amc」「.png」「.gif」「.jpg」「.qcp」「.mmf」「.m3f」

・他社製の電話機へクイックフォトメールを送信したときは、通常のEメールとなり、件名の前に「QTP：」と表示されます。
・データフォルダの表示はクイックフォトメールに添付することのできるファイル形式のみを表示します。

■ 送信ボックスのEメールを確認する（P.70）

・送信ボックスには最大200件または400KB（添付ファイルは含まない）のEメールを保存することができます。それを超えると最も古い送信済みEメールが削除されます。削除できる送信済みEメールがない場合は、送信失敗、未送信の順でEメールが削除されます。
・送信ボックスのEメールには以下のアイコンが表示されます。

アイコン	内容
	未送信のEメール
	送信済みのEメール
	送信失敗のEメール
	サーバに転送Eメールなし
	添付データあり（動画／音声／画像データ以外）
	保護されたEメール※1
	クイックフォトメール※1
	返信Eメール※1
	転送Eメール※1
	保護された未送信のEメール※2
	保護された送信済みのEメール※2
	保護された送信失敗のEメール※2

※1 「表示方法」（P.78）を「3行表示」に設定しているときのみ表示されます。
※2 「表示方法」（P.78）を「1行表示」に設定しているときのみ表示されます。
・データを添付している場合は、データの種類ごとに以下のアイコンが表示されます。複数のデータを添付している場合は、その内の1種類のアイコンが表示されます。
表示される際の優先順は以下のようになります。
動画データ＞音声データ＞画像データ

アイコン	添付データ	ファイル形式
	動画データ（ムービー）	「.amc」
	音声データ（マルチメディア、メロディ、EZ「着うた™」）	「.mmf」「.m3f」「.amc」
	画像データ（マルチメディア、ピクチャ）	「.mmf」「.m3f」「.png」「.jpg」「.gif」

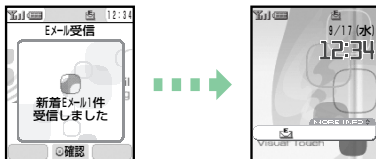
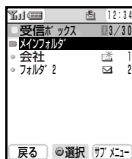
Eメールを受信する

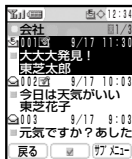
お知らせ➡P.75

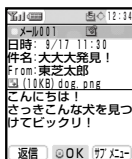
受信したEメールを読む

受信Eメール確認　受信ボックス

1 メールを受信する

アニメーションが表示され、Eメールを受信したあと、待受画面にお知らせアイコン（P.46）が表示されます。

2 ⇒「Eメールあり1件」を選ぶ⇒●

受信ボックスが表示されます。

3 フォルダを選ぶ⇒●（選択）

4 読みたいメールを選ぶ⇒●

メールの内容が表示されます。
添付データがある場合は、添付データが再生され、（本文）を押すとメールの内容が表示されます。

5 ●（OK）

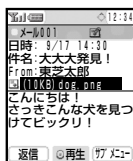
受信ボックスが未読で一杯の場合は、待受画面でを押したときに、受信ボックスの容量に空きがないことを示すメッセージが表示されます。受信ボックスの不要なメールを削除してください。

「メール受信方法」(P.79) を「差出人・件名受信」に設定している場合は、操作4のあとアニメーションが表示され、本文を受信したあと、メールの内容が表示されます。

 ：一覧表示／フォルダ表示の切り替え、アドレス詳細表示、件名差出人詳細の表示、小さい文字／通常の文字／大きい文字の切り替え、未受信メールを受信、アドレス帳へ登録（P.75）

添付データを再生する

添付データ再生

1 受信Eメールを表示（P.72）⇒ 添付データを選ぶ⇒●（再生）

「添付自動受信」(P.79) を「自動受信しない」に設定している場合は、添付ファイルを選び●（受信）を押して添付データを受信してから●（再生）を押します。

「添付クイック再生」(P.79) を「クイック再生する」に設定している場合は、受信Eメールを表示すると、Eメールを読む前に添付データが自動的に再生されます。
複数のデータが添付されている場合は » を押して次のデータを再生します。本文を読むときは、✉（本文）を押します。

 ：ファイル情報表示（P.76）

クイックフォトメールを受信したときは

クイックフォトメール受信

クイックフォトメール（P.70）を受信すると、受信チャイムが鳴り、自動的に添付ファイルの内容が表示されます。
●（OK）を押すと待受画面に戻ります。
本文を読むときは、続いて「受信したEメールを読む」（P.72）の操作を行ってください。

クイックフォトメールは、受信ボックスに「📧」のアイコンで表示されます。

受信Eメールを表示中にできること

受信メールの本文に電話番号やEメールアドレス、URLが含まれている場合、簡単に電話をかけたりメールを送信することができます。

電話をかける

1 受信Eメールを表示（P.72）

2 本文中の電話番号にカーソルを合わせる ⇒●(電話)⇒●(発信)

ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ ：アドレス帳へ登録、Cメール作成（P.76）

Eメールを送る

1 受信Eメールを表示（P.72）

2 本文中のEメールアドレスにカーソルを合わせる⇒●(Eメール)

送信メール作成画面が表示されます。

 ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ ：アドレス帳へ登録（P.76）

サイトにアクセスする

1 受信Eメールを表示（P.72）

2 本文中のURLにカーソルを合わせる ⇒●(接続)⇒●（OK）

 ：アドレス帳へ登録、お気に入りに登録（P.76）

新着Eメールを問い合わせる

新着メール問い合わせ

メールサーバへ新しいメールが届いていないかを確認することができます。
電波の届かない場所にいたときなど、受信できなかったEメールを任意のタイミングで受信確認することができます。

1 Eメールメニューを表示（P.68）⇒「新着メール問合せ」を選ぶ⇒●（選択）

サーバに接続し、アニメーションが表示されます。新着Eメールがある場合は、Eメールを受信したあと、受信ボックス画面が表示されます。

サーバに新着Eメールがない場合、「新着Eメールはありません」と表示されます。

受信したEメールに返信する

Eメール返信

1 受信したEメールを表示（P.72）⇒ ✉（返信）

送信メール作成画面が表示されます。

2 Eメールを作成（P.69）⇒ ✉（送信）

サブメニュー：全員へ返信（P.76）

受信したEメールを転送する

Eメール転送

1 受信したEメールを表示（P.72）

2 ☏（サブメニュー）⇒「転送」を選ぶ⇒●（選択）

送信メール作成画面が表示されます。

3 Eメールを作成（P.69）⇒ ✉（送信）

受信Eメールをフォルダに振分ける

受信ボックスフォルダ機能　振分け登録

受信Eメールをフォルダごとに管理することができます。
※フォルダを利用する場合は、「フォルダ表示」（P.79）の設定を「フォルダ表示」にしてください。

受信Eメールをフォルダに移動する

1 受信ボックスを表示（P.68）⇒フォルダを選ぶ⇒●（選択）

2 移動したいEメールを選ぶ

3 ☏（サブメニュー）⇒「フォルダ移動」を選ぶ⇒●（選択）

4 「1件移動」／「全件移動」を選ぶ⇒●（選択）

5 移動先のフォルダを選ぶ⇒●（選択）

6 「はい」を選ぶ⇒●（決定）

受信Eメールを振分け条件に登録する

受信したEメールのアドレスを振分け条件に登録できます。

1 受信ボックスを表示（P.68）⇒フォルダを選ぶ⇒●（選択）

2 登録したいEメールを選ぶ

3 ☏（サブメニュー）⇒「振分け登録」を選ぶ⇒●（選択）

4 メールアドレスを選ぶ⇒●（選択）

5 振分けるフォルダを選ぶ⇒●（選択）

6 「はい」を選ぶ⇒●（決定）

「振分け登録」（P.79）をしておくと、受信したEメールを自動的に登録したフォルダに振分けることができます。

操作5でフォルダを選び☏（確認）を押すと、登録されているメンバーを確認できます。

サブメニュー：メール再振分け（P.77）

受信Eメールを拒否リストに登録する

拒否リスト登録

受信ＥメールのＥメールアドレスを拒否リストに登録できます。拒否リストに登録したＥメールアドレスは、「アドレスフィルター（指定拒否設定）」(P.81)に登録され、受信を拒否することができます。

1 受信ボックスを表示（P.68）⇒フォルダを選ぶ⇒●（選択）

2 登録したいＥメールを選ぶ

3 （サブメニュー）⇒「拒否リストへ登録」を選ぶ⇒●（選択）

4 メールアドレスを選ぶ⇒●（選択）

5 「はい」を選ぶ⇒●（決定）

お知らせ

■受信したＥメールを読む（P.72）

・受信ボックスには最大200件または400KB（添付ファイルは含まない）のEメールを保存することができます。それを超えると保護Eメール（P.77）を除くEメールの中で最も古い既読のEメールから削除されます（未読Eメールは削除されません）。
・受信状況および受信データにより、正しく受信できなかった場合でも通信料がかかる場合があります。
・受信したメールの内容によっては、正しく表示されない場合があります。
・HTMLパートを含んだメールは正常に受信できない場合があります。
・新着Eメールを受信すると、受信ボックスには「」が表示されます。
・受信ボックスのEメールには以下のアイコンが表示されます。

アイコン	内容
	未読のEメール
	既読のEメール
	差出人、件名のみ受信の未読のEメール
	サーバに本文未受信のEメールなし
	保護されたEメール※2
	保護された未読のEメール※1
	保護された既読のEメール※1
	保護された差出人、件名のみ受信の未読のEメール※1
	クイックフォトメール※2
	添付データあり（動画／音声／画像データ以外）
	サーバに未受信の添付データなし

※1 「表示方法」(P.78)を「1行表示」に設定しているときのみ表示されます。
※2 「表示方法」(P.78)を「3行表示」に設定しているときのみ表示されます。

・データが添付されている場合は、データの種類ごとに以下のアイコンが表示されます。複数のデータを添付している場合は、その内の1種類のアイコンが表示されます。
表示される際の優先順は以下のようになります。
動画データ>音声データ>画像データ

アイコン	添付データ	ファイル形式
	動画データ（ムービー）	「.amc」
	音声データ（マルチメディア、メロディ、EZ「着うた™」）	「.mmf」「.m3f」「.amc」
	画像データ（マルチメディア、ピクチャ）	「.mmf」「.m3f」「.png」「.jpg」「.gif」

・文字数が多いメールの場合、Eメールの表示に時間がかかる場合があります。
・本文が10KB（約全角5000文字）を超えたEメールの場合は、本文の全てを表示することはできません。
・サーバに未受信のEメールがある状態で10KB以上ある本文を受信する場合、メールサイズが大きいため受信できなかったことを示すメッセージが表示されます。
・本文未受信のEメールの本文を受信しようとしたときに、サーバ容量やサーバ保存期間の超過によりすでにＥメールが消去されていた場合は、サーバにEメールがないことを示すメッセージが表示され、選んだEメールのアイコンが「」から「」に、添付データのアイコンが「」から「」に変わります。

・一覧表示／フォルダ表示の切り替え（P.72操作2）
受信ボックスを「一覧表示」／「フォルダ表示」に切り替えることができます。
受信ボックスで（サブメニュー）を押して「一覧表示」／「フォルダ表示」を選び●（選択）を押します。

・アドレス詳細表示（P.72操作3、4）
「To」「Cc」に指定されている全員のアドレスを表示できます。
受信ボックス一覧表示または受信メール表示中に（サブメニュー）を押して「アドレス詳細表示」を選び●（選択）を押します。

・件名差出人詳細の表示（P.72操作3）
「件名」、「差出人」の詳細を表示できます。
受信ボックス一覧表示で（サブメニュー）を押して「件名差出人詳細」を選び●（選択）を押します。

・小さい文字／通常の文字／大きい文字の切り替え（P.72操作4）
Eメールを表示するときの文字サイズを切り替えることができます。
文字サイズはEメールの表示を終了すると、M562「Eメール文字」（P.202）で設定した文字サイズに戻ります。
受信メール表示中に（サブメニュー）を押して「小さい文字」／「通常の文字」／「大きい文字」を選び●（選択）を押します。

・未受信メールを受信（P.72操作3）
本文未受信のEメールを受信します。（）を押して複数のメールを選び、一度に受信することもできます。
受信ボックス一覧表示で（サブメニュー）を押して「受信」を選び●（選択）を押します。

・アドレス帳へ登録（P.72操作3、4）
受信したEメールのアドレスや名前をアドレス帳に登録できます。
受信ボックス一覧表示または受信メール表示中に（サブメニュー）を押して「アドレス帳へ登録」を選び●（選択）を押します。

添付データを再生する（P.73）

・受信Eメールの添付データのアイコンの意味は以下の通りです。
　：添付データあり（データフォルダに保存する前の場合、データはサーバにあります）
　：添付データあり（データフォルダから削除されている場合）
　：添付データあり（対応していないファイル形式の場合）
　：サーバに添付データがない場合
・受信可能なデータは以下の通りです。

アイコン	データ属性	拡張子
	ピクチャ	.png、.jpg、.gif、.bmp
	マルチメディア、メロディ	.mmf、.m3f
	ボイス	.qcp
	プロフィール、アドレス	.vcf
	スケジュール、タスクリスト	.vcs
	ムービー	.amc
	テキスト	.txt

※受信可能な動画データはファイル名が「S_」で始まるデータです。

・添付データの受信に時間がかかる場合があります。なお、受信状況によっては、添付データが受信できない場合もあります。
・データフォルダの容量に空きがない場合は、データフォルダが一杯であることを示すメッセージが表示され、データを登録することができません。既存データを削除すると、登録が可能となります。
・データフォルダに保存した添付データを削除したときは、受信メール表示のアイコンが「」に変わります。
・非対応形式の添付ファイル（「」で表示）の場合は、カーソルがジャンプして選ぶことができません。また、再生することもできません。

・ファイル情報表示（P.73）
添付データのファイル情報を確認できます。
受信メール表示中に添付データを選び（サブメニュー）を押して「ファイル情報表示」を選び●（選択）を押します。

クイックフォトメールを受信したときは（P.73）

・A1304Tへクイックフォトメールが届くと同時に、受信と添付データの表示を行うときは、受信・表示設定（P.79）で次のように設定されている必要があります。
「クイックフォトメール再生：再生する」
「メール自動受信：自動受信する」
「メール受信方法：全受信」または「指定全受信」
「添付自動受信：自動受信する」
・電波の届かない所にいた場合や「メール自動受信」（P.79）を「自動受信しない」に設定されている場合は、「新着Eメールを問い合わせる」（P.74）の操作を行ったとき、クイックフォトメールを表示します。
・クイックフォトメールに添付されたデータは、自動的にデータフォルダに保存されます。
・データフォルダに空きがないときに、クイックフォトメールの着信があった場合は、通常のEメールと同様の受信となります。
・添付データがマルチメディア、メロディ（.mmf、.m3f）、ボイス（.qcp）ファイルの場合は、その添付データのメロディが鳴り、受信チャイムは鳴りません。
・マナーモードのときはチャイムは鳴りません。

受信Eメールを表示中にできること（P.73）

・受信メール本文中の「」「」「tel」「tel：」「TEL」に続く36桁までの数字を電話番号と認識します。「tel」は大文字でもかまいません。また、「￥」「#」「−」「（」「）」「P」が含まれていても電話番号として認識します。この内の「−」「（」「）」は桁数には含まれません。
・「」「」「tel」「tel：」「TEL」がなくても「0」または「（0）」で始まる9〜11桁の数字は電話番号として認識します。
・受信メール本文中に「@」があり、その前後に各1文字以上の半角英数字がある場合、Eメールアドレスと認識します。

・アドレス帳へ登録（P.73操作2）
電話番号、Eメールアドレス、URLを選択中に（サブメニュー）を押して「アドレス帳へ登録」を選び●（選択）を押します。

・Cメール作成（P.73操作2）
選んだ電話番号宛のCメールを作成できます。
電話番号選択中に（サブメニュー）を押して「Cメール作成」を選び●（選択）を押します。

・お気に入りに登録（P.73操作2）
選んだURLをお気に入りに登録します。
URL選択中に（サブメニュー）を押して「お気に入り登録」を選び●（選択）を押します。

受信したEメールに返信する（P.74）

・件名には「Re:」が付加されます。
・宛先には差出人のEメールアドレスが自動的に設定されます。
・受信Eメールを引用した場合、本文と引用文の合計が全角5000文字（半角10000文字）を超えて入力することはできません。
・パソコンなどから送信された全角5000文字を超えている受信Eメールを引用する場合、全角5000文字超えた分は切り捨てられます。また、そのときは全角5000文字を超えた新しい文字を入力することができませんので、不要な文字を削除してください。

・全員へ返信（P.74操作1）
自分以外にEメールを受信した全ての相手（「Bcc」を除く）と差出人へ返信できます。
受信Eメール表示中に（サブメニュー）を押して「全員へ返信」を選び●（選択）を押します。

受信したEメールを転送する（P.74）

・件名には「Fw：」が付加されます。
・サーバにある元のEメール（受信Eメール）を転送するため、受信できなかった本文や添付データも全て転送されます。
・サーバの受信Eメールが削除されている場合は、送信時にサーバにメールがないことを示すメッセージが表示され、転送できません。

受信Eメールをフォルダに振分ける（P.74）

・受信ボックスにはメインフォルダとフォルダ1〜9の10種類のフォルダがあります。フォルダの名前を編集することもできます（P.82）。

●受信Eメールをフォルダに移動する

・複数のEメールを移動する場合は、Eメールを選び（）を押して移動するメールを指定します。
・全件移動を行う場合、「振分け登録」（P.79）で設定した振分け条件は移動されません。Eメールのみ移動されます。

●受信Ｅメールを振分け条件に登録する

・メール再振分け（P.74）
「振分け登録」（P.79）の条件に従い、受信Ｅメールを再振分けすることができます。
受信ボックスで（サブメニュー）を押して「メール再振分け」を選び（●）（選択）を押します。

■ 受信Eメールを拒否リストに登録する（P.75）

・「From」を選んで（サブメニュー）を押し、「拒否リストへ登録」を選び（●）（選択）を押すと、差出人のアドレスを拒否リストに登録することができます。
・本文中にEメールアドレスが含まれている場合は、そのEメールアドレスを選び拒否リストに登録することができます。

受信Ｅメール／送信Ｅメールを操作する

お知らせ➡P.78

Ｅメールを保護する

Eメール保護

送信ボックス、受信ボックスのＥメールを誤って消去しないように保護することができます（送信ボックス／受信ボックスそれぞれ最大100件または容量の50%まで）。

1 送信ボックス（P.68）／受信ボックス一覧画面（P.68）を表示⇒保護したいＥメールを選ぶ

2 （サブメニュー）⇒「保護」を選ぶ⇒（●）（選択）

3 「はい」を選ぶ⇒（●）（決定）

保護設定されたメールは「」で表示されます。

保護を解除する場合は、解除したいＥメールを選び、（サブメニュー）から「保護解除」／「全件保護解除」を選んでください。

複数のEメールを保護する場合は、操作1でメールを選び（）（）を押して保護するメールを指定します。

Ｅメールを削除する

Eメール削除

1 送信ボックス（P.68）／受信ボックス一覧画面（P.68）を表示⇒削除したいＥメールを選ぶ

2 （サブメニュー）⇒「削除」を選ぶ⇒（●）（選択）

3 「1件削除」を選ぶ⇒（●）（選択）

4 「はい」を選ぶ⇒（●）（決定）

操作3で「保護以外削除」や「全件削除」を選ぶこともできます。

複数のEメールを削除する場合は、操作1でメールを選び（）（）を押して削除するメールを指定します。

Ｅメールを検索する

Eメール検索

送信ボックス、受信ボックスのＥメールの中から、指定した語句を含むものを検索することができます。

1 **送信ボックス（P.68）／受信ボックス一覧画面（P.68）を表示**

2 **（サブメニュー）⇒「検索」を選ぶ⇒●（選択）**

検索文字列の入力画面が表示されます。

3 **検索したい語句を入力⇒●（決定）⇒●（検索）**

・検索範囲は以下の通りです。
受信ボックス：「差出人」、「Cc」、「件名」、「日時」、「本文」
送信ボックス：「宛先」、「Cc」、「Bcc」、「件名」、「日時」、「本文」

一覧表示を変更する

表示変更

送信ボックス、受信ボックスの一覧表示の項目や表示行数を設定することができます。

1 **送信ボックス（P.68）／受信ボックス一覧画面（P.68）を表示**

2 **（サブメニュー）⇒「表示方法」を選ぶ⇒●（選択）**

3 **「3行表示」／「1行表示（件名）」／「1行表示（名前）」を選ぶ⇒●（選択）**

一覧表示を並べ替える

ソート

送信ボックス、受信ボックスのＥメールを条件に従って並べ替える（ソート）ことができます。

1 **送信ボックス（P.68）／受信ボックス一覧画面（P.68）を表示**

2 **（サブメニュー）⇒「ソート」を選ぶ⇒●（選択）**

3 **条件を選ぶ⇒●（選択）**

・選択できる並べ替えの条件は以下の通りです。
受信ボックス：「受信順」、「未読・未受信順」、「アドレス順」、「保護順」
送信ボックス：「保存順」、「未送信順」、「アドレス順」、「保護順」

お知らせ

・Ｅメールの保護や削除の操作でＥメールを選んだあと、●を押してＥメールの内容を表示してから（サブメニュー）を押して、保護／削除の操作を行うこともできます。

■ Ｅメールを保護する（P.77）

・送信メール、受信メールの保護可能容量を超えると、保護可能容量を超えていることを示すメッセージが表示され、保護することはできません。

■ Ｅメールを削除する（P.77）

・全件削除を行う場合は、保護設定されたメールも削除されます。保護設定したメール以外を削除する場合は、操作3で「保護以外削除」を選んでください。
・複数のEメールを選択時、指定したメールの中に保護設定されたメールが含まれていた場合は、保護設定されたメールは削除されません。操作3のあとに保護メール削除の確認画面が表示されますので削除したい場合は「はい」を選んでください。

■ Ｅメールを検索する（左記）

・検索語句は全角文字で最大13文字、半角文字で最大26文字入力できます。

■ 一覧表示を並べ替える（左記）

・「アドレス順」はEメールアドレスの最初の文字について、以下の順番で並べられます。
数字（0〜9）→英大文字（A〜Z）→英小文字（a〜z）

Eメールの設定をする

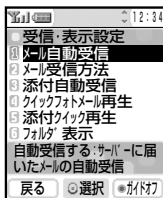
お知らせ➡P.82

Eメールを利用するときの機能や環境を設定できます。

受信・表示設定

受信・表示設定

1 **Eメール設定画面を表示（P.68）⇒「受信・表示設定」を選ぶ⇒●（選択）**

受信・表示設定の画面が表示されます。

2 **設定する項目を選ぶ**

メール自動受信	サーバに届いたEメールを自動的に受信するように設定します。 お買い上げ時：「自動受信する」
メール受信方法	Eメールの受信方法を選びます。 ・「全受信」：差出人・件名・本文を一度に受信します。 ・「指定全受信」：設定した相手からのEメールのみ「全受信」を行い、他の相手からのEメールは「差出人・件名受信」を行います。全受信する相手は、「アドレス帳」／「個別アドレス」／「アドレス帳・個別アドレス」から選び設定することができます。 ※「個別アドレス」を選ぶ場合は、あらかじめ「個別アドレス登録」を選んでアドレスを入力し、登録を行ってください。 ・「差出人・件名受信」：差出人・件名のみを受信します。本文は受信Eメール確認時に手動で受信します。 お買い上げ時：「全受信」
添付自動受信	受信したEメールに添付データがある場合、自動受信するように設定します。また、受信するデータの種類（動画（ムービー）／音声／静止画（フォト））を選んで、データの種類ごとに自動受信の許可サイズを設定します。 「自動受信する」を選び●（選択）を押したあと、自動受信したくないデータの種類を選び〔〕（☑）を押してチェック（☑）を外します。続いて、自動受信の許可サイズを設定する場合は、変更したいデータ種別を選び●を押して許可サイズを入力し、●（決定）を押します。設定が終了したら、〔〕（確定）を押します。 お買い上げ時：「自動受信する」（動画（30KB）、音声（20KB）、静止画（20KB））
クイックフォトメール再生	クイックフォトメール（P.70）を受信したときに自動再生をするように設定します。 お買い上げ時：「再生する」
添付クイック再生	受信したEメールの本文を読む前に、添付ファイルを自動的に再生（表示）するように設定します。 お買い上げ時： 「クイック再生する」
フォルダ表示	受信ボックスの表示方法を「一覧表示」／「フォルダ表示」から選びます。 お買い上げ時：「フォルダ表示」
振分け登録	受信Eメールを受信フォルダ(フォルダ1～9)に振分ける条件（Eメールやドメイン名）を設定します。 登録するフォルダを選びEメールアドレスまたはドメイン名（例：@ezweb.ne.jp）を入力し、〔〕（登録）を押します。

メール自動受信を「自動受信しない」に設定した場合でも、サーバにEメールが届いたことをEメールアイコンでお知らせします（P.68）。「新着Eメールを問い合わせる」（P.74）の操作を行って受信してください。

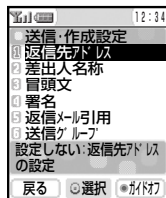
 ：アドレス帳呼出／送信履歴呼出／送信グループ呼出／プロフィール呼出、登録内容の削除、フォルダ名編集、フォルダ設定リセット（P.82）

メール

送信・作成設定

送信・作成設定

1 **Eメール設定画面を表示（P.68）⇒「送信・作成設定」を選ぶ⇒●（選択）**

送信・作成設定の画面が表示されます。

2 **設定する項目を選ぶ**

項目	説明
返信先アドレス	Eメールを送信した相手から返信してもらうときの送付先を、お客様のA1304Tのアドレス以外のEメールアドレス（会社のEメールアドレスなど）に設定します。 「設定する」を選び●（選択）を押したあと、アドレスを入力してください。 お買い上げ時：「設定しない」
差出人名称	送信した相手に表示される差出人の名前を表示するかしないかを設定します。また、表示する名前を登録できます。 「設定する」を選び●（選択）を押したあと、名称を入力してください。 お買い上げ時：「設定しない」
冒頭文	送信Eメールの文頭に冒頭文を付加します。また、冒頭文の内容を設定できます。 「付加する」を選び●（選択）を押したあと、冒頭文を入力してください。 お買い上げ時：「付加しない」
署名	送信Eメールの文末に署名を付加します。また、署名の内容を設定できます。 「付加する」を選び●（選択）を押したあと、署名を入力してください。 お買い上げ時：「付加しない」
返信メール引用	返信Eメールを作成するときに、元のEメール（受信Eメール）の内容を引用します。「引用する」に設定すると、受信したEメールを引用しながら、コメントを付けて返信することができます。 お買い上げ時：「引用する」
送信グループ	同じEメールを複数の相手先に送ることが多い場合、その相手先を1つのグループにまとめた送信グループをつくることができます（最大10グループ）。 設定する送信グループ（0～9）を選び、宛先を入力し、（登録）を押します。

 ：グループ名変更、アドレス帳呼出／送信履歴呼出／プロフィール呼出、登録内容の削除（P.82）

その他の設定

Eメールアドレス変更　自動転送先　メールフィルター　迷惑メール対策　au.NET接続の設定　設定確認

サーバに接続して、Eメールアドレスの変更や迷惑メール対策の設定などを行うことができます。

1 **Eメール設定画面を表示（P.68）⇒「その他の設定」を選ぶ⇒●（選択）**

2 **「はい」を選ぶ⇒●（決定）**

サーバに接続しアニメーションが表示されたあと、その他の設定の画面が表示されます。

3 **設定する内容を選ぶ**

項目	説明
Eメールアドレスの変更	Eメールアドレスを変更できます。「承諾する」を選び（OK）を押し、Eメールアドレスを入力します。 続いて「送信」を選び（OK）を押し、「OK」を選び（OK）を押します。
自動転送先	転送先アドレスを設定すると、設定したアドレスに受信したEメールのコピーを自動的に転送します。

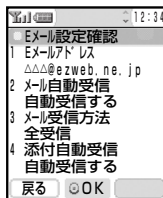
メールフィルター	特定のメールのみを受信したり、拒否するように設定できます。 ・「未承諾広告フィルター」：「未承諾広告※」を件名に含むメールの受信を拒否します。お買い上げ時：「解除する」 ・「アドレスフィルター」：「全受信」：全てのメールを受信します。「指定受信設定」：携帯電話・PHSになりすまして送られてくるメールを受信拒否することができます。インターネット、携帯電話のドメインをまとめて設定する「一括指定」、個別にEメールアドレスやドメイン、@より前の部分を設定する「個別指定」があります。「指定拒否設定」：個別に指定したEメールアドレスやドメイン、@より前の部分を含むEメールのみ受信を拒否します。「なりすまし規制」：「全受信」と同時に「規制する」に設定すると携帯電話・PHSになりすまして送られてくるメールだけを受信拒否することができます。※「指定受信設定」をしたあとでも、個別のEメールアドレスを拒否リストに設定できます。お買い上げ時：「全受信」 ・「設定にあたって」：メールフィルターの設定の説明を確認できます。
au.NET接続の設定	au.NET（エーユードットネット）とは、ご契約いただいたA1304TにパソコンやPDAなどをつなぐだけで、インターネットをお楽しみいただけるサービスです。詳しい利用方法は、auホームページ（http://www.au.kddi.com/）をご参照ください。
その他の設定の確認	その他の設定の内容を一覧で確認できます。

設定内容を確認する

Eメール設定確認

Eメール設定の設定内容を一覧表示で確認することができます。

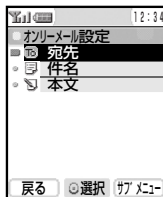
1 Eメール設定画面を表示（P.68）⇒「Eメール設定確認」を選ぶ⇒●（選択）

Eメール設定の内容が表示されます。

オンリーメールの設定をする

オンリーメール設定

オンリーメール（P.101、105）の機能を利用してEメールを送信するときの宛先と件名、本文を設定できます（設定できるのは1件のみです）。

1 Eメール設定画面を表示（P.68）⇒「オンリーメール設定」を選ぶ⇒●（選択）

オンリーメール設定の画面が表示されます。

2 宛先／件名／本文を入力

宛先	宛先を入力します。
件名	件名を入力します。
本文	本文を入力します。

3 （登録）⇒「はい」を選ぶ⇒●（決定）

お知らせ

受信・表示設定（P.79）

・「クイックフォトメール」（P.70）が届くと同時に、受信と添付データの表示を行うときは、以下の項目全てが次のように設定されている必要があります。
「クイックフォトメール再生：再生する」
「メール自動受信：自動受信する」
「メール受信方法：全受信または指定全受信」
「添付自動受信：自動受信する」

「メール受信方法」

・「指定全受信」に設定して、各項目を選んだときは以下の相手からのEメールのみを受信します。
「アドレス帳」：アドレス帳に登録した相手からのEメール
「個別アドレス」：「個別アドレス登録」で登録した相手からのEメール
「アドレス帳・個別アドレス」：
「アドレス帳」と「個別アドレス登録」で登録した相手からのEメール

「添付自動受信」

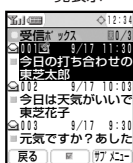
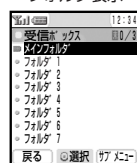
・許可サイズはデータフォルダに保存された時点のデータサイズを目安にしています。
・「自動受信する」に設定しても、受信状況によっては、添付データが受信できない場合もあります。
・許可サイズの入力画面で（リセット）を押すと、初期設定（動画（30KB）、音声（20KB）、静止画（20KB））に戻ります。
・「自動受信する」に設定しても、データフォルダ（P.129）に空き容量がない場合は、自動受信を行いません。

「クイックフォトメール再生」

・電波の届かない場所にいた場合や「メール自動受信」が「自動受信しない」に設定されている場合は、「新着Eメールを問い合わせる」（P.74）を行ったとき、クイックフォトメールを表示します。

「フォルダ表示」

・「一覧表示」／「フォルダ表示」に設定した場合の受信ボックス内の表示はそれぞれ以下の通りです。

一覧表示

フォルダ表示

「振分け登録」

・「メインフォルダ」には条件を設定することはできません。
・ドメイン名を入力する場合は「@」を入力してください。「@」を入力しないと「@を入力してください」と表示されるので入力し直してください。
・登録メンバー入力画面に登録できる件数は1件ずつです。
・1件のEメールアドレスと、そのEメールアドレスと同じドメイン名を同時に振分け条件に登録するときは、Eメールアドレスを小さいフォルダ番号の振分け条件に登録してください。ドメイン名を小さいフォルダ番号の振分け条件に登録すると、Eメールアドレスが振分け条件と一致するEメールも、ドメイン名を振分け条件に登録したフォルダに振分けられます。
・登録できる振分け条件は全フォルダの合計で200件までです（各フォルダごとの登録できる件数に制限はありません）。
・登録した条件を含むEメールは、そのフォルダに振分けられます。振分けは「フォルダ1」からフォルダ番号の小さい順番で行われます。どのフォルダにも振分けられなかったEメールは「メインフォルダ」に振分けられます。

・**アドレス帳呼出／送信履歴呼出／送信グループ呼出／プロフィール呼出（P.79操作2）**
内容を呼び出して登録することができます。
「メール受信方法（指定全受信）」の個別アドレス登録や「振分け登録」の登録一覧画面で（サブメニュー）を押して「アドレス帳呼出」／「送信履歴呼出」／「送信グループ呼出」／「プロフィール呼出」を選び●（選択）を押します。

・**登録内容の削除（P.79操作2）**
「メール受信方法（指定全受信）」の個別アドレス登録や「振分け登録」の登録一覧画面で（サブメニュー）を押して「削除」を選び●（選択）を押します。

・**フォルダ名編集（P.79操作2）**
フォルダ名を編集できます（全角最大5文字、半角最大10文字）。
振分け登録時にフォルダを選び（サブメニュー）を押して「フォルダ名編集」を選び●（選択）を押します。

・**フォルダ設定リセット（P.79操作2）**
振分け条件やフォルダ名をお買い上げ時の状態に戻すことができます。
振分け登録時にフォルダを選んだあと（サブメニュー）を押して「フォルダ設定リセット」を選び●（選択）を押します。

送信・作成設定（P.80）

・「差出人名称」、「冒頭文」、「署名」に入力できる文字数は以下の通りです。
「差出人名称」：全角文字で最大10文字、半角文字で最大20文字まで
「冒頭文」／「署名」：全角文字で最大128文字、半角文字で最大256文字まで

「返信メール引用」

・A1304Tの受信ボックスに保存されている元のEメールの内容を引用します。ただし、引用する本文が全角で5000文字を超えた場合は切り捨てられます。

「送信グループ」

・**グループ名変更（P.80操作2）**
送信グループ一覧でグループを選んだあと（サブメニュー）を押して「グループ名変更」を選び●（選択）を押します。

・**アドレス帳呼出／送信履歴呼出／プロフィール呼出（P.80操作2）**
内容を呼び出して登録することができます。
送信グループ設定時にグループを選んだあと（サブメニュー）を押して「アドレス帳呼出」／「送信履歴呼出」／「プロフィール呼出」を選び●（選択）を押します。

・**登録内容の削除（P.80操作2）**
送信グループの宛先一覧で（サブメニュー）を押して「削除」を選び●（選択）を押します。

その他の設定（P.80）

・画面のレイアウトや表示内容は1つの例を示しており変更される場合があります。

「Eメールアドレスの変更」

・Eメールアドレスの変更は1日3回までです。Eメールアドレスの変更を行うことができない期間にこの操作を行うと、「現在、Eメールアドレスの変更は禁止されています。明日以降にあらためて変更作業を行ってください」というメッセージが表示されます。
・Eメールアドレスを変更した場合、変更前のアドレスを再度利用することはできません。

・Eメールアドレス変更直後はしばらくの間メールが受信できないことがあります。
・Eメールアドレス中の「@」の左側部分は、半角英数小文字、「- 」(ハイフン)「. 」(ピリオド)を含め20文字まで入力できます。「. 」は連続で使用したり、Eメールアドレス中の「@」の左側部分の最初と最後に使用することはできません。また最初に数字の「0」を使用することもできません。
・Eメールアドレスは以下を考慮すると取得しやすくなります。
 1. 文字と文字の間に、「- 」、「. 」の記号を使う。
 2. 英字と数字を組み合わせる。
 3. できるだけ文字数を多くする(20文字以内)。
・入力したEメールアドレスがすでに使用されている場合は、Eメールアドレスがすでに使用中であることを示すメッセージが表示されます。また、使用できない文字で入力した場合はエラーを示すメッセージが表示されるので入力し直してください。

「自動転送先」

・自動転送先を誤ったアドレスで設定すると、迷惑メールとなる場合があります。Eメールアドレスの入力にはご注意ください。
・転送先に自分のアドレスを入力した場合や使用できない文字で入力した場合はエラーを示すメッセージが表示されるので入力し直してください。
・自動転送先アドレスを削除するときは、削除したいアドレスを選んで(入力)を押し、を押してアドレスを削除し、「送信」を選んで(OK)を押してください。

「メールフィルター」

・受信拒否されたEメールは、送信した相手に以下のエラーメッセージが返送されます。
「送信先メールアドレスが見つからないか、送信先メールサーバの事由により送信できませんでした。メールアドレスをご確認の上、再送信してください。Each of the following recipients was rejected by a remote mail server.」

●未承諾広告フィルター(P.81)

・「未承諾広告※」メールとは
受信者の同意なしに一方的に広告・宣伝を行うために送信されるメールのことです。送信者はメール件名欄の最前部に「未承諾広告※」と記載することが法律で義務づけられています。未承諾広告※メールの多くは出会い系サイトへの勧誘やアダルトサイトへの勧誘に代表される迷惑メールが該当します。
・「未承諾広告フィルター」を設定すると、広告メールであるか否かにかかわらず、件名に「未承諾広告※」と記載されたメールが対象となります。

●アドレスフィルター(P.81)

・パソコンあてのメールを転送してA1304Tで受信される方は、アドレスフィルター設定時に、なりすまし規制を「規制しない」に設定してください。「規制する」に設定すると、携帯電話・PHSから送信されたメールであっても、プロバイダなどのメール転送サービスを経由したメールはなりすましメールとして扱われ、受信拒否の対象となります(「規制しない」に設定すると、すべてのなりすましメールは受信することとなりますのでご注意ください)。
・au.NET(@ezweb.ne.jp)から発信されるメールは、なりすましメールの対象となります。受信を行うにはアドレスフィルター設定時に、なりすまし規制を「規制しない」に設定してください(「規制しない」に設定すると、すべてのなりすましメールは受信することとなりますのでご注意ください)。
・「アドレスフィルター」を「指定受信設定」、「指定拒否設定」に設定したあと、設定項目の変更を行うと、前の登録内容がクリアされます。
・「アドレスフィルター」の「指定拒否設定」と「指定受信設定」は同時に設定することはできません。また、アドレスフィルターを設定して受信しなかったEメールを再度受信することはできません。
・「アドレスフィルター」の「指定受信設定」では「一括指定先」を利用して、「au/ツーカー(EZweb)、NTT DoCoMo(iモード)、J-PHONE(J-Sky)、ツーカー(Sky Message)、PHS」のドメイン以外のインターネットのEメールを一括して指定拒否できます。
・「アドレスフィルター」で個別指定先のドメインが一括指定先(ドメイン)と重複した場合、一括指定先が優先されます。
・「アドレスフィルター」の個別指定先は20件まで登録することができます。
・「アドレスフィルター」で入力した個別指定先アドレスがすでに使用されている場合は、すでに登録されていることを示すメッセージが表示されます。また、アドレスに全角文字が含まれている場合は、全角文字が含まれていることを示すメッセージが表示されるので入力し直してください。
・個別指定先を入力する際、Eメールアドレスとそれに含まれるドメインを同時に登録した場合、ドメインが優先されます。
・受信ボックスで、(サブメニュー)を押して「拒否リストへ登録」を選び、「指定拒否設定」の個別指定先へ登録することができます。

「au.NET接続の設定」

・パスワードは半角の英数字で4〜8文字の英字と数字の両方を必ず含んだ形で入力してください。また、大文字と小文字の区別がありますのでご注意ください。
・ご使用のEメールソフトがIMAP4に対応していることが必要です。
パソコンの設定
【au.NETの設定情報】
 アクセス番号:9999
 ユーザー名:au@au-net.ne.jp
 パスワード:au
 プライマリDNS:210. 196. 3. 183
 セカンダリDNS:210. 141. 112. 163

■ オンリーメールの設定をする(P.81)

・宛先、件名、本文などは、設定を変更するまで同じ宛先、件名、本文で送信されますのでご注意ください。
・「送信・作成設定」(P.80)で「署名」や「冒頭文」を「付加する」に設定しても、署名や冒頭文は自動付加されません。ただし、本文入力時に付加することはできます。

Cメールについて

お知らせ➡P.85

Cメールメニュー

＊首都圏／中部圏でご契約されたお客様は特別なお申し込みは必要ありません。
＊首都圏／中部圏以外でご契約されたお客様は別途お申し込みが必要です。

Cメールは、au（KDDI）・沖縄セルラー電話の「Cメール」対応携帯電話どうしで漢字・ひらがな・カタカナ・英数字・記号を使って文字メッセージのやりとりができるサービスです。

Cメールではこんなことができます

・送信メールは最大100文字のメールを作成して送信することができます。
・送信時は、相手にメールが届いたかどうかを確認することができます。
・受信したメールでは、送信してきた相手の電話番号を確認することができます。
　（Cメール発信者番号通知機能対応のau電話からのメールのみ）
・おしゃべりモード対応のau電話と2者間で連続的にメールの送受信ができます。
・相手が電波の届かないところにいるときや電源が入っていないなどの理由でメール送信に失敗した場合は、以下の選択ができます。
　①Cメールセンターにメールを蓄積しておき、相手が受信できるタイミングでCメールセンターから送信する。
　②メール送信を中止する。

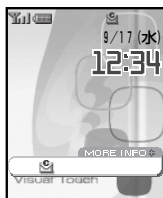
Cメールの基本的な流れ

Cメールを作成して送信する（P.86）

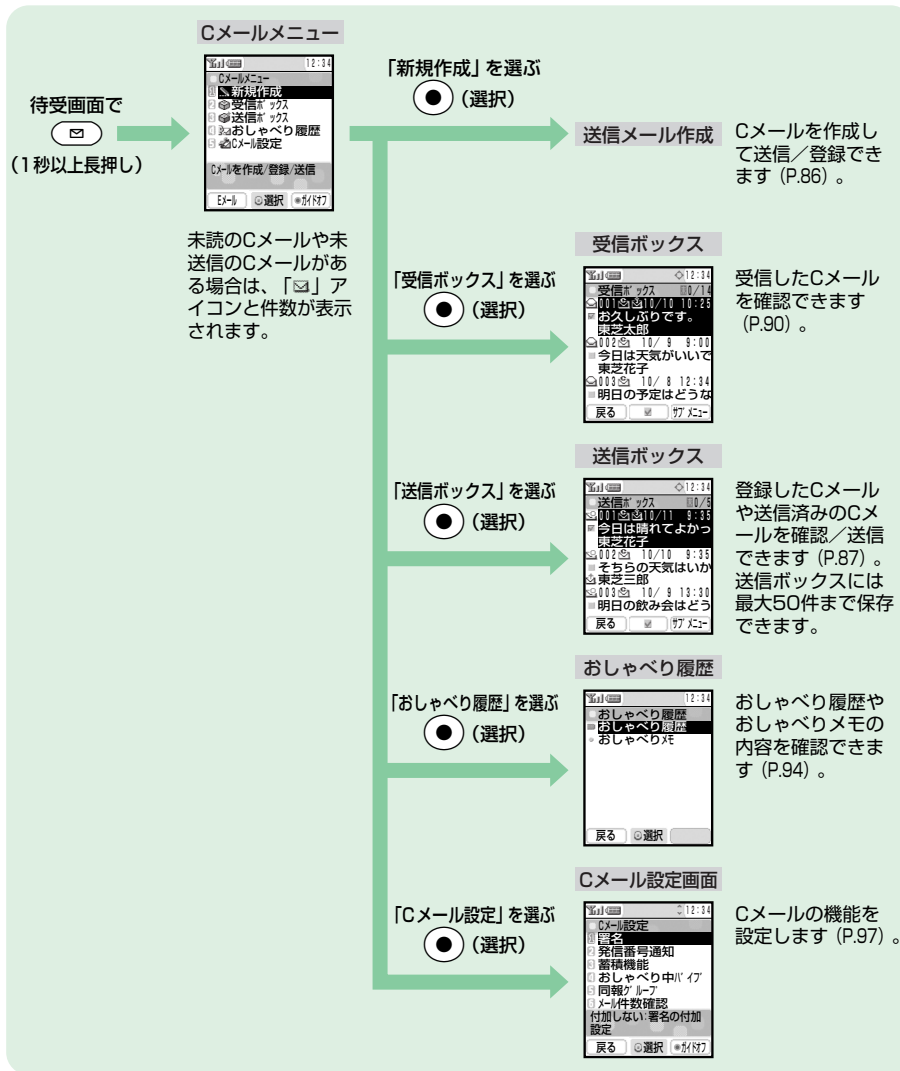
Cメールセンター

Cメールを受信する
受信したCメールを読む（P.90）

お知らせアイコンについて

メールが配信されると、ディスプレイにお知らせアイコンが表示されます。

…未読のEメールがあります
…未読のCメールがあります
…未読のEメールとCメールがあります
…サーバから未受信のEメールがあります
…サーバから未受信Eメールと未読のCメールがあります

カラフルウィンドウでも新着Cメールの件数や送受信状況を確認できます（P.32）。

Cメール操作の流れ

Cメールメニューで（Eメール）を押すと、「Eメールメニュー」（P.68）に切り替えることができます。

お知らせ

- 受信メール、登録メールなどは、故障・修理・その他の取扱によって変化・消失する場合があります。
- 以下の場合は、登録内容が消えることがありますのでご注意ください。
  - 電池残量がなくなってから20日間以上放置させた場合
  - 電池パックを約1週間以上取り外していた場合
- Cメールセンターに蓄積されてから72時間経過したCメールは自動的に消去されますので、ご注意ください。

Cメールを作成／送信する

お知らせ➡P.88

新しくCメールを作成して送信したり、送信ボックスに登録したりすることができます。送信できる文字数は全角で最大50文字、半角で最大100文字までです。
Cメールは以下の3種類のモードで送信できます。

通常モード	「Cメール」対応の電話どうしでメールのやりとりができます。
おしゃべりモード	「おしゃべりモード」対応のau電話の相手と連続的にメールの送受信を行うことができます。メールを送信するごとに電話番号を入力する必要がないので、リアルタイムでメールのやりとりができます（P.93）。
同報モード	2003年6月23日をもって、同報サービスは終了致しました。同報送信はご利用になれません。

新規にCメールを作成／送信する

Cメール作成

※迷惑Cメール対策（2003年4月実施）の一環により、発信者番号を通知せずにCメールを送ることはできません。

1 （1秒以上長押し）⇒「新規作成」を選ぶ⇒●(選択)

2 本文を入力⇒●(決定)

送信モード選択の画面が表示されます。

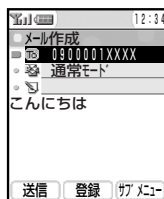
3 「通常モード」を選ぶ⇒●（選択）

宛先の選択画面が表示されます。

4 宛先を選ぶ

アドレス帳呼出	アドレス帳に登録されている電話番号を検索して指定します（P.65）。
発信履歴呼出	発信履歴に記憶されている電話番号を呼び出して指定します（P.48）。
着信履歴呼出	着信履歴に記憶されている電話番号を呼び出して指定します（P.51）。
ダイヤルメモ呼出	ダイヤルメモに記憶されている電話番号を呼び出して指定します（P.174）。
電話番号入力	電話番号を入力します。

送信メール確認画面が表示されます。

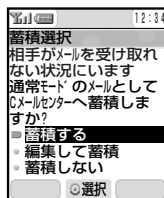
5 （送信）

相手にメールが届くと「相手にメールが届きました」と表示されます。
カラフルウィンドウには「送信完了しました」と表示されます。

を押しても送信することができます。

作成したメールを送信せずに送信ボックスに登録する場合は、操作4のあとで（登録）を押します。

ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ：186＋送信（P.88）

送信に失敗したときは

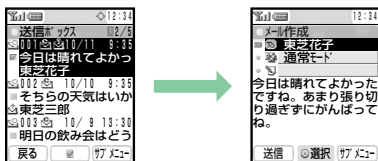
メール送信時に相手が受信できなかった場合は、そのメールをCメールセンターに蓄積しておき、相手が受信できるタイミングでCメールセンターから再度送信できます。
送信に失敗すると以下のような選択画面が表示されます。

蓄積する	Cメールセンターに蓄積します。
編集して蓄積	蓄積を中断し、メール本文を編集します。
蓄積しない	蓄積しません。

メール

送信ボックスのCメールを確認する

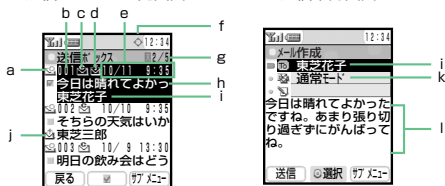
送信Cメール確認　送信ボックス

送信ボックスでは未送信メール、送信済メール、送信失敗メールを最大50件まで記憶しておくことができます。

1 **送信ボックスを表示（P.85）⇒確認したいメールを選ぶ⇒●**

✉（送信）を押すと、メールを送信できます。

項目を選び●（選択）を押すと、メールの内容を編集することができます。

サブメニュー：送信結果の確認（P.88）

送信ボックスの画面について

a：送信メールの状態
　✉：未送信　　送信済　　送信失敗
　一部NG　　蓄積
b：送信ボックスに保存された順番（新しい順）
c：送信メールの種類
　通常モード　おしゃべりモード
　プリペイド送信
d：メール保護表示
e：送信日時または登録日時
f：スクロール有効
g：未送信メール（未送信＋送信失敗）／送信メールの総数
h：送信メールの最初の部分
i：送信先の電話番号または名前
j：返信表示（）／転送表示（）
k：送信モード
l：送信メールの内容

メール

お知らせ

・Cメールを作成中に(終話)を押すと、編集中のデータは未登録であることを示すメッセージが表示され、作成中のメールを登録または破棄して、操作を終了することができます。Cメールを作成中に(終話)を2回押して操作を中止した場合は、次にCメールメニューを呼び出したときに、作成中のメールがあることを示すメッセージが表示され、作成中のメールを継続または破棄することができます。

■ 新規にCメールを作成／送信する（P.86）

・送信ボックスには最大50件のCメールを保存することができます。それを超えると、最も古い送信済Cメールが削除されます。
・異なる機種の携帯電話に絵文字を送信した場合、一部の絵文字が正しく表示されないことがあります。
・Cメールの送信が成功しても、電波の弱い場所などではまれに「送信できませんでした」と表示される場合があります。
・ぷりペイド送信について
A1304TがぷりペイドI専用電話として発売された場合のCメール送信方法は以下の通りです。
①Cメールを作成する（P.86）
②(サブメニュー)（サブメニュー）を押し、「プリペイド送信」を選ぶ
③電話番号を入力し、(メール)（送信）を押す
※ぷりペイド送信では相手に発信者番号を通知できません。
※ぷりペイド送信では同報メールの送信はできません。
※ぷりペイド送信で送信できる絵文字は♥・・・の4種類です。それ以外の絵文字は全角スペースで送信されます。

※一般契約のau電話からぷりペイド送信を行った場合、Cメールを送信できますが、次月に通信料として請求されます（ぷりペイドの度数は減りません）。
・アドレス帳を呼び出して電話番号を選び、(メール)（Cメール）を押すと、アドレス帳に登録されている電話番号を宛先としたCメールを作成できます。
・送信失敗時の蓄積選択画面で「編集して蓄積」を選んで、蓄積を中断し、メール本文を編集することができます。
メール本文編集後(メール)（送信）を押すと、編集したメールの蓄積が開始されます。
・Cメールセンターへの蓄積が開始されるとカラフルウィンドウに「蓄積メール送信中」と表示され、蓄積されると「蓄積完了しました」と表示されます。
・送信失敗時、蓄積選択画面のまま約30秒経つと、選択画面は終了し「送信できませんでした」と表示されます。カラフルウィンドウにも「送信できませんでした」と表示されます。
・蓄積機能設定を「自動蓄積」（P.97）に設定していると、蓄積選択画面は表示されずに自動的にCメールセンターに蓄積され、メッセージが表示されます。
・送信エラーの場合は、CメールセンターでCメールをお預かりできないことを示すメッセージが表示されます。このときは再度、送信ボックスから送信する操作を行ってください。

・186＋送信（P.86操作4）
電話番号に186を付加してメールを送信します。なお、迷惑Cメール対策の一環により、184を付加してCメールを送信することはできません。
送信メール確認画面で(サブメニュー)（サブメニュー）を押して「186＋送信」を選び●（選択）を押します。

■ 送信ボックスのCメールを確認する（P.87）

・送信結果の確認（P.87操作1）
送信ボックスまたは送信メール確認画面でメールを選び(サブメニュー)（サブメニュー）を押して「送信結果」を選び●（選択）を押します。

Cメールを受信する

お知らせ➡P.92

Cメールでは以下のようなメールを受信することができます。

種類	内容	受信件数
Cメール	「Cメール」対応のau電話からのメール	100件
おしゃべりメール	おしゃべりモードで送られてきたメール	
Eメールお知らせ	Eメール形式のお知らせメール	

配信されるタイミング

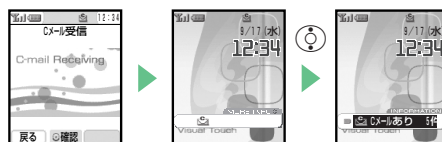
- **Cメール蓄積後すぐに配信**
  新しいCメールが蓄積されるたびにCメールセンターにお預かりしていたCメールが全て配信されます。
- **リトライ機能による配信**
  電波の届かない地域にいたり、電源が切れていたり、蓄積後すぐに配信できなかったりした場合は、最大72時間、相手先へCメールを繰り返し送信するリトライ機能でCメールをお送りします。
- **通話を終了したときに配信**
  蓄積後すぐに配信できなかった場合は、次にお客様がA1304Tを利用して、通話を終了したときに、Cメールセンターにお預かりしていたCメールが全て配信されます。

Cメールセンターは以下の通りCメールをお預かりします。

お預かり（保存）時間	72時間まで※1
お預かりできる件数	蓄積件数の制限はなし※2
1件あたりお預かりできる文字数	最大全角50文字、半角100文字まで

※1　Cメールセンターに蓄積されてから72時間経過したCメールは、自動的に消去されますので、ご注意ください。
※2　蓄積件数の制限はありません。ただし、受信されるお客様のご利用状況、または送信されるお客様の電話機の種類により、Cメールセンターでお預かりできない場合があります。

Cメールをお預かりすると

Cメールセンターは「Cメール」をお預かりするとすぐにA1304TにCメールを送信します。Cメールセンターから Cメールが送られてくると、M22「着信音パターン」（P.142）の「Cメール着信」で設定した着信音が鳴り、受信した件数をディスプレイに表示します。また、M23 「バイブレータ」（P.142）の「Cメール着信」、M37「アクセスサイン」（P.151）が設定されている場合は、振動、着信ランプの点滅でお知らせします。

受信ボックスのCメールを確認する

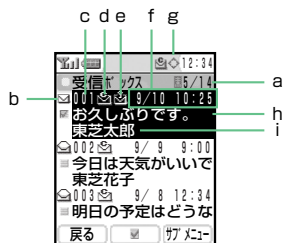
受信Cメール確認　受信ボックス

受信ボックスでは受信したメールを最大100件保存できます。

1 **受信ボックスを表示（P.85）⇒確認したいメールを選ぶ⇒●**

受信情報とメール本文が表示されます。

受信メール情報画面では、A1304Tがメールを受信した時刻と送信元の電話番号が表示されます。

受信ボックスの画面について

a：未読メール／受信メールの総数
b：受信メールの状態
　：既読　　：未読
c：受信した順番（新しい順）
d：受信メールの種類
　：通常モード　　：おしゃべりモード
　：Eメールお知らせ
e：メール保護表示
f：受信日時
g：スクロール有効
h：受信メールの最初の部分
i：送信先の電話番号または名前

受信Cメールを表示中にできること

受信Cメールの本文に電話番号やEメールアドレス、URLが含まれている場合、簡単に電話をかけたりメールを送信することができます。

電話をかける

1 受信Cメールを表示（P.90）

2 本文中の電話番号にカーソルを合わせる ⇒●(電話)⇒●(発信)

サブメニュー：アドレス帳へ登録（P.92）

Eメールを送る

1 受信Cメールを表示（P.90）

2 本文中のEメールアドレスにカーソルを合わせる⇒●(Eメール)

Eメール作成画面が表示されます。

サブメニュー：アドレス帳へ登録（P.92）

サイトにアクセスする

1 受信Cメールを表示（P.90）

2 本文中のURLにカーソルを合わせる ⇒●（接続）⇒●（OK）

  ：アドレス帳へ登録、お気に入り登録（P.92）

受信したCメールに返信する

Cメール返信

1 受信したCメールを表示（P.90）⇒ ✉（返信）

メール本文の入力画面が表示されます。

2 本文を入力⇒●（決定）⇒✉（送信）

受信したCメールを転送する

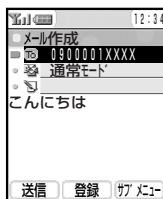
Cメール転送

1 受信したCメールを表示（P.90）

2 サブメニュー（サブメニュー）⇒「転送」を選ぶ ⇒●（選択）

宛先選択の画面が表示されます。

3 宛先を選ぶ

アドレス帳呼出	アドレス帳に登録されている電話番号を検索して指定します（P.65）。
発信履歴呼出	発信履歴に記憶されている電話番号を呼び出して指定します（P.48）。
着信履歴呼出	着信履歴に記憶されている電話番号を呼び出して指定します（P.51）。
ダイヤルメモ呼出	ダイヤルメモに記憶されている電話番号を呼び出して指定します（P.174）。
電話番号入力	電話番号を入力します。

送信メール確認画面が表示されます。

4 ✉（送信）

メール

お知らせ

・メール通知音を鳴らさないようにすることができます。詳しくは、M21「着信音量調節」(P.142) をご参照ください。
・受信したメールの内容によっては正しく表示されない場合があります。
・受信可能件数は100件です。100件を超えたときは、一番古い既読メール→古い未読メール（保護したものは除く）の順に消去されます。受信メールが未読メールと保護メールで一杯の場合は、未読メールの古いものから順に消去されますのでご注意ください。消去されたくないメールは、あらかじめ保護してください。受信したCメールは、定期的に確認して消去するようにしてください。
・M37「アクセスサイン」(P.151) が設定されている場合は、Cメールを受信すると着信ランプが緑色で点滅します。
・Cメールの受信には料金はかかりません。
・「Cメールあり」表示中に●を押すとCメールの受信ボックスの画面になります (P.85)。
・Cメールを受信すると、カラフルウィンドウに「Cメール受信」、相手から発信者番号の通知があった場合は相手の電話番号または相手の番号がアドレス帳に登録されている場合はアドレス帳の名前、本文の先頭部分が表示されます。

■ 受信Cメールを表示中にできること (P.91)

・電話番号として認識されるのは、「」「」「tel 」「tel:」に続く1桁から36桁までの数字がある部分です。また、数字の間に「-」「（」「）」「⁎」「#」「P」が含まれている場合でも電話番号として認識します。
・Eメールアドレスとして認識されるのは、「@」前後に各1文字以上の半角英数字記号がある場合です。
・URLとして認識されるのは、「http://」「https://」で始まる半角英数字記号がある場合です。

・アドレス帳へ登録 (P.91操作2)
受信Cメールの本文に電話番号、Eメールアドレス、URLが含まれている場合は、アドレス帳に登録することができます。
電話番号、Eメールアドレス、URLを選択中に（サブメニュー）を押して「アドレス帳へ登録」を選び●（選択）を押します。

・お気に入り登録 (P.91操作2)
選んだURLをお気に入りに登録します。
URL選択中に（サブメニュー）を押して「お気に入り登録」を選び●（選択）を押します。

■ 受信したCメールに返信する (P.91)

・メールを返信するとき、受信したメールの内容は反映されません。
・Cメールの返信ができるのはCメール発信者番号通知がされたCメールのみです。

特定の相手とメールで会話する

お知らせ➡P.95

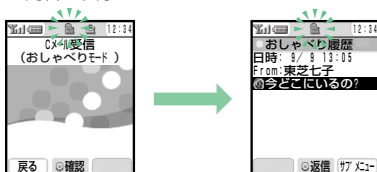
「おしゃべりモード」対応のau電話と連続的にメールの送受信を行うことができます。メールを送信するごとに電話番号を入力する必要がないのでリアルタイムでメールのやりとりをすることができます。

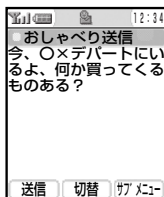
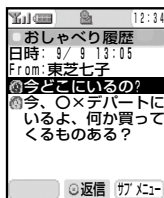
おしゃべりモードでメールをやりとりする

おしゃべりモード

おしゃべりモードのメールを受信し、メールのやりとりをする

1 **おしゃべりモードのメールを受信⇒●（確認）**

おしゃべりモードのメールの受信情報とメールの内容が表示されます。

2 **●（返信）⇒本文を入力⇒●（決定）**

おしゃべり送信の画面が表示されます。

3 **✉（送信）**

相手にメールが届くとおしゃべり履歴画面が表示されます。引き続きおしゃべりモードでメールのやりとりを行うには操作2～3を繰り返してください。

おしゃべりモードのメールを受信するとカラフルウィンドウに「おしゃべり受信」と表示されます。

おしゃべりモードを終了するには（電源）を押して「はい」を選びます。

おしゃべりモードの要求を拒否するときは、操作1のあと（電源）を押して「はい」を選びます。

おしゃべりモードでメールを送信し、メールのやりとりをする

1 **✉（1秒以上長押し）⇒「新規作成」を選ぶ⇒●（選択）**

2 **本文を入力⇒●（決定）**

送信モード選択の画面が表示されます。

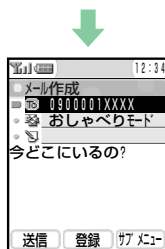
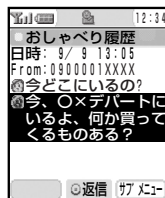
3 **「おしゃべりモード」を選ぶ⇒●（選択）**

宛先選択の画面が表示されます。

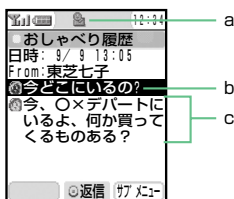
4 **宛先を選ぶ**

アドレス帳呼出	アドレス帳に登録されている電話番号を検索して指定します（P.65）。
発信履歴呼出	発信履歴に記憶されている電話番号を呼び出して指定します（P.48）。
着信履歴呼出	着信履歴に記憶されている電話番号を呼び出して指定します（P.51）。
ダイヤルメモ呼出	ダイヤルメモに記憶されている電話番号を呼び出して指定します（P.174）。
電話番号入力	電話番号を入力します。

送信メール確認画面が表示されます。

5 **✉（送信）**

- 相手にメールが届くと「相手にメールが届きました応答を待っています」と表示されます。
相手からの応答があると、おしゃべり履歴画面に相手のメールが表示されます。
引き続き●（返信）を押してメールを作成し、✉（送信）を押しておしゃべりモードでメールのやりとりを行ってください。
- 相手が応答しなかった場合は「相手からの応答がありませんでした」と表示されます。
- おしゃべりモードを終了するには電源を押して「はい」を選びます。

おしゃべり履歴画面について

おしゃべり履歴画面

a：おしゃべりモード中であることを表示します。
b：受信メールの内容を表示します。
c：送信メールの内容を表示します。

- おしゃべり履歴画面またはおしゃべり送信画面を表示中に（切替）を押すと以下のように画面を切り替えて履歴を確認することができます。

- おしゃべりモード中にメールのやりとりがないとセッションが切断されます。
おしゃべりモードが解除されたことを示すメッセージが表示され、●（OK）を押し、●（返信）を押すと「おしゃべりモードが解除されました続行しますか？」と表示され、おしゃべりモードを続行するか確認画面が表示されます。続行する場合は「はい」を選んでください。

おしゃべり履歴を確認する

おしゃべり履歴　おしゃべりメモ

おしゃべりモードで送受信したメールの履歴やおしゃべりメモ（下記）に登録したおしゃべり履歴を確認できます。
おしゃべり履歴は1回のおしゃべりモードで、全角300文字（半角600文字）、最大10件まで記憶します。また、おしゃべり履歴は一番古い履歴から自動的に削除されます。

おしゃべり履歴／おしゃべりメモの内容を確認する

1 ✉（1秒以上長押し）⇒「おしゃべり履歴」を選ぶ⇒●（選択）

2 「おしゃべり履歴」／「おしゃべりメモ」を選ぶ⇒●（選択）

3 確認したいおしゃべり履歴を選ぶ⇒●

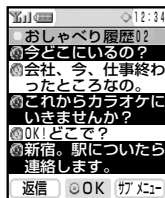
おしゃべり履歴の内容が表示されます。

おしゃべりメモに保存する

保存したいおしゃべり履歴をおしゃべりメモに登録することができます（最大10件、1件につき全角50文字、半角100字まで）。

1 保存したいおしゃべり履歴を表示（上記）⇒◎で保存したいおしゃべり履歴の内容を選ぶ

2 （サブメニュー）⇒「おしゃべりメモ登録」を選ぶ⇒●（選択）

お知らせ

■ おしゃべりモードでメールをやりとりする（P.93）

・おしゃべりモードのメールを送信する際、あらかじめ「発信番号通知」（P.97）の設定を「通知する」に設定してください。「通知しない」に設定されているとメールを送信することができません。
・メール送信時に相手が受信できなかった場合は、通常モードのメールとしてCメールセンターへ蓄積することができます。「送信に失敗したときは」（P.86）をご参照ください。
・M37「アクセスサイン」（P.151）が設定されている場合は、Cメールを受信すると着信ランプが緑色で点滅します。
・相手から最初におしゃべりモードのメールを受信したときに、振動してお知らせするためには、M234「おしゃべり着信」（P.142）を「ON」に設定してください。引き続きおしゃべりモード中で相手からメールを受信するごとに振動してお知らせするためには「おしゃべり中バイブ」（P.97）を「バイブする」に設定してください。

●おしゃべりモードのメールを受信し、メールのやりとりをする

・おしゃべりモード中に（サブメニュー）を押して「おしゃべり終了」を選び、おしゃべりモードを終了することもできます。
・相手がおしゃべりモードを終了したときはおしゃべりモードが解除したことを示すメッセージが表示されます。このあと●（OK）を押し、おしゃべり表示画面に戻ると「⚹⚹おしゃべりモード解除」と表示されます。

●おしゃべりモードでメールを送信し、メールのやりとりをする

・作成したメールは、すぐに送信せず送信ボックスに登録することができます。登録するには、操作4のあとで（登録）を押して「はい」を選びます。
・相手のau 電話がおしゃべりモードに対応していなかった場合は、通常のCメールとして送信され、相手がおしゃべりモードに対応していないことを示すメッセージが表示されます。
・相手にメールが届くとカラフルウィンドウに「おしゃべり応答待」と表示され、相手がおしゃべりモードのメールの要求を受け入れた場合は「おしゃべり中」、応答しなかった場合は「応答ありません」と表示されます。

■ おしゃべり履歴を確認する（P.94）

・おしゃべりメモの保存容量に空きがない場合、おしゃべりメモに空きがないことを示すメッセージが表示されます。不要なおしゃべりメモを削除してください。

受信Cメール/送信Cメールを操作する

お知らせ➜右記

Cメールを保護する

Cメール保護

送信ボックス、受信ボックス、おしゃべりメモのCメールを誤って消去しないように保護することができます（送信メール最大25件、受信メール最大50件、おしゃべり履歴最大5件まで）。

1 **送信ボックス（P.85）／受信ボックス（P.85）／おしゃべり履歴（P.94）を表示⇒保護したいCメールを選ぶ**

2 **（サブメニュー）⇒「保護」を選ぶ⇒●（選択）**

3 **「はい」を選ぶ⇒●（決定）**

保護設定されたメールは「」で表示されます。

保護を解除する場合は、解除したいCメールを選び、（サブメニュー）から「保護解除」／「全件保護解除」を選んでください。保護が解除されると「」アイコンが消えます。

複数のCメールを保護する場合は、操作1でメールを選び（）を押して保護するメールを指定します。

Cメールを削除する

Cメール削除

1 **送信ボックス（P.85）／受信ボックス（P.85）／おしゃべり履歴（P.94）／おしゃべりメモ（P.94）を表示⇒削除したいCメールを選ぶ**

2 **（サブメニュー）⇒「削除」を選ぶ⇒●（選択）**

3 **「1件削除」を選ぶ⇒●（選択）**

4 **「はい」を選ぶ⇒●（決定）**

操作3で「保護以外削除」や「全件削除」を選ぶこともできます。

複数のCメールを削除する場合は、操作1でメールを選び（）を押して削除するメールを指定します。

お知らせ

・各メールのメール表示中からも同様の操作で保護／保護解除の設定や削除の操作を行うことができます。

■ Cメールを保護する（左記）

・各メールで保護可能容量を超えると、保護可能容量を超えていることを示すメッセージが表示され、保護することはできません。

■ Cメールを削除する（左記）

・全件削除を行う場合は、保護設定されたメールも削除されます。保護設定したメール以外を削除する場合は、操作3で「保護以外削除」を選んでください。
・複数のCメールを選択時、指定したメールの中に保護設定されたメールが含まれていた場合は、保護設定されたメールは削除されません。操作3のあとに保護メール削除の確認画面が表示されますので削除したい場合は「はい」を選んでください。

Cメールの設定をする

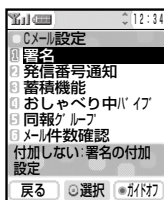
お知らせ➡P.98

Cメールを利用するときの機能を設定できます。

Cメールの機能を設定する

Cメール設定

※迷惑Cメール対策（2003年4月実施）の一環により、発信者番号を通知せずにCメールを送ることはできません。

1 Cメール設定画面を表示（P.85）

2 設定する項目を選ぶ

署名	メール本文に署名を付加します。 「付加する」を選び●（選択）を押したあと、署名を入力してください。 お買い上げ時：「付加しない」
発信番号通知	迷惑Cメール対策により、発信者番号を通知せずにCメールを送ることはできません。「通知する」に設定してご利用ください。 お買い上げ時：「通知する」
蓄積機能	メール送信時に相手が受信できなかったメールを蓄積する方法を「選択蓄積」／「自動蓄積」から選びます。 お買い上げ時：「選択蓄積」
おしゃべり中バイブ	おしゃべりモード中、相手からメールが届くごとに振動でお知らせするように設定します。 お買い上げ時：「バイブする」
同報グループ	2003年6月23日をもって、同報サービスは終了致しました。 同報送信はご利用になれません。
メール件数確認	受信ボックスと送信ボックスに保存されているメールの件数を確認できます。
おしゃべりアイコン	おしゃべりモード中に表示されるアイコンを変更します。 「相手アイコン」／「自分アイコン」を選んでアイコンを選び、（登録）を押してください。 お買い上げ時：「相手アイコン：」 「自分アイコン：」

受信フィルターを設定する

受信フィルター

指定した電話番号からのCメールや電話番号非通知のCメールおよびEメールお知らせを受信した時点で自動的に削除することができます。

1 Cメール設定画面を表示（P.85）⇒「受信フィルター」を選ぶ⇒●（選択）

ロックNo.の入力画面が表示されます。

2 ロックNo.を入力

3 設定する項目を選ぶ

指定番号	指定した電話番号からのCメールの受信を拒否するように設定できます。 「受信拒否する」／「受信拒否しない」を選びます。 ※指定番号を設定する場合は、あらかじめ「指定番号一覧」で受信を拒否する相手の電話番号を登録してください（P.98）。 お買い上げ時：「受信拒否しない」
非通知	発信番号通知がないCメールの受信を拒否するように設定できます。 「受信拒否する」／「受信拒否しない」を選びます。 お買い上げ時：「受信拒否しない」
Eメールお知らせ	「Eメールお知らせ」（P.89）の受信を拒否するように設定できます。 「受信拒否する」／「受信拒否しない」を選びます。 お買い上げ時：「受信拒否しない」

指定番号を登録する

Cメールの受信を拒否したい相手の電話番号を登録することができます（最大10件）

1 Cメール設定画面を表示（P.85）⇒「受信フィルター」を選ぶ⇒●（選択）

ロックNo.の入力画面が表示されます。

2 ロックNo.を入力

3 「指定番号」を選ぶ⇒●（選択）

4 「指定番号一覧」を選ぶ⇒●（選択）

5 電話番号01～10を選ぶ⇒●（選択）

指定番号追加の画面が表示されます。

6 電話番号を選ぶ

アドレス帳呼出	アドレス帳に登録されている電話番号を検索して指定します（P.65）。
発信履歴呼出	発信履歴に記憶されている電話番号を呼び出して指定します（P.48）。
着信履歴呼出	着信履歴に記憶されている電話番号を呼び出して指定します（P.51）。
ダイヤルメモ呼出	ダイヤルメモに記憶されている電話番号を呼び出して指定します（P.174）。
電話番号入力	電話番号を入力します。

7 （登録）⇒「はい」を選ぶ⇒●（決定）

 ：指定番号の編集、指定番号の削除（右記）

お知らせ

■ Cメールの機能を設定する（P.97）

「署名」

・おしゃべりモード中の場合は、署名設定を「付加する」に設定しても署名は自動付加されません。
・署名の登録は全角で40文字、半角で80文字までです。

「発信番号通知」

・通話においての発信者番号は、M43「発信番号通知」（P.215）の設定が必要です。
・アドレス帳に「184」／「186」を付加して電話番号を登録した場合は、「発信番号通知」の設定にかかわらずアドレス帳の登録が優先されます。なお、電話番号に「184」が付加されている場合、迷惑Cメール対策の一環によりCメールを送信することはできません。

「蓄積機能」

・「蓄積選択」を設定すると、メール送信時に相手が受信できなかった場合に、選択画面が表示されます（P.86）。
・「自動蓄積」設定時に、おしゃべりモードのメール送信に失敗した場合は、自動蓄積されずに蓄積選択画面が表示されます（P.86）。

「おしゃべり中バイブ」

・相手から最初におしゃべりモードのメールを受信したときに、振動してお知らせするためには、M234「おしゃべり着信」（P.142）を「ON」に設定してください。

■ 受信フィルターを設定する（P.97）

・受信フィルターを設定しても、相手側は正常に送信された形となり、送信料がかかります。
・「非通知」を設定した場合、電話番号通知のできない機種およびぷりペイド専用電話などから送信されたCメールが自動的に削除されますのでご注意ください。

●指定番号を登録する

・指定番号の編集（左記操作4）
指定番号一覧で（サブメニュー）を押し「編集」を選び●（選択）を押します。

・指定番号の削除（左記操作4）
指定番号一覧で（サブメニュー）を押し「削除」を選び●（選択）を押します。

メール

カメラについて

お知らせ➡右記

カメラ機能を利用してフォトやムービーを撮影することができます。セルフタイマーでの撮影も可能です。撮影した画像は加工したり、Eメールに添付して送信することができます。
データフォルダがお買い上げ時の状態で、全ての撮影を同じモードまたは録画時間で行った場合、撮影可能数は以下のようになります。
　フォト：標準モード（約9KB）／497枚
　　　　　PCモード（約40KB）／128枚
　ムービー：5秒（約22KB）／232件
　　　　　10秒（約44KB）／116件
　　　　　15秒（約66KB）／77件
撮影状況により、上記の数よりも増減することがあります。

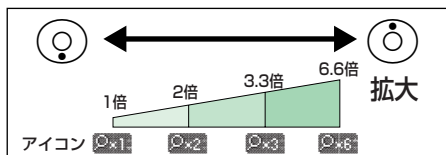
ＣＣＤカメラ画素数	約31万画素
ディスプレイ最大表示色	約26万色相当
カラフルウィンドウ最大表示色	約6万色

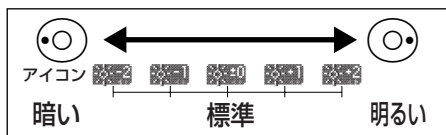
撮影時の操作について

ズーム　明るさ調整

撮影前のモニタ画面表示中にズームを利用したり、明るさを調整することができます。

ズームを利用する

モニタ画面表示中に（上下キー）を押すと、画像を拡大することができます。ズームの倍率は4段階で切り替わります。
お買い上げ時：「1倍」

明るさを調整する

モニタ画面表示中に（左右キー）を押すと、画像の明るさを5段階に調整できます。
お買い上げ時：「標準（±0）」

撮影中の表示について

モニタ画面　プレビュー画面　アイコン

撮影中の画面について

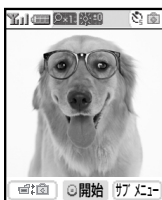
撮影中の表示には「モニタ画面」と「プレビュー画面」があります。

モニタ画面	カメラ機能を起動し撮影するまでの画面です
プレビュー画面	撮影後の状態です

※プレビュー画面の状態ではデータは保存されていません。

アイコンの見かた

フォトモード画面

ムービーモード画面

アイコン	内容
（ズーム）／（PC）	ズーム表示／ＰＣモード表示
（±0）	明るさ表示
（セルフタイマー）	セルフタイマー表示
（録画音声なし）	録画音声なし表示
（フォト）／（ムービー）	撮影モード表示 （フォトモード／ムービーモード）
Standby REC REC	録画状態表示 （停止中／録画中／アフレコ編集中）
（バー）	録画時間バー表示

お知らせ

・レンズ部に直射日光が長時間あたると、内部のカラーフィルターが変色して画像が変色することがあります。
・A1304Tを暖かい場所に長時間置いていたあとで画像を撮影したり、保存したときは画像が劣化することがあります。
・カメラは非常に精密度が高い技術で作られていますが、なかには常時明るく見える画素や暗く見える画素もありますのでご了承ください。
・レンズ部に指紋や油脂などがつくと、ピントが合わなくなります。レンズ部が汚れたら、眼鏡拭き用などの柔らかな布で、柔らかく拭いてください。強くこするとレンズを傷つけるおそれがあります。
・撮影時にはレンズ部に指や髪、ストラップ、アンテナなどがかからないようにご注意ください。また、撮影時はアンテナを収納してお使いください。
・手ぶれにご注意ください。画像がぶれる原因となりますので、本体が動かないようにしっかりと持って撮影するか、セルフタイマー機能を利用して撮影を行ってください。

・蛍光灯照明の室内で撮影する場合、蛍光灯のフリッカーを感知してしまい、ちらつきが出る場合がありますが、故障ではありません。
・シャッター音や録画開始終了音は「マナーモード」(P.54)の設定に関係なく、常に音が鳴り、バイブレータの振動もありません。また、シャッター音や録画開始終了音の音量は変更することができません。
・高輝度の被写体や太陽光などを撮影した場合、故障あるいは性能劣化、素子の褪色、焼付きを起こす原因となることがあります。このような条件での使用は避けてください。
・お客様がA1304T本体を利用して公衆に著しく迷惑をかける不良行為などを行った場合、法律、条例(迷惑防止条例など)に従い処罰されることがあります。

■ 撮影時の操作について(P.99)

●ズームを利用する

・カメラ機能を終了するとズームは1倍に戻ります。
・「PCモード」(P.103)ではズームはご利用になれません。
・「ムービーモード」の録画中にズームの切り替えはできません。設定は録画前に行ってください。
・6.6倍ズームで撮影すると画質が粗くなります。

●明るさを調整する

・モニタ画面を終了すると明るさは標準(±0)に戻ります。
・「ムービーモード」の録画中に明るさを調整することはできません。調整は録画前に行ってください。

■ 撮影中の表示について(P.99)

●撮影中の画面について

・モニタ画面表示中に(メール)(ムービー⇔フォト)を押すとムービーモード→フォトモード、またはフォトモード→ムービーモードと切り替えることができます。

●アイコンの見かた

・PCモードで撮影する場合のモニタ画面は90度回転した状態での撮影になりますので、モニタ画面上で上を示す「 」アイコンを確認のうえ撮影してください。

静止画(フォト)を撮影する

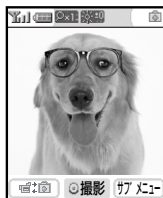
お知らせ➡P.103

カメラ機能を利用してフォトを撮影することができます。撮影サイズには標準モードとPCモードの2種類があります。
データフォルダがお買い上げ時の状態で、全ての撮影を同じモードで行った場合、撮影可能数は以下のようになります。
　標準モード(約9KB)/497枚
　PCモード(約40KB)/128枚
撮影状況により、上記の数よりも増減することがあります。

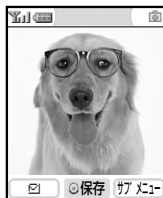
撮影モード	画像サイズ(ドット)	データサイズ目安	保存形式
標準モード	横144×縦176(QCIF)	約9KB	JPEG形式
PCモード	横640×縦480(VGA)	約40KB	

静止画(フォト)を撮影する

フォト撮影

1 (カメラ)(1秒以上長押し)

モニタ画面が表示されます。

2 画面に被写体を表示⇒(●)(撮影)

シャッター音が鳴り、プレビュー画面に撮影した画像が表示されます。

3 (●)(保存)

撮影した画像が「Myフォト」フォルダに保存され、モニタ画面に戻ります。

カメラ起動時の撮影サイズは「標準モード」です。「PCモード」で撮影する場合は、「撮影サイズ変更」(P.103)の操作を行ってください。

撮影した画像を取り消す場合は、操作2のあとで(メモ/クリア)を押して「はい」を選びます。

操作2のプレビュー画面で(•○•)を押すと画像を90度ごとに回転させることができます。

(サブメニュー)：画像編集（P.103）

撮影した静止画（フォト）を見る

フォト再生

1 (　)（1秒以上長押し）

2 (　)（サブメニュー）⇒「Myフォト」を選ぶ⇒(●)（選択）

Myフォトデータのフォルダー覧画面が表示されます。

3 フォルダを選ぶ⇒(●)（選択）

4 確認したいデータを選ぶ⇒(●)

撮影した静止画（フォト）をメールで送信する

フォトメール便　メール送信

撮影を行ったあとプレビュー画面で(✉)（✉）を押すと、画像が添付され、送信メール作成画面が表示されます。
また、相手のEメールアドレスの一部を変更して送信するだけで、auグループ以外の携帯電話に写真付きメールを送信できます（フォトメール便）。
Eメールアドレスの一部を以下のように変更してください。

相手	Eメールアドレス	変更後のアドレス
ドコモ	△△△@docomo.ne.jp	△△△@d.nepm.jp
J-フォン	△△△@jp-○※.ne.jp	△△△@jp-○※.nepm.jp
ツーカー／ムービーメール非対応のau電話	△△△@ezweb.ne.jp	△△△@ezweb.nepm.jp

※　○は地域ごとに異なります。

Eメールの作成方法については、「新規にEメールを作成／送信する」（P.69）をご参照ください。

本体を閉じた状態で撮影する

オンリーメール

本体を閉じたままでもフォトを撮影することができます。また、閉じた状態のまま、撮ったフォトをメールで送ることもできます（オンリーメール）。閉じた状態でカメラモードに切り替えた場合、カラフルウィンドウはファインダーの代わりになります。

本体を閉じた状態で静止画（フォト）を撮影する

1 本体を閉じた状態で(📷)※

カラフルウィンドウにモード切替画面が表示されます。
※お知らせアイコン（❗）が表示されているときは、本体を閉じた状態で(📷)を2回押します。

2 (📷)（1秒以上長押し）⇒(📷)で「フォト」を選ぶ⇒(📷)（1秒以上長押し）

モニタ画面が表示されます。

3 画面に被写体を表示⇒(📷)

シャッター音が鳴り、カラフルウィンドウに撮影した画像が表示されます。

4 (📷)⇒(📷)で「保存」を選ぶ⇒(📷)（1秒以上長押し）

撮影した画像が「Myフォト」フォルダに保存され、モニタ画面に戻ります。

撮影をやり直す場合は、操作4で「撮り直し」を選んでください。

撮影した静止画（フォト）をオンリーメールで送信する

オンリーメールの機能を利用すると、本体を閉じた状態で撮影したフォトをそのまますぐに特定の人（家族や恋人）へメールで送ることができます。旅行先などで撮影したフォトを自宅のパソコンなどに連続して送るといった使いかたができます。
メールの宛先と件名、本文はあらかじめ、「オンリーメール設定」（P.81）で設定しておく必要があります。

1 本体を閉じた状態で撮影（上記）

2 プレビュー画面で(📷)⇒(📷)で「オンリーメール」を選ぶ⇒(📷)（1秒以上長押し）

3 (📷)で「はい」を選ぶ⇒(📷)（1秒以上長押し）

カメラ

撮影時の設定をする

ファインダー切り替え　フレーム設定　日付スタンプ　セルフタイマー　撮影サイズ変更　特殊効果　シャッター音設定

撮影時の機能や画像の特殊効果を設定することができます。

ファインダーを切り替える

撮影時のモニタ画面をカラフルウィンドウに切り替えることができます。ご自分を撮影される場合は、カラフルウィンドウに切り替え、カラフルウィンドウでモニタ画面を確認しながら撮影することができます。
お買い上げ時：「ディスプレイ」

1 （1秒以上長押し）

2 （サブメニュー）⇒「ファインダー切替」を選ぶ⇒●（選択）

モニタ画面がカラフルウィンドウ／ディスプレイと切り替わります。

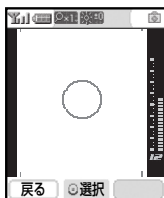
フレームを設定する

標準モードでの撮影時にオリジナルのフレーム（全10種類）、EZwebでダウンロードしたフレームを合成し、撮影することができます。
お買い上げ時：「フレームなし」

1 （1秒以上長押し）

2 （サブメニュー）⇒「フレーム設定」を選ぶ⇒●（選択）

3 「オリジナル」／「データフォルダ」／「フレームなし」を選ぶ⇒●（選択）⇒フレームを選ぶ⇒●（選択）

選んだフレームデータが表示されます。

4 ●（選択）

フレームが合成されたモニタ画面が表示されます。

日付スタンプを設定する

標準モードでの撮影時にモニタ画面に日付を合成することができます。日付の文字色は10種類から選びます。
お買い上げ時：「OFF」

1 （1秒以上長押し）

2 （サブメニュー）⇒「日付スタンプ」を選ぶ⇒●（選択）

日付スタンプの設定画面が表示されます。

3 「文字色設定」を選ぶ⇒●（選択）⇒文字色を選ぶ⇒●（選択）

日付スタンプの設定画面に戻ります。

4 「ON」を選ぶ⇒●（選択）

日付スタンプが設定され、モニタ画面が表示されます。

セルフタイマーを設定する

セルフタイマーを設定して撮影することができます。撮影時の手ぶれ防止としてもご利用いただけます。
お買い上げ時：「OFF」

1 （1秒以上長押し）

2 （サブメニュー）⇒「セルフタイマー」を選ぶ⇒●（選択）

3 「10秒」／「5秒」／「2秒」／「OFF」を選ぶ⇒●（選択）

●（開始）を押すと、設定時間経過後に撮影が行われます。

セルフタイマーの設定時間は、以下のアイコンで表示されます。

アイコン			
秒数	2秒	5秒	10秒

カメラ

撮影サイズを変更する

撮影サイズを標準モードとPCモードから選ぶことができます。

標準モード （横144×縦176ドット）	画像を携帯電話内でご利用する場合に便利です。撮影した画像は待受画面などに設定したり、アドレス帳に登録したりすることができます。
PCモード （横640×縦480ドット）	画像をパソコンでご利用する場合に便利です。

お買い上げ時：「標準モード」

1 （1秒以上長押し）

2 （サブメニュー）⇒ 「撮影サイズ変更」を選ぶ⇒●（選択）

3 「標準モード」／「ＰＣモード」を選ぶ⇒ ●（選択）

撮影サイズが設定され、モニタ画面が表示されます。

特殊効果を設定する

画像をネガ反転やセピア調に加工することができます。
お買い上げ時：「OFF」

1 （1秒以上長押し）

2 （サブメニュー） ⇒「特殊効果」を選ぶ⇒●（選択）

3 「セピア」／「ネガ」／「OFF」を選ぶ⇒ ●（選択）

特殊効果が設定され、モニタ画面が表示されます。

「セピア」は古い写真のような色調で、「ネガ」は写真のネガのように白黒を反転した状態で撮影することができます。

シャッター音を設定する

撮影時のシャッター音を5種類から選ぶことができます。
お買い上げ時：「カシャ！」

1 （1秒以上長押し）

2 （サブメニュー）⇒ 「シャッター音設定」を選ぶ⇒●（選択）

3 シャッター音を選ぶ⇒●（選択）

シャッター音が設定され、モニタ画面が表示されます。

お知らせ

・モニタ画面およびプレビュー画面表示中、本体の開閉動作によりファインダーを切り替えることができます。
・撮影したデータを保存するときに、データフォルダの容量に空きがない場合は、データフォルダが一杯であることを示すメッセージが表示され保存できません。既存データを削除すると、保存が可能になります。
・シャッター音は「マナーモード」（P.54）の設定に関係なく、常に音が鳴り、音量も変更することはできません。
・電池が無くなり、「充電してください」の表示が出ると、保存前の画像は破棄されます。電池残量が十分にあることを確認のうえ、撮影してください。

■ 静止画（フォト）を撮影する（P.100）

・撮影した画像はデータフォルダの「Myフォト」フォルダに保存されます。ファイル名は登録年月日や通し番号で登録され、撮影サイズにより以下のようになります。
標準モード：YYMMDD_hhmm~XX
（登録した年月日_時間~通し番号）
ＰＣモード：「MMDDXXXX」
（登録した月、日、通し番号）
・ご自分を撮影される場合は、モニタ画面をカラフルウィンドウに表示することができます。「ファインダーを切り替える」（P.102）をご参照ください。
・操作3で保存する前にを押すと破棄終了の確認画面が表示され、カメラ機能を終了することができます。
また、未保存の状態で、操作をせずに待受画面に戻った場合は、次にカメラ機能を起動したときに、未保存の画像があることを示すメッセージが表示され、データを保存または破棄することができます。

・画像編集（P.100操作2）
標準モードで撮影した場合は、保存前に画像を編集することができます。
プレビュー画面で（サブメニュー）を押して、「画像編集」を選び●（選択）を押します。編集方法については「画像を編集する」（P.135）をご参照ください。

■ 撮影した静止画（フォト）をメールで送信する（P.101）

・フォトをメールに添付すると自動的にデータフォルダへデータが保存されます。
・添付データのサイズが約100KBまたは5件を超えた場合はサイズオーバーであることを示すメッセージが表示され、添付することはできません。
・データフォルダの容量に空きがない場合は、データフォルダが一杯であることを示すメッセージが表示され、データを添付することができません。既存のデータを削除すると、添付が可能となります。

■ 本体を閉じた状態で撮影する（P.101）

・操作3以降でPCモードの画像の場合は、プレビュー画面は表示されず、撮影した画像は自動保存されます。
・画像をカラフルウィンドウに表示した場合は、周囲が一部表示されません。
・オンリーメールの宛先、件名、本文などは、「オンリーメール設定」（P.81）を変更するまで同じ宛先、件名、本文で送信されますのでご注意ください。

■ 撮影時の設定をする（P.102）

●フレームを設定する
・オリジナルフレームについては（P.137）をご参照ください。
・「PCモード」ではフレームを設定することはできません。

●日付スタンプを設定する
・日付スタンプの文字色は以下の10種類です。
ブラック、ライトグレー、グレー、ブルー、パープル、ピンク、レッド、オレンジ、イエロー、ライトグリーン
・「PCモード」では日付スタンプを設定することはできません。

●セルフタイマーを設定する
・セルフタイマーでの撮影時、本体は安定した場所に置いてください。傾いた所やぐらついた台の上などにおくと、落下して故障、破損の原因となります。
・セルフタイマーは１度撮影すると「OFF」に戻りますので撮影の都度設定してください。
・セルフタイマーで撮影中に●（撮影）を押すと、セルフタイマーを中断して撮影することができます。
・セルフタイマーで撮影中に✉（中止）を押すとセルフタイマーが「OFF」になり、モニタ画面に戻ります。
・セルフタイマーで撮影中にメモ/クリアを押すとセルフタイマーが止まります。もう一度●（開始）を押すと、セルフタイマーでの撮影が再開されます。
・セルフタイマーで撮影する場合、「シャッター音設定」（P.103）の設定にかかわらず、シャッター音は「カシャ！」になります。

●撮影サイズを変更する
・撮影サイズを変更してもカメラ機能を終了すると、設定は「標準モード」に戻ります。
・PCモードで撮影する場合は「」（アイコン）が「」の向きになるようにA1304Tを横に倒した状態で撮影してください。パソコンなどに送信して再生したときに、正しい向きで表示されます。
・「PCモード」ではズームや画像編集（P.135）をご利用できません。

●特殊効果を設定する
・特殊効果を設定してもカメラ機能を終了すると、特殊効果の設定は「OFF」に戻ります。

動画（ムービー）を録画する

お知らせ➡P.106

カメラ機能を利用してムービーを録画することができます。録画時間は最大15秒です（お買い上げ時は5秒に設定されています）。
データフォルダがお買い上げ時の状態で、全ての撮影を同じ録画時間で行った場合、撮影可能数は以下のようになります。
　5秒（約22KB）／232件
　10秒（約44KB）／116件
　15秒（約66KB）／77件
撮影状況により、上記の数よりも増減することがあります。

撮影モード	画像サイズ（ドット）	データサイズ目安	保存形式
ムービーモード	横96×縦80	約22KB（5秒撮影時）	amc形式

動画（ムービー）を録画する

ムービー撮影

1

モニタ画面が表示されます。

2 **画面に被写体を表示⇒●（録画）**

録画開始音が鳴り、録画が開始されます。
録画中は画面の「●REC」が点滅します。

3 **録画時間終了**

録画終了音が鳴り、録画が停止したあと、録画内容が自動再生されます。
自動再生終了後、録画したムービーの先頭に戻り、プレビュー画面が表示されます。

4 **●（保存）**

録画した動画（ムービー）が「Myムービー」フォルダに保存され、モニタ画面に戻ります。

録画中に●（停止）を押しても録画を終了できます。

録画時間は「録画時間設定」（P.106）で設定できます。お買い上げ時は「5秒」に設定されています。

録画した動画（ムービー）を取り消す場合は、操作3のあとで（メモ/クリア）を押して「はい」を選びます。

（サブメニュー）：テロップ編集／アフレコ編集（P.106）

録画した動画（ムービー）を見る

ムービー再生

1 （ムービーキー）

2 （ムービーキー）（サブメニュー）⇒「Myムービー」を選ぶ⇒●（選択）

Myムービーデータのフォルダ一覧画面が表示されます。

3 フォルダを選ぶ⇒●（選択）

4 確認したいデータを選ぶ⇒●

録画した動画（ムービー）をメールで送信する

フォトメール便　メール送信

撮影を行ったあとプレビュー画面で（メール）（✉）を押すと、動画（ムービー）が添付され、送信メール作成画面が表示されます。
また、相手のEメールアドレスの一部を変更して送信するだけで、ムービー未対応の機種やauグループ以外の携帯電話にムービーをパラパラ画像に変換して送信できます（フォトメール便）。
Eメールアドレスの一部を以下のように変更してください。

相手	Eメールアドレス	変更後のアドレス
ドコモ	△△△@docomo.ne.jp	△△△@d.nepm.jp
J-フォン	△△△@jp-○※.ne.jp	△△△@jp-○※.nepm.jp
ツーカー／ムービーメール非対応のau電話	△△△@ezweb.ne.jp	△△△@ezweb.nepm.jp

※　○は地域ごとに異なります。

Eメールの作成方法については、「新規にEメールを作成／送信する」（P.69）をご参照ください。

本体を閉じた状態で録画する

オンリーメール

本体を閉じたままでもムービーを録画することができます。また、閉じた状態のまま、撮ったムービーをメールで送ることもできます（オンリーメール）。
閉じた状態でカメラモードに切り替えた場合、カラフルウィンドウはファインダーの代わりになります。

本体を閉じた状態で動画（ムービー）を録画する

1 本体を閉じた状態で（カメラ）※

カラフルウィンドウにモード切替画面が表示されます。
※お知らせアイコン（!）が表示されているときは、本体を閉じた状態で（カメラ）を2回押します。

2 （カメラ）（1秒以上長押し）⇒（カメラ）で「ムービー」を選ぶ⇒（カメラ）（1秒以上長押し）

モニタ画面が表示されます。

3 画面に被写体を表示⇒（カメラ）

録画開始音が鳴り、録画が開始されます。

4 録画時間終了

録画終了音が鳴り、録画内容が自動再生されます。自動再生終了後、録画したムービーの先頭に戻り、プレビュー画面が表示されます。

5 （カメラ）⇒（カメラ）で「保存」を選ぶ⇒（カメラ）（1秒以上長押し）

録画したムービーがMyムービーフォルダに保存され、モニタ画面に戻ります。

録画をやり直す場合は、操作5で「撮り直し」を選んでください。

録画したムービーをオンリーメールで送信する

オンリーメールの機能を利用すると、本体を閉じた状態で録画したムービーをそのまますぐに特定の人（家族や恋人）へメールで送ることができます。旅行先などで録画したムービーを自宅のパソコンなどに連続して送るといった使いかたができます。
メールの宛先と件名、本文はあらかじめ、「オンリーメール設定」（P.81）で設定しておく必要があります。

1 本体を閉じた状態で録画（上記）

2 プレビュー画面で（カメラ）⇒（カメラ）で「オンリーメール」を選ぶ⇒（カメラ）（1秒以上長押し）

3 （カメラ）で「はい」を選ぶ⇒（カメラ）（1秒以上長押し）

カメラ

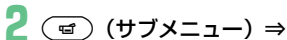
録画時の設定をする

録画音声設定　録画時間設定　開始終了音設定

録画時の音声あり／なしや録画時間など録画時の機能を設定できます。

録画音声を設定する

お買い上げ時：「音声あり」

1 [サブメニューキー]

2 [サブメニューキー]（サブメニュー）⇒「録画音声」を選ぶ⇒●（選択）

録画音声の設定画面が表示されます。

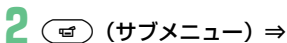
3 「音声あり」／「音声なし」を選ぶ⇒●（選択）

録画音声が設定され、モニタ画面が表示されます。

「音声なし」に設定すると、モニタ画面左上に「[アイコン]」が表示されます。

録画時間を設定する

お買い上げ時：「5秒」

1 [サブメニューキー]

2 [サブメニューキー]（サブメニュー）⇒「録画時間」を選ぶ⇒●（選択）

録画時間の設定画面が表示されます。

3 「5秒」／「10秒」／「15秒」を選ぶ⇒●（選択）

録画時間が設定され、モニタ画面が表示されます。

録画開始音／録画終了音を設定する

録画の開始時や終了時に鳴る音を5種類から選ぶことができます。
お買い上げ時：「電子音1」

1 [サブメニューキー]

2 [サブメニューキー]（サブメニュー）⇒「開始終了音設定」を選ぶ⇒●（選択）

開始終了音設定の画面が表示されます。

3 開始終了音を選ぶ⇒●（選択）

開始終了音が設定され、モニタ画面が表示されます。

お知らせ

・電池が無くなり、「充電してください」の表示が出ると、保存前の画像は破棄されます。電池残量が十分にあることを確認のうえ、録画してください。
・録画開始終了音は「マナーモード」（P.54）の設定に関係なく、常に音が鳴り、音量も変更することはできません。
・モニタ画面およびプレビュー画面表示中、本体の開閉動作によりファインダーを切り替えることができます。
・録画中、画面の下に録画残り時間の目安を棒グラフで表示します。
・録画したデータを保存するときに、データフォルダに空き容量がない場合は、データフォルダが一杯であることを示すメッセージが表示され保存できません。既存データを削除すると、保存が可能になります。

■ 動画（ムービー）を録画する（P.104）

・録画したムービーはデータフォルダの「Myムービー」フォルダに保存されます。ファイル名は「S_YYMMDD_hhmm XX（登録した年月日_時間 通し番号）」で登録されます。
・ご自分を録画される場合は、モニタ画面をカラフルウィンドウに表示することができます。「ファインダーを切り替える」（P.102）をご参照ください。
・操作3で保存する前に[終話キー]を押すと破棄終了の確認画面が表示され、カメラ機能を終了することができます。
また、未保存の状態で、操作をせずに待受画面に戻った場合は、次にカメラ機能を起動したときに、未保存の画像があることを示すメッセージが表示され、データを保存または破棄することができます。

・テロップ編集／アフレコ編集（P.104操作3）
保存前に動画を編集することができます。
プレビュー画面で[サブメニューキー]（サブメニュー）を押して「テロップ編集」／「アフレコ編集」を選び●（選択）を押します。
編集方法については「動画（ムービー）を編集する」（P.138）をご参照ください。

■ 録画した動画（ムービー）をメールで送信する（P.105）

・ムービーをメールに添付すると自動的にデータフォルダへデータが保存されます。
・添付データのサイズが約100KBまたは5件を超えた場合はサイズオーバーであることを示すメッセージが表示され、添付することはできません。
データフォルダの容量に空きがない場合は、データフォルダが一杯であることを示すメッセージが表示され、データを添付することができません。既存のデータを削除すると、添付が可能となります。

■ 本体を閉じた状態で録画する（P.105）

・画像をカラフルウィンドウに表示した場合は、周囲が一部表示されません。
・オンリーメールの宛先、件名、本文などは、「オンリーメール設定」（P.81）を変更するまで同じ宛先、件名、本文で送信されますのでご注意ください。

■ 録画時の設定をする（左記）

●録画音声を設定する
・録画音声は1度録画すると「音声あり」に戻りますので、録画するたびに設定してください。

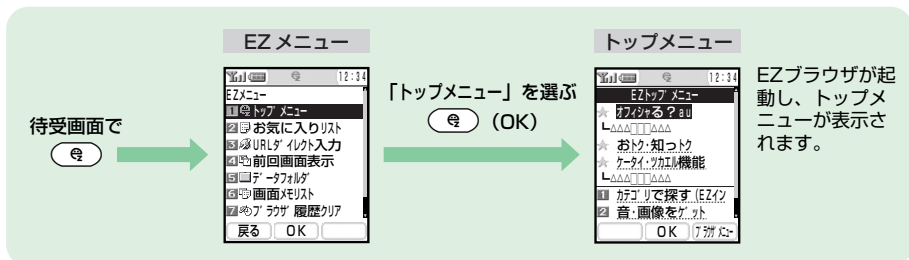
●録画時間を設定する
・録画時間に対するデータサイズの目安は以下の通りです。

録画時間	データサイズ目安
5秒	約22KB
10秒	約44KB
15秒	約66KB

●録画開始音／録画終了音を設定する
・セルフタイマーで録画した場合は、録画開始音／録画終了音の設定にかかわらず、録画開始終了音は、「電子音1」になります。

EZwebについて

お知らせ➔P.108

「Eメールやインターネットを、もっと手軽に楽しみたい」EZwebは、そんなあなたの希望に応えるサービスです。今回ご購入いただいたA1304T電話だけで、インターネットやEメールが簡単に楽しめます。
EZwebをご利用になる場合は、必ず「EZwebの初期設定をする」（P.44）を行ってください。
※画面のレイアウトや表示内容は1つの例を示しており変更される場合があります。

EZweb専用通信料金について

通信料金は通常の音声通話料・データ通信料とは異なるEZweb専用の料金が適用されます。
EZweb専用通信料金とは、接続時間に関係なく、送受信したデータ量に応じて課金されるシステムです。

ご利用に際してのご注意

- EZwebはインターネットを利用したサービスです。インターネット上のコンテンツには、一部の方に不快感を与えるものも存在します。本サービスによる検索の結果、このようなデータがリンクされたり、参照されたりすることも予想されます。ご利用に関してはご注意いただきますようお願い致します。
- 提供されるメニューは、インターネットを経由しているものがあり、混雑などにより情報の取得に時間がかかる場合があります。その際、お客様のご契約内容によっては、データ量に応じた通信料金が必要となる場合がありますのでご了承ください。
- データフォルダ内のデータは、機種変更、故障修理などによるａｕ電話の交換の際、当該データが有料・無料であるかを問わず、引き継がれませんのであらかじめご了承ください。
- 当社は、提供した位置情報に起因する損害については、その原因のいかんによらず一切の責任を負いませんのであらかじめご了承ください。

ブラウジングとキャッシュ

EZブラウザを起動し、情報を閲覧している状態を「ブラウジング」といいます。A1304Tで情報を閲覧しているときは、サーバから受信した情報を一時的にA1304T内のメモリ（キャッシュ）に記憶して表示しています。これを「ブラウザ履歴（キャッシュ内情報）」といいます。

ブラウジング中に、画面情報を再度読み込んでページの更新を行うことができます。「ページ更新」（P.121）をご参照ください。

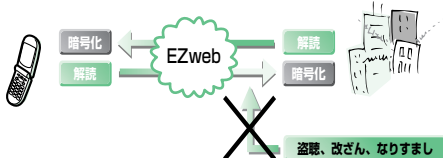
ブラウザ履歴（ｷｬｯｼｭ内情報）クリア

EZブラウザを起動し、見たい情報を選んだときに、その情報がA1304Tのキャッシュ内に残っていると、サーバに接続せずキャッシュ内情報を呼び出して表示します。新しい情報を表示したい場合は、「ブラウザ履歴クリア」（P.117）を行ってキャッシュ内情報を全て消去してから再度、見たい情報を選んでください。
ブラウザ履歴は以下の場合にクリアされます。

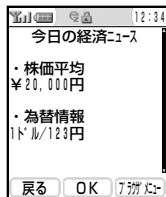
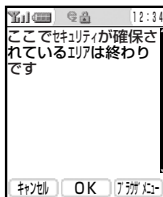
- 電源をOFFにした場合
- M56「文字サイズ」（P.202）の「EZweb文字」を変更した場合
- M95「バイリンガル設定」（P.185）を変更した場合
- M56「文字サイズ」（P.202）の「EZweb文字」が「通常文字」以外に設定されているときにM93「スマートモード」（P.180）を「ON」に設定した場合

キャッシュ内情報は、メモリ(キャッシュ)範囲を超えると古いものから順番に消去されます。また、情報には有効期限があるため、一定期間で自動的に消去されます。有効期限は情報によって異なります。

SSL／TLSについて

A1304Tから特別な操作なしに、SSL／TLS対応サイト（SSL／TLSページ）を表示できます。
SSL（Secure Sockets Layer）とTLS（Transport Layer Security）は、データを暗号化して送受信するためのプロトコルです。SSL／TLSページでは、データを暗号化し、プライバシーに関わる情報やクレジットカード番号、企業秘密などを安全に送受信することができ、盗聴、改ざん、なりすましなどのネット上の危険から保護します。例えばインターネット上で買い物をし、代金の支払いのためにクレジットカード番号を自分のA1304Tから店舗に送るとき、カード番号が送信中に他人に盗まれないようにするためなどに使用されます。

当社および当社が指定する認証機関は、お客様に対しSSL（Secure Sockets Layer）／TLS（Transport Layer Security）通信の安全性に関し何ら保証を行うものではなく、お客様は、ご自身の判断と責任においてSSL／TLS通信を利用するものとします。
認証会社：Versign,Inc. / Entrust.net / RSA Data Security,Inc.

SSLページに接続している場合は「🔒」が表示されています。またSSLページとの接続を終了する場合は、お知らせ画面を表示します。

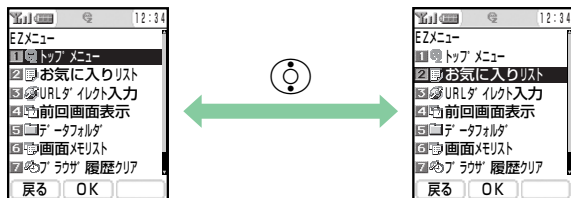
SSLページに接続している場合

SSLページを終了する場合

お知らせ

- EZwebご利用の場合、サーバに接続し、情報を送受信している場合は、その情報量に応じた通信料金がかかります。キャッシュ内情報を表示する場合は料金はかかりません。
- A1304Tは、ezplus、eznavigationは対応しておりません。
- 情報サイトによっては、表示に数分かかることがあります。このとき、A1304Tの操作ができなくなることがありますが、表示されるまでお待ちください。この間、別の操作を必要とされる場合は（電源キー）を1秒以上長押し（＝電源OFF）して再度、電源をONにすることで操作可能となります。なお、この場合は表示中のコンテンツは破棄されますのでご了承ください。

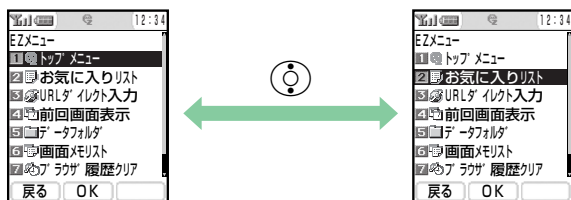
基本的な操作

サーバにアクセスすると、さまざまなサイトやコンテンツの情報がA1304Tに読み込まれます。接続したサイトやコンテンツによっては、記載していないソフトキー表示などもあります。その場合は接続したサイトやコンテンツの指示に従って操作してください。
※画面のレイアウトや表示内容は1つの例を示しており変更される場合があります。

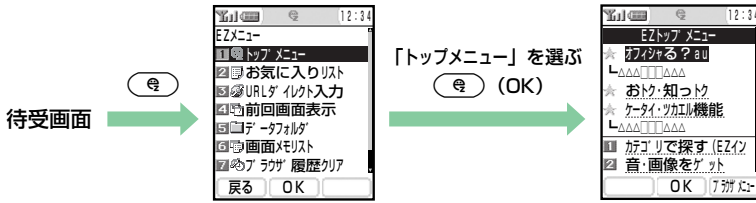
項目の選択

メニューを選択するときは、カーソル（　　　　）を移動させて選びます。

（OK）を押すと次の画面が表示されます。また、項目に番号がある場合、その番号のダイヤルキーを押しても次の画面が表示されます。

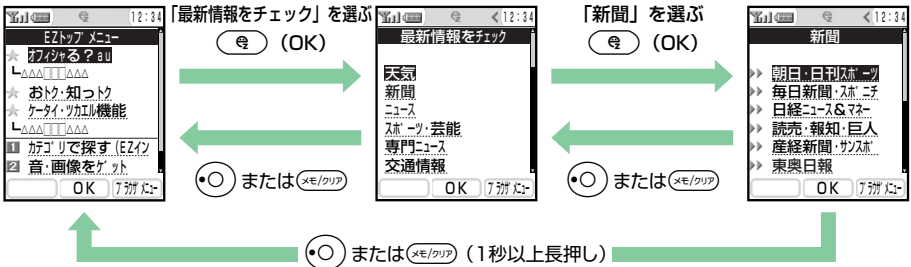
画面のスクロール

を短く押すと１行ずつスクロールします。

を1秒以上長く押すと１行ずつ連続でスクロールします。

情報サイトが画面に収まらない場合は、「ページスクロール設定」(P.117) でを1秒以上長く押したときに１行ずつ連続してスクロールするか、１ページずつスクロールするかを選びます。また、«を押すと上へ»を押すと下へページ単位に移動（スクロール）できます。

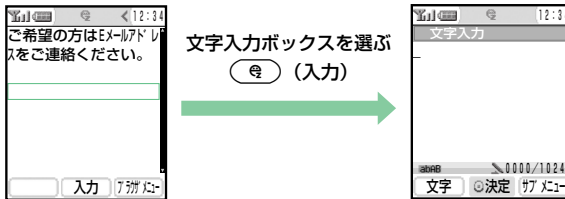
EZブラウザの起動について

初めてEZブラウザを起動するときは初期設定の処理が行われます。

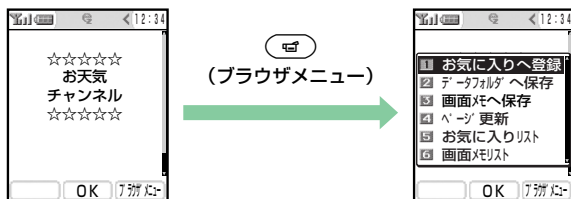
1つ前の画面やトップメニューに戻る

情報を閲覧したり選択メニューを表示しているときは、（•〇）または（メモ/クリア）を短く押すと１つ前の画面に戻ります。（•〇）または（メモ/クリア）を１秒以上長く押すとトップメニューに戻ります。

コンテンツのいちばん下などにある「戻る」を選び（OK）を押しても戻ることができます。

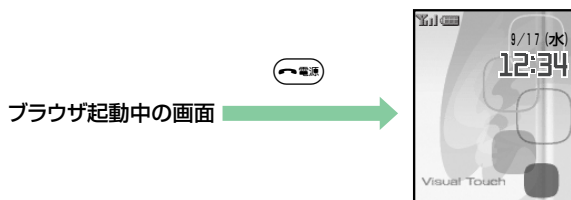
文字入力ボックスへの文字入力

情報を閲覧中に文字入力ボックスを選び（入力）を押すと文字入力画面が表示されます。

EZweb

ブラウザメニューの起動

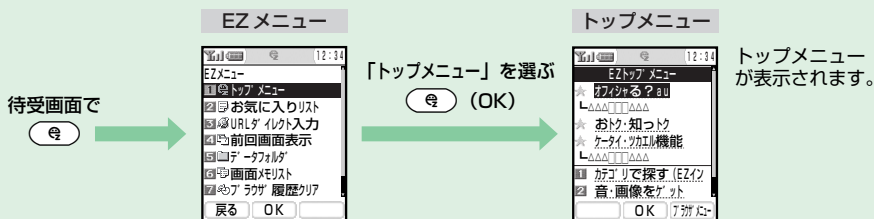
情報を閲覧したり選択メニューを表示しているときに、(📷)（ブラウザメニュー）を押すとブラウザメニューを起動させることができます。

ブラウジング中は、キーを押したときの反応が遅くなることがあります。

ＥＺブラウザの終了について

ＥＺweb

トップメニュー

お知らせ➔P.114

「音・画像をゲット」、「最新情報をチェック」、「生活情報を調べる」、「ショッピングする」、「コミュニケーションする」、「遊ぶ・楽しむ」といった生活に密着したカテゴリをトップメニューに新設し、知りたい情報にアクセスしやすくなりました。
※画面のレイアウトや表示内容は1つの例を示しており変更される場合があります。

トップメニューを表示する

オフィシャる?au	auのおすすめ情報を掲載。
おトク・知っトク	プレゼントやおトクなキャンペーンの情報掲載。
ケータイ・ツカエル機能	EZムービー等の端末機能などを利用したサイトの入り口です。
カテゴリで探す（EZインターネット）	ジャンル別にコンテンツを掲載。
音・画像をゲット	着信メロディ、カラオケ、待受画面など。
最新情報をチェック	ニュース、天気、株価などの最新情報。
生活情報を調べる	暮らしに役立つ情報。
ショッピングする	ファッション、メディア～フードまで。
コミュニケーションする	グリーティングメールや掲示板など。
遊ぶ・楽しむ	ゲーム、占い、メディア、音楽など。
検索・数字でアクセス	キーワードや番号でコンテンツを探す。
料金・申込・インフォ	料金確認、各種手続き、auの情報。
地域情報	各地域の情報を掲載。

- 「ブラウザメニュー」の「URLダイレクト入力」（P.121）でURLを入力してご覧になりたいサイトにアクセスすることもできます。URLを入力することによって、EZインターネットのメニューにないサイトにもアクセスすることができます。
- 待受画面で（EZ）を長押しすると、「一発ジャンプ設定」（P.118）で設定されているサイトへジャンプします。初期値として「TOSHIBA User Club Site」が登録されています。
- EZwebに対応していない情報サイトは正しく表示されない場合があります。
- EZwebの情報サイトの中には、内容により通話料がかかる場合があります。

データをダウンロードする

ダウンロード

トップメニューのカテゴリから情報サイトにアクセスして、着信メロディや待受画像などのデータをダウンロードすることができます。ダウンロードしたデータは、データフォルダに保存されます。

1 情報サイト表示中

2 ダウンロードするデータを選ぶ⇒ (選択)

ダウンロードの確認画面が表示されます。

3 (はい)

ダウンロードが開始されます。

4 (OK)

操作2のあと、サイトによっては課金情報など、複数の確認操作が必要な場合もあります。

操作3でデータをダウンロードしたあとに、(再生)を押すとデータを再生することができます。

ダウンロードできるデータの中でダウンロードのあとにデータフォルダに保存できないデータがあります。この場合、ダウンロード前に保存できないことを示すメッセージが表示されます。

カンタンアクセスを利用してアクセスする

カンタンアクセス

アクセス番号の入力で、閲覧したいコンテンツをダイレクトにアクセスすることができます。一般サイトを見る場合もアクセス番号の入力で閲覧することができます。

EZwebトップメニューからアクセスする

EZwebトップページから「カンタンアクセス」を選び、サイト番号を入力するアクセス方法です。

1 トップメニューを表示 (P.112) ⇒「検索・数字でアクセス」を選ぶ⇒ (OK)

2 「カンタンアクセス」を選ぶ⇒ (OK)

3 「番号入力」を選ぶ⇒ (OK)

4 サイトの番号を入力⇒ (OK)

5 利用するアクセス方法を選ぶ⇒ (OK)

待受画面からアクセスする

待受画面で直接サイト番号を入力してアクセスする方法です。雑誌などに掲載されているサイト番号を入力して目的のサイトにアクセスします。

1 待受中⇒サイト番号を入力⇒

サイト接続の確認画面が表示されます。

2 ● (OK)

3 利用するアクセス方法を選ぶ⇒ (OK)

サイト番号や接続などは雑誌などの情報通りに操作してください。

キーワードを入力してサイトを検索する

キーワード検索

1 トップメニューを表示 (P.112) ⇒「検索・数字でアクセス」を選ぶ⇒ (OK)

2 「キーワード検索」を選ぶ⇒ (OK)

3 キーワード入力ボックスを選ぶ⇒ (入力)

4 キーワードを入力⇒ (OK)

料金の確認やプラン変更の申込みなどをする

料金・申込・インフォ　EZパスワード

EZサーバ上で料金の照会、各種サービスの申込みおよびauからのお知らせを見ることができます。
auからのお知らせの中には、メンテナンス情報など、重要なお知らせが含まれていますので頻繁に内容を確認してください。

1 トップメニューを表示（P.112）⇒「料金・申込・インフォ」を選ぶ⇒ (ez)（OK）

2 確認／登録／変更する項目を選ぶ

ａｕホームページ	ａｕからの情報などを確認できます。
ａｕからのお知らせ	ａｕからの重要なお知らせなどを確認できます。
料金照会－料金お知らせサービス	当月ご利用いただいたパケット通信料金など（料金は目安です）や過去の料金請求額などを確認できます。
各種申込	料金プランやサービス内容の変更・申込みができます。
有料サービス利用情報	EZwebのメニューからお客様が入会されているEZweb有料情報サービス（プレミアムEZ回収代行利用の商品購入を含みます）等の内容をご確認いただけます。 また、EZパスワードの登録変更ができます。 ※EZパスワードは、お忘れにならないように必ず控えておいてください。
お客様の収容サーバ	お客様が収容されているサーバを確認できます。
設定情報	サブスクライバIDを確認できます。

3 (ez)（OK）

お知らせ

・画面のレイアウトや表示内容は1つの例を示しており変更される場合があります。

■ データをダウンロードする

・動画やEZ「着うた™」のデータは、「添付データ再生設定」（P.117）を「再生しない」に設定するとダウンロードすることができません。ダウンロードする場合は、「再生する」に設定してお使いください。
・表示されるデータサイズは目安ですので、実際のデータサイズと異なることがあります。
・データフォルダの容量に空きがない場合は、データフォルダが一杯であることを示すメッセージが表示され、データを登録することができません。既存データを削除すると、登録が可能となります。
・ダウンロード時計データ、ダウンロード辞書データについては、専用コンテンツ「TOSHIBA User Club Site」（P.118）からダウンロードすることができます。
・ダウンロードしたアニメデータ、アニメ＆メロディデータを再生する場合は、正常に再生されないことがあります。
・データの種類や大きさによりダウンロードできない場合があります。
・データフォルダ内のデータは機種変更、故障修理などによるau電話の交換の際、当該データが有料・無料であるかを問わず、引き継がれませんのであらかじめご了承ください。

・EZムービーについて
・EZムービー（イージームービー）は、EZwebのサイトなどにある動画コンテンツを手軽に再生して楽しめるEZwebの新サービスです。
動画の再生方法は、動画コンテンツの種類によって「ダウンロード再生」と「ショートストリーミング再生」のどちらかが自動的に選ばれます。
なお、再生可能な動画データ（ムービー）は横96ドット×縦80ドットのデータです。
・動画データは、「添付データ再生設定」（P.117）を「再生する」に設定しないとダウンロードすることはできません。
・動画データで再生回数、再生期限／期間に制限があるデータの場合は、その制限を超えて再生させることはできません。
・動画データ再生中、(ez)（❚❚）を押すと一時停止します。ただし、約１分以上一時停止のままで操作しないとタイムアウトとなり、再生前の画面に戻ります。
・再生終了後、(ez)（▶）を押すと、再び再生することができます。
・ショートストリーミング再生は自動的に動画を再生する方法です。この方法では、再生終了後データフォルダへの保存はできません。また、150KB以上の動画データの場合は、エラーメッセージが表示され、通信は行いません。
・ショートストリーミング再生時は、「全画面再生」（P.132）は行えません。

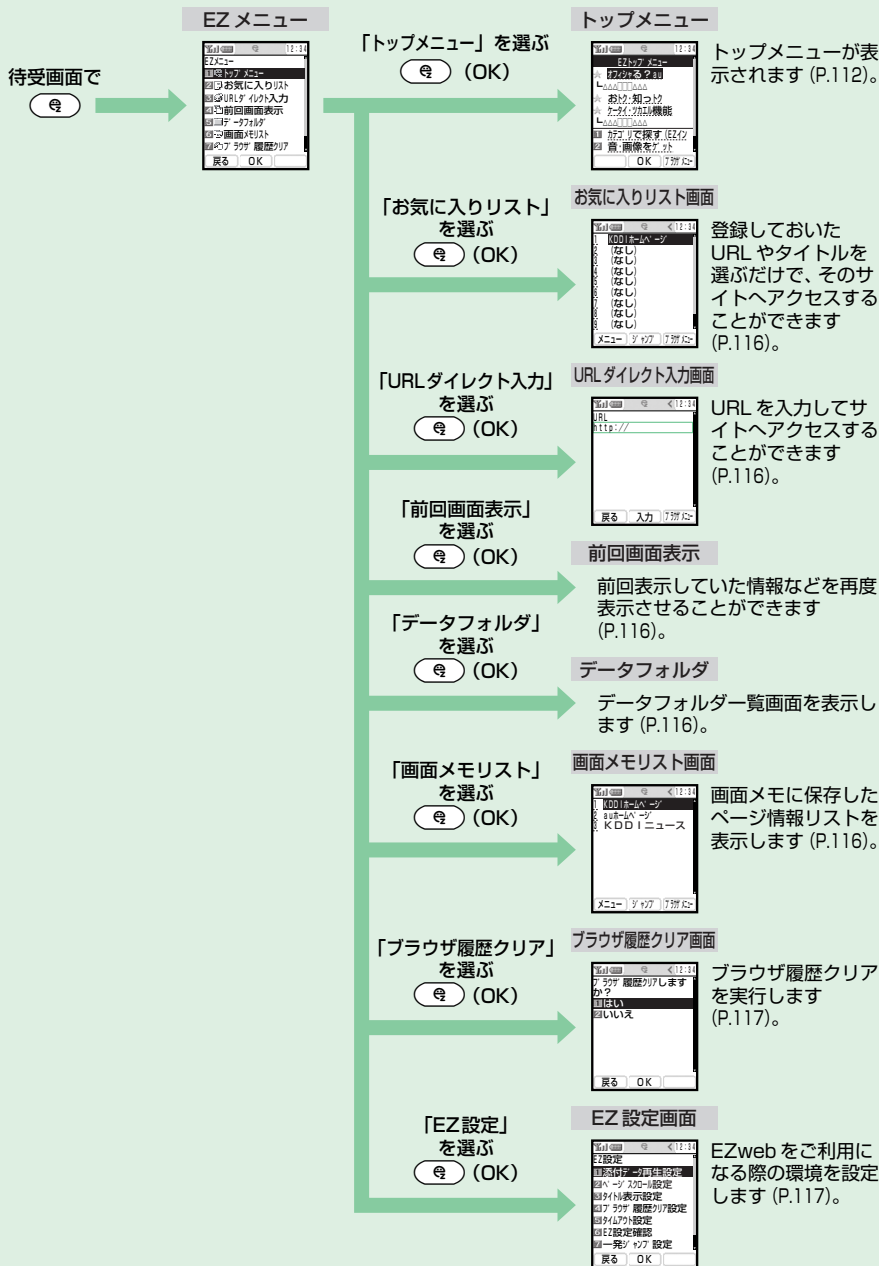
・ハイパーリンクについて
動画再生中や動画再生後、テロップ部分にリンクが設定されている場合は、電話をかける（電話リンク）、メールを送る（メールリンク）、サイトへジャンプ（WEBリンク）をすることができます。また、それらの情報を(メール)（リンク）を押してアドレス帳やお気に入りに登録することもできます。

■ 料金の確認やプラン変更の申込みなどをする

・照会内容は、ご契約いただいた各auごとに異なります。詳しい内容につきましては、各auにお問い合わせください。
　au電話からは、局番なしの157（通話料金無料）へ
・暗証番号の取り扱いには十分にご注意ください。
・複数の申込みを続けて行っているときは、申込みを完了する前に何らかの理由で通信が切断した場合は、全ての申込み内容が無効になります。

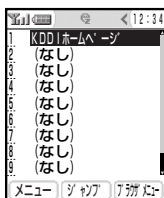
EZメニュー

お知らせ➔P.118

EZメニューでは、前回表示していた画面を再度表示したり、登録しておいたURLを呼び出して、見たいサイトを表示することができます。また、EZwebをご利用になる際の環境を設定することもできます。
※画面のレイアウトや表示内容は1つの例を示しており変更される場合があります。

お気に入りリストを利用する

お気に入りリスト

登録しておいたURLやタイトルを選ぶだけで、そのサイトへアクセスすることができます。

1 お気に入りリスト画面を表示（P.115）

2 閲覧したい情報サイトを選ぶ⇒ （ジャンプ）

：お気に入りの編集、お気に入りの1件削除／ページ削除／全件削除（P.118）

ＵＲＬを入力してアクセスする

URLダイレクト入力

情報サイトのURLを入力して、そのサイトへアクセスすることができます。

1 URLダイレクト入力画面を表示（P.115）

2 （入力）⇒URLを入力⇒●（決定）

3 （ジャンプ）

URLは半角で最大1024文字まで登録できます。

URL入力時、「http://」が自動的に付加されます。

前回表示した画面を表示する

前回画面表示

前回最後に表示していた情報などを、再度表示させることができます。

1 ＥＺメニューを表示（P.115）

2 「前回画面表示」を選ぶ⇒ （OK）

データフォルダを表示する

データフォルダ

データフォルダを表示します。
ダウンロードしたデータはデータフォルダに保存され、着信メロディや待受画面に使用したりEメールに添付することができます。

1 ＥＺメニューを表示（P.115）

2 「データフォルダ」を選ぶ⇒ （OK）

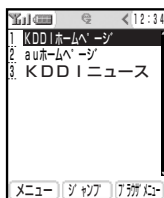
データフォルダを表示します。

データフォルダの詳細については、「データフォルダについて」（P.129）をご参照ください。

画面メモリストを表示する

画面メモリスト

画面メモに保存したページ情報のリストを表示します。

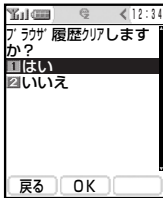
1 画面メモリスト画面を表示（P.115）

2 画面メモを選ぶ⇒ （ジャンプ）

：画面メモ更新、画面メモの1件削除／全件削除（P.119）

ブラウザ履歴を削除する

ブラウザ履歴クリア

A1304Tに記憶されているブラウザ履歴（キャッシュ内情報）を全て削除します。

1 ブラウザ履歴クリア画面を表示（P.115）

2 「はい」を選ぶ⇒ ◉（OK）

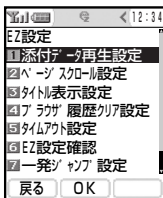
EZwebの設定をする

EZ設定

EZwebをご利用になる際の環境を設定します。

添付データ再生設定

情報サイトを閲覧したときに表示される画像やメロディなどの再生を設定します。
本機能により「再生しない」に設定すると、データは再生されないので通信料金を節約することができます。
お買い上げ時：「再生する」

1 ＥＺ設定画面を表示（P.115）

2 「添付データ再生設定」を選ぶ⇒ ◉（OK）

3 「再生する」／「再生しない」を選ぶ⇒ ◉（OK）

ページスクロール設定

閲覧しているサイトが画面に収まらない場合◎を1秒以上長押ししたときにスクロールを１行ずつ行うか１ページずつ行うかを設定します。
お買い上げ時：「１行」

1 EZ設定画面を表示（P.115）

2 「ページスクロール設定」を選ぶ⇒ ◉（OK）

3 「１行」／「１ページ」を選ぶ⇒ ◉（OK）

タイトル表示設定

ブラウジング中に表示している情報サイトのタイトル表示を設定します。
お買い上げ時：「表示しない」

1 EZ設定画面を表示（P.115）

2 「タイトル表示設定」を選ぶ⇒ ◉（OK）

3 「表示する」／「表示しない」を選ぶ⇒ ◉（OK）

ブラウザ履歴クリア設定

ブラウジング終了後にキャッシュをクリアする／しないを設定します。
お買い上げ時：「自動設定しない」

1 EZ設定画面を表示（P.115）

2 「ブラウザ履歴クリア設定」を選ぶ⇒ ◉（OK）

3 「自動設定する」／「自動設定しない」を選ぶ⇒ ◉（OK）

タイムアウト設定

サーバへアクセスしても、ここで設定した時間内に応答がない場合は「接続できません。しばらくたってからリトライしてください」とエラーメッセージを表示します。
「30秒」と「60秒」のどちらかを選びます。
お買い上げ時：「30秒」

1 EZ設定画面を表示（P.115）

2 「タイムアウト設定」を選ぶ⇒ (OK)

3 「30秒」／「60秒」を選ぶ⇒ (OK)

EZ設定確認

初期設定でダウンロードを行ったサーバ名を表示します。

1 EZ設定画面を表示（P.115）

2 「EZ設定確認」を選ぶ⇒ (OK)

ドメイン名が表示されます。

3 (OK)

一発ジャンプ設定

待受時や、情報サイト表示中に を1秒以上長押ししたときに接続するサイトを設定します。
「TOSHIBA User Club Site（東芝ユーザクラブサイト）」「お気に入り選択」「手動設定」の3つから選ぶことができます。
お買い上げ時：「TOSHIBA User Club Site」
（http://www.t-ucs.com/a1304t/）

1 EZ設定画面を表示（P.115）

2 「一発ジャンプ設定」を選ぶ⇒ (OK)

3 サイトを選ぶ

TOSHIBA User Club Site	「TOSHIBA User Club Site」を設定します。
お気に入り選択	お気に入りに登録されている情報サイトを設定します。
手動設定	手動でURLを入力して設定します。

4 (OK)

手動設定でURLを入力する際は、「http://」または「https://」も入力してください。

バージョン情報

ブラウザのバージョンを表示します。
また、SSL／TLS対応のページ（データを暗号化して送受信することにより、お客様の個人情報をより安全にやり取りできるページ）に接続する場合に必要な認証情報を確認できます。証明書は4件記憶されています。

1 EZ設定画面を表示（P.115）

2 「バージョン情報」を選ぶ⇒ (OK)

バージョン情報が表示されます。

3 認証情報を確認したい証明書を選ぶ⇒ (OK)

お知らせ

■ **お気に入りリストを利用する（P.116）**

・お気に入りリストは、10件のお気に入りを1ページとして区切って表示しています。次のページ（次の10件）を表示させるときは、お気に入りリストの表示画面で でスクロールさせ、「次へ（#）」を選び (OK) を押します。「前へ（*）」を選び (OK) を押すと前のページ（前の10件）に戻ります。 を押しても次のページを表示させることができます。また を押すと前のページを表示させることができます。
・お気に入りリストへの登録方法については、「お気に入りへ登録する」（P.121）をご参照ください。

・**お気に入りの編集（P.116操作1）**
お気に入りリスト表示で (メニュー) を押して「編集」を選び (OK) を押します。
タイトル入力は全角で最大50文字、URLは半角で最大1024文字まで登録できます。URL入力時、「http://」が自動的に付加されます。

・**お気に入りの1件削除／ページ削除／全件削除（P.116操作1）**
お気に入りリスト表示で (メニュー) を押して「1件削除」／「ページ削除」／「全件削除」を選び (OK) を押します。

■ **URLを入力してアクセスする（P.116）**

・情報サイトによっては表示に数分かかり、A1304Tの操作ができなくなることがありますが、表示されるまでお待ちください。この間に別の操作を必要とされる場合は を1秒以上長押し（＝電源をOFF）して再度、電源をONにすることで操作可能となります。ただし、この場合は表示中のコンテンツは破棄されますのでご了承ください。
・EZwebに対応していない情報サイトは、正しく表示されない場合があります。

前回表示した画面を表示する（P.116）

・前回表示画面がA1304Tのメモリ（キャッシュ）内に残っていない場合は、EZサーバに接続してトップメニュー画面を表示します。

画面メモリストを表示する（P.116）

・画面メモへの登録方法については、「情報を保存する」（P.121）をご参照ください。

・画面メモ更新（P.116操作1）
画面メモリスト表示で（メニュー）を押して「画面メモ更新」を選び（OK）を押します。

・画面メモの1件削除／全件削除（P.116操作1）
画面メモリスト表示で（メニュー）を押して「1件削除」／「全件削除」を選び（OK）を押します。

ブラウザ履歴を削除する（P.117）

・ブラウザ履歴は以下の場合にクリアされます。
　・電源をOFFにした場合
　・M56「文字サイズ」（P.202）の「EZweb文字」を変更した場合
　・M95「バイリンガル設定」（P.185）を変更した場合
　・M56「文字サイズ」（P.202）の「EZweb文字」が「通常文字」以外に設定されているときにM93「スマートモード」（P.180）を「ON」に設定した場合
・ブラウジング中に、画面情報を再度読み込んでページの更新を行うことができます。「ページ更新」（P.121）をご参照ください。

EZwebの設定をする（P.117）

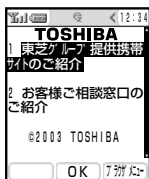
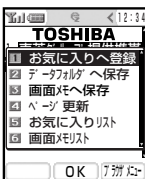
●添付データ再生設定
・添付データとは？
インターネット上の様々な情報サイトでは、表現力を高めるために画像や音楽などを使用します。このような画像や音楽などのデータを添付データといいます。

●タイトル表示設定
・「タイトル表示設定」を「表示する」に設定していても、タイトルが表示されないサイトもあります。

●ブラウザ履歴クリア設定
・EZブラウザを起動し、情報を閲覧している状態を「ブラウジング」といいます。A1304Tで情報を閲覧しているときは、サーバから受信した情報を一時的にA1304T内のメモリに記憶して表示しています。これを「ブラウザ履歴（キャッシュ内情報）」といいます。
A1304T内のメモリは常に新しい情報が記憶されるため、メモリ範囲を超える情報を受信すると、古い情報から自動的に消去されます。
EZブラウザを起動し、すでに見たことのある情報サイトを選んだ場合は、そのサイトのキャッシュ内情報がA1304Tのメモリに残っていると、サーバに接続せずにメモリから情報を呼び出します。このため、同じ情報を繰り返し確認したいときには、通信料がかからずに呼び出すことができますが、情報サイトが更新されているのに、A1304Tのメモリ内から情報を呼び出してしまうため、古い情報を表示する場合があります。新しい情報が見たいときは、「ブラウザ履歴クリア」（P.117）を行って、A1304T内のメモリの情報を消去してから、再度見たい情報を選んでください。
・ブラウジング中に、画面情報を再度読み込んでページの更新を行うことができます。「ページ更新」（P.121）をご参照ください。

ブラウザメニュー

お知らせ➜P.122

ブラウザメニューでは、EZ画面表示中やブラウジング中（文字入力画面を除く）に、ブラウジング画面をお気に入りへ登録したりできます。
※画面のレイアウトや表示内容は1つの例を示しており変更される場合があります。

お気に入りへ登録	表示している画面をお気に入りへ登録できます。	P.121
データフォルダへ保存	ブラウジング中に、表示している画像やメロディをデータフォルダに保存することができます。	P.121
画面メモへ保存	ブラウジング中に、表示している情報サイトのページをそのまま保存することができます。	P.121
ページ更新	ブラウジング中に、表示中の画面情報を再度読み込んで更新を行います。	P.121
お気に入りリスト	登録しておいたURLやタイトルを選ぶだけで、そのサイトを表示したりすることができます。	P.121
画面メモリスト	画面メモに保存したページ情報のリストを表示します。	P.121
URLダイレクト入力	情報サイトのURLを入力して、そのサイトへアクセスすることができます。	P.121

「タイトル表示設定」（P.117）を「表示する」に設定した場合は、情報サイトに接続中のタイトルの左側に「」が表示されます。（ブラウザメニュー）の代わりにこの「」を選び（OK）を押してもブラウザメニューを表示することができます。

お気に入りへ登録する

お気に入りへ登録

表示している画面をお気に入りへ登録できます。

1 ブラウザメニューを表示 (P.120)

2 「お気に入りへ登録」を選ぶ⇒(OK)

3 (入力)⇒タイトルを入力⇒●(決定)

4 (入力)⇒URLを入力⇒●(決定)

5 (登録)

情報サイトによってはお気に入りに追加できない場合があります。その場合は、「このページはお気に入りリストに登録できません」と表示されます。

データフォルダに保存する

データフォルダへ保存

ブラウジング中に、表示している画像やメロディをデータフォルダに保存することができます。

1 ブラウザメニューを表示 (P.120)

2 「データフォルダへ保存」を選ぶ⇒(OK)

データが表示または再生されます。

3 (保存)

情報サイトに添付するデータがない場合は、「保存できるデータがありません」と表示されます。

情報を保存する

画面メモへ保存

ブラウジング中に、表示している情報サイトのページをそのまま保存することができます。

1 ブラウザメニューを表示 (P.120)

2 「画面メモへ保存」を選ぶ⇒(OK)

3 (入力)⇒タイトルを入力⇒●(決定)⇒(登録)

画面メモのタイトルは、登録後には変更できません。タイトルは、全角で最大50文字まで登録できます。

ページを更新する

ページ更新

ブラウジング中に、画面情報を再度読込んで更新を行います。

1 ブラウザメニューを表示 (P.120)

2 「ページ更新」を選ぶ⇒(OK)

ページの再読込に失敗した場合は、エラー表示のあと、更新前の画面をそのまま表示します。

お気に入りリストを利用する

お気に入りリスト

登録しておいたURLやタイトルを選ぶだけで、そのサイトを表示したりすることができます。

1 ブラウザメニューを表示 (P.120)

2 「お気に入りリスト」を選ぶ⇒(OK)

画面メモリストを利用する

画面メモリスト

画面メモに保存したページ情報のリストを表示します。

1 ブラウザメニューを表示 (P.120)

2 「画面メモリスト」を選ぶ⇒(OK)

URLを入力してアクセスする

URLダイレクト入力

情報サイトのURLを入力して、そのサイトへアクセスすることができます。

1 ブラウザメニューを表示 (P.120)

2 「URLダイレクト入力」を選ぶ⇒(OK)

URLの入力画面が表示されます。

3 (入力)

4 URLを入力⇒●(決定)⇒(ジャンプ)

URLは、半角で最大1024文字まで登録できます。

URL入力時、「http://」が自動的に付加されます。

お知らせ

・画面のレイアウトや表示内容は１つの例を示しており変更される場合があります。

お気に入りへ登録する（P.121）

・登録できるお気に入りは100件までです。
・コンテンツ表示中（EZweb接続中）に1～9のダイヤルキーを1秒以上長く押すと、お気に入りのその番号に登録されている情報サイトにアクセスしたり、電話番号を発信することができます。

データフォルダに保存する（P.121）

・データフォルダの容量に空きがない場合は、データフォルダが一杯であることを示すメッセージが表示され、データを登録することができません。既存データを削除すると、登録が可能となります。

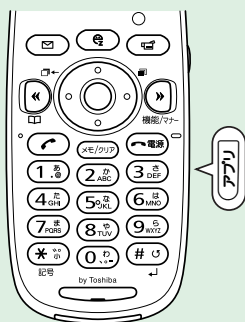
情報を保存する（P.121）

・ページのデータ量の大きさによっては保存できない場合があります。
・画面メモの登録件数は最大10件までです。

URLを入力してアクセスする（P.121）

・前回URLを入力しサイトへアクセスした場合は、「URLダイレクト入力」を選び（OK）を押すと、そのURLが表示されます。
・情報サイトによっては表示に数分かかり、A１３０４Ｔの操作ができなくなることがありますが、表示されるまでお待ちください。この間に別の操作を必要とされる場合は電源を1秒以上長押し（＝電源をOFF）して再度、電源をONにすることで操作可能となります。ただし、この場合は表示中のコンテンツは破棄されますのでご了承ください。
・EZwebに対応していないページを閲覧する場合は、一部表示されない情報があります。

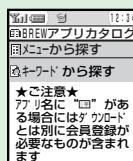
BREW™について

BREW™はアプリケーションなどをダウンロードして利用することができる機能です。
表現力豊かで大容量のゲームや待受などのアプリケーションが楽しめます。
BREW™アプリは最大約1.2MBまで保存できます。
※BREW™およびBREW™に関連する商標は、Qualcomm社の商標または登録商標です。

- 本機能をご利用になる場合は、必ずEZwebの初期設定をしていただく必要があります。詳しくは、「EZwebの初期設定をする」(P.44) をご参照ください。
- EZパスワードについては、「料金の確認やプラン変更の申込みなどをする」(P.114) をご参照ください。
- BREW™メニューからは（電源）や（メモ/クリア）を押して待受画面に戻ります。
- BREW™メニューの一覧表示方法を「メニュー表示切替を行う」(P.127) で切り替えることができます。
- 接続されるBREW™アプリのダウンロード先や、BREW™アプリの種類によっては、ここに記載されている以外の操作の場合もあります。その場合は画面表示に従って操作してください。
- 画面は表示例ですのでBREW™アプリの名称やアイコンなどは実際の画面と異なります。

BREW™アプリを利用する

お知らせ➡P.128

BREW™アプリカタログについて

BREW™アプリカタログ

BREW™アプリカタログはアプリサーバに登録されているBREW™アプリをダウンロードするためのメニューです。
BREW™アプリカタログでのBREW™アプリのダウンロードは、カテゴリから検索してダウンロードする方法とBREW™アプリ名もしくはカテゴリ名を文字で検索してダウンロードする方法の2通りがあります。
なお、BREW™アプリによっては、ダウンロードとは別にEZwebなどの会員登録が必要なものがあります。

BREW™アプリをダウンロードする

ダウンロード

カテゴリから検索してダウンロードする

1 **BREW™アプリカタログの画面を表示（P.123）⇒「メニューから探す」を選ぶ⇒●**

サーバに接続されます。

2 **カテゴリを選ぶ⇒●**

選んだカテゴリのBREW™アプリが表示されます。

3 **BREW™アプリを選ぶ⇒●**

ダウンロードメニューが表示されます。

4 **ダウンロードメニューを選ぶ⇒●**

ダウンロードの確認画面が表示されます。

5 **✉（はい）⇒入力ボックスを選ぶ**

ダウンロードするBREW™アプリやダウンロードする回数によってはEZパスワードの入力画面が表示されます。
◎で入力ボックスを選びます。

6 **●⇒EZパスワードを入力⇒●（決定）**

EZパスワードの入力画面が表示され、EZパスワードを入力します。EZパスワードを入力すると、4桁の数字が「****」で表示されます。

7 **EZパスワード確認後⇒「OK」を選ぶ⇒●**

サーバに接続され、ダウンロード開始の確認画面が表示されます。

8 **✉（はい）**

BREW™アプリによっては使用承諾の確認画面が表示されます。

9 **✉（はい）**

ダウンロードが開始され、終了するとBREW™アプリ起動の確認画面が表示されます。

10 **✉（はい）**

ダウンロードしたBREW™アプリが起動します。
ダウンロードしたBREW™アプリによっては起動までに時間がかかることがあります。

- 接続されるBREW™アプリのダウンロード先や、BREW™アプリの種類によっては操作手順や表示画面が異なることがあります。
- 「処理中...」の表示中でも、BREW™サーバと接続せず、A1304T内のメモリ（キャッシュ）に記憶した表示を呼び出しているときは、接続料金はかかりません。
- EZパスワードについては、「料金の確認やプラン変更の申込みなどをする」（P.114）をご参照ください。
- 物販等でご確認いただく「プレミアムEZ回収代行サービス」については、EZwebの「料金の確認やプラン変更の申込みなどをする」（P.114）をご参照ください。

キーワード入力で検索してダウンロードする

1 **BREW™アプリカタログの画面を表示（P.123）⇒「キーワードから探す」を選ぶ⇒●**

2 **キーワードを入力⇒「検索」を選ぶ⇒●（検索）**

キーワードを入力後、「検索」を選び、サーバに接続され、検索結果が表示されます。

3 **該当の検索結果を選ぶ⇒●**

BREW™アプリが表示されます。

4 **BREW™アプリを選ぶ⇒●**

ダウンロードメニューが表示されます。

5 **ダウンロードメニューを選ぶ⇒●**

ダウンロードの確認画面が表示されます。

6 **✉（はい）⇒入力ボックスを選ぶ**

ダウンロードするBREW™アプリやダウンロードする回数によってはEZパスワードの入力画面が表示されます。
◎で入力ボックスを選びます。

7 ●⇒EZパスワードを入力⇒●（決定）

EZパスワードの入力画面が表示され、EZパスワードを入力します。EZパスワードを入力すると、4桁の数字が「XXXX」で表示されます。

8 EZパスワード確認後⇒「OK」を選ぶ⇒●

サーバに接続され、ダウンロード開始の確認画面が表示されます。

9 ✉（はい）

BREW™アプリによっては使用承諾の確認画面が表示されます。

10 ✉（はい）

ダウンロードが開始され、終了するとBREW™アプリ起動の確認画面が表示されます。

11 ✉（はい）

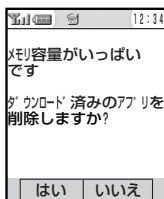
ダウンロードしたBREW™アプリが起動します。
ダウンロードしたBREW™アプリによっては起動までに時間がかかることがあります。

- 接続されるBREW™アプリのダウンロード先や、BREW™アプリの種類によっては操作手順や表示画面が異なることがあります。
- 「処理中...」の表示中でも、BREW™サーバと接続せず、A1304T内のメモリ（キャッシュ）に記憶した表示を呼び出しているときは、接続料金はかかりません。
- EZパスワードについては、「料金の確認やプラン変更の申込みなどをする」（P.114）をご参照ください。
- 物販等でご確認いただく「プレミアムEZ回収代行サービス」については、EZwebの「料金の確認やプラン変更の申込みなどをする」（P.114）をご参照ください。

メモリに空きがない場合

メモリに空きがない場合は不要なBREW™アプリを削除してダウンロードを行ってください。

1 ダウンロード操作中

12:34
ﾒﾓﾘ容量がいっぱいです
ﾀﾞｳﾝﾛｰﾄﾞ済みのｱﾌﾟﾘを削除しますか?
はい　いいえ

2 ✉（はい）

BREW™アプリの一覧が表示されます。

3 ✉（削除）

BREW™アプリが削除され、新規にダウンロードを行います。
メモリに必要な空きができなかった場合は削除を繰り返してください。

BREW™アプリを起動する

BREW™アプリ起動

BREW™メニューからの起動

1 アプリ

BREW™メニュー一覧が表示されます。
画面の最上段に「」が表示されます。

2 BREW™アプリを選ぶ⇒●

BREW™が起動します。

- 画面は表示例ですのでBREW™アプリの名称やアイコンなどは実際の画面と異なります。
- BREW™アプリによっては起動までに時間がかかる場合があります。

指定した時刻にBREW™アプリを起動（ｱﾗｰﾑ起動）

BREW™アプリには、起動させる時刻をあらかじめ設定できるものがあります。時刻設定などの操作は、BREW™アプリによって異なります。

- 起動時刻に電源がOFFになっている場合は、BREW™アプリは起動しません。

Cメールを受信してのBREW™アプリ起動

BREW™アプリには、サイトからのCメール受信により自動的に起動するものがあります。
起動の条件などは、BREW™アプリにより異なります。

EZwebからのBREW™アプリ起動

EZwebのサイトには、カーソルを合わせて選ぶことによりBREW™アプリを起動するものがあります。
起動するBREW™アプリがダウンロードされていない場合は、BREW™アプリをダウンロードしてから起動を行います。
操作方法などはEZwebのサイト、BREW™アプリによって異なります。

アプリキーを1秒以上長押ししてBREW™アプリを起動

アプリを1秒以上長押しすると「一発起動設定」（P.127）で設定したBREW™アプリが起動します。

1 アプリ（1秒以上長押し）

画面の最上段に「[icon]」が表示され、BREW™アプリが起動します。

すでにBREW™アプリが起動中の場合は、アプリ1秒以上の長押しでの一発起動はすることができません。

BREW™アプリを一時停止する

BREW™アプリ一時停止

1 BREW™アプリ起動中⇒アプリ

BREW™アプリを一時停止し、待受画面に戻ります。
待受画面の最下段に「[icon]」が表示されます。

2 BREW™アプリ一時停止中⇒アプリ

画面の最上段に「[icon]」が表示され、BREW™アプリが再開します。

本機能は「待受BREW™設定」（P.127）で設定したBREW™アプリ起動中には動作しません。

BREW™アプリによっては、一時停止を解除したあとの動作が保証されないものもあります。

BREW™アプリを終了する

BREW™アプリ終了

起動中のBREW™アプリを終了する

1 BREW™アプリ起動中⇒メモ/クリア

BREW™アプリが終了します。
一時停止されているBREW™アプリは再開されます。

BREW™アプリによっては、メモ/クリアで終了できず、BREW™アプリ指定の終了キーのみで終了させる場合があります。

一時停止中を含む全てのBREW™アプリとBREW™を終了する

1 BREW™アプリ起動中⇒電源

BREW™を終了し、待受画面に戻ります。

BREW™アプリ起動中にできること

BREW™アプリ起動中に表示されている情報（電話番号、メールアドレス、URL）を利用して簡単な操作で電話をかけたり、メールアドレスにメールを送信したり、サイトへジャンプすることができます。

電話をかける

1 BREW™アプリを起動中（P.125）

2 電話番号にカーソルを合わせる

⇒●⇒●(発信)

M441「ダイヤル発信制限」（P.153）が設定されている場合は、電話をかけることができません。ロックNo.を入力し、設定を一時的に解除してください。

Eメールを送る

1 BREW™アプリを起動中（P.125）

2 Eメールアドレスにカーソルを合わせる

⇒●

Eメール作成画面が表示されます。

M446「メール制限」（P.153）が設定されている場合は、Eメールを作成することはできません。ロックNo.を入力し、設定を一時的に解除してください。

サイトにアクセスする

1 BREW™アプリを起動中（P.125）

2 URLにカーソルを合わせる

⇒●⇒●(OK)

M445「EZweb制限」（P.153）が設定されている場合は、サイトにジャンプすることができません。ロックNo.を入力し、設定を一時的に解除してください。

アドレス帳の内容を引用

1 BREW™アプリを起動中（P.125）

2 アドレス帳検索が可能な項目を選ぶ

⇒●

M442「アドレス帳制限」（P.153）が設定されている場合は、アドレス帳を呼び出すことができません。ロックNo.を入力し、設定を一時的に解除してください。

BREW™アプリでアドレス帳から取り込むことができる「名前」と「ヨミガナ」は全角で最大12文字、半角で最大24文字までです。

BREW™アプリ通信

BREW™アプリ起動中にサイトとの通信を行うことができます。

M444「BREW™アプリ通信制限」（P.153）が設定されている場合は、通信を行うことができません。M444「BREW™アプリ通信制限」の設定を「OFF」に設定し直してください。

BREW™の設定をする

BREW™設定

BREW™アプリの管理およびBREW™の設定を行います。

詳細情報の確認、削除、バージョンアップの確認を行う

BREW™アプリの詳細情報の確認、削除、バージョンアップを行います。

●詳細情報を確認する

1 BREW™設定の画面を表示（P.123）⇒「アプリマネージャー」を選ぶ⇒(●)

2 詳細情報を確認するBREW™アプリを選ぶ⇒(●)

3 「詳細情報」を選ぶ⇒(●)
詳細情報が表示されます。

●BREW™アプリを削除する

1 BREW™設定の画面を表示（P.123）⇒「アプリマネージャー」を選ぶ⇒(●)

2 削除するBREW™アプリを選ぶ⇒(●)

3 「削除」を選ぶ⇒(●)

4 (✉)（はい）

●アプリケーションをバージョンアップする

1 BREW™設定の画面を表示（P.123）⇒「アプリマネージャー」を選ぶ⇒(●)

2 バージョンアップするBREW™アプリを選ぶ⇒(●)

3 「バージョンアップ確認」を選ぶ⇒(●)
サーバに接続され、確認画面が表示されます。

4 (✉)（はい）
バージョンアップを開始します。

- バージョンアップの情報がない場合は、バージョンアップが必要ないという内容、または最新のBREW™アプリがないという内容のメッセージが表示されます。
- BREW™アプリが1つもない場合に、「アプリマネージャー」を選択すると「アプリがありません。BREW™アプリカタログからダウンロードしてください」と表示されます。
- 「処理中...」の表示中でも、BREW™サーバと接続せず、A1304T内のメモリ（キャッシュ）に記憶した表示を呼び出しているときは、接続料金はかかりません。

待受BREW™を設定する

本機能で設定したアプリケーションは一定時間（約5秒間）何もキー操作を行わないと自動的にアプリケーションが起動されます。

1 BREW™設定の画面を表示（P.123）⇒「待受BREW™設定」を選ぶ⇒(●)

2 待受BREW™に設定するBREW™アプリを選ぶ⇒(●)
設定を解除する場合は「設定OFF」を選びます。

- 待受BREW™に設定することのできるBREW™アプリが1つもない場合に、「待受BREW™設定」を選択すると「待受BREW™はありません」と表示されます。
- 「設定OFF」を選択すると「設定を解除しました」と表示され、待受BREW™設定は解除されます。

一発起動するBREW™アプリを設定する

(アプリ)を1秒以上押したときに起動されるBREW™アプリを設定します。本機能で設定できるアプリケーションは1件のみです。

1 BREW™設定の画面を表示（P.123）⇒「一発起動設定」を選ぶ⇒(●)

2 一発起動に設定するBREW™アプリを選ぶ⇒(●)
設定を解除する場合は「設定OFF」を選びます。

- BREW™アプリが1つもない場合に、「一発起動設定」を選ぶと「アプリがありません。BREW™アプリカタログからダウンロードしてください」と表示されます。
- 「設定OFF」を選択すると「設定を解除しました」と表示され、一発起動設定は解除されます。

メニュー表示切替を行う

BREW™アプリ一覧の表示パターンを設定することができます。
お買い上げ時：「アイコン表示大」

1 **BREW™設定の画面を表示（P.123）⇒「メニュー表示切替」を選ぶ⇒(●)**

2 **「アイコン表示大」／「アイコン表示小」／「一覧表示」を選ぶ⇒(●)**

表示方法は以下の3パターンから選べます。

アイコン表示大

アイコン表示小

一覧表示

画面は表示例ですのでBREW™アプリの名称やアイコンなどは実際の画面と異なることがあります。

並べ替え設定を行う

BREW™アプリ一覧に表示されたBREW™アプリの並び順を設定できます。

1 **BREW™設定の画面を表示（P.123）⇒「アプリ並べ替え」を選ぶ⇒(●)**

2 **BREW™アプリを選ぶ⇒(●)**

3 **(◎)でBREW™アプリを移動⇒(●)**

4 **(メモ/クリア)**

システム情報を確認する

メモリの使用状況やバージョン情報を確認することができます。

1 **BREW™設定の画面を表示（P.123）⇒「システム情報」を選ぶ⇒(●)**

お知らせ

・画面は表示例ですのでBREW™アプリの名称などは実際の画面と異なります。
・M462「メモリリセット」（P.155）、M463「BREW™リセット」（P.155）、M464「オールリセット」（P.155）を行うとBREW™アプリが削除されます。
「BREW™アプリカタログ」と「BREW™設定」は削除されません。
また、各リセットを行うと「BREW™設定」（P.127）の設定内容はお買い上げ時に戻ります。

■ BREW™アプリを起動する（P.125）

・有効期限が過ぎたBREW™アプリを起動することはできません。起動する場合は、再度BREW™アプリのライセンスを購入してください。
・BREW™アプリを起動した場合に、メモリエラーのため携帯電話の電源をOFFにし、再起動する必要があるという内容のメッセージが表示される場合があります。(電源)を1秒以上長押しして、一度電源をOFFにして、再度電源をONにしてからBREW™アプリを起動してください。
・譲渡などによりEZweb再契約となった場合、保存されているBREW™アプリはご利用できないことがありますので、再利用されるアプリを再ダウンロードの上、ご利用ください。

データフォルダについて

お知らせ➔P.130

「画像を編集する」(P.135) や「動画（ムービー）を編集する」(P.138) で作成したデータ、外部機器から受信したデータ、EZwebからダウンロードしたデータなどはデータフォルダに保存されます。保存したデータは待受画面や着信音などとして利用できます。データフォルダには最大500件または、5MBまでデータを保存できます。お買い上げ時、データフォルダにはサンプルとして「孤独なカウボーイ」(EZ「着うた™」)、画像のみのezmovieデータと画像＋音声のezmovieデータが保存されています。また、各データはEZweb (P.107) からダウンロードしてデータフォルダに保存することができます。

保存できるデータの一覧

アイコン※1	データフォルダ		アイコン※1	種別	利用可能な登録先※2
	全データ表示		—	全てのデータ	※3
	ユーザフォルダ		—	全てのデータ	
	Myデータ	Myムービー		ムービー	
		Myフォト		ピクチャ	
		Myボイス		ボイス	
	ezmovie			ezmovie	画像のみ　：着信画面　からくり時計 画像＋音声：着信画面※4　公衆電話着信音※5 からくり時計※5　通知不可着信音※5 通常着信音※5　時刻アラーム１※5 非通知設定着信音※5
	サウンド			EZ「着うた™」	通常着信音※7　非通知設定着信音※7 Eメール着信音※7　公衆電話着信音※7 Cメール着信音※7　通知不可着信音※7 おしゃべり着信音※7　時刻アラーム１※7
				メロディ	
				アニメ&メロディ※6	
	ボイス			ボイス	
	グラフィック※8			ピクチャ	待受画面　Cメール受信画面 スクリーンセーバ　おしゃべり送信 発信画面　おしゃべり受信 着信画面　ウェイクアップ画面 Eメール送信画面　EZ接続画面 Eメール受信画面　カラフルウィンドウ画面 Cメール送信画面　時刻アラーム１
				アニメ	スクリーンセーバ
	カラオケ			テキスト&メロディ	—
				アニメ&テキスト&メロディ	
	時計／辞書			ダウンロード時計	カラフルウィンドウ時計
				ダウンロード辞書	—
	カスタムツール			ピクチャフレーム	—
				ピクチャスタンプ	
	PIM情報			アドレスカード	アドレス帳
				スケジュールカード	スケジュール
				タスクカード	タスクリスト
	テキスト／その他			テキスト	—
				アニメ&テキスト	
	不明なデータ※9			上記以外のデータ	—

※1　不正データのときは、「　」などのようにアイコンに「×」がついて表示されます（不明なデータフォルダに登録されているデータ（　）を除く）。
※2　データの形式やサイズによっては登録できない場合があります。また、保存されているデータに利用先情報が登録されている場合は、利用可能な登録先のみ表示されます。データの登録方法については「データを登録する」（P.132）をご参照ください。
※3　それぞれ、同じデータ種別の利用可能な登録先をご参照ください。なお、ムービーの利用可能な登録先は、ezmovieと同じです。
※4　着信画面に登録できるのは「著作権なし」の240KB以下のデータです。ただし、音声＋画像データを設定しても、音声は再生されません。
※5　登録できるのは240KB以下のデータです。音声＋画像データを設定した場合は、音声と動画の両方が再生されます。
※6　アニメ＆メロディデータでは「E メール着信音」「C メール着信音」「おしゃべり着信音」は登録先として表示されません。また、それ以外の利用可能な登録先に登録したときは、それぞれに対応する画面を優先して表示します。
※7　EZ「着うた™」の登録可能サイズは、240KB以下のデータです。
※8　ダウンロードしたグラフィック（アニメデータ）の種類やサイズによっては、正しく表示されない場合があります。また、表示やダウンロードに時間がかかる場合があります。
※9　不明なデータフォルダに登録されているデータは再生することができません。

お知らせ

- 画面のレイアウトや表示内容は1つの例を示しており変更される場合があります。
- データフォルダで保存されるデータは「TOSHIBA User Club Site」（P.118）をはじめとするEZwebなどからダウンロードすることができます。詳しくは、「データをダウンロードする」（P.113）をご参照ください。
- 登録したい画像を登録先の画像サイズに調整したり、様々な加工をしたりすることができます。詳しくは、「画像を編集する」（P.135）をご参照ください。
- 取り込むデータがデータフォルダ内のデータのファイル名と同一である場合は、データのファイル名が同一にならないよう連続した番号で割り当てられます。
- 登録先の画像サイズについては「仕様一覧」の「画面／照明設定」（P.245）をご参照ください。

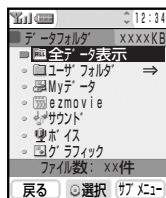
データを表示／再生する

お知らせ➡右記

データ表示/再生

データフォルダに登録されているデータを表示、再生することができます。表示／再生できるデータの種類については「保存できるデータの一覧」（P.129）をご参照ください。

1 機能/マナー ⇒ （データフォルダ）

データフォルダの一覧画面が表示されます。

2 データの種類を選ぶ⇒●（選択）

全データ表示		データフォルダに登録されている全てのデータを一覧で表示します。
ユーザフォルダ		フォルダを選び、それぞれの内容を一覧で表示します。ユーザフォルダには全てのデータを自由に登録できます（P.139）。
Myデータ	Myムービー	カメラで撮影した動画（ムービー）データを表示します。 「全データ表示」：全ての動画データを一覧表示します。 録画日フォルダ：録画した日付を選んで、動画データを一覧で表示します。
	Myフォト	カメラで撮影した静止画（フォト）データを表示します。 「全データ表示」：全ての静止画データを一覧表示します。 撮影日フォルダ：撮影した日付を選んで静止画データを一覧で表示します。
	Myボイス	マイボイスで録音した音声データを一覧で表示します。
ezmovie		ezmovieデータを一覧で表示します。
サウンド		EZ「着うた™」、メロディ、アニメ＆メロディデータを一覧で表示します。
ボイス		ボイスデータを一覧で表示します。
グラフィック		ピクチャやアニメデータを一覧で表示します。
カラオケ		カラオケデータを一覧で表示します。
時計／辞書		時計や辞書データを一覧で表示します。
カスタムツール		ピクチャフレームやピクチャスタンプデータを一覧で表示します。
PIM情報		アドレス帳、スケジュール、タスクリストデータを一覧で表示します。
テキスト／その他		テキストやアニメ＆テキストデータを一覧で表示します。

3 表示／再生したいデータを選ぶ⇒●

選んだデータが表示／再生されます。

表示／再生を終了するときは、メモ/クリアを押します。

サブメニュー：オートプレイ、全画面再生（P.132）

お知らせ

・メロディデータ（EZ「着うた™」、ボイス除く）などを再生中の場合は、以下の操作を行うことができます。

キー	機能	キー	機能
1	巻き戻し	2	キー半音アップ
3	早送り	8	キー半音ダウン
4	テンポダウン	5	一時停止／再開
6	テンポアップ	7	停止

※（サブメニュー）を押して、サブメニューから操作することもできます。

※データによっては、操作通りの動作をしない場合があります。

・データを再生中に（❚❚）が表示されているときは、を押すと再生が一時停止します。

・データの形式やサイズによっては表示／再生ができない場合があります。

・ダウンロード辞書データは再生することができません。

・再生可能なテキストデータは約11KBまでのデータです。

・ezmovieについて

・再生可能なezmovieデータは横96ドット×縦80ドットのデータです。

・ezmovieでは、データ内に以下のような著作権保護情報が登録されている場合があります。

保護情報	内容
著作権有り	ezmovieに著作権が登録されています。この情報が登録されているときは、ezmovieをEメールに添付したり、シリアル転送したりすることができません。

再生回数制限※1	ezmovieの再生可能な回数が決められています。この情報が登録されているデータのときは、ezmovieを再生すると「再生可能な回数」と「再生済みの回数」が表示されます。
再生可能期限制限（有効年月日チェック）※1	ezmovieの再生可能な期日が決められています。この情報が登録されているときは、ezmovieを再生すると「再生可能な年月日」が表示されます。
再生可能期間制限（有効日数チェック）※1	ezmovieの再生可能な日数が決められています。この情報が登録されているデータのときは、ezmovieを再生すると「再生可能な日数」が表示されます。

※ 著作権有りの場合は、データの詳細情報で「Eメール添付：×」「シリアル転送：×」と表示されます。
※ 保護情報により無効となったezmovieデータを再生しようとすると、データは無効であることを示すメッセージが表示されます。
※ これら（※1）の保護情報が登録されているezmovieデータは、「著作権有り」と同様にEメールに添付したり、シリアル転送したりすることができません。また、機能登録を行うこともできません。

- 著作権保護情報により再生可能期限／期間が設定されているezmovieデータは、本体の電源をONにしたあと、再生可能期限／期間内であっても「再生できません（1度圏内に移動してください）」と表示され再生できないことがあります。この場合は「圏外」から「Yıl」が表示される場所に移動して、「Yıl」が表示されたことを確認してから再度再生操作を行ってください。1度「Yıl」が表示されれば、再生可能期限／期間内であれば電源をOFFにするまで再生可能となります。
- 著作権有りのezmovieデータで、再生回数制限と再生可能期限制限の両方がかかっている場合、どちらかの期限が切れると、回数制限が残っているもしくは期限制限が残っていても再生することができません。
- 再生可能期間／期限制限の著作権保護情報が設定されているezmovieデータは、「Yıl」が表示されているサービスエリアで、自動的に受信する日時情報を利用して期間／期限の確認を行っています。電源を入れたあと、この日時情報を受信するまでは「再生制限中」となり、再生できませんのでご了承ください。
- ezmovieデータをダウンロードしたあとの有効日数は、「ダウンロード日時＋有効日数＋最終日の24：00まで」となります。
  例として、有効日数が5日で2003年9月17日にダウンロードした場合は、2003年9月18日の0：00を基準として、2003年9月22日の24：00（9月23日の0：00）まで再生可能となります。

- **オートプレイ**（P.131操作2）
  オートプレイ機能を利用すると、ユーザフォルダ、Myフォト、グラフィックフォルダ内の画像データ（ＰＣモードで撮影したデータなどを除く）を連続して再生することができます。
  再生したいフォルダを選んで（サブメニュー）を押し、「オートプレイ」を選び●（選択）を押します。
- **全画面再生**（P.131操作2、3）
  ezmovieデータを全画面で再生することができます。
  データ一覧画面またはデータ再生中に（サブメニュー）を押して「全画面再生」を選び、●（選択）を押します。
  再生を終了するときはメモ/クリアを押してください。再生終了後、「全画面再生」は自動的に解除されます。「全画面再生」で再生するときは、テロップなどは表示されません。

データを登録する

お知らせ➡下記

データ登録

データフォルダに登録されているサウンドデータやピクチャデータなどを着信音や待受画面に登録することができます。登録できる機能やデータの種類については、「保存できるデータの一覧」（P.129）をご参照ください。

1 登録したいデータを表示／再生する（P.131）
⇒●（登録）

サウンドデータ、ezmovieデータの場合は（登録）、PIMデータの場合は（登録）を押します。
利用可能な登録先が表示されます。

2 登録先を選ぶ⇒●（決定）

データが登録されます。

お知らせ

- 登録したデータは、データフォルダ一覧画面でアイコンに枠が付き強調されます。
- データ一覧で（サブメニュー）を押して「登録」を選んでも登録することができます。
- ファイルサイズが240KBを超えるEZ「着うた™」や240KBを超える画像＋音声のezmovieデータを通常着信音などに登録することはできません。
- Eメールの添付データなどで受信したPIM情報などにGPS情報が含まれている場合、GPS情報を登録先でお使いになることはできません。
- 保存されているデータによっては登録先が決められている場合があります。
- データの形式やサイズによっては登録ができない場合があります。

データを編集する

お知らせ➡右記

タイトルを編集する

タイトル編集

データのタイトルを編集することができます。

1 編集したいデータを選ぶ（P.131）

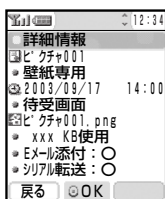
2 （サブメニュー）⇒「タイトル編集」を選ぶ⇒●（選択）

3 タイトルを入力⇒●（決定）

データの詳細情報を確認する

詳細情報確認

1 確認したいデータを選ぶ（P.131）

2 （サブメニュー）⇒「詳細情報」を選ぶ⇒●（選択）

ディスプレイに表示しきれない部分は を押すと表示されます。

データを削除する

データ削除

データやフォルダを削除する

1 削除したいデータを選ぶ（P.131）

2 （サブメニュー）⇒「削除」を選ぶ⇒●（選択）

3 「1件削除」／「フォルダ全件削除」を選ぶ⇒●（選択）

4 「はい」を選ぶ⇒●（決定）

データフォルダのデータを全て削除する

1 機能/マナー ⇒ （データフォルダ）

2 （サブメニュー）⇒「全件削除」を選ぶ⇒●（選択）

3 ロックNo.を入力⇒「はい」を選ぶ⇒●（決定）

データを並べ替える

ソート

データ一覧表示のデータの並び順を入れ替えることができます。

1 データを一覧で表示する（P.131）

2 （サブメニュー）⇒「ソート」を選ぶ⇒●（選択）

3 「名前順」／「日付順」／「ファイルサイズ順」を選ぶ⇒●（選択）

操作2のあと （昇順／降順）を押すと、昇順と降順を切り替えることができます。

データをEメールに添付する

データ添付

データフォルダからデータを添付し、Eメールを作成することができます。

1 添付したいデータを選ぶ（P.131）

2 （サブメニュー）⇒「Eメール添付」を選ぶ⇒●（選択）

Eメールの作成画面が表示されます。

Eメールの作成方法については、「新規にEメールを作成／送信する」（P.69）をご参照ください。

お知らせ

■ タイトルを編集する（左記）

・データフォルダ内のタイトル編集を行う場合は、以下の半角文字、改行や絵文字は使用できません。また、データフォルダ内のフォルダ名編集では改行のみが使用できません。
「：」「；」「"」「／」「¥」「?」「<」「>」「*」「|」「.」「,」

・タイトル編集時、すでに存在する同じファイル名を登録しようとするとファイル名が重複していることを示すメッセージが表示され、登録することができません。

・データのタイトルは全角で最大20文字、半角で最大40文字まで登録することができます。
・タイトル編集時、タイトルがない状態で登録すると、元のタイトル名で登録されます。

データの詳細情報を確認する（P.133）

・データの詳細情報は以下のように表示されます。

ディスプレイ表示	内容
データタイトル	データのタイトルが表示されます。
データタイプ（ezmovie以外のデータ）	利用できる登録先が表示されます（登録先が指定されていない場合は表示されません）。
タイムスタンプ	データフォルダに登録された年／月／日／時刻が表示されます。
参照使用情報	データ利用先の登録状況が表示されます。
ファイル名	ファイル名（タイトル＋拡張子）が表示されます。
ファイルサイズ	ファイルサイズが表示されます。
Eメール添付	Eメールの添付データとして送信できる場合は「○」、できない場合は「×」が表示されます。
シリアル転送	M92「データ転送モード」（P.187）を利用して転送できるデータの場合は「○」、できない場合は「×」が表示されます。
著作権保護条件（ezmovie、EZ「着うた™」のみ）※	著作権保護条件（再生制限回数／再生回数／再生有効日／再生日数）が表示されます。
再生時間（ezmovie、EZ「着うた™」のみ）	データの再生時間が表示されます。
テロップ編集（ezmovie、EZ「着うた™」のみ）	テロップ編集ができる場合は「○」、できない場合は「×」が表示されます。
アフレコ編集（ezmovie、EZ「着うた™」のみ）	アフレコ編集ができる場合は「○」、できない場合は「×」が表示されます。
タイトル（マルチメディアファイルのみ）	タイトルが表示されます。

※　著作権保護条件として設定されている項目のみ表示されます。

データを削除する（P.133）

・複数のデータを削除する場合は、削除したいデータを選び（）を押して削除するデータを指定します。
・データを再生中（サブメニュー）から「削除」を選ぶ場合は、再生中のデータ1件のみ削除します。
・データによっては削除するまでに時間がかかることがあります。
・全件削除やフォルダ全件削除のときに、データ内に他の機能で使用しているデータが含まれている場合は、削除の確認画面が表示されます。
また、データ単位で削除するときに、削除するデータが他の機能で使用している場合は、削除の確認画面が表示されます。

データを並べ替える（P.133）

・初期値は日付順、昇順で表示されます。入れ替えた並び順は、データフォルダを終了すると元に戻ります。
・それぞれの並び順は以下のようになります。

並び順	昇順	降順
名前順	半角英数字→半角カタカナ→全角英数字→全角ひらがな→全角カタカナ→全角漢字	全角漢字→全角カタカナ→全角ひらがな→全角英数字→半角カタカナ→半角英数字
日付順	新しい→古い	古い→新しい
ファイルサイズ順	小さい→大きい	大きい→小さい

データをEメールに添付する（P.133）

・著作権が保護されているデータなどは送信することができません。詳細情報の表示については「データの詳細情報を確認する」（P.133）をご参照ください。
・データフォルダ内のデータで著作権保護情報が登録されていないデータについても、データサイズが約100KBを超えるデータについては、Eメールに添付することができません。
・Eメールをご利用になるには、まず初めに必ず初期設定をしていただく必要があります。詳しくは、「EZwebの初期設定をする」（P.44）をご参照ください。
・データを複数選んでEメールに添付するときは、データを選んで（）を押してからEメール添付操作を行ってください。
・データを再生中、（サブメニュー）から「Eメール添付」を選ぶ場合は、再生中のデータ1件のみEメールに添付します。
・添付できるデータ数は最大5件までで、かつ、合計が約100KBまでです。この条件を超えた場合はサイズオーバーであることを示すメッセージが表示されます。また、件数がオーバーした場合は警告が表示されます。
・添付データは、Eメール作成画面で添付を行った際に、符合化されて実際より大きなデータとなります（例：100KBのデータはEメールに添付すると約137KBになります）。
・選んだデータ数の中にEメールに添付することができないデータが1件でも含まれている場合は添付できないファイルがあることを示すメッセージが表示されます。

画像を編集する

お知らせ➡P.137

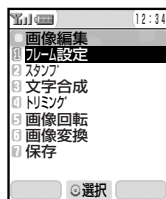
画像編集

データフォルダに登録されているピクチャデータにお好みの加工をすることができます。また、EZwebからフレームやスタンプをダウンロードし、フレームやスタンプの種類を増やすこともできます。

画像編集メニューを表示する

1 編集したいデータを選ぶ（P.131）

2 （サブメニュー）⇒「画像編集」を選ぶ⇒●（選択）

画像編集メニューが表示されます。

フレームを設定する

フレーム設定

画像にオリジナルのフレーム（全10種類）や、EZwebでダウンロードしたフレームを合成することができます。

1 画像編集メニューを表示（上記）⇒「フレーム設定」を選ぶ⇒●（選択）

2 「オリジナル」／「データフォルダ」を選ぶ⇒●（選択）

3 フレームを選ぶ⇒●（選択）

選んだフレームデータが表示されます。

4 ●（選択）⇒●（決定）

フレームデータが合成されます。

5 ●（保存）

スタンプを合成する

スタンプ合成

画像にスタンプを合成することができます。オリジナルのスタンプは全20種類で、EZwebでダウンロードしたスタンプを合成することもできます。

1 画像編集メニューを表示（左記）⇒「スタンプ」を選ぶ⇒●（選択）

2 「オリジナル」／「データフォルダ」を選ぶ⇒●（選択）

3 スタンプを選ぶ⇒●（選択）

4 でスタンプの位置を調整⇒●（決定）

スタンプが合成されます。

5 ●（保存）

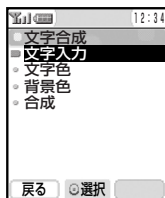
- 操作4で位置を調整するときは、を短押しすると１ドット単位、1秒以上長押しすると8ドット単位で移動します。
- 操作3のあと（戻る）を押すと別のスタンプに変更できます。
- 操作4でスタンプの位置を調整したあと（連続）を押すと、同じスタンプを連続して同じ位置に重ねて押すことができます。別の位置に押す場合はで位置を調整してください。

文字を合成する

文字合成

画像に文字を合成することができます。また、文字や背景の色を選ぶことができます。

1 画像編集メニューを表示（左記）⇒「文字合成」を選ぶ⇒●（選択）

文字合成の設定画面が表示されます。

2 設定する項目を選ぶ

文字入力	文字を入力します。
文字色	文字色を11種類から選びます。
背景色	文字の背景色を11種類から選びます。

3 「合成」を選ぶ⇒●（選択）

設定した文字が表示されます。

4 ◎で位置を調整⇒●（決定）

文字が合成されます。

5 ●（保存）

操作4で位置を調整するときは、◎を短押しすると1ドット単位、1秒以上長押しすると8ドット単位で移動します。

画像を切り取る

トリミング

待受画面や着信画面設定などの目的に合わせて画像サイズを選び、画像を切り取ることができます。

1 画像編集メニューを表示（P.135）⇒「トリミング」を選ぶ⇒●（選択）

2 切り取りたい画像のサイズを選ぶ⇒●（選択）

データ上に選んだ画像サイズの枠が表示されます。

3 ◎で切取位置を調整⇒●（決定）

選んだサイズでデータが切り取られます。

4 ●（保存）

操作3で位置を調整するときは、◎を短押しすると1ドット単位、1秒以上長押しすると8ドット単位で移動します。

画像サイズがトリミングのサイズより小さい場合は、画像の位置を調整することができません。

画像を回転する

画像回転

1 画像編集メニューを表示（P.135）⇒「画像回転」を選ぶ⇒●（選択）

2 「右90度」／「180度」／「左90度」を選ぶ⇒●（選択）

3 ●（決定）

回転したデータが表示されます。

4 ●（保存）

画像を変換する

画像変換

Eメールに画像を添付して送信するとき、受信側が容量の大きな画像を受信できない場合などに、相手先に合わせてデータのサイズを小さくしたり、ファイル形式を変換することができます。

1 画像編集メニューを表示（P.135）⇒「画像変換」を選ぶ⇒●（選択）

2 「J対応」／「au C4xx対応」を選ぶ⇒●（選択）

データ上に選んだ画像サイズの枠が表示されます。

3 ◎で切取位置を調整⇒●（決定）

選んだサイズでデータが切り取られます。

4 ●（保存）

変換できる画像サイズの目安は以下の通りです。

	サイズ（縦×横）	データサイズ目安	保存形式
J対応	160×120	約4KB	JPEG高圧縮
au C4XX対応	120×120	約12KB	PNG

操作3で位置を調整するときは、◎を短押しすると1ドット単位、1秒以上長押しすると8ドット単位で移動します。

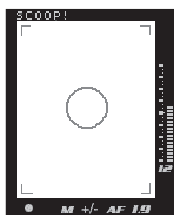
データフォルダ

お知らせ

・データフォルダの空き容量が101KB未満の場合は、画像を編集することができません。不要なデータを削除してから編集を行ってください（P.133）。
・電池残量がなくなると保存前の画像データは破棄されます。電池残量が十分にあることを確認のうえ、編集をしてください。
・編集したデータは、元のタイトル名に通し番号が付いたファイル名で保存されます。
・GIF形式の画像を編集したときは、PNG形式に変換されて保存されます。その際、GIF形式と同じタイトル名で保存されます。

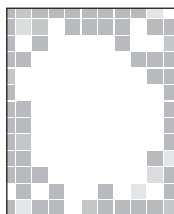
フレームを設定する（P.135）

・フレームは以下の10種類です。

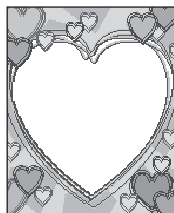
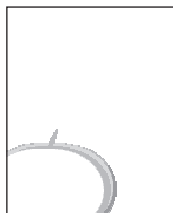
水玉模様

スクープ

ストーン

グルメランキング

マリン

モザイク

メモリー

リフレクション

ハート

コメント

スタンプを合成する（P.135）

・スタンプは以下の20種類から選ぶことができます。

スタンプ	名称	スタンプ	名称
	ぶ〜		はてな？
	キラッ		音符
	ほくろ		ハート1
	星		あしあと
	結晶		ハート2
	ビックリ		愛
	おこったぞ		ビール
	ぐるぐる		フラワー
	あせ1		まる
	あせ2		パターン

文字を合成する（P.135）

・文字は全角で最大10文字、半角で最大20文字まで登録できます。
・文字色や背景色には以下の11種類があります。
ブラック、ホワイト、グレー、ブルー、パープル、ピンク、レッド、オレンジ、イエロー、ライトグリーン、クリア

画像を切り取る（P.136）

・選べる画像サイズ（ドット）は以下の通りです。

発着信・Eメール送受信	横144×縦60
ウェイクアップ画面	横144×縦161
アラーム・Cメール送受信	横144×縦90
カラフルウィンドウ壁紙	横80×縦60
EZ接続画面	横144×縦105
待受・スクリーンセーバ画面	横144×縦176
横120×縦160ドット	横120×縦160

動画(ムービー)を編集する

お知らせ➡右記

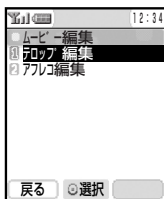
ムービー編集

データフォルダ「ezmovie」または「Myムービー」に登録されている編集可能なムービーデータにテロップを設定したり、アフレコの編集をすることができます。

ムービー編集メニューを表示する

1 編集したいデータを選ぶ（P.131）

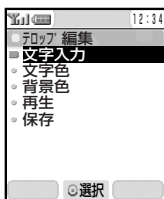
2 （サブメニュー）⇒「ムービー編集」を選ぶ⇒●（選択）

ムービー編集メニューが表示されます。

テロップを設定する

テロップ設定

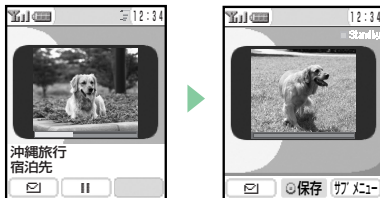
録画したムービーに文字を合成することができます。また、文字や背景の色を選ぶことができます。

1 ムービー編集メニューを表示（上記）⇒「テロップ編集」を選ぶ⇒●（選択）

テロップ編集の画面が表示されます。

2 設定する項目を選ぶ

文字入力	「テロップ1～4」を選び文字を入力して（決定）を押します。
文字色	文字色を10種類から選びます。
背景色	文字の背景色を10種類から選びます。

3 「再生」を選ぶ⇒●（選択）

テロップの入ったムービーが再生されます。

4 ●（保存）

アフレコを利用する

アフレコ

1 ムービー編集メニューを表示（左記）⇒「アフレコ編集」を選ぶ⇒●（選択）

アフレコ録音開始画面が表示されます。

2 ●（開始）

アフレコ録音を開始します。
録音終了後、アフレコが録音された録画画面が自動再生されます。

3 再生終了後⇒●（保存）

お知らせ

・データフォルダの空き容量が101KB未満の場合は、ムービーを編集することができません。不要なデータを削除してから編集を行ってください（P.133）。
・電池残量が少ない場合、保存前のムービーデータは破棄されることがあります。電池残量が十分にあることを確認のうえ、編集をしてください。
・編集したデータは、元のファイル名に通し番号が付いたファイル名で保存されます。

■テロップを設定する（左記）

・テロップには全角半角文字、絵文字が入力でき、1テロップあたり全角20文字（半角40文字）または2行まで登録することができます。また、4テロップまで登録することができます。
・テロップを編集し、保存したあとでも、テロップを再編集することができます。

・文字色、背景色には以下の10種類があります。
ブラック、ホワイト、グレー、ブルー、パープル、ピンク、レッド、オレンジ、イエロー、ライトグリーン

■ アフレコを利用する（P.138）

・アフレコは録画された秒数（最大15秒）まで可能です。例えば、5秒の画像に対しては、5秒のアフレコを利用することができます。
・アフレコは上書きのみで、元の音声との合成はできません。

ユーザフォルダを利用する

お知らせ➡P.140

ユーザフォルダには10個のフォルダがあり、全てのデータを自由に分類し、保存することができます。
また、フォルダの名前を編集することもできます。

フォルダ名を編集する

フォルダ名編集

1 (» 機能/マナー) ⇒ (データフォルダ)

2 「ユーザフォルダ」を選ぶ⇒(●)（選択）⇒編集したいフォルダ1～10を選ぶ

3 （サブメニュー）⇒「フォルダ名編集」を選ぶ⇒(●)（選択）

4 フォルダ名を編集⇒(●)（決定）

データをユーザフォルダに移動する

フォルダ移動

1 移動したいデータを選ぶ（P.131）

2 （サブメニュー）⇒「移動」を選ぶ⇒(●)（選択）

3 「1件移動」／「フォルダ全件移動」を選ぶ⇒(●)（選択）

4 移動先のフォルダを選ぶ⇒(●)（選択）

選んだデータが移動され、データの一覧画面に戻ります。

データを元のフォルダに戻す

元のフォルダに戻す

1 ユーザフォルダから元に戻したいデータを表示（P.131）

2 （サブメニュー）⇒「元フォルダに戻す」を選ぶ⇒(●)（選択）

3 「1件移動」／「フォルダ全件移動」を選ぶ⇒(●)（選択）

選んだデータが元のフォルダに戻ります。

お知らせ

■ フォルダ名を編集する（P.139）

・フォルダ名編集時、同じフォルダ名を登録しようとするとフォルダ名が重複していることを示すメッセージが表示され、登録することができません。
・フォルダ名の初期値は、「フォルダ1」～「フォルダ10」です。
・フォルダ名は全角で最大7文字半角で最大14文字まで登録することができます。
・フォルダ名編集時、フォルダ名がない状態で登録すると、元のフォルダ名で登録されます。

■ データをユーザフォルダに移動する（P.139）

・複数のデータを移動する場合は、データを選び［ボタン］（［アイコン］）を押して移動するデータを指定します。

■ データを元のフォルダに戻す（P.139）

・複数のデータを選んで元のフォルダに戻す場合は、データを選び［ボタン］（［アイコン］）を押して元のフォルダに戻すデータを指定します。

データフォルダの設定をする

お知らせ➜P.141

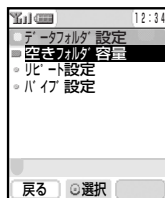
データフォルダ設定

データフォルダ内の空き容量を確認したり、マルチメディアファイル（メロディデータなど）で指定される動作についての設定を行います。

データフォルダの設定画面を表示する

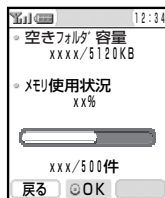
1 ［»］（機能/マナー）⇒［ボタン］（データフォルダ）

2 ［ボタン］（サブメニュー）⇒「データフォルダ設定」を選ぶ⇒［●］（選択）

データフォルダ設定画面が表示されます。

データフォルダの空き容量を確認する

空きフォルダ容量確認

1 データフォルダ設定画面を表示（上記）⇒「空きフォルダ容量」を選ぶ⇒［●］（選択）

空きフォルダ容量が表示されます。

データを繰り返し再生する

リピート設定

メロディなどのデータを繰り返し再生するように設定できます。
お買い上げ時：「OFF」

1 データフォルダ設定画面を表示（上記）⇒「リピート設定」を選ぶ⇒［●］（選択）

2 「ON」／「OFF」を選ぶ⇒［●］（決定）

バイブレータの動作を設定する

バイブ設定

データで指定されている動作に従い、バイブレータを振動させるように設定できます。
お買い上げ時：「振動させる」

1 データフォルダ設定画面を表示（P.140）⇒「バイブ設定」を選ぶ⇒●（選択）

2 「振動させる」／「振動させない」を選ぶ⇒●（決定）

お知らせ

■ データを繰り返し再生する（P.140）

・ピクチャデータやフレームデータなどのサイクルのないデータやezmovie はリピートを設定することができません。

■ バイブレータの動作を設定する（上記）

・再生するマルチメディアファイル（メロディデータなど）によっては、バイブレータが振動しないことがあります。

外部機器とデータのやりとりをする

お知らせ➡下記

データ転送モード

外部機器と接続することによりデータの送受信が行えます。

1 »（機能/マナー）⇒ ☺（データフォルダ）

2 ☎（サブメニュー）⇒「データ転送モード」を選ぶ⇒●（選択）

データ転送モードの画面が表示されます。

データの転送方法についてはM92「データ転送モード」（P.187）をご参照ください。

お知らせ

・データの詳細情報で「シリアル転送：○」と表示されているデータが送信することのできるデータです。

データフォルダ

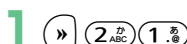
着信音/バイブレータを設定する

お知らせ➡P.143

音やバイブレータに関する設定を行います。

着信音量を調節する

着信音量調節　M21

電話がかかってきたことや、Eメール、Cメール、おしゃべりモードのメールの受信があったことをお知らせする着信音の音量を5段階に調節できます。また、音を鳴らないようにしたり、ステップアップ、ステップダウン、バイブレータからステップアップに設定したりすることもできます。
お買い上げ時：「通常着信：レベル3」
「Eメール着信：レベル3」
「Cメール着信：レベル3」
「おしゃべり着信：レベル3」

1 » 機能/マナー 2 1
着信音量調節の画面が表示されます。

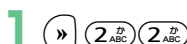
2 「通常着信」／「Eメール着信」／「Cメール着信」／「おしゃべり着信」を選ぶ⇒● (選択)

3 ◎で音量を調節⇒● (決定)

音量調節の際、確認音が鳴ります。ただし、サイレント、ステップアップ、ステップダウン、バイブ→ステップアップに設定した場合は、確認音が鳴りません。

着信音パターンを設定する

着信音パターン　M22

電話がかかってきたことや、Eメール、Cメール、おしゃべりモードのメールの受信があったことをお知らせする着信音を設定します。着信音は固定パターン（14種類）、固定メロディ（7曲）、効果音（8種類）、データフォルダ（お買い上げ時は2曲）の中から選ぶことができます。
お買い上げ時：「通常着信：パターン1」
「Eメール着信：チャイム1」
「Cメール着信：チャイム2」
「おしゃべり着信：チャイム3」

1 » 機能/マナー 2 2
着信音パターンの設定画面が表示されます。

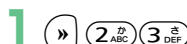
2 「通常着信」／「Eメール着信」／「Cメール着信」／「おしゃべり着信」を選ぶ⇒● (選択)

3 着信音の種類を選ぶ⇒● (選択)

4 着信音を選ぶ⇒● (再生) ⇒● (決定)

バイブレータで着信をお知らせする

バイブレータ　M23

着信音と同時に振動で電話がかかってきたことやメール受信をお知らせします。
お買い上げ時：「通常着信：OFF」
「Eメール着信：OFF」
「Cメール着信：OFF」
「おしゃべり着信：OFF」

1 » 機能/マナー 2 3
バイブレータの設定画面が表示されます。

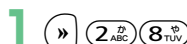
2 「通常着信」／「Eメール着信」／「Cメール着信」／「おしゃべり着信」を選ぶ⇒● (選択)

3 「ON」を選ぶ⇒● (決定)
設定を解除する場合は「OFF」を選びます。

4 振動パターンを選ぶ⇒● (決定)

不在着信やメール受信を振動でお知らせする

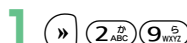
カチャブル　M28

ポケットやカバンの中に入れている状態など、A1304Tのディスプレイを見なくても本体を少し開くだけで不在着信やメール受信があったことを振動によって知ることができます。
お買い上げ時：「ON」

1 » 機能/マナー 2 8
カチャブルの設定画面が表示されます。

2 「ON」／「OFF」を選ぶ⇒● (決定)

着信鳴動時間を設定する

着信鳴動時間　M29

Eメール、Cメール、おしゃべりモードのメールがあったことをお知らせする受信音の鳴動時間を「1曲再生」／「時間指定再生」に設定することができます。「時間指定再生」で設定できる時間は、Eメール、Cメールは1～99秒、おしゃべりモードのメールは1～60秒の間です。
お買い上げ時：「Eメール着信：5秒」
「Cメール着信：5秒」
「おしゃべり着信：30秒」

1 » 機能/マナー 2 9
着信鳴動時間の設定画面が表示されます。

2 「Eメール着信」／「Cメール着信」／「おしゃべり着信」を選ぶ⇒●（選択）

3 鳴動方法を選ぶ

1曲再生	データの全てを再生します。
時間指定再生	手動で鳴動時間を入力します。

お知らせ

■ 着信音量を調節する（P.142）

・着信中にを押して一時的に音量を調節することもできます。
　ただし、ステップアップ、ステップダウン、バイブ→ステップアップの設定はできません。
・「マナーモード」（P.54）を設定すると、M21「着信音量調節」の設定に関係なくマナーモードの設定が優先されます。
・M21「着信音量調節」の通常着信を「サイレント（OFF）」に設定すると待受画面に「」が表示されます。
・ステップアップに設定すると、着信音が最小から徐々に大きくなります。
・ステップダウンに設定すると、着信音が最大から徐々に小さくなります。
・バイブ→ステップアップに設定すると、最初約15秒間バイブレータが振動し、そのあとステップアップの動作になります。
・M25「ウェイクアップトーン」（P.144）が「ON」に設定している場合は、M21「着信音量調節」の通常着信で設定した音量で鳴ります。ただし、ステップアップ、バイブ→ステップアップで設定した場合は「レベル1」の音量で、ステップダウンに設定した場合は「レベル5」の音量で鳴ります。
・スイッチ付イヤホンマイク（別売）を接続したときイヤホンから聞こえる着信音量はM21「着信音量調節」で設定した音量で聞こえます。また、M21「着信音量調節」をサイレントに設定した場合は、イヤホンからは「レベル1」の音量で聞こえます。

■ 着信音パターンを設定する（P.142）

・音の種類は「固定パターン」／「固定メロディ」／「効果音」／「データフォルダ」の4つのグループに分類されています。
・着信音の再生音量は、M21「着信音量調節」（P.142）で設定した音量で再生されます。ただし、バイブ→ステップアップに設定している場合は「レベル1」の音量で再生されます。
・通常着信音に動画データを設定した場合は、M21「着信音量調節」（P.142）の通常着信で設定した音量より小さく聞こえることがあります。
・「マナーモード」（P.54）の設定中は再生音が鳴りません。
　ただし、を押すと再生音が鳴り、音量調節ができます。
・固定メロディおよびお買い上げ時にデータフォルダに登録されている原題名および著作者名については「着信音一覧」（P.239）をご参照ください。

■ バイブレータで着信をお知らせする（P.142）

・「マナーモード」（P.54）を設定すると、M23「バイブレータ」の設定に関係なくマナーモードの設定が優先されます。
・M23「バイブレータ」の通常着信を「ON」に設定すると、待受画面に「」が表示されます。
・M23「バイブレータ」を「ON」に設定すると、M21「着信音量調節」（P.142）で設定した音量と同時に振動で着信／受信をお知らせします。また、「サイレント」に設定した場合は、振動のみで着信／受信をお知らせします。

■ 不在着信やメール受信を振動でお知らせする（P.142）

・M28「カチャブル」を設定後、本体を開くと不在着信があったときは「ブル」、メール着信があったときは「ブルブル」、不在着信、メール受信両方あったときは「ブルブルブル」と振動してお知らせします。
・M28「カチャブル」はディスプレイに「」、「」、「」またはカラフルウィンドウに「」が表示されているときに本体を開くと、本体が振動してお知らせします。
　振動を止める場合はを押し、お知らせ表示中にを押すと止まります。

■ 着信鳴動時間を設定する（P.142）

・操作3で「1曲再生」を選んだ場合は、メール受信時に着信音設定されているデータの全てを再生します。

音／バイブ設定

効果音を設定する

お知らせ➡下記

キー操作音の音量を調節する

キー操作音 M24

キーを押したときの音の大きさを3段階に設定したり、音が鳴らないように設定することができます。
お買い上げ時：「レベル2」

1 機能/マナー 2 4

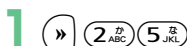
キー操作音の設定画面が表示されます。

2 で音量を調節⇒●（決定）

電源を入れたときの音を設定する

ウェイクアップトーン M25

電源を入れたときの音を鳴らないように設定することができます。
お買い上げ時：「ON」

1 機能/マナー 2 5

ウェイクアップトーンの設定画面が表示されます。

2 「ON」／「OFF」選ぶ⇒●（決定）

お知らせ

■ キー操作音の音量を調節する（上記）

・「マナーモード」（P.54）を設定すると、M24「キー操作音」の設定に関係なくマナーモードの設定が優先されます。
・M24「キー操作音」をレベル1～3のいずれかに設定していても、データフォルダなどからの再生中のキー操作音、通話・通信中のキー操作音は鳴りません。

■ 電源を入れたときの音を設定する（上記）

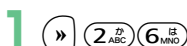
・「マナーモード」（P.54）を設定すると、M25「ウェイクアップトーン」の設定に関係なくマナーモードの設定が優先されます。
・M25「ウェイクアップトーン」は、M21「着信音量調節」（P.142）の通常着信で設定した音量で鳴ります。ただし、ステップアップ、バイブ→ステップアップに設定した場合は「レベル1」の音量で、ステップダウンに設定した場合は「レベル5」の音量で鳴ります。
・M23「バイブレータ」（P.142）の通常着信の設定が「ON」に設定されている場合は、ウェイクアップトーンと同時に振動します。

通話品質アラームを設定する

お知らせ➡下記

通話品質アラーム M26

A1304Tは、電波状態が多少悪くても高い通話品質を保つことができます。しかし、電波状態が一定以上悪くなると通話品質も劣り、通話が切れてしまうことがあります。電波状態が悪くなり始めたら“ピピッ”というアラーム音でお知らせします。
お買い上げ時：「ON」

1 機能/マナー 2 6

通話品質アラームの設定画面が表示されます。

2 「ON」／「OFF」を選ぶ⇒●（決定）

お知らせ

・電波受信状態が急激に悪くなると、アラーム音が鳴らずに通話が切れてしまう場合があります。

相手の声の大きさを調節する

お知らせ➡下記

受話音量調節　M27

通話しているときの相手の声の大きさを5段階で調節することができます。
お買い上げ時：「レベル3」

1

受話音量調節の画面が表示されます。

2 で音量を調節⇒●（決定）

お知らせ

・通話中にを押し●（OK）を押しても、受話音量を調節することができます（P.53）。
・通話中／待受中に受話音量の調節ができますが、待受中に調節を行うと音量の確認ができません。
・音量は5段階で表示されます。

画面を設定する

お知らせ➡P.147

画面設定 M31

待受画面や各動作中に表示される画像をお好みの設定にすることができます。

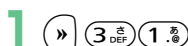
待受画面を設定する

待受画面 M311

待受中、ディスプレイに表示する壁紙、時計表示、時計表示の色を設定することができます。

1 》(機能/マナー) 3 1

画面設定の画面が表示されます。

2 **「待受画面」を選ぶ⇒● (選択)**

待受画面の設定項目が表示されます。

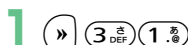
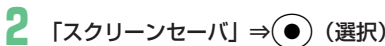
3 **設定する項目を選ぶ**

壁紙選択	「オリジナル」／「データフォルダ」／「壁紙なし」を選び、壁紙を設定します。 お買い上げ時：「オリジナル 1」
時計選択	時計表示を選びます。 お買い上げ時：「2 行時計」
時計色設定	時計色を選びます。 お買い上げ時：「ブルー」

スクリーンセーバを設定する

スクリーンセーバ M312

待受中にスクリーンセーバを表示することができます。設定できる起動時間は15秒～10分です。
お買い上げ時：「OFF（15秒）」

1 》(機能/マナー) 3 1

画面設定の画面が表示されます。

2 **「スクリーンセーバ」⇒● (選択)**

スクリーンセーバの設定項目が表示されます。

3 **設定する項目を選ぶ**

起動時間設定	「ON」を選び●（決定）を押し、設定時間を入力します（設定を解除する場合は「OFF」を選びます）。
スクリーンセーバ選択	スクリーンセーバを選びます。

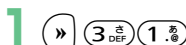
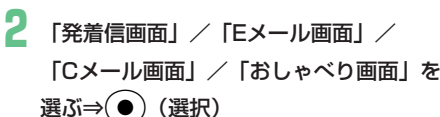
発着信画面／メール送受信画面を設定する

発着信画面 M313 Eメール画面 M314 Cメール画面 M315 おしゃべり画面 M316

お買い上げ時：「発着信画面：オリジナル」
「Eメール画面：オリジナル」
「Cメール画面：オリジナル」
「おしゃべり画面：オリジナル」

1 》(機能/マナー) 3 1

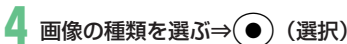
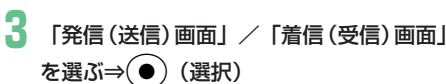
画面設定の画面が表示されます。

2 **「発着信画面」／「Eメール画面」／「Cメール画面」／「おしゃべり画面」を選ぶ⇒● (選択)**

発着信／メール送受信画面の設定項目が表示されます。

3 **「発信（送信）画面」／「着信（受信）画面」を選ぶ⇒● (選択)**

4 **画像の種類を選ぶ⇒● (選択)**

5 **画像を選ぶ⇒● (再生) ⇒● (決定)**

6 **画像サイズを調整⇒● (決定)**

ウェイクアップ画面／EZ接続画面を設定する

ウェイクアップ画面 M317 EZ接続画面 M318

電源を入れたときに表示される画像、EZサーバへ接続するときに表示される画像を設定することができます。
お買い上げ時：「ウェイクアップ画面：オリジナル」
「EZ接続画面：オリジナル」

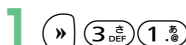
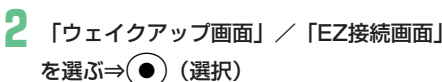
1 》(機能/マナー) 3 1

画面設定の画面が表示されます。

2 **「ウェイクアップ画面」／「EZ接続画面」を選ぶ⇒● (選択)**

3 **画像の種類を選ぶ⇒● (選択)**

4 **画像を選ぶ⇒● (再生) ⇒● (決定)**

5 **画像サイズを調整⇒● (決定)**

お知らせ

・オリジナル画面や時計表示については、「お買い上げ時に登録されている画像」（P.237）をご参照ください。
・各画面で表示できる画像のサイズについては、「仕様一覧」の「画面／照明設定」（P.245）をご参照ください。
・データの取り込みかたについては、M92「データ転送モード」（P.187）または「データをダウンロードする」（P.113）をご参照ください。

■ 待受画面を設定する（P.146）

・時計色設定は待受中またはスクリーンセーバに表示される時計色のみを設定する機能です。各機能操作中などに表示される時計色は変化しません。
・壁紙によっては小さい時計が見えにくくなる場合があります。この場合は時計色設定で小さい時計が見えるような時計色に設定してください。

■ スクリーンセーバを設定する（P.146）

・M341「待受中パーシャル」（P.148）の移行時間をスクリーンセーバの起動時間より長く設定した場合は、待受画面からスクリーンセーバの起動時間後にスクリーンセーバが表示され、待受中パーシャルで設定した時間からスクリーンセーバの起動時間を引いた時間後にパーシャルに移行します。
・待受中パーシャルの移行時間よりスクリーンセーバの起動時間を長く設定した場合や同時間に設定した場合は、スクリーンセーバは表示されずに待受中パーシャルで設定した時間後にパーシャルに移行します。

照明を設定する

お知らせ➔P.148

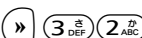
照明設定 M32

照明消灯中のキー操作による照明点灯時間とキー照明の点灯、照明の輝度の調節を設定することができます。

照明を設定する

通常照明 M321　EZweb照明 M322　メール照明 M323
キー照明設定 M324　バックライト輝度調整 M325

ディスプレイ照明を設定する

キー操作、EZweb中／メール中の照明点灯時間を設定することができます。通常照明は10～60秒、EZweb照明、メール照明は10～180秒の間で設定できます。
お買い上げ時：「通常照明：ON（10秒）」
「EZweb照明：ON（10秒）」
「メール照明：ON（10秒）」

1 機能/マナー 3DEF 2ABC
照明設定の画面が表示されます。

2 「通常照明」／「EZweb照明」／「メール照明」を選ぶ⇒●（選択）

3 「ON」を選ぶ⇒●（決定）
設定を解除する場合は「OFF」を選びます。

4 点灯時間を入力⇒●（決定）

キー照明を設定する

キー照明の点灯する／点灯しないを設定することができます。
お買い上げ時：「ON」

1 機能/マナー 3DEF 2ABC
照明設定の画面が表示されます。

2 「キー照明設定」を選ぶ⇒●（選択）

3 「ON」／「OFF」を選ぶ⇒●（決定）

ディスプレイ照明の輝度を調整する

ディスプレイ、カラフルウィンドウの照明の輝度を調整します。
お買い上げ時：「明るい」

1 機能/マナー 3DEF 2ABC
照明設定の画面が表示されます。

2 「バックライト輝度調整」を選ぶ⇒●（選択）

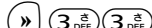
3 「明るい」／「暗い」を選ぶ⇒●（決定）

「明るい」／「暗い」を選ぶとバックライトが変化し、輝度を確認できます。

車載照明を設定する

車載照明 M33

車内で東芝DCアダプタ01（別売）を接続しているときに照明を常時点灯させるように設定することができます。
お買い上げ時：「OFF」

1 機能/マナー 3 3

車載照明の設定画面が表示されます。

2 「ON」／「OFF」を選ぶ⇒●（決定）

お知らせ

■ 照明を設定する（P.147）

●ディスプレイ照明を設定する（P.147）

・M321「通常照明」が「OFF」に設定されていても、着信時の着信音やバイブレータなどの動作中は点灯します。
・東芝DCアダプタ01（別売）に接続され、M33「車載照明」（上記）が「ON」に設定されている場合は、ディスプレイ照明の設定に関係なく常時点灯します。
・M321「通常照明」の設定に関係なく電源を入れたときには約10秒間照明が点灯します。

●キー照明を設定する（P.147）

・M324「キー照明設定」が「ON」に設定されていても、M321「通常照明」（P.147）の設定が「OFF」の場合は点灯しません。

●ディスプレイ照明の輝度を調整する（P.147）

・M325「バックライト輝度照明」を設定するとカラフルウィンドウの照明も連動します。

■ 車載照明を設定する（上記）

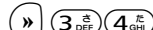
・M33「車載照明」を「ON」に設定していても、東芝DCアダプタ01（別売）が接続されていない場合は、M32「照明設定」（P.147）の設定に従います。
・M33「車載照明」を「ON」に設定し、東芝DCアダプタ01（別売）が接続されている場合は、M34「節電画面」（右記）の設定にかかわらずパーシャルへ移行しません。

節電を設定する

お知らせ➡下記

節電画面 M34

待受中や各操作中、通話／通信中に、一定時間着信や操作がない場合、ディスプレイ表示をオフにして電池の消耗を節約することができます。設定できる移行時間は30秒〜10分の間です。
お買い上げ時：「ON（30秒）」

1 機能/マナー 3 4

節電画面の設定画面が表示されます。

2 「待受中パーシャル」／「通話中パーシャル」を選ぶ⇒●（選択）

3 「ON」を選ぶ⇒●（決定）

設定を解除する場合は「OFF」を選びます。

4 移行時間を入力⇒●（決定）

お知らせ

・パーシャルとは、一定時間操作を行わなかった場合に、節電画面に切り替わることで、電池の消耗を抑えることです。
・M34「節電画面」を「OFF」に設定すると、パーシャルに移行されなくなり、電池の消耗が早くなります。
・M34「節電画面」で設定した時間が経過するとパーシャルに移行され、何も表示されなくなります。
・M312「スクリーンセーバ」（P.146）の起動時間より待受中パーシャルの移行時間を長く設定した場合は、待受画面からスクリーンセーバの起動時間後にスクリーンセーバが表示され、また待受中パーシャルで設定した時間からスクリーンセーバの起動時間を引いた時間後にパーシャルに移行します。
・待受中パーシャルの移行時間を00分30秒〜01分00秒に設定した場合は、EZweb中のパーシャル移行時間は1分となります。

カラフルウィンドウを設定する

お知らせ➡P.150

カラフルウィンドウ設定 M35

カラフルウィンドウの表示をお好みに設定することができます。

時計表示を設定する

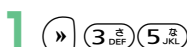
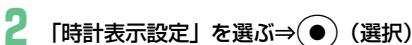
時計表示設定 M351

待受中、カラフルウィンドウに表示される時計表示を設定します。
お買い上げ時：「デジタル時計1」

1

カラフルウィンドウ設定の画面が表示されます。

2 **「時計表示設定」を選ぶ⇒●（選択）**

3 **時計表示の種類を選ぶ**

デジタル時計1〜3	「デジタル時計１～3」／「アナログ時計」／「デジ+アナ時計」を選びます。
アナログ時計	
デジ+アナ時計	
壁紙付き時計	壁紙を選んだあと、時計表示を選び●（決定）を押します。
ダウンロード時計	「TOSHIBA User Club Site」(P.118)からダウンロードした時計表示を選びます。

表示の向きを設定する

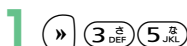
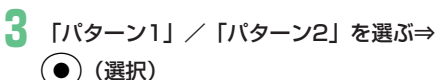
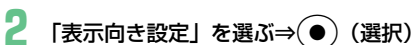
表示向き設定 M352

待受中、カラフルウィンドウに表示される時計や画像などの表示向きを設定することができます。
お買い上げ時：「パターン1」

1 »（機能/マナー） 3 5

カラフルウィンドウ設定の画面が表示されます。

2 **「表示向き設定」を選ぶ⇒●（選択）**

3 **「パターン1」／「パターン2」を選ぶ⇒●（選択）**

照明の点灯時間を設定する

カラフルウィンドウ照明 M353

サイドキーを押したときのカラフルウィンドウ照明の点灯時間を10〜60秒の間で設定します。
お買い上げ時：「ON（10秒）」

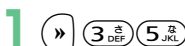
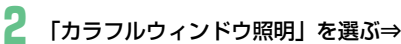
1 »（機能/マナー） 3 5

カラフルウィンドウ設定の画面が表示されます。

2 **「カラフルウィンドウ照明」を選ぶ⇒●（選択）**

3 **「ON」を選ぶ⇒●（決定）**

設定を解除する場合は「OFF」を選びます。

4 **設定時間を入力⇒●（決定）**

着信表示を設定する

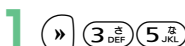
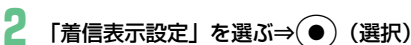
着信表示設定 M354

着信中に表示されるパターンを設定することができます。
お買い上げ時：「着信番号表示あり」

1 »（機能/マナー） 3 5

カラフルウィンドウ設定の画面が表示されます。

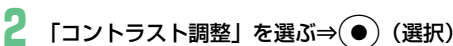
2 **「着信表示設定」を選ぶ⇒●（選択）**

3 **着信表示パターンを選ぶ⇒●（決定）**

コントラストを調整する

コントラスト調整 M355

お買い上げ時：「Level 0」

1 »（機能/マナー） 3 5

カラフルウィンドウ設定の画面が表示されます。

2 **「コントラスト調整」を選ぶ⇒●（選択）**

コントラスト調整の画面が表示されます。

3 ⓞでコントラストを調整⇒●（決定）

本体を閉じるとカラフルウィンドウで確認することができます。

節電を設定する

パーシャル設定 M356

本機能を「ON」に設定すると、待受中に着信やキー操作がない場合は、約30秒後にパーシャルに移行するように設定できます。
お買い上げ時：「ON」

1 » 3 5
機能/マナー

カラフルウィンドウ設定の画面が表示されます。

2 「パーシャル設定」を選ぶ⇒●（選択）

3 「ON」／「OFF」を選ぶ⇒●（決定）

からくり時計を設定する

からくり時計 M357

本体を閉じたままの待受状態のとき、毎時00分に、カラフルウィンドウ画面に動画でお知らせするように設定できます。
お買い上げ時：「OFF」

1 » 3 5
機能/マナー

カラフルウィンドウ設定の画面が表示されます。

2 「からくり時計」を選ぶ⇒●（選択）

3 「ON」を選ぶ⇒●（決定）

設定を解除する場合は「OFF」を選びます。

4 からくり時計を選ぶ⇒●（再生）

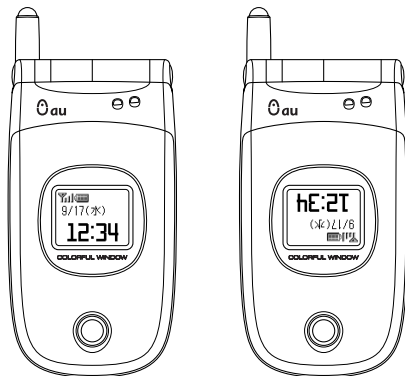
5 ●

お知らせ

■ 時計表示を設定する（P.149）

・時計表示の種類については、「お買い上げ時に登録されている画像」の「カラフルウィンドウ」（P.238）をご参照ください。
・データフォルダに登録されているピクチャデータを選んだ場合は、画像サイズを調整することができます。
・ダウンロード時計は、専用コンテンツ「TOSHIBA User Club Site」（P.118）からダウンロードすることができます。ダウンロード時計のダウンロードのしかたについては、「データをダウンロードする」（P.113）をご参照ください。

■ 表示の向きを設定する（P.149）

・表示向きは以下のように表示されます。

パターン1　　パターン2

■ 照明の点灯時間を設定する（P.149）

・東芝DCアダプタ01（別売）に接続され、M33「車載照明」（P.148）が設定されている場合は、M353「カラフルウィンドウ照明」の設定に関係なく常時点灯します。

■ 着信表示を設定する（P.149）

・着信表示のアニメーションの種類については、「お買い上げ時に登録されている画像」の「カラフルウィンドウ」（P.238）をご参照ください。
・M354「着信表示設定」を「着信番号表示あり」に設定した場合は、通知された電話番号と名前が登録されているアドレス帳の電話番号と一致すると、名前が表示されます。

■ 節電を設定する（左記）

・M356「パーシャル設定」を「OFF」に設定すると、パーシャル移行されなくなり、電池の消耗が早くなります。

■ からくり時計を設定する（左記）

・「マナーモード」（P.54）を設定するとマナーモードの設定が優先されます。
・からくり時計の動作する時刻に時刻アラーム（P.162）、スケジュールのアラーム（P.164）、Ｍｙ設定の自動切替（P.183）などが設定されていると、それらの動作が優先されます。
・からくり時計の動作中に、本体を開いたり、着信などがあるとからくり時計は停止します。
・からくり時計を設定すると、待受画面に「⏰」が表示されます。
・からくり時計の音量は、M21「着信音量調節」（P.142）の通常着信で設定した音量で再生されます。ただし、ステップアップ、バイブ→ステップアップに設定している場合は「レベル１」の音量で、ステップダウンに設定している場合は「レベル5」の音量で再生されます。
・お買い上げ時、サンプルとして動画データがデータフォルダに保存されています。

操作中の画面を設定する

お知らせ➡下記

背景パターン M36

ディスプレイの背景パターンを5種類から選びます。
お買い上げ時：「パールホワイト」

1 機能/マナー 3 6

背景パターンの設定画面が表示されます。

2 **背景パターンを選ぶ⇒●（選択）**

お知らせ

・背景パターンの種類については、「お買い上げ時に登録されている画像」の「背景パターン」（P.238）をご参照ください。

アクセスサインを設定する

お知らせ➡下記

アクセスサイン M37

不在着信や新着メールがあったときに着信ランプを点滅させてお知らせするように設定できます。
お買い上げ時：「ON」

1 機能/マナー 3 7

アクセスサインの設定画面が表示されます。

2 **「ON」／「OFF」を選ぶ⇒●（決定）**

お知らせ

・M37「アクセスサイン」を「ON」に設定中に「お留守番サービス」（P.204）または「着信転送サービス」（P.210）の選択転送（»▶#）の操作を行っても着信ランプが点滅します。

画面／照明設定

ロックNo.を変更する

ロックNo.変更 M41

ロックNo.をお好きな番号に変更することができます。
お買い上げ時：「1234」

1 [»機能/マナー] [4] [1]

ロックNo.の入力画面が表示されます。

2 **ロックNo.を入力**

3 **新しいロックNo.を入力⇒[●]（決定）**

ロックNo.が変更されます。

オートロックをかける

お知らせ➡下記

オートロック M42

電源を入れるたびに自動的に電話をロックすることができます。
設定中は、ロックNo.を入力すれば一時的にロックを解除して使用できますが、本機能の設定を「OFF」にするまでは、電源を入れるたびにロックがかかります。
お買い上げ時：「OFF」

1 [»機能/マナー] [4] [2]

ロックNo.の入力画面が表示されます。

2 **ロックNo.を入力**

3 **「ON」／「OFF」を選ぶ⇒[●]（決定）**

オートロックを一時的に解除するときは、待受画面でロックNo.を入力してください。

お知らせ

・オートロックを設定中でも以下の操作は行えます。
　・電源を切る（P.43）
　・オートロックの一時的な解除（上記）
　・着信中、[発信]または[0]〜[9]、[*]、[#]、[«]、[•○•]、[●]（M54「エニーキーアンサー」（P.61）「ON」設定時のみ）による通話（P.49）
　・着信中、スイッチ付イヤホンマイク（別売）のスイッチによる通話（P.59）
　・着信中、スイッチ付イヤホンマイク（別売）による自動通話（P.60）
　・着信中、[電源]による応答保留（P.51）
　・着信中、[カメラ]（サイドキー）または[メモ/クリア]による応答メッセージ（P.56）
　・着信中、[◎]による着信音量調節（P.142）
　・着信中、[»]▶[#]によるお留守番サービス（P.204）または着信転送サービス（P.210）
　・通話中、[メモ/クリア]による音声メモ（P.172）
　・通話中、[◎]による受話音量調節（P.53）
　・110番（警察）、119番（消防・救急）、118番（海上保安本部）へ電話をかける
・オートロックを設定中でもアラームは起動します。

各種制限を設定する

お知らせ➔右記

制限設定 M44

発信関係の機能やアドレス帳、スケジュールなどに関する操作を制限することができます。

1

制限設定の画面が表示されます。

2 **設定する項目を選ぶ**

ダイヤル発信制限	ダイヤル入力や発信履歴、着信履歴、ダイヤルメモを呼び出しての発信を制限します。 「ダイヤル発信制限」を選び●（選択）を押し、ロックNo.を入力して設定します。 お買い上げ時：「OFF」
アドレス帳制限	アドレス帳を呼び出しての発信、またはアドレス帳に関する全ての操作を制限します。 「アドレス帳制限」を選び●（選択）を押し、ロックNo.を入力して設定します。 お買い上げ時：「OFF」
スピードダイヤル制限	スピードダイヤルからの発信を制限します。 「スピードダイヤル制限」を選び●（選択）を押し、ロックNo.を入力して設定します。 お買い上げ時：「OFF」
BREW™アプリ通信制限	BREW™アプリでの通信を制限します。 「BREW™アプリ通信制限」を選び●（選択）を押し、ロックNo.を入力して設定します。 お買い上げ時：「OFF」
EZweb制限	EZwebへの接続を制限します。 「EZweb制限」を選び●（選択）を押し、ロックNo.を入力して設定します。 お買い上げ時：「OFF」
メール制限	Eメール、Cメールに関する操作を制限します。「Eメール／Cメール」／「Eメールのみ」／「Cメールのみ」から選んで設定できます。 「メール制限」を選び●（選択）を押し、ロックNo.を入力して設定します。 お買い上げ時：「OFF」
スケジュール制限	スケジュールやタスクリストに関する操作を制限します。 「スケジュール制限」を選び●（選択）を押し、ロックNo.を入力して設定します。 お買い上げ時：「OFF」
データ通信制限	データ通信に関する操作を制限します。 「データ通信制限」を選び●（選択）を押し、ロックNo.を入力して設定します。 お買い上げ時：「OFF」

ダイヤル発信制限、アドレス帳制限、スピードダイヤル制限、EZweb制限、メール制限、スケジュール制限を「ON」に設定中に各操作を行うと、ロックNo.の入力画面が表示されます。ロックNo.を入力すると各機能の制限が一時的に解除され、各機能がご利用になれます。

お知らせ

- ダイヤル発信制限を設定すると、スピードダイヤル制限の設定に関係なく、スピードダイヤルを呼び出して電話をかけることはできません。
- ダイヤル発信制限中はアドレス帳を呼び出して電話をかけることができますが、アドレス帳の登録、変更、削除をすることはできません。
- ダイヤル発信制限中でも110番（警察）、119番（消防・救急）、118番（海上保安本部）は、電話をかけることができます。
- メール制限中でも、メールを受信することはできます。

特定の着信を拒否する

お知らせ➡右記

着信拒否設定　M45

指定した電話番号や発信者番号の通知されない相手（非通知、公衆電話、通知不可能の相手）からの電話を受けないように設定することができます。

着信拒否を設定する

1 »(機能/マナー) 4 5

ロックNo.の入力画面が表示されます。

2 ロックNo.を入力

着信拒否設定の画面が表示されます。

3 設定する項目を選ぶ

非通知拒否	発信者番号の通知がない着信を受けないように設定します。 「非通知拒否」を選び●（選択）を押し、「ON1（拒否ガイド1）」／「ON2（発番要請ガイド）」／「OFF」を選びます。 お買い上げ時：「OFF」
公衆電話拒否	公衆電話からの着信を受けないように設定します。 「公衆電話拒否」を選び●（選択）を押し、「ON1（拒否ガイド1）」／「ON2（拒否ガイド2）」／「OFF」を選びます。 お買い上げ時：「OFF」
通知不可能拒否	発信者番号の通知ができない相手からの着信を受けないように設定します。 「通知不可能拒否」を選び●（選択）を押し、「ON1（拒否ガイド1）」／「OFF」を選びます。 お買い上げ時：「OFF」
指定番号拒否	指定した電話番号からの着信を受けないように設定します。 「指定番号拒否」を選び●（選択）を押し、「ON1（拒否ガイド1）」／「ON2（応答ガイドなし）」／「OFF」を選びます。 ※指定番号を設定する場合は、あらかじめ「指定番号設定」（右記）で着信拒否する相手の電話番号を登録してください。 お買い上げ時：「OFF」

着信拒否を設定すると、以下の応答ガイドが流れ着信が拒否されます。
- 拒否ガイド1：「この電話番号からの電話はお受けできません」
- 拒否ガイド2：「公衆電話からの電話はお受けできません」
- 発番要請ガイド：「発信者番号通知がされておりません。電話番号の頭に186を付けておかけ直しください」

着信拒否設定の画面で「全解除」を選ぶと、着信拒否設定を全て解除することができます。

指定番号を登録する

指定番号設定

着信を拒否したい相手の電話番号を登録することができます（最大10件）。
お買い上げ時：「登録なし」

1 »(機能/マナー) 4 5

ロックNo.の入力画面が表示されます。

2 ロックNo.を入力⇒「指定番号設定」を選ぶ⇒●（選択）

指定電話番号の一覧画面が表示されます。

3 「電話番号１～10」を選ぶ⇒●（選択）

4 電話番号を入力⇒●（決定）

電話番号の変更（下記）

サブメニュー：呼出メニュー、電話番号の削除（P.155）

お知らせ

■ 着信拒否を設定する（左記）

- M45「着信拒否設定」は割込通話サービス（P.213）（オプションサービス）には対応していないため、通話中に電話がかかってくると、通常の着信動作になります。
- M45「着信拒否設定」と「伝言メモ」（P.56）が同時に設定されている場合は、着信拒否設定が優先されます。
- お留守番サービス（P.204）もしくは着信転送サービスの無応答転送（P.210）を設定している場合は、「指定番号拒否」を設定してもお留守番サービスもしくは着信転送サービスが優先されます。
- 「指定番号拒否」を「ON1」に設定中は、電話をかけてきた相手が電話番号を通知してきた場合のみ、設定した応答メッセージが流れ着信拒否されます。
- 「指定番号拒否」を「ON2」（応答ガイドなし）に設定すると、着信拒否（P.50）と同様の動作となります。この場合、かけてきた相手には通話料金はかかりません。

■ 指定番号を登録する（上記）

- **電話番号の変更（上記操作3）**
  操作3で修正する電話番号を選んで●（選択）を押したあと、●（変更）を押して電話番号を入力し、●（決定）を押します。

・**呼出メニュー**（P.154操作4）
電話番号の入力時に（サブメニュー）を押して「呼出メニュー」を選ぶと、電話番号の入力方法を以下から選ぶことができます。

アドレス帳呼出	アドレス帳に登録されている電話番号を検索して指定します（P.65）。
発信履歴呼出	発信履歴に記憶されている電話番号を選んで指定します（P.48）。
着信履歴呼出	着信履歴に記憶されている電話番号を選んで指定します（P.51）。
ダイヤルメモ呼出	ダイヤルメモに記憶されている電話番号を選んで指定します（P.174）。

・**電話番号の削除**（P.154操作3、4）
指定電話番号一覧または指定電話番号全桁表示で（サブメニュー）を押し「削除」を選び●（選択）を押します。

各機能の設定やメモリをお買い上げ時の状態に戻す

お知らせ➡P.160

リセット　M46

メモリに関する全ての記憶や各種機能の設定状態をリセットすることができます。

1 » 機能/マナー 4 6
リセットの画面が表示されます。

2 **リセットする項目を選ぶ**

機能リセット	各種機能の設定をお買い上げ時の状態に戻します。 「機能リセット」を選び●（選択）を押し、ロックNo.を入力します。
メモリリセット	メモリに関する全ての内容をお買い上げ時の状態に戻します。 「メモリリセット」を選び●（選択）を押し、ロックNo.を入力します。
BREW™リセット	BREW™アプリケーションを全て削除し、BREW™設定をお買い上げ時の状態に戻します。 「BREW™リセット」を選び●（選択）を押し、ロックNo.を入力します。
オールリセット	メモリに関する全ての内容、各種機能の設定をお買い上げ時の状態に戻します。 「オールリセット」を選び●（選択）を押し、ロックNo.を入力します。

リセットによって削除されたデータは元に戻すことができません。

リセットされる項目

M461「機能リセット」、M462「メモリリセット」、M464「オールリセット」の操作を行うと各設定が以下の初期値に戻ります。

機能No.	機能名	M461「機能リセット」	M462「メモリリセット」	M464「オールリセット」
M11	前回時間料金	—	0円/0秒	0円/0秒
M12	累積時間料金	—	0円/0秒	0円/0秒
M13	通話時間表示	—	ON	ON
M14	通話料金表示	—	OFF	OFF
M15	通話料金レート	1.0倍	—	1.0倍
M211	着信音量調節　通常着信	レベル3	—	レベル3
M212	着信音量調節　Eメール着信	レベル3	—	レベル3
M213	着信音量調節　Cメール着信	レベル3	—	レベル3
M214	着信音量調節　おしゃべり着信	レベル3	—	レベル3
M221	着信音パターン　通常着信	パターン1	— ※1	パターン1
M222	着信音パターン　Eメール着信	チャイム1	— ※1	チャイム1
M223	着信音パターン　Cメール着信	チャイム2	— ※1	チャイム2
M224	着信音パターン　おしゃべり着信	チャイム3	— ※1	チャイム3
M231	バイブレータ　通常着信	OFF	—	OFF
M232	バイブレータ　Eメール着信	OFF	—	OFF
M233	バイブレータ　Cメール着信	OFF	—	OFF
M234	バイブレータ　おしゃべり着信	OFF	—	OFF
M24	キー操作音	レベル2	—	レベル2
M25	ウェイクアップトーン	ON	—	ON
M26	通話品質アラーム	ON	—	ON
M27	受話音量調節	レベル3	—	レベル3
M28	カチャブル	ON	—	ON
M291	着信鳴動時間　Eメール着信	5秒	—	5秒
M292	着信鳴動時間　Cメール着信	5秒	—	5秒
M293	着信鳴動時間　おしゃべり着信	30秒	—	30秒
M311	画面設定　待受画面	壁紙選択：オリジナル1 時計選択：2行時計 時計色設定：ブルー	— ※1	壁紙選択：オリジナル1 時計選択：2行時計 時計色設定：ブルー
M312	画面設定　スクリーンセーバ	起動時間設定：OFF（15秒） スクリーンセーバ選択：オリジナル	— ※1	起動時間設定：OFF（15秒） スクリーンセーバ選択：オリジナル
M313	画面設定　発着信画面	発信画面：オリジナル 着信画面：オリジナル	— ※1	発信画面：オリジナル 着信画面：オリジナル
M314	画面設定　Eメール画面	送信画面：オリジナル 受信画面：オリジナル	— ※1	送信画面：オリジナル 受信画面：オリジナル
M315	画面設定　Cメール画面	送信画面：オリジナル 受信画面：オリジナル	— ※1	送信画面：オリジナル 受信画面：オリジナル
M316	画面設定　おしゃべり画面	送信画面：オリジナル 受信画面：オリジナル	— ※1	送信画面：オリジナル 受信画面：オリジナル
M317	画面設定　ウェイクアップ画面	オリジナル	— ※1	オリジナル
M318	画面設定　EZ接続画面	オリジナル	— ※1	オリジナル
M321	照明設定　通常照明	ON（10秒）	—	ON（10秒）
M322	照明設定　EZweb照明	ON（10秒）	—	ON（10秒）
M323	照明設定　メール照明	ON（10秒）	—	ON（10秒）
M324	照明設定　キー照明設定	ON	—	ON
M325	照明設定　バックライト輝度調整	明るい	—	明るい

機能No.	機能名	M461「機能リセット」	M462「メモリリセット」	M464「オールリセット」
M33	車載照明	OFF	—	OFF
M341	節電画面　待受中パーシャル	ON（30秒）	—	ON（30秒）
M342	節電画面　通話中パーシャル	ON（30秒）	—	ON（30秒）
M351	カラフルウィンドウ設定 時計表示設定	デジタル時計1	— ※1	デジタル時計1
M352	カラフルウィンドウ設定 表示向き設定	パターン1	—	パターン1
M353	カラフルウィンドウ設定 カラフルウィンドウ照明	ON（10秒）	—	ON（10秒）
M354	カラフルウィンドウ設定 着信表示設定	着信番号表示あり	—	着信番号表示あり
M355	カラフルウィンドウ設定 コントラスト調整	Level 0	—	Level 0
M356	カラフルウィンドウ設定 パーシャル設定	ON	—	ON
M357	カラフルウィンドウ設定 からくり時計	OFF	— ※1	OFF
M36	背景パターン	パールホワイト	—	パールホワイト
M37	アクセスサイン	ON	—	ON
M42	オートロック	OFF	—	OFF
M43	発信番号通知	自動付加なし	—	自動付加なし
M441	制限設定　ダイヤル発信制限	OFF	—	OFF
M442	制限設定　アドレス帳制限	OFF	—	OFF
M443	制限設定　スピードダイヤル制限	OFF	—	OFF
M444	制限設定　BREW™アプリ通信制限	OFF	—	OFF
M445	制限設定　EZweb 制限	OFF	—	OFF
M446	制限設定　メール制限	OFF	—	OFF
M447	制限設定　スケジュール制限	OFF	—	OFF
M448	制限設定　データ通信制限	OFF	—	OFF
M45	着信拒否設定	各機能：OFF／指定番号：登録なし	—	各機能：OFF／指定番号：登録なし
M47	シークレットモード	OFF	—	OFF
M481	着信制限設定　非通知設定	着信音：通常と同じ	— ※1	着信音：通常と同じ
M482	着信制限設定　公衆電話	伝言メモ：OFF		伝言メモ：OFF
M483	着信制限設定　通知不可能	テクノボイス：OFF		テクノボイス：OFF
M511	通信設定　通信モード設定	Packet	—	Packet
M512	通信設定　通信速度設定	高速	—	高速
M521	イヤホン設定　リモート通話	ON	—	ON
M522	イヤホン設定　オート着信	OFF（5秒）	—	OFF（5秒）
M53	市外局番メモリ	OFF（登録なし）	—	OFF（登録なし）
M54	エニーキーアンサー	ON	—	ON
M551	文字入力補助　定型文	—	50件	50件
M552	文字入力補助　顔文字	—	30件	30件
M553	文字入力補助　単語登録	—	0件	0件
M554	文字入力補助　メモ帳	—	0件	0件
M555	文字入力補助　入力予測設定	ON	—	ON
M556	文字入力補助　かな入力方式	標準方式	—	標準方式
M557	文字入力補助　ダウンロード辞書	辞書なし	— ※1	辞書なし
M561	文字サイズ　通常文字	通常の文字	—	通常の文字

機能No.	機能名	M461「機能リセット」	M462「メモリリセット」	M464「オールリセット」
M562	文字サイズ　Eメール文字	通常の文字	—	通常の文字
M563	文字サイズ　Cメール文字	通常の文字	—	通常の文字
M564	文字サイズ　EZweb文字	通常の文字	—	通常の文字
M565	でか文字	ON	—	ON
M57	グループ登録	アイコン：～ グループ名：グループ1～9 着信音：通常と同じ着信音 Eメール音：通常と同じEメール音 Cメール音：通常と同じCメール音 オープン通話：OFF	— ※1	アイコン：～ グループ名：グループ1～9 着信音：通常と同じ着信音 Eメール音：通常と同じEメール音 Cメール音：通常と同じCメール音 オープン通話：OFF
M58	テクノボイス選択	ロボットボイス	—	ロボットボイス
M59	音量自動調節	OFF	—	OFF
M61	伝言メモ応答時間設定	16 秒	—	16 秒
M62	ｵﾘｼﾞﾅﾙﾏﾅｰ設定	着信音量：OFF（サイレント） バイブレータ：ON 伝言メモ：OFF アラーム音量：OFF マナートーク：ON	—	着信音量：OFF（サイレント） バイブレータ：ON 伝言メモ：OFF アラーム音量：OFF マナートーク：ON
M71	時計設定	オート	—	オート
M72	時刻アラーム設定	OFF	—	OFF
M73	スケジュール	–	登録なし	登録なし
M74	タスクリスト	–	登録なし	登録なし
M75	オートパワーオン	OFF	—	OFF
M76	オートパワーオフ	OFF	—	OFF
M826	着信転送サービス　転送先登録	登録なし	—	登録なし
M911	電卓機能　電卓	税率設定：5%	—	税率設定：5%
M93	スマートモード	OFF	—	OFF
M94	My設定	初期値 ※2	初期値 ※2	初期値 ※2
M95	Bilingual（バイリンガル設定）	Japanese	—	Japanese
M0	プロフィール	–	電話番号 Eメールアドレス	電話番号 Eメールアドレス
機能/マナー 機能/マナー	カレンダー表示　表示色設定	日曜日：赤 月～金曜日：黒 土曜日：青	—	日曜日：赤 月～金曜日：黒 土曜日：青
	カレンダー表示　誕生日表示設定	表示する	—	表示する
メモ/クリア（1秒以上長押し）	伝言メモ設定	OFF	—	OFF
機能/マナー	データフォルダ	–	動画：2件 EZ「着うた™」：1件	動画：2件 EZ「着うた™」：1件
	データフォルダ設定	リピート設定：OFF バイブ設定：振動させる	—	リピート設定：OFF バイブ設定：振動させる
	発信履歴	–	0件	0件
	着信履歴	–	0件	0件
メモ/クリア 1	伝言メモ　伝言メモ設定	設定なし	—	設定なし
	伝言メモ　伝言メモ再生	–	録音なし	録音なし
	伝言メモ　伝言メモ全件削除	–	録音なし	録音なし
メモ/クリア 2	音声メモ　音声メモ再生	–	録音なし	録音なし
	音声メモ　音声メモ全件削除	–	録音なし	録音なし
メモ/クリア 3	マイボイス　再生	–	録音なし	録音なし
メモ/クリア 4	ダイヤルメモ	–	0件	0件

機能No.	機能名	M461「機能リセット」	M462「メモリリセット」	M464「オールリセット」
機能/マナー (1秒以上長押し)	マナーモード	OFF	—	OFF
—	アドレス帳登録	—	登録なし	登録なし
—	アドレス帳登録件数確認	—	500件	500件
—	アドレス帳一覧検索モード	—	名前検索	名前検索
	ランチャーメニュー	初期値 ※3	—	初期値 ※3
(1秒以上長押し)	サイドキー操作無効	解除	—	解除
	Eメール 送受信メール	—	0件	0件
	Eメール 送信履歴	—	0件	0件
	Eメール メール自動受信	自動受信する	—	自動受信する
	Eメール メール受信方法	全受信	—	全受信
	Eメール 添付自動受信	自動受信する	—	自動受信する
	Eメール クイックフォトメール再生	再生する	—	再生する
	Eメール 添付クイック再生	クイック再生する	—	クイック再生する
	Eメール フォルダ表示	フォルダ表示	—	フォルダ表示
	Eメール 振分け登録	—	フォルダ名：フォルダ1～9 登録アドレス：登録なし	フォルダ名：フォルダ1～9 登録アドレス：登録なし
	Eメール 返信先アドレス	設定しない	—	設定しない
	Eメール 差出人名称	設定しない	—	設定しない
	Eメール 冒頭文	付加しない	—	付加しない
	Eメール 署名	付加しない	—	付加しない
	Eメール 返信メール引用	引用する	—	引用する
	Eメール 送信グループ	登録なし	—	登録なし
	Eメール オンリーメール設定	登録なし	—	登録なし
(1秒以上長押し)	Cメール 送受信メール	—	0件	0件
	Cメール おしゃべり履歴	—	0件	0件
	Cメール おしゃべり履歴メモ	—	0件	0件
	Cメール 署名	付加しない	—	付加しない
	Cメール 発信番号通知	通知する	—	通知する
	Cメール 蓄積機能	選択蓄積	—	選択蓄積
	Cメール おしゃべり中バイブ	バイブする	—	バイブする
	Cメール おしゃべりアイコン	—	相手アイコン： 自分アイコン：	相手アイコン： 自分アイコン：
	Cメール 受信フィルター	各機能：受信拒否しない 指定番号：登録なし	—	各機能：受信拒否しない 指定番号：登録なし
	添付データ再生設定	再生する	—	再生する
	ページスクロール設定	1行	—	1行
	タイトル表示設定	表示しない	—	表示しない
	ブラウザ履歴クリア設定	自動設定しない	—	自動設定しない
	タイムアウト設定	30秒	—	30秒
	お気に入り	—	0件	0件
	画面メモ	—	0件	0件
	キャッシュ内情報	なし	なし	なし
	カンタンアクセス設定	—	http://number.ezweb.ne.jp/nads/select.jsp?num=	http://number.ezweb.ne.jp/nads/select.jsp?num=
—	ガイド表示	ガイドオン	—	ガイドオン
—	クリップボード	—	リセット	リセット

機能No.	機能名	M461「機能リセット」	M462「メモリリセット」	M464「オールリセット」
	フォト　日付スタンプ（文字色）	OFF：ブラック	—	OFF：ブラック
	フォト　シャッター音	カシャ！	—	カシャ！
	ムービー　録画時間	5秒	—	5秒
	ムービー　開始終了音設定	電子音1	—	電子音1
アプリ	BREW™	—	全アプリケーション削除（BREW™アプリカタログ除く）	全アプリケーション削除（BREW™アプリカタログ除く）
	BREW™設定　待受BREW™設定	設定なし	設定なし	設定なし
	BREW™設定　一発起動設定	設定なし	設定なし	設定なし
	BREW™設定　メニュー表示切替	アイコン表示大	アイコン表示大	アイコン表示大

※1　データフォルダのデータを登録している場合は、メモリリセットで初期値に戻ります。
※2　M94「My設定」の初期値については、182ページをご参照ください。
※3　「ランチャーメニュー」の初期値については、177ページをご参照ください。

お知らせ

・一時的に保存されたデータ（クリップボードなど）は、M461「機能リセット」を行ってもリセットされません。

シークレットモードを設定する

お知らせ➡下記

シークレットモード M47

他人に知られたくないアドレス帳やスケジュールなどをシークレットモードとして登録することができます。シークレットモードで登録した内容は、シークレットモードを「ON」に設定しない限り、表示されません。
お買い上げ時：「OFF」

1

ロックNo.の入力画面が表示されます。

2 ロックNo.を入力

3 「ON」／「OFF」を選ぶ⇒●（決定）

シークレットモードを「ON」に設定しているときは、ディスプレイに「💡」が表示されます。また、解除すると「💡」は消えます。

お知らせ

・シークレットモードで登録したアドレス帳やスケジュールなどは、シークレットモードを「ON」に設定しない限り、呼び出し、変更、削除をすることができません。ただし、アドレス帳やスケジュールなどを全件削除する場合は、シークレットモードで登録したアドレス帳やスケジュールなどの内容も削除されます。
・電源を切る、もしくはM461「機能リセット」（P.155）、M464「オールリセット」（P.155）でもシークレットモードは解除されます。
・シークレットモードで登録したアドレス帳を発信履歴（P.48）、着信履歴（P.51）で呼び出した場合は、シークレットモードが「OFF」の状態では履歴は表示されません。
・シークレットモードが「OFF」の場合は、シークレットモードで登録したアドレス帳をヨミガナ、グループ、メモリNo.、TEL No.、Eメールアドレスをマルチサーチ検索で呼び出すことができません。
・登録したアドレス帳が全てシークレットモードで登録している場合は、シークレットモード「OFF」の状態で呼び出そうとすると、「アドレス帳登録はありません」と表示されます。

非通知着信に対する応答方法を設定する

お知らせ➡下記

着信制限設定 M48

発信者番号が通知されない相手（非通知設定の相手、公衆電話の相手および通知不可能の相手）からの着信に対して着信音を変えたり、伝言メモやテクノボイスで応答したりすることができます。

1 »（機能/マナー） 4 8

着信制限設定の画面が表示されます。

2 「非通知設定」／「公衆電話」／「通知不可能」を選ぶ⇒●（選択）

3 設定する項目を選ぶ

着信音	「通常と同じ」を選び、着信音を選びます。 お買い上げ時：「通常と同じ」
伝言メモ	「伝言メモ OFF」を選び、伝言メモを設定します。 お買い上げ時：「OFF」
テクノボイス	「テクノボイス OFF」を選び、テクノボイスを設定します。 お買い上げ時：「OFF」

4 （登録）

お知らせ

・着信音を「通常と同じ」に設定した場合は、M22「着信音パターン」（P.142）の通常着信で設定した着信音パターンに従います。
・着信音の再生音量は、M21「着信音量調節」（P.142）で設定した音量で再生されます。ただし、バイブ→ステップアップに設定している場合は「レベル1」の音量で再生されます。
・着信音に動画データを設定した場合は、M21「着信音量調節」（P.142）の通常着信で設定した音量より小さく聞こえることがあります。
・「マナーモード」（P.54）を設定中は再生音は鳴りません。ただし、を押すと再生音が鳴り音量調節ができます。
・M48「着信制限設定」が「伝言メモOFF」に設定されていても「伝言メモ」（P.56）が「ON」に設定されている場合は「伝言メモ」が優先され起動します。
・テクノボイスでの応答は、M58「テクノボイス選択」（P.176）で設定されているモードで応答します。
・テクノボイスで応答した通話中に、（サブメニュー）を押してテクノボイスの音声を切り替えたり、通常音声に戻したりすることができます。

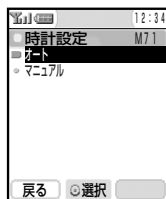
日付・時計を設定する

お知らせ➡下記

時計設定　M71

待受中のディスプレイやカラフルウィンドウに表示される日付、時刻を設定します。
オートに設定した場合は、サービスエリア内で時刻情報を受信すると、自動的に時刻修正が行われ、正しい時刻が設定されます。
お買い上げ時：「オート」

1

時計設定の画面が表示されます。

2 設定方法を選ぶ⇒●（選択）

オート	「オート」を選ぶと、自動的に日付、時刻が正しく修正されます。
マニュアル	「マニュアル」を選び手動で日付、時刻を入力します。

お知らせ

・通話中に（117の時報を聞きながら）日時の設定をすることができます。
・設定できる日付は、2000年1月1日から2099年12月31日までです。時刻は24時間制で入力します。
・設定した日付や時刻は、電池パックを交換するときも保持されますが、長時間電池パックを外しているとリセットされることがあります。その場合は、再度日付と時刻を合わせてください。

指定した日時にお知らせする

お知らせ➡P.163

時刻アラーム設定　M72

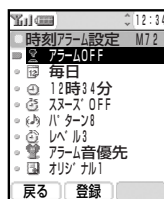
指定した日時にアラームとイラストでお知らせすることができます。
アラーム設定は10件（スヌーズも可）まで登録することができます。

アラームを設定する

1 »（機能/マナー）7 1

時刻アラーム設定の画面が表示されます。

2 「アラーム1～10」を選ぶ⇒●（選択）

アラームの設定画面が表示されます。

3 設定する項目を選ぶ

アラーム	「アラームOFF」を選び、アラームの「ON」／「OFF」を設定します。 お買い上げ時：「アラームOFF」
日付	「毎日」を選び、日付を入力します。 お買い上げ時：「毎日」
時刻	現在の時刻を選び、時刻を入力します。
スヌーズ	「スヌーズOFF」を選び、「ON」／「OFF」を設定します。 お買い上げ時：「スヌーズOFF」
アラーム音	「パターン8」を選び、アラーム音を設定します。 お買い上げ時：「パターン8」
アラーム音量	「レベル3」を選び、アラーム音量を設定します。 お買い上げ時：「レベル3」
アラーム音の優先	「アラーム音優先」を選び、「アラーム音優先」／「マナーモード優先」を設定します。 お買い上げ時：「アラーム音優先」
アラーム画面	「オリジナル1」を選び、アラーム画面を設定します。 お買い上げ時：「オリジナル1」

メッセージ	メッセージを入力します。 お買い上げ時：「登録なし」

4 （登録）

設定項目の表内で「■」で表示されている項目は必ず設定してください。それ以外の項目はお好みに合わせて設定してください。

指定日時になると

1 指定した日時経過

アラーム音が約１分間鳴ります。
全てのキーのいずれかを押してアラーム音を停止、あるいは約１分間経過後、最下段中央の「停止」は「OK」に変わります。

2 ●（OK）

ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ：スヌーズ終了（右記）

お知らせ

■ アラームを設定する（P.162）

- 日付および時刻が設定されていてもアラーム設定が「OFF」に設定されているとアラームは鳴りません。
- アラーム設定が「ON」に設定され、日付および時刻が設定されると待受画面に「⏰」が表示されます。
- 日付設定は「毎日」／「平日」／「土日」／「曜日」／「予定日」から選びます。1回のみ設定したい場合は「予定日」を選んで日付を設定してください。
- 曜日を選ぶと「日、月、火、水、木、金、土」から選べます。また、全ての曜日を「ON」にすると「毎日」と表示されます。
- スヌーズ「ON」設定時はスヌーズが解除されるまで、5分おきに5回アラーム動作を繰り返します。
- スヌーズ動作中は待受画面に「⏰」が表示されます。
- アラーム音種に動画データを設定した場合は、アラーム音量で設定した音量より小さく聞こえることがあります。
- アラーム音種に動画データを設定した場合は、アラーム画面も動画データが再生され、アラーム停止後は「オリジナル１」が表示されます。
- アラーム音種にEZ「着うた™」データを設定し、アラーム画面に「オリジナル1～8」以外を設定した場合、アラーム画面は「オリジナル1」で再生されます。
- アラーム画面のオリジナル画面については、「お買い上げ時に登録されている画像」の「アラーム画面」（P.238）をご参照ください。
- メッセージは、全角で最大20文字、半角で最大40文字まで登録できます。

■ 指定日時になると（左記）

- アラームの起動は、カラフルウィンドウにも表示されます。
- アラーム起動時にM23「バイブレータ」（P.142）の通常着信が「ON」に設定されている場合は、設定したアラーム音と同時に振動します。
- 電源をOFFにしている状態でも、指定日時になると自動的に電源がONになりアラームが起動します。
- 通話中／EZweb中／Eメール送受信中／Cメール送受信中／データ通信中などと指定日時が重なった場合は、各動作終了後にアラーム動作を行います。
- アラームが起動すると、M32「照明設定」（P.147）の通常照明が「OFF」に設定されていても、照明は点灯します。
- スヌーズ動作中に電源をOFFにした場合は、スヌーズは終了します。
- M機能、アドレス帳検索およびEメール、Cメールの作成などの操作中に指定日時になった場合は、アラーム動作を優先しますがアラーム動作終了後、再び各操作の画面に戻ります。
- アラーム音種に動画データを設定した場合は、アラーム音量で設定した音量よりも小さく聞こえることがあります。
- アラーム設定とM75「オートパワーオン」（P.171）を同時刻に設定した場合は、アラーム動作が優先されます。
- アラーム設定とスケジュールアラーム（P.164）を同時刻に設定した場合は、①時刻アラーム②スケジュールアラームの順にアラームが起動します。

・スヌーズ終了（左記操作1）
アラーム停止後、ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ（サブメニュー）を押して「スヌーズ終了」を選び●（選択）を押します。

スケジュール機能を利用する

お知らせ➡P.166

スケジュール M73/MM

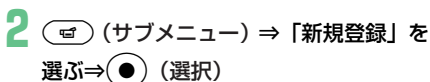
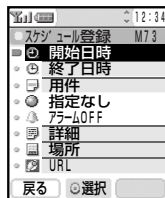
スケジュールには、仕事やプライベートなどの予定を最大１００件まで登録することができます。
また、データフォルダ内にあるPIMデータをスケジュールに取り込んだり、スケジュールに登録した内容をデータフォルダへPIMデータとして出力することができます。

スケジュールを登録する

スケジュール登録

1 » 7 3
機能/マナー

カレンダーが表示されます。

2 （サブメニュー）⇒「新規登録」を選ぶ⇒●（選択）

スケジュールの登録画面が表示されます。

3 設定する項目を選ぶ

項目	説明
開始日時	「終日設定」／「開始日時」を選び日時を入力します。
終了日時	終了日時を入力します。
用件	用件を入力します。
分類	「指定なし」を選び、分類アイコンを設定します。 お買い上げ時：「指定なし」
アラーム	「アラームOFF」を選び、アラーム日時、画面、アラーム音、アラーム音量を設定します。 お買い上げ時：「アラームOFF」
詳細	詳細を入力します。
場所	場所を入力します。
URL	URLを入力します。
繰り返し設定	同じ時間に定期的にスケジュールがある場合に設定します。 「繰り返しなし」を選び●を押し、「毎日」／「毎週」／「毎月」／「毎年」から時期を選び、回数を2～99回の間で設定します。 お買い上げ時：「繰り返しなし」
シークレット	M47「シークレットモード」（P.161）を「ON」にしないと呼び出し、削除、変更できないように設定します。 ※あらかじめM47「シークレットモード」（P.161）を「ON」に設定してから登録してください。

4 （登録）

スケジュールは左記の表の「■」で表示されている項目のいずれかを入力すると登録可能になります。それ以外の項目はお好みに合わせて設定してください。

指定日時になると

1 指定した日時経過

アラーム音が約１分間鳴ります。
全てのキーのいずれかを押してアラーム音を停止、あるいは約１分間経過後、最下段中央の「停止」は「詳細」に変わります。
スケジュールアラームが起動した時刻、用件が表示されます。

2 ●（詳細）

スケジュールの内容が表示されます。

スケジュールを確認する

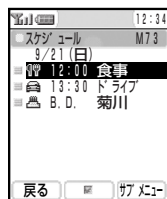
スケジュール確認

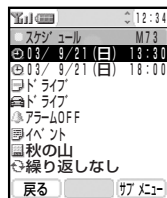
スケジュールの詳細をカレンダー表示、一週間一覧、全件一覧から確認することができます。

1 機能/マナー 7 3

カレンダーが表示されます。
今日の日付は、緑色の文字、背景で表示されます。
スケジュールが登録されている日付は、青色の背景、プロフィール、アドレス帳で登録した誕生日はピンク色の背景で表示されます。
日付を選ぶカーソルは黄色で表示されます。

2 日付を選ぶ⇒●（表示）

一日のスケジュールの一覧画面が表示されます。

3 スケジュールを選ぶ⇒●

スケジュールの詳細画面が表示されます。

操作1のカレンダー表示中に（切替）を押すたびに一週間表示→スケジュール全件表示→カレンダー表示…と切り替わります。

サブメニュー：スケジュールの編集、スケジュールの削除、データフォルダから取込、データフォルダへ登録、Eメール作成（P.167）

カレンダーの表示を変更する

カレンダー表示

カレンダー表示に関する設定を行います。

年月指定を入力する

指定した年月のカレンダー表示に切り替えます。

1 機能/マナー 7 3

カレンダーが表示されます。

2 （サブメニュー）⇒「年月指定」を選ぶ⇒●（選択）

年月指定の入力画面が表示されます。

3 年月を入力⇒●（決定）

指定した年月のカレンダーが表示されます。

表示色を設定する

指定した日付または曜日の日付色を変更することやプロフィールやアドレス帳に登録した誕生日を表示する／しないに設定することができます。

1 機能/マナー 7 3

カレンダーが表示されます。

2 （サブメニュー）⇒「表示設定」を選ぶ⇒●（選択）

3 設定する項目を選ぶ

表示色設定	指定した日付または曜日の日付色を変更することができます。 日付色を変更する場合は、変更する日付を選び●を押します。●を押すたびに赤→青→黒…と変わります。 曜日色を変更する場合は、変更する曜日を選び（曜日）を押します。（曜日）を押すたびに赤→青→黒…と変わります。 お買い上げ時： 「日曜日：赤」 「月～金曜日：黒」 「土曜日：青」
誕生日表示設定	プロフィール、アドレス帳に登録した誕生日を「表示する」／「表示しない」に設定することができます。 お買い上げ時：「表示する」

表示色をリセットする

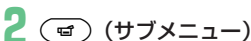
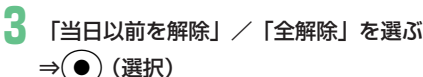
「表示色設定」（P.165）で変更した表示色を元に戻します。

1 》(機能/マナー) 7 3

カレンダーが表示されます。

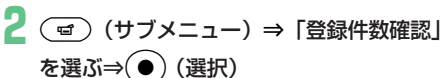
2 (サブメニュー) ⇒「表示色リセット」を選ぶ⇒●（選択）

3 「当日以前を解除」／「全解除」を選ぶ⇒●（選択）

4 「はい」を選ぶ⇒●（決定）

登録件数を確認する

スケジュールの登録件数を確認することができます。

1 》(機能/マナー) 7 3

カレンダーが表示されます。

2 (サブメニュー) ⇒「登録件数確認」を選ぶ⇒●（選択）

スケジュールの登録件数、登録可能件数、シークレット登録件数が表示されます。

お知らせ

・スケジュールに登録した内容は、事故によって消えてしまうことがあります。大切なスケジュールは控えておかれることをおすすめします。なお、事故や故障が原因でスケジュールが変化、消去した場合の損害および損失利益に付きましては、当社では一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
・カレンダー表示は》》を押して表示することができます。

■ スケジュールを登録する（P.164）

・スケジュールの項目に入力できる文字数は以下の通りです。

開始日時	2000年1月1日〜2099年12月31日まで
終了日時	
用件	全角最大20文字、半角最大40文字
詳細	全角最大40文字、半角最大80文字
場所	全角最大20文字、半角最大40文字
URL	半角英数字、半角記号で最大256文字

・分類に「その他分類」を選ぶと、アイコンを右記の54種類から選ぶことができます。アイコンの選択画面では（切替）を押すと、画面が切り替わります。

カテゴリ	アイコン	内容	カテゴリ	アイコン	内容
…の日		誕生日	おでかけ		クラブ
		記念日			ライブ
		給料日			アウトドア
		発売日			動物園
		支払日			温　泉
		試験日			海外旅行
おでかけ		デート			映　画
		飲み会			マッサージ
		お食事			Wedding
		お　茶			バーゲン
		パーティー			パチンコ
		カラオケ			競　馬
		買い物	予　定		クリーニング
		ドライブ			レンタル
		美容院			ゴミの日
		病　院			特売日
		スポーツ			大掃除
		お稽古			引越し
TODO		Tel	スポーツ		テニス
		Mail			ゴルフ
		TV			スキー
		約　束			スノボ
		〆　切			野　球
		返　却			釣　り
イベント		初　詣			
		お花見			
		花　火			
		海水浴			
		お祭り			
		キャンプ			

・終了日時に入力した開始日時よりも以前の日時を入力した場合は、スケジュールに登録することはできません。
・開始日時が入力されていても、アラーム設定を「ON」に設定しないとスケジュールアラームは起動しません。
・アラーム音種に動画データを設定した場合は、アラーム音量で設定した音量よりも小さく聞こえることがあります。
・アラーム音種に動画データを設定した場合は、アラーム画面も動画データが再生され、アラーム停止後は「オリジナル1」が表示されます。
・アラーム音種にEZ「着うた™」データを設定し、アラーム画面に「オリジナル1〜8」以外を設定した場合、アラーム画面は「オリジナル1」で再生されます。
・アラーム画面のオリジナル画面については、「お買い上げ時に登録されている画像」の「アラーム画面」（P.238）をご参照ください。

■ 指定日時になると（P.164）

・スケジュールアラームの起動はカラフルウィンドウにも表示されます。
・スケジュールアラーム起動時にM23「バイブレータ」（P.142）の通常着信が「ON」に設定されている場合は、設定したアラーム音と同時に振動します。

・電源をOFFにしている状態でも、指定した日時になると自動的に電源がONになりスケジュールアラームが起動します。
・通話中／EZweb中／Eメール送受信中／Cメール送受信中／データ通信中などとスケジュールアラームが重なった場合は、各動作終了後などにアラーム動作を行います。
・スケジュールアラームが起動すると、M32「照明設定」（P.147）が「OFF」に設定されていても、照明は点灯します。
・M機能、アドレス帳検索およびEメール、Cメールの作成などの操作中に指定日時になった場合は、アラーム動作を優先しますがアラーム動作終了後、再び各操作の画面に戻ります。
・アラーム音種に動画データを設定した場合は、アラーム音量で設定した音量よりも小さく聞こえることがあります。
・スケジュールアラームとM72「時刻アラーム設定」（P.162）を同時刻に設定した場合は、①時刻アラーム②スケジュールアラームの順に起動します。
・複数のスケジュールアラームが同時刻に設定されている場合は、登録順にスケジュールアラームが起動します。

■ スケジュールを確認する（P.165）

・カレンダー表示中、スケジュールが重なった場合の日付背景色の優先順は以下の通りです。
　スケジュール（青）＞誕生日（ピンク）＞今日の日付（緑）
・カレンダー表示中、スケジュールが登録されている日付を選ぶと下段にスケジュールの分類アイコンが表示され、プロフィール、アドレス帳で登録した誕生日の日付を選ぶと「🎂」のアイコンが表示され、一日一覧表示中では「🎂B.D.　○○」と表示されます。
・M311「待受画面」（P.146）の「時計選択」で「カレンダー＆時計」を設定することにより待受画面にカレンダー表示することができますが、スケジュール登録などの操作は行えません。
・シークレット登録されたスケジュールを確認する場合は、あらかじめM47「シークレットモード」（P.161）を「ON」に設定してください。

・スケジュールの編集（P.165操作3）
スケジュール詳細表示で、（サブメニュー）を押して「編集」を選び●（選択）を押します。

・スケジュールの削除（P.165操作1、2、3）
カレンダー、スケジュール一覧、スケジュール詳細表示で、（サブメニュー）を押して「削除」を選び●（選択）を押します。また、複数のスケジュールを削除する場合は、スケジュール一覧で削除するスケジュールを選び（☑）を押して削除するスケジュールを指定します。

・データフォルダから取込（P.165操作2）
スケジュール一覧表示で（サブメニュー）を押して「データフォルダから取込」を選び●（選択）を押します。

・データフォルダへ登録（P.165操作2、3）
スケジュールの内容をPIMデータとしてデータフォルダに登録することができます。ただし、登録件数が10件または登録するデータの合計が約100KBを超えた場合は、サイズオーバーであることを示すメッセージが表示され、データフォルダに登録することはできません。
スケジュール一覧または詳細表示で（サブメニュー）を押して「データフォルダへ登録」を選び●（選択）を押します。複数のスケジュールを登録する場合は、スケジュール一覧で登録するスケジュールを選び（☑）を押して登録するスケジュールを指定します。

・Eメール作成（P.165操作2、3）
スケジュールの内容をEメールの添付データとして作成することができます。ただし、添付件数が10件または添付データの合計が約100KBを超えた場合は、サイズオーバーであることを示すメッセージが表示され、Eメールに添付することはできません。
スケジュール一覧または詳細表示で（サブメニュー）を押して「Eメール作成」を選び●（選択）を押します。
複数のスケジュールを添付する場合は、スケジュール一覧で添付するスケジュールを選び（☑）を押して添付するスケジュールを指定します。

タスクリストを利用する

お知らせ➡P.169

タスクリスト　M74

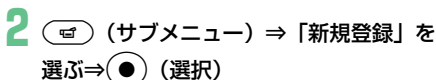
タスクリストを利用して、大切な用事や予定などを忘れないようにメモしたり、用事ごとに進み具合の完了／未完了などをチェックしたりすることができます。タスクリストは最大50件まで登録することができます。

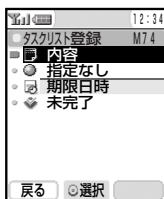
タスクリストを登録する

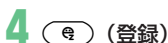
タスクリスト登録

1 » 7 4
機能/マナー

タスクリストの一覧画面が表示されます。

2 （サブメニュー）⇒「新規登録」を選ぶ⇒●（選択）

タスクリストの登録画面が表示されます。

3 設定する項目を選ぶ

内容	内容を入力します。
分類	「指定なし」を選び、分類を選びます。
期限日時	期限日時を入力します。

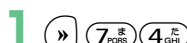
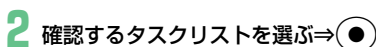
4 （登録）

タスクリストは「内容」を入力すると登録可能になります。それ以外の登録項目はお好みに合わせて設定してください。

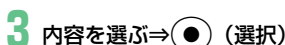
タスクリストを確認する

タスクリスト確認

1 » 7 4
機能/マナー

タスクリストの一覧画面が表示されます。

2 確認するタスクリストを選ぶ⇒●

タスクリストの詳細画面が表示されます。

3 内容を選ぶ⇒●（選択）

内容が表示されます。

サブメニュー：タスクリストの編集、タスクリストの削除、データフォルダから取込、データフォルダへ登録、Eメール作成（P.169）

完了設定をする

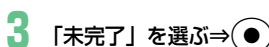
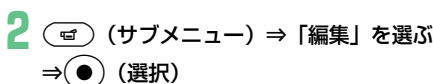
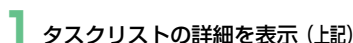
完了設定

完了したタスクリストに完了設定を行うことができます。完了したタスクリストには「」（赤色✓）が表示されます。

1 タスクリストの詳細を表示（上記）

2 （サブメニュー）⇒「編集」を選ぶ⇒●（選択）

3 「未完了」を選ぶ⇒●

4 「完了」を選ぶ⇒●（選択）

「未完了」が「完了」に変わり、完了を設定した日時が自動的に表示されます。

5 （登録）

一覧表示を切り替える

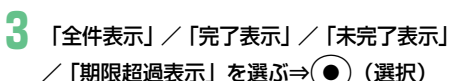
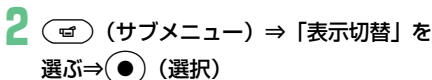
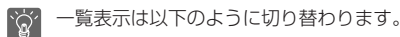
表示切替

タスクリストの一覧表示を完了のみや未完了のみなどに切り替えることができます。
お買い上げ時：「全件表示」

1 機能/マナー 7 4

タスクリストの一覧画面が表示されます。

2 （サブメニュー）⇒「表示切替」を選ぶ⇒●（選択）

3 「全件表示」／「完了表示」／「未完了表示」／「期限超過表示」を選ぶ⇒●（選択）

タスクリストの表示が切り替わります。

一覧表示は以下のように切り替わります。

表示切替	表示される内容	アイコン
全件表示	全てのタスクリスト	（赤色✓） （グレー✓）
完了表示	完了設定が行われているタスクリスト	（赤色✓）
未完了表示	未完了のタスクリスト	（グレー✓）
期限超過表示	未完了で期限日時を過ぎたタスクリスト	

お知らせ

・タスクリストに登録した内容は、事故によって消えてしまうことがあります。大切な内容は控えておかれることをおすすめします。なお、事故や故障が原因でタスクリストが変化、消去した場合の損害および損失利益に付きましては、当社では一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

■ タスクリストを登録する（P.168）

・内容は全角で最大20文字、半角で最大40文字まで登録できます。
・分類に「その他分類」を選ぶと、54種類から選ぶことができます。アイコンの選択画面では（切替）を押すと、画面が切り替わります。「その他分類」アイコンの種類については、166ページをご参照ください。
・設定できる期限は2000年1月1日から2099年12月31日までです。
・期限日時を現在日時よりも以前の日時で設定した場合は、特に設定をしないと完了設定は「」未完了（期限超過）になります。

■ タスクリストを確認する（P.168）

・タスクリストの編集（P.168操作2）
タスクリスト詳細表示で（サブメニュー）を押して「編集」を選び●（選択）を押します。

・タスクリストの削除（P.168操作1、2）
タスクリスト一覧または詳細表示で（サブメニュー）を押して「削除」を選び●（選択）を押します。

・データフォルダから取込（P.168操作1）
タスクリスト一覧表示で（サブメニュー）を押して「データフォルダから取込」を選び●（選択）を押します。

・データフォルダへ登録（P.168操作1、2）
タスクリストの内容をPIMデータとしてデータフォルダに登録することができます。ただし、登録件数が10件または登録するデータの合計が約100KBを超えた場合は、サイズオーバーであることを示すメッセージが表示され、データフォルダに登録することはできません。
タスクリスト一覧または詳細表示で（サブメニュー）を押して「データフォルダへ登録」を選び●（選択）を押します。複数のタスクリストを登録する場合は、タスクリスト一覧で登録するタスクリストを選び（）を押して登録するタスクリストを指定します。

・Eメール作成（P.168操作1、2）
タスクリストの内容をEメールの添付データとして作成することができます。ただし、添付件数が10件または添付データの合計が約100KBを超えた場合は、サイズオーバーであることを示すメッセージが表示され、Eメールに添付することはできません。
タスクリスト一覧または詳細表示で（サブメニュー）を押して「Eメール作成」を選び●（選択）を押します。
複数のタスクリストを添付する場合は、タスクリスト一覧で添付するタスクリストを選び（）を押して添付するタスクリストを指定します。

PIMデータについて

お知らせ➡右記

PIM（Personal Information Manager）とは、名前・電話番号・住所・スケジュール・タスクリストなどに関する個人情報を利用・管理することです。スケジュールやタスクリスト情報のデータ、また、アドレス帳内の個人データを他のパソコンなどと入出力可能なPIMデータとして、A1304T内のデータフォルダに保存することができます。

PIMデータをデータフォルダに登録する

PIMデータ登録

スケジュールやタスクリスト、アドレス帳に登録されている内容（PIMデータ）をデータフォルダへ登録することができます。

1 スケジュール一覧（P.165）／タスクリスト一覧（P.168）／アドレス帳一覧（P.65）を表示⇒登録したいデータを選ぶ

2 （サブメニュー）⇒「データフォルダへ登録」を選ぶ⇒●（選択）

3 「はい」を選ぶ⇒●（決定）

データフォルダからPIMデータを取り込む

PIMデータ取り込み

データフォルダに登録されているPIMデータをスケジュールやタスクリスト、アドレス帳に取り込むことができます。

1 スケジュール一覧（P.165）／タスクリスト一覧（P.168）／アドレス帳一覧（P.65）を表示

2 （サブメニュー）⇒「データフォルダから取込」を選ぶ⇒●（選択）

PIMデータの一覧が表示されます。

3 登録したいデータを選ぶ⇒●

選んだデータの内容が表示されます。

4 （登録）

アドレス帳データを取り込む場合は、操作4のあとにグループの指定、メモリNo.の入力を行ってください。

お知らせ

■ PIMデータをデータフォルダに登録する（左記）

・複数のデータを登録する場合は、操作1でデータを選び（）を押して登録するデータを指定します。
・データフォルダの容量に空きがない場合は、データフォルダが一杯であることを示すメッセージが表示され、データを登録することができません。既存データを削除すると、登録が可能となります。
・データフォルダへ登録する登録件数が10件または登録するデータの合計が約100KBを超えている場合はサイズオーバーであることを示すメッセージが表示され、データフォルダに登録することはできません。

■ データフォルダからPIMデータを取り込む（左記）

・データフォルダから取り込む場合のPIMデータは、1回の操作につき1件のみの登録となります。
・PIMデータを一括で登録する場合は、操作3でデータを選んだあと（登録）を押します。
・取り込むデータがデータフォルダにない場合は、データフォルダにデータがないことを示すメッセージが表示され、取り込むことはできません。
・PIMファイル内のスケジュールデータ、タスクリストデータを全件登録する場合は、スケジュール、タスクリストの登録容量に空きがないと、未登録件数分の空きがないことを示すメッセージが表示されます。
・取り込む1件のPIMデータの中に複数件のスケジュール、タスクリスト、アドレス帳がある場合は、操作3のあと、データの選択画面が表示されます。登録したいデータを選び●（再生）を押したあと、（登録）を押してください。
・アドレス帳データに着信画像が含まれる場合は操作4で（登録）を押すと、着信画像に設定することを示す確認画面が表示され、「はい」を選択するとデータに含まれていた画像を着信時の画像に設定することができます。
・取り込むアドレス帳データの名前、ヨミガナとアドレス帳に登録されている名前、ヨミガナの内容が同じ場合は、グループ設定が表示されたあとに新しいデータに書き換えてよいか確認画面が表示されます。

指定した時刻に電源を入れる／切る

お知らせ➡下記

オートパワーオンを設定する

オートパワーオン M75

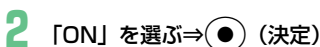
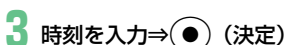
指定した時刻に電源をONにすることができます。
お買い上げ時：「OFF」

1 [機能/マナー] [7] [5]

オートパワーオンの設定画面が表示されます。

2 **「ON」を選ぶ⇒● （決定）**

設定を解除する場合は「OFF」を選びます。

3 **時刻を入力⇒● （決定）**

時刻は24時間制でそれぞれ2桁で入力します。

オートパワーオフを設定する

オートパワーオフ M76

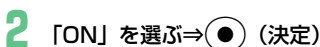
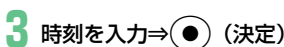
指定した時刻に電源をOFFにすることができます。
お買い上げ時：「OFF」

1 [機能/マナー] [7] [6]

オートパワーオフの設定画面が表示されます。

2 **「ON」を選ぶ⇒● （決定）**

設定を解除する場合は「OFF」を選びます。

3 **時刻を入力⇒● （決定）**

時刻は24時間制でそれぞれ2桁で入力します。

お知らせ

・M75「オートパワーオン」とM76「オートパワーオフ」を同時刻に設定しようとすると、同時刻にオートパワーオン（オートパワーオフ）が設定されていることを示すメッセージが表示され、設定できません。

■ オートパワーオンを設定する（上記）

・M72 「時刻アラーム設定」（P.162）とM75「オートパワーオン」を同時に設定した場合は、時刻アラーム設定が優先されます。

■ オートパワーオフを設定する（上記）

・通話中／EZweb 中／データ通信中などと指定時刻が重なった場合は、各動作終了後に電源がOFF になります。
・指定した時刻になると、画面に「オートパワーオフ」と表示され、電源がOFFになります。

通話中に相手の声を録音する

お知らせ➡右記

音声メモ

通話中に相手の声を録音（最大30秒）することができます。

音声メモを録音する

音声メモ録音

1 **通話中⇒(メモ/クリア)**

録音を開始します。

2 **(●)（停止）**

録音を停止します。

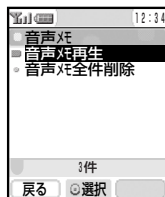
(●)（停止）を押さなくても30秒経過後、またはそのまま通話を終了しても、録音を停止します。

音声メモを再生する

音声メモ再生

お買い上げ時：「録音なし」

1 **(メモ/クリア)⇒「音声メモ」を選ぶ⇒(●)（選択）**

音声メモの画面が表示されます。

2 **「音声メモ再生」を選ぶ⇒(●)（選択）**

音声メモ再生の一覧画面が表示されます。

3 **再生する音声メモを選ぶ⇒(●)（再生）**

“ピッ”と音がして、メッセージが再生されます。

音声メモは新しい順に記憶されます。

(サブメニュー)：音声メモの削除、スピーカON（右記）

音声メモを削除する

音声メモ削除

1 **(メモ/クリア)⇒「音声メモ」を選ぶ⇒(●)（選択）**

2 **「音声メモ全件削除」を選ぶ⇒(●)（選択）**

3 **「はい」を選ぶ⇒(●)（決定）**

お知らせ

・音声メモの録音は「伝言メモ」（P.56）と合わせて3件までです。すでに3件録音されている場合は(メモ/クリア)を押しても「空いているメモリがありません」と表示され、録音することはできません。録音されている伝言メモまたは音声メモを削除してください（上記、P.57）。
・「伝言メモ」（P.56）と合わせて3件録音されている場合は、待受画面に伝言モードは「(アイコン)」、ドライブモードは「(アイコン)」と伝言メモ件数が表示されます。

■ 音声メモを録音する（左記）

・音声メモの録音は相手の声のみを録音します。ご自分の声は録音されません。

■ 音声メモを再生する（左記）

・**音声メモの削除（左記操作2、3）**
音声メモ一覧または音声メモ再生中、(サブメニュー)（サブメニュー）を押して「削除」を選び(●)（選択）を押します。
・**スピーカON（左記操作3）**
録音した内容をスピーカから聞くことができます。
音声メモ再生中、(サブメニュー)（サブメニュー）を押して「スピーカON」を選び(●)（選択）を押します。

待受中に自分の声を録音する

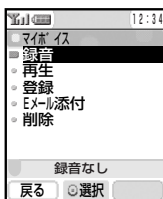
お知らせ➡P.174

マイボイス

待受中に自分の声や音などを録音（最大10秒、1件）することができ、データフォルダに登録することができます。
録音した音声は着信音などに利用することができます。

マイボイス画面を表示する

1 メモ/クリア⇒「マイボイス」を選ぶ⇒●（選択）

マイボイスの画面が表示されます。

音声を録音する

マイボイス録音

お買い上げ時：「録音なし」

1 マイボイス画面を表示（上記）⇒「録音」を選ぶ⇒●（選択）

録音開始の確認画面が表示されます。

2 「はい」を選ぶ⇒●（決定）

録音を開始します。
マイクに向かってお話しください。

3 ●（終了）

録音が終了します。

- ●（終了）を押さなくても10秒経過後、録音が停止します。
- 新たに録音すると古い録音内容は削除されます。古い録音内容を削除したくない場合は、データフォルダに登録することをおすすめします（右記）。

録音した音声を再生する

マイボイス再生

1 マイボイス画面を表示（左記）⇒「再生」を選ぶ⇒●（選択）

録音した内容が再生されます。

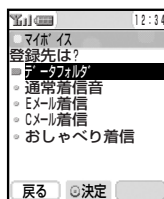
2 ●（停止）

- ●（停止）を押さなくても録音時間経過後に再生が終了します。

録音した音声をデータフォルダに登録する

マイボイス登録

1 マイボイス画面を表示（左記）⇒「登録」を選ぶ⇒●（選択）

登録先の選択画面が表示されます。

2 登録先を選ぶ

データフォルダ	データフォルダへ登録します。
通常着信音	通常着信音に設定します。
Eメール着信	Eメール着信音に設定します。
Cメール着信	Cメール着信音に設定します。
おしゃべり着信	おしゃべり着信音に設定します。

3 ●（決定）

- 操作2の登録先で「通常着信音」／「Eメール着信」／「Cメール着信」／「おしゃべり着信」を選んだ場合は、一度データフォルダに登録されたあと、各登録先に音声が設定されます。

録音した音声をEメールに添付する

ボイスデータ添付

1 マイボイス画面を表示（左記）⇒「Eメール添付」を選ぶ⇒●（選択）

確認画面が表示されます。

2 「はい」を選ぶ⇒(●)（決定）

Ｅメールの作成画面が表示されます。Ｅメールの作成方法については、「新規にＥメールを作成／送信する」（P.69）をご参照ください。

Ｅメールに添付する場合は、一度データフォルダに登録されます。

録音した音声を削除する

マイボイス削除

1 マイボイス画面を表示（P.173）⇒「削除」を選ぶ⇒(●)（選択）

2 「はい」を選ぶ⇒(●)（決定）

お知らせ

■ 録音した音声を再生する（P.173）

・マイボイスの再生音量は、M21「着信音量調節」（P.142）の通常着信で設定されている音量で再生されます。ただし、「ステップアップ」、「バイブ→ステップアップ」設定時は「レベル１」の音量で、「ステップダウン」設定時は「レベル5」の音量で再生されます。

■ 録音した音声をデータフォルダに登録する（P.173）

・マイボイスをデータフォルダに登録すると「Myボイス」フォルダに保存されます。ファイル名は登録年月日や通し番号で登録され以下のようになります。
ボイスＹＹMMDD＿×××
（登録した年月日＿通し番号）
ただし、通し番号は同じ日に複数のボイスデータを登録した場合のみに表示されます。
・データフォルダの容量に空きがない場合は、データフォルダが一杯であることを示すメッセージが表示され、データを登録することができません。既存データを削除すると、登録が可能となります。

通話中に電話番号をメモする

お知らせ➡下記

ダイヤルメモ

通話中にディスプレイをメモがわりにして電話番号を書き留めることができます（最大3件）。
記憶したメモは通話終了後に表示させて、電話をかけたりアドレス帳に登録することができます。

通話中にメモする

1 通話中に電話番号を入力

(0)〜(9)、(#)、(*)などを使用して入力します。

2 (メモ)（メモ登録）

入力した内容が記憶されます。

文字を入力することはできません。

ダイヤルメモを呼び出す

ダイヤルメモ呼び出し

お買い上げ時：「登録なし」

1 (メモ/クリア)⇒「ダイヤルメモ」を選ぶ⇒(●)（選択）

ダイヤルメモの一覧画面が表示されます。

2 確認するダイヤルメモを選ぶ⇒(●)（詳細）

ダイヤルメモの詳細画面が表示されます。

ダイヤルメモ発信（下記）

(サブメニュー)：アドレス帳に登録、ダイヤルメモの削除（下記）

お知らせ

■ 通話中にメモする（上記）

・ダイヤルメモ１件あたり0〜9、#、⋇、−、Ｐを36桁までメモできます。

■ ダイヤルメモを呼び出す（上記）

・ダイヤルメモに記憶された番号と名前が登録されているアドレス帳の電話番号が一致すると名前が表示されます。ただし、シークレットモードで登録したアドレス帳をダイヤルメモで呼び出す場合は､M47「シークレットモード」（P.161）を「ON」に設定してから行ってください。

・ダイヤルメモ発信（上記操作1、2）
ダイヤルメモ一覧または詳細表示で(発信)を押します。

・アドレス帳に登録（上記操作1、2）
ダイヤルメモ一覧または詳細表示で(サブメニュー)（サブメニュー）を押して「アドレス帳へ登録」を選び(●)（選択）を押します。

・ダイヤルメモの削除（上記操作1、2）
ダイヤルメモ一覧または詳細表示で(サブメニュー)（サブメニュー）を押して「削除」を選び(●)（選択）を押します。

便利な機能

プッシュ信号を送る

お知らせ➡右記

プッシュ信号

プッシュ信号を使って、留守番電話の遠隔操作、チケット予約、銀行の残高照会、ポケットベルのメッセージ送信など各種のプッシュホンサービスを利用することができます。

プッシュ信号を１つずつ送る

プッシュ信号送信

1 通話中にダイヤルキーを入力

0～9、#、*などを押します。
ダイヤルキーを押すごとにプッシュ信号が１つずつ送信されます。

プッシュ信号をアドレス帳に登録する

アドレス帳登録

複数のプッシュ信号を続けて送信する場合やよく使うプッシュ信号は、アドレス帳に登録しておくと簡単な操作で送信することができます。
複数のプッシュ信号を登録する場合は、プッシュ信号の間に「P」(ポーズ)を使用して区切り送信することができます。

1 電話番号を入力

2 »を２回押す

「P」（ポーズ）が入力されます。

3 番号を入力

プッシュ信号となる番号を入力します。
複数のプッシュ信号を登録する場合は、操作2～3を繰り返してください。

4 （サブメニュー）⇒「アドレス帳へ登録」を選ぶ⇒●（選択）

アドレス帳の登録方法については、「アドレス帳に登録する」（P.62）をご参照ください。

登録できる番号は、「P」（ポーズ）を含めて最大36桁までです。

プッシュ信号を一括して送る

プッシュ信号一括送信

アドレス帳に登録されているプッシュ信号を送信します。

1 アドレス帳を呼び出す

呼び出しかたについては、「アドレス帳を呼び出す」（P.65）をご参照ください。

2

アドレス帳に登録した電話番号に電話がかかります。
電話がかかると初めの「P」（ポーズ）が点滅します。

3

プッシュ信号が送信されます。
複数のプッシュ信号を登録されている場合は、を押すたびに「P」（ポーズ）で区切ったプッシュ信号が送信されます。

操作3で» を押してもプッシュ信号を送信することができます。

お知らせ

・プッシュ信号は電波の状態が悪いとうまく送れない場合があります。

■ プッシュ信号をアドレス帳に登録する（左記）

・アドレス帳の電話番号入力画面で「P」（ポーズ）を入力する場合は、（サブメニュー）を押して「－／P付加」を選び●（選択）を押します。操作を繰り返すたびに－（ハイフン）→P（ポーズ）…と切り替わります。

■ プッシュ信号を一括して送る（上記）

・通話中にアドレス帳を呼び出してプッシュ信号を送信することもできます。通話中にアドレス帳を呼び出し、を押すと送信選択の確認画面が表示されます。「一括送信」を選び●（選択）またはを押すとプッシュ信号を送信することができます。

相手の声をスピーカで聞く

お知らせ➡下記

スピーカ受話

相手の声をスピーカで聞くことができます。

1 着信中または通話中

2 （サブメニュー）⇒「スピーカ受話」を選ぶ⇒●（選択）

相手の声がスピーカから聞こえます。
スピーカ受話中は画面の最上段に「」が表示されます。

を1秒以上長押ししてもスピーカ受話を起動できます。

サブメニュー：スピーカ解除（下記）

お知らせ

・スイッチ付イヤホンマイク（別売）接続時は、スピーカ受話を起動することはできません。
・スピーカ受話を起動した場合は、相手の声がスピーカから聞こえますが、こちらの声は相手側に聞こえないため、お話しになる場合は、スピーカ受話を解除してください。

・スピーカ解除（上記操作2）
スピーカ受話中、（サブメニュー）を押して「スピーカ解除」を選び●（選択）を押します。また、を1秒以上長押ししても解除することができます。

かかってきた電話に声を変えて出る

お知らせ➡下記

テクノボイスを起動する

テクノボイス起動

かかってきた電話に出るとき、相手に対して声を変え応答することができます。迷惑電話に出るときに便利です。

1 着信中／かかってきた電話を通話中

2 （サブメニュー）⇒「テクノボイス」を選ぶ⇒●（選択）

テクノボイスで相手の方とお話しできます。
テクノボイス起動中は画面の最上段に「」が表示されます。

サブメニュー：テクノボイスの解除、声モードの変更（下記）

テクノボイスの種類を選択する

テクノボイス選択 M58

テクノボイスを起動したときに相手に聞こえる声のモードを3種類の中から設定することができます。
お買い上げ時：「ロボットボイス」

1 »（機能/マナー） 5 8

テクノボイス選択の画面が表示されます。

2 テクノボイスのモードを選ぶ⇒●（選択）

ハイボイス	高音化した音声を設定します。
ローボイス	低音化した音声を設定します。
ロボットボイス	通常の音声を抑揚を無くした音声に設定します。

お知らせ

・電話に出る方の声によっては、テクノボイスになりにくい場合があります（例えば、ハイボイスは高い声の方には向きません）。

■ テクノボイスを起動する（上記）

・テクノボイスの起動は、電話がかかってきた場合のみ起動することができます。電話をかけるときは使用できません。

・テクノボイスの解除、声モードの変更（上記操作2）
テクノボイス起動中、（サブメニュー）を押して「テクノボイス」を選び●（選択）を押します。また、を1秒以上長押ししても解除することができます。

よく使う機能やアドレス帳の内容を簡単に呼び出す

お知らせ➡右記

ランチャーメニュー

頻繁に使う機能やアドレス帳の内容を本機能に登録しておくと簡単な操作で呼び出すことができます。ランチャーメニューには最大12件までの機能やアドレス帳の内容を登録することができます。

アイコン	機能名	アイコン	機能名
	Cメール受信ボックス		時刻アラーム設定（M72）
	ムービー		データフォルダ
	アプリ		電卓機能（M91）
	Eメール受信ボックス		スマートモード（M93）
	フォト		プロフィール（M0）
	カレンダー表示（MM）		機能

ランチャーメニューを呼び出す

ランチャーメニュー呼び出し

1 待受中⇒●

ランチャーメニューが表示されます。

2 呼び出すランチャーメニューを選ぶ⇒●（選択）

選択した機能やアドレス帳の内容が表示されます。

ランチャーメニューを表示してから約60秒以内に操作しないと待受画面に戻ります。

サブメニュー：ランチャーメニューの削除、初期値に戻す（右記）

ランチャーメニューを変更する

ランチャーメニュー変更

1 待受中⇒●

2 変更するメニューを選ぶ

3 （サブメニュー）⇒「ランチャーメニュー変更」を選ぶ⇒●（選択）

4 登録方法を選ぶ

クイックアイコン	登録するアドレス帳の内容を選びます。
機能選択	登録可能な機能を選びます（P.178）。

5 「はい」を選ぶ⇒●（決定）

ランチャーメニューのアイコンを変更する

アイコン変更

ランチャーメニューに表示されるアイコンを変更することができます。

1 待受中⇒●

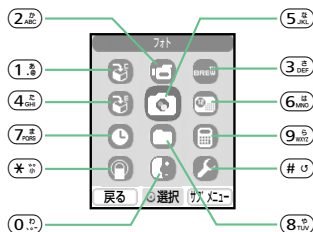
2 変更するメニューを選ぶ

3 （サブメニュー）⇒「アイコン変更」を選ぶ⇒●（選択）

4 アイコンを選ぶ⇒●（選択）

お知らせ

■ ランチャーメニューを呼び出す（左記）

・ランチャーメニューを選ぶ際、、●による選択以外にダイヤルキーを押して直接呼び出すこともできます。

・**ランチャーメニューの削除（左記操作1）**
ランチャーメニュー表示で（サブメニュー）を押して「削除」を選び●（選択）を押します。

・**初期値に戻す（左記操作1）**
ランチャーメニューをお買い上げ時の状態に戻すことができます。
ランチャーメニュー表示で（サブメニュー）を押して「初期値に戻す」を選び●（選択）を押します。初期値に戻す場合は、１件のみを初期値に戻すことはできません。

ランチャーメニューを変更する (P.177)

・操作4の「機能選択」で登録可能な機能は以下の通りです。

機能アイコン	機能名	機能内容
	フォト	フォト標準モードを起動します。
	ムービー	ムービーモードを起動します。
	機能	M機能一覧を呼び出します。
	アプリ	ＢＲＥＷ™を起動します。
	データフォルダ	データフォルダの一覧を呼び出します。
	Ｍｙフォト	データフォルダのＭｙフォトの一覧を呼び出します。
	Ｍｙムービー	データフォルダのＭｙムービーの一覧を呼び出します。
	Ｅメール新規作成	Ｅメール新規作成画面を呼び出します。
	Ｅメール受信ボックス	Ｅメール受信ボックス一覧を呼び出します。
	Ｅメール送信ボックス	Ｅメール送信ボックス一覧を呼び出します。
	クイックフォトメール	クイックフォトメール作成画面を呼び出します。
	オンリーメール設定	オンリーメール設定の作成画面を呼び出します。
	Ｃメール新規作成	Ｃメール新規作成画面を呼び出します。
	Ｃメール受信ボックス	Ｃメール受信ボックス一覧を呼び出します。
	Ｃメール送信ボックス	Ｃメール送信ボックス一覧を呼び出します。
	Ｃメールメニュー	Ｃメールメニューを呼び出します。
	マルチサーチ	アドレス帳マルチサーチ検索画面を呼び出します。
	ＵＲＬダイレクト入力	ＵＲＬ入力画面を呼び出します。
	前回画面表示	ＥＺｗｅｂで最後に表示していた画面を表示します。
	画面メモリスト	画面メモリストを呼び出します。
	伝言メモ	伝言メモを設定します。
	マイボイス	マイボイスの録音メニューを呼び出します。
	ダイヤルメモ	ダイヤルメモ一覧を呼び出します。
	累積時間料金	累積時間表示と累積料金表示の目安を表示します。
	通常着信音量	通常着信音量の設定を呼び出します。
	通常着信音パターン	通常着信音の設定を呼び出します。
	Ｅメール着信音パターン	Ｅメール着信音の設定を呼び出します
	待受画面	待受画面の設定を呼び出します。
	キー照明設定	キー照明の設定を呼び出します。
	カラフル時計表示設定	カラフルウィンドウの時計表示の設定を呼び出します。
	カラフル着信表示設定	カラフルウィンドウの着信表示の設定を呼び出します。
	背景パターン	背景パターンの設定を呼び出します。
	シークレットモード	シークレットモードの設定を呼び出します。
	単語登録	単語登録の設定を呼び出します。
	メモ帳	メモ帳の設定を呼び出します。
	でか文字	でか文字の設定を呼び出します。
	時刻アラーム設定	時刻アラームの設定を呼び出します。
	スケジュール	スケジュールの機能を呼び出します。
	タスクリスト	タスクリストの機能を呼び出します。
	留守伝言再生	お留守番サービスに録音されている伝言を再生します。
	電卓機能	電卓機能を呼び出します。
	スマートモード	スマートモードの設定画面を呼び出します。
	Ｍｙ設定	Ｍｙ設定を呼び出します。
	プロフィール	電話番号、Ｅメールアドレスを確認します。
	カレンダー表示	カレンダーを表示します。

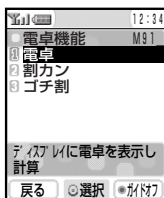
電卓機能を利用する

お知らせ➡P.180

電卓機能 M91

A1304Tを電卓として使うことができます。本機能には、割カン機能やゴチ割機能があります。

電卓機能画面を表示する

1

電卓機能の画面が表示されます。

電卓で計算する

電卓 M911

ディスプレイに電卓を表示して計算することができます。

1 **電卓機能画面を表示（上記）⇒「電卓」を選ぶ⇒●（選択）**

電卓の画面が表示されます。

2 **計算する**

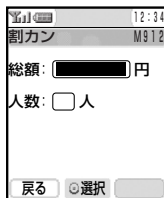
キー	機能	キー	機能
0～9	数値入力	✉ または ＊	小数点（.）
↑	＋		
↓	－	«	±
←	×	»	税率設定へ
→	÷	(電卓キー)	税／解除
●	＝	(メールキー)	%
メモ/クリア	C／AC	電源	電卓終了

割カン機能を利用する

割カン M912

総額と人数を入力すると一人あたりの金額とあまりや不足分を計算することができます。

1 **電卓機能画面を表示（左記）⇒「割カン」を選ぶ⇒●（選択）**

割カンの画面が表示されます。

2 **総額と人数を入力**

総額	総額を入力し、●（選択）を押します。
人数	人数を入力します。

3 **●（決定）**

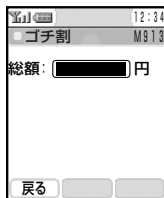
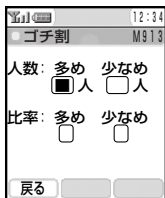
計算結果が表示されます。

- 操作3の結果画面で(電卓キー)（切替）を押すと「不足／あまり」を切り替えることができます。
- 操作3の結果画面で(メールキー)（再計算）を押すと操作2の画面に戻り、計算し直すことができます。

ゴチ割機能を利用する

ゴチ割 M913

1 **電卓機能画面を表示（左記）⇒「ゴチ割」を選ぶ⇒●（選択）**

ゴチ割の画面が表示されます。

2 総額を入力⇒●（決定）

3 人数と比率を入力

4 ●（決定）

計算結果が表示されます。

操作4の結果画面で（切替）を押すと「不足／あまり」を切り替えることができます。

操作4の結果画面で（再計算）を押すと操作3の画面に戻り、計算し直すことができます。

お知らせ

■ 電卓で計算する（P.179）

・電卓機能では、小数点を除く最大8桁まで入力・表示することができます。また、計算した結果が最大桁を超えた場合は「オーバーフロー」と表示されます。
・数値を入力したあとで«を押すと＋／－を切り替えることができます。
・数値を表示中にを押すと、数値が赤色になり、税率を上乗せした数値を表示することができます。また、再度を押すと税率分を上乗せしていない数値に戻ります。
・電卓機能中に»を押すと、税率の設定画面が表示されます。お買い上げ時は「5%」に設定されています。

■ 割カン機能を利用する（P.179）

・計算された結果は100円単位で表示されます。
・1人あたりの最小単位は100円です。
・総額の入力は最大8桁、人数の入力は最大2桁まで入力できます。

■ ゴチ割機能を利用する（P.179）

・計算された結果は100円単位で表示されます。
・1人あたりの最小単位は100円です。
・総額の入力は最大8桁、人数の入力は最大2桁、比率の入力は最大1桁まで入力できます。

スマートモードを利用する

お知らせ➡下記

スマートモード M93

電話をかける、メッセージを送信するなどの普段よく使う機能に限定して使用することができる状態に切り替えることができます。
スマートモードに切り替えたあとの操作については、付属の「スマートモード操作ガイド」をご参照ください。
お買い上げ時：「OFF」

1 »（機能/マナー） 9 3

スマートモードの設定画面が表示されます。

2 「ON」／「OFF」を選ぶ⇒●（決定）

お知らせ

・以下の項目のいずれかを設定されている場合は、操作1のあとに設定値を変更することを示す確認画面が表示されます。
引き続き、スマートモードに切り替える場合は、●（OK）を押し、ロックNo.の入力画面が表示されますのでロックNo.を入力し、操作2の設定画面に入ります。
  ・M311「待受画面」（P.146）の「時計選択」が「2行時計」、「時計色設定」が「ブルー」以外に設定されている場合
  ・M42「オートロック」（P.152）の設定が「ON」に設定されている場合
  ・M44「制限設定」（P.153）の設定が「ON」に設定されている場合
  ・M47「シークレットモード」（P.161）の設定が「ON」に設定されている場合
  ・M56「文字サイズ」（P.202）の「通常文字」「Eメール文字」「Cメール文字」「EZweb文字」が「通常の文字」、「でか文字」が「ON」以外に設定されている場合
  ・M57「グループ登録」（P.64）の「オープン通話」が「ON」に設定されている場合
  ・M72「時刻アラーム設定」（P.162）のアラーム1の日時設定が「毎日」以外に設定されている場合
  ・M94「My設定」（P.182）が設定されている場合
  ・「マナーモード」（P.54）の設定が「サイレントモード」以外に設定されている場合
・スマートモード中は、以下の機能は動作しません。
  ・からくり時計
  ・時刻アラーム2～10のアラーム動作
  ・オートパワーオン
  ・オートパワーオフ
  ・スケジュールアラーム
  ・My設定自動切替
以上の機能のうち、「からくり時計」「時刻アラーム2～10」「オートパワーオン」「オートパワーオフ」「My設定自動切替」のいずれかを設定されている場合は、操作1のあとに設定値を変更することを示す確認画面が表示されます。
引き続き、スマートモードに切り替える場合は、●（OK）を押し、ロックNo.の入力画面が表示されますのでロックNo.を入力し、操作2の設定画面に入ります。

スマートモード機能一覧

スマートモードでご利用できる機能は以下の通りです。

スマートメニュー	主な機能		メニュー説明
不在着信情報	電話		不在着信の件数を確認することができます。
	Eメール		未読Eメールの件数を確認することができます。
	Cメール		未読Cメールの件数を確認することができます。
電話機能	アドレス帳呼出		アドレス帳を呼び出し発信、編集をすることができます。
	着信履歴呼出		着信履歴を呼び出し発信、アドレス帳に登録したり、履歴を削除することができます。
	発信履歴呼出		発信履歴を呼び出し発信、アドレス帳に登録したり、履歴を削除することができます。
	ワンタッチ呼出		ワンタッチ呼出に登録されている電話番号を呼び出し、電話をかけることができます。
	アドレス帳に登録		アドレス帳に新規登録することができます（名前、電話番号1件、Eメールアドレス1件、個別着信音、Eメール着信音、Cメール着信音のみ）。
	ワンタッチに登録		アドレス帳に登録されている電話番号やよくかける電話番号を3件まで登録することができます。
	私の番号を見る		ご自分の電話番号、Eメールアドレスを確認することができます。
メール	Eメール	メールを作成する	Eメールを作成することができます。
		受信したメールを見る	受信したEメールを確認することができます。
		送信したメールを見る	送信したEメールを確認／編集することができます。
		新着メール問合せ	センターへEメールの着信がないか問い合わせすることができます。
	Cメール	メールを作成する	Cメールを作成することができます。
		受信したメールを見る	受信したCメールを確認することができます。
		送信したメールを見る	送信したCメールを確認／編集することができます。
カメラ	写真を撮る		写真を撮影することができます。
	ムービーを撮る		ムービーを録画することができます。
データを見る	全体を見る		データフォルダに登録されているデータを見ることができます。
	Myフォトを見る		ご自分で撮影した静止画（フォト）を見ることができます。
	Myムービーを見る		ご自分で録画した動画（ムービー）を見ることができます。
機能設定	着信音量		着信音量を調節することができます。
	着信音パターン	通常着信	通常着信音の着信音パターンを設定することができます。
		Eメール着信	Eメール着信の着信音パターンを設定することができます。
		Cメール着信	Cメール着信の着信音パターンを設定することができます。
	受話音量		受話音量を調節することができます。
	壁紙選択		待受画面の壁紙を設定することができます。
	時刻アラーム		時刻アラームを設定することができます。
	マナーモード		マナーモードを設定／解除することができます。
	伝言メモ	伝言メモ設定	伝言メモを設定／解除することができます。
		伝言メモ再生	伝言メモを再生することができます。
	スマートモード終了		スマートモードを終了することができます。

状況に応じた着信音・画面を一括で設定する

お知らせ➡P.184

My設定 M94

状況に応じた設定（着信音、画面設定など）を、簡単な操作で一括して設定することができます。
お買い上げ時には、以下の4種類のMy設定が登録されていて、それぞれのタイトルや設定値の変更もでき、設定した日時に自動的に起動させることもできます。

設定項目 ＼ My設定No.（タイトル）		My 1（自宅にいるとき）	My 2（仕事のとき）	My 3（外出のとき）	My 4（プライベート）
着信音量調節	M211　通常着信	レベル3	サイレント	レベル3	レベル3
	M212　Eメール着信				
	M213　Cメール着信				
	M214　おしゃべり着信				
着信音パターン	M221　通常着信	イメージサウンド	固定パターン1	クールボッサ	麦畑
	M222　Eメール着信	You've got mail	固定チャイム1	You've got mail	You've got mail
	M223　Cメール着信	メールをご覧下さい	固定チャイム2	メールをご覧下さい	メールをご覧下さい
	M224　おしゃべり着信	固定チャイム3			
バイブレータ	M231　通常着信	ON（振動パターン1）			
	M232　Eメール着信	ON（振動パターン2）			
	M233　Cメール着信	ON（振動パターン3）			
	M234　おしゃべり着信	ON（振動パターン4）			
画面設定	M311　壁紙選択	オリジナル1			
	時計選択	2行時計	大きい時計1	2行時計	2行時計
	時計色設定	ブラック			
カラフルウィンドウ設定	M351　時計表示設定	デジタル時計1			
	M354　着信表示設定	着信番号表示あり			
背景パターン	M36	アクアマリン	パールホワイト	マンダリン	ミスト

状況に応じた設定に切り替える

手動切替　自動切替

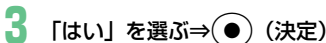
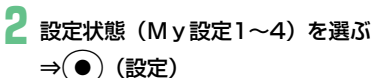
手動で切り替える

登録している設定状態（Ｍｙ設定1～4）から選んで設定します。

1 》（機能/マナー）9 4

My設定の画面が表示されます。

2 設定状態（Ｍｙ設定1～4）を選ぶ⇒●（設定）

3 「はい」を選ぶ⇒●（決定）

待受画面の最下段にMy設定1～4のアイコンが表示されます。

設定をキャンセルする場合は、「Ｍｙ設定をキャンセルする」（右記）をご参照ください。

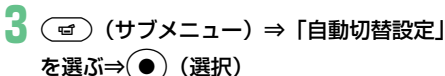
自動的に切り替える（自動切替）

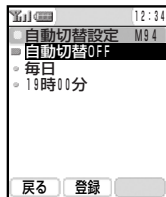
指定した日時にＭｙ設定を起動することができます。

1 》（機能/マナー）9 4

My設定の画面が表示されます。

2 設定状態（Ｍｙ設定1～4）を選ぶ

3 （サブメニュー）⇒「自動切替設定」を選ぶ⇒●（選択）

自動切替設定の画面が表示されます。

4 設定する項目を選ぶ

自動切替設定	「自動切替OFF」を選び、「ON」／「OFF」を設定します。 お買い上げ時：「自動切替OFF」
曜日	曜日を指定します。
時刻	時刻を入力します。

5 （登録）

自動切替を解除する場合は、操作4の自動切替設定を「OFF」に設定してください。

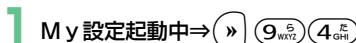
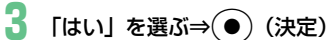
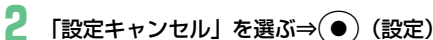
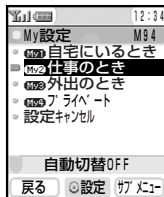
Ｍｙ設定をキャンセルする

設定キャンセル

現在設定されているＭｙ設定をキャンセルし、１つ前の設定状態に戻すことができます。ただし、自動切替設定（左記）で起動したＭｙ設定は、本操作では解除できません。

1 Ｍｙ設定起動中⇒》（機能/マナー）9 4

2 「設定キャンセル」を選ぶ⇒●（設定）

3 「はい」を選ぶ⇒●（決定）

操作１の画面の「設定キャンセル」は、手動でMy設定を設定しないと表示されません。

タイトル／設定値を変更する

タイトル変更　設定値変更

タイトルを変更する

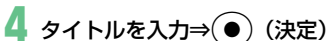
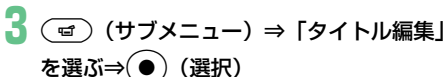
1 》（機能/マナー）9 4

My設定の画面が表示されます。

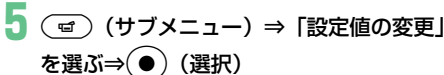
2 設定状態（My設定1～4）を選ぶ

設定値を変更する場合は、操作5に進んでください。

3 （サブメニュー）⇒「タイトル編集」を選ぶ⇒●（選択）

4 タイトルを入力⇒●（決定）

タイトルが変更されます。

設定値を変更する

5 （サブメニュー）⇒「設定値の変更」を選ぶ⇒●（選択）

6 設定項目を選ぶ

機能名／機能No.	内容
着信音量調節　M21	着信音量を調節します。
通常着信　M211	
Eメール着信　M212	
Cメール着信　M213	
おしゃべり着信　M214	
着信音パターン　M22	着信音パターンを設定します。
通常着信　M221	
Eメール着信　M222	
Cメール着信　M223	
おしゃべり着信　M224	
バイブレータ　M23	振動パターンを設定します。
通常着信　M231	
Eメール着信　M232	
Cメール着信　M233	
おしゃべり着信　M234	
待受画面　M311	待受画面を設定します。
壁紙選択	
時計選択	
時計色設定	
カラフルウィンドウ設定　M35	時計表示／着信表示を設定します。
時計表示設定　M351	
着信表示設定　M354	
背景パターン　M36	背景パターンを設定します。

Ｍｙ設定を初期値に戻す

初期値に戻す

設定した内容をお買い上げ時の設定（P.182）に戻すことができます。

1 » 機能/マナー 9 WXYZ 4 GHI

My設定の画面が表示されます。

2 **初期値に戻す設定状態（My設定1～4）を選ぶ**

3 **（サブメニュー）⇒「初期値に戻す」を選ぶ⇒●（選択）**

4 「はい」を選ぶ⇒●（決定）

お知らせ

■ 状況に応じた設定に切り替える（P.183）

●手動で切り替える（P.183）

・My設定を設定後、以下の機能を変更するとMy設定は解除され、待受画面からMy設定のアイコンが消えます。
- ・M21 「着信音量調節」（P.142）
- ・M22 「着信音パターン」（P.142）
- ・M23 「バイブレータ」（P.142）
- ・M311「待受画面」（P.146）
- ・M351 「時計表示設定」（P.149）
- ・M354 「着信表示設定」（P.149）
- ・M36 「背景パターン」（P.151）

●自動的に切り替える（P.183）

・自動切替は、電源ON状態の場合に有効となります。
・通話中などに切替時刻となった場合は、通話終了後に切り替わります。
・同時刻に複数のMy設定の自動切替が設定されている場合は、小さい番号のMy設定が有効になります。
・自動切替を解除する場合は、解除するMy設定の「自動切替」を「OFF」に変更してください。このとき、設定を解除しても1つ前の設定状態に戻すことはできません。

■ タイトル／設定値を変更する（P.183）

●タイトルを変更する（P.183）

・タイトルは、全角で最大8文字、半角で最大16文字まで登録できます。

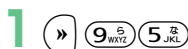
英語表示に切り替える

お知らせ➡下記

バイリンガル設定　M95　Bilingual

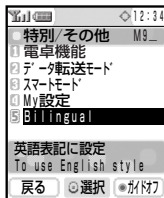
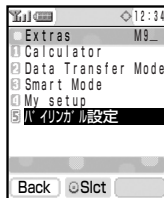
ディスプレイに表示される機能名などを英語表示にすることができます。
お買い上げ時：「日本語（Japanese）」

1

機能/マナー

バイリンガル設定の画面が表示されます。

2 「English」／「Japanese」を選ぶ ⇒●（Slct）

お知らせ

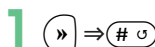
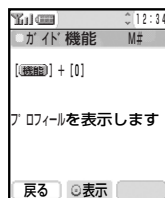
- »（機能/マナー）9 ◯を押して、バイリンガル設定を選んだ場合のディスプレイ表示は、以下のようになります。

日本語の場合

Englishの場合

操作方法を確認する

ガイド機能

外出先などでお手元に取扱説明書がないときに、M機能以外の操作方法をディスプレイで確認することができます。

1

機能/マナー

操作方法がディスプレイに表示されます。

2 確認する操作方法を選ぶ

ディスプレイ最下段に「◎表示」「◎発信」などがある場合は、ガイド表示からその機能を呼び出したり、発信することができます。

サイドキーの誤操作を防止する

お知らせ➡下記

サイドキー操作無効

電源を入れたままA1304Tを持ち運ぶ際に、誤ってサイドキーやアプリキーが押されても動作しないようにすることができます。

サイドキー操作無効を設定する

1 **●（1秒以上長押し）**

画面の最下段に「」が表示されます。

サイドキー操作無効を解除する

1 **サイドキー操作無効設定中⇒**
●（1秒以上長押し）

画面から「」が消えます。

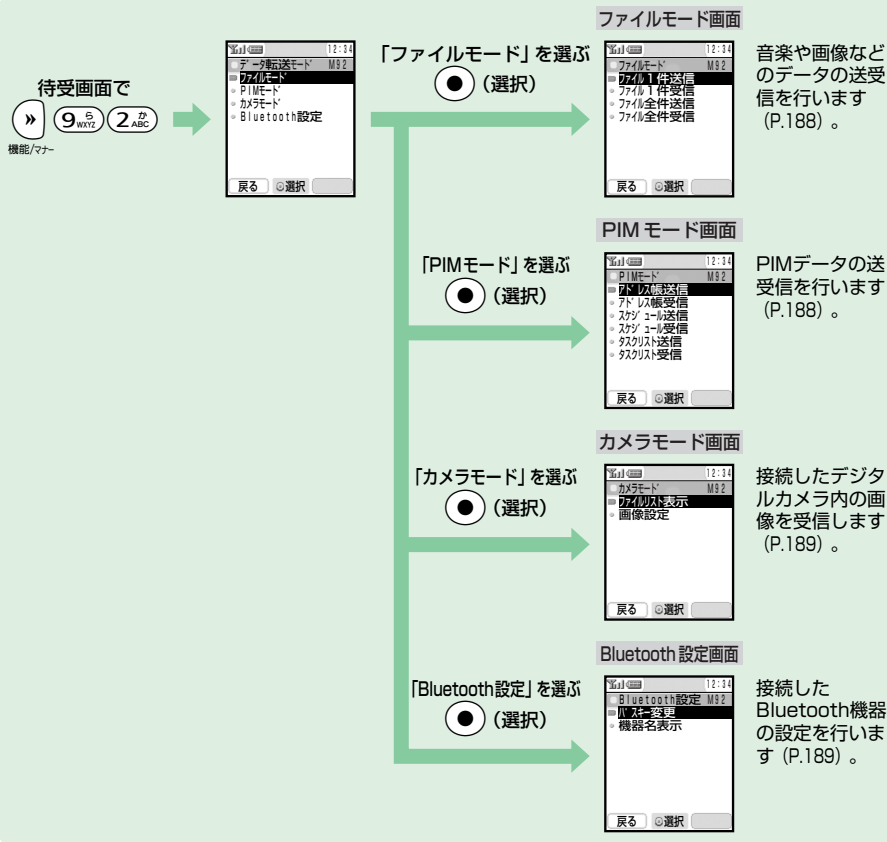
お知らせ

・「サイドキー操作無効」を設定中に本体を閉じた状態でサイドキーが押されるとカラフルウィンドウに「サイドキー操作無効中◎キー長押しで解除」と表示されます。
・「サイドキー操作無効」を設定中でも、着信時にサイドキーを押して「伝言メモ」（P.56）を設定することができます。

外部機器とデータのやりとりをする

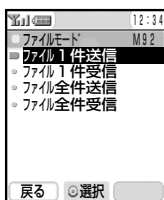
お知らせ➡P.189

データ転送モード M92

パソコンやデジタルカメラなどの外部機器とケーブルなどで接続することにより、アドレス帳、音楽、画像などのデータのやりとりを行うことができます。
具体的な接続方法などについては、外部機器側の取扱説明書をご覧ください。

データの送受信をする

ファイルモード

パソコンなどと接続することにより音楽や画像データの送受信が行えます。

1 ファイルモード画面を表示（P.187）

2 データの送受信内容を選ぶ

ファイル1件送信	データフォルダに保存されているデータを1件送信します。 「ファイル1件送信」を選び●（選択）を押したあと、データフォルダの一覧が表示され、データを選びます。 データの送信が完了すると別のデータの送信を行う確認画面が表示されます。
ファイル1件受信	接続した外部機器に保存されているデータを1件受信します。 「ファイル1件受信」を選び●（選択）を押したあと、データのファイル一覧が表示され、データを選びます。 データの受信が完了すると別のデータの受信を行う確認画面が表示されます。
ファイル全件送信	データフォルダに保存されているデータを全て送信します。 「ファイル全件送信」を選び●（選択）を押したあと、確認画面が表示されます。
ファイル全件受信	接続した外部機器に保存されているデータを全て受信します。 「ファイル全件受信」を選び●（選択）を押したあと、確認画面が表示されます。

著作権が保護されているデータは送信することはできません。ファイルの詳細情報で「シリアル転送：○」と表示されているデータが送信できるデータです。
詳細情報の表示のしかたは「データの詳細情報を確認する」（P.133）をご参照ください。

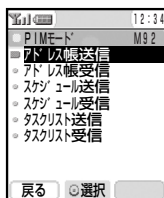
著作権が保護されているデータを受信することはできますが、そのデータをEメール送信時の添付データとして送信することはできません。

 ：ファイル名表示、ファイル一覧更新（P.190）

PIMデータの送受信をする

PIMモード

パソコンなどと接続することよりPIMデータ（アドレス帳、スケジュール、タスクリスト）の送受信が行えます。

1 PIMモード画面を表示（P.187）

2 データの送受信内容を選ぶ

アドレス帳送信	アドレス帳に登録されている内容を全件送信します。 「アドレス帳送信」を選び●（選択）を押したあと、データの送信を行う確認画面が表示されます。
アドレス帳受信	接続した外部機器に保存されているアドレス帳データを全件受信します。 「アドレス帳受信」を選び●（選択）を押したあと、データの受信を行う確認画面が表示されます。
スケジュール送信	スケジュールに登録されている内容を全件送信します。 「スケジュール送信」を選び●（選択）を押したあと、データの送信を行う確認画面が表示されます。
スケジュール受信	接続した外部機器に保存されているスケジュールデータを全件受信します。 「スケジュール受信」を選び●（選択）を押したあと、データの受信を行う確認画面が表示されます。
タスクリスト送信	タスクリストに登録されている内容を全件送信します。 「タスクリスト送信」を選び●（選択）を押したあと、データの送信を行う確認画面が表示されます。

タスクリスト受信	接続した外部機器に保存されているタスクリストデータを全件受信します。 「タスクリスト受信」を選び●（選択）を押したあと、データの受信を行う確認画面が表示されます。

3 「はい」を選ぶ⇒●（決定）

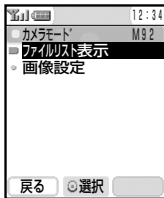
データの送受信が開始されます。

デジタルカメラの画像を受信する

カメラモード

接続可能なデジタルカメラと接続してデジタルカメラ内の画像を受信することができます。

画像を受信する

1 カメラモード画面を表示（P.187）

2 「ファイルリスト表示」を選ぶ⇒●（選択）

受信が開始され、リストが表示されます。

3 画像を選ぶ⇒●（再生）

画像が表示されます。

4 ●（登録）

データフォルダに登録されます。

接続するカメラによっては、待受画面でカメラを接続すると操作１のカメラモードの画面が表示されます。

サブメニュー：ファイルリストから画像の登録、全画像登録、画像の削除、ファイルリストの更新（P.190）

画像サイズを設定する

1 カメラモード画面を表示（P.187）

2 「画像設定」を選ぶ⇒●（選択）

受信が開始されます。

3 画像サイズを選ぶ⇒●（選択）

画像サイズが設定されます。

Bluetoothの設定をする

Bluetooth設定

au電話対応のBluetooth機器（Bluetoothアダプタなど）を使用して他のBluetooth機器（パソコンなど）とデータを送受信（Bluetooth通信）するための設定を行います。パスキーを変更したり、接続Bluetooth機器の機器名の表示、変更やデバイスアドレスの表示を行うことができます。
接続方法については、Bluetooth機器の取扱説明書をご覧ください。

パスキーを変更する

1 Bluetooth設定画面を表示（P.187）

2 「パスキー変更」を選ぶ⇒●（選択）

ロックNo.の入力画面が表示されます。

3 ロックNo.を入力

パスキーの入力画面が表示されます。

4 パスキーを入力

パスキーの送信が開始され、変更されます。

機器名を表示する

1 Bluetooth設定画面を表示（P.187）

2 「機器名表示」を選ぶ⇒●（選択）

受信が終了すると、機器名、デバイスアドレスが表示されます。

サブメニュー：機器名変更（P.190）

お知らせ

・データ送受信中の動作について
- ・着信があった場合は、送受信が中断され、[通話キー]を押すと通話することができます。
- ・電池容量がなくなった場合は、送受信が中断され、電源が切れます。
- ・M72「時刻アラーム設定」（P.162）、M73「スケジュール」（P.164）で設定した時刻と重なった場合は、送受信終了後にアラームが起動します。
- ・M76「オートパワーオフ」（P.171）で設定した時刻と重なった場合は、送受信終了後に[終話キー]を押し、待受画面に戻ったあと電源が切れます。
- ・データ通信中にEメールまたはCメールの受信があった場合は、ディスプレイに「[アイコン]」が表示されます。

■ データの送受信をする（P.188）

・著作権が保護されているデータを送信することはできません。全件送信する際に、著作権保護されているデータが含まれていると著作権が保護されていない全ファイルを送信することを示すメッセージが表示されます。
・データフォルダ内の全データの著作権が保護されている場合は、全件の著作権が保護されているため送信できないことを示すメッセージが表示され、データを送信することができません。
・ファイルサイズが0バイトのデータは受信することはできません。
・1件のデータを受信した場合に、データフォルダの容量（件数）に空きがない場合は、データフォルダが一杯であることを示すメッセージが表示され、データを登録することができません。既存データを削除し、受信可能になると受信の継続を確認するメッセージが表示され、引き続きデータ受信を行うことができます。
・全件のデータを受信した場合に、データフォルダの容量（件数）に空きがない場合は、データフォルダが一杯であることを示すメッセージが表示され、受信が中止されます。
・ファイルモードで受信可能なデータがない場合は、データがないことを示すメッセージが表示され、データを受信できません。
・データの送受信に失敗した場合は、送受信が失敗したことを示すメッセージが表示されます。再度データの送受信を行う場合は、確認画面で「はい」を選び●（決定）を押します。

・ファイル名表示（P.188操作2）
「ファイル1件受信」の受信ファイル一覧表示で（サブメニュー）を押して「ファイル名表示」を選び●（選択）を押します。

・ファイル一覧更新（P.188操作2）
接続している機器側でデータを追加、変更した場合は、受信ファイル一覧を更新することにより、新たに受信可能なファイルを表示させることができます。
「ファイル1件受信」の受信ファイル一覧表示で（サブメニュー）を押して「ファイル一覧更新」を選び●（選択）を押します。

■ PIMデータの送受信をする（P.188）

・シークレット登録したアドレス帳データ、スケジュールデータを送信する場合は、あらかじめM47「シークレットモード」（P.161）を「ON」に設定してから操作を行ってください。
・アドレス帳に登録がない場合は、データがないことを示すメッセージが表示され、アドレス帳データの送信をすることはできません。
・スケジュールに登録がない場合は、登録されていないことを示すメッセージが表示され、スケジュールデータの送信をすることはできません。
・タスクリストに登録がない場合は、登録されていないことを示すメッセージが表示され、データの送信をすることはできません。
・PIMデータの送受信に失敗した場合は、送受信が失敗したことを示すメッセージが表示されます。
・すでにアドレス帳が500件登録されている場合は、アドレス帳データを受信することはできません。不要なデータを削除してから行ってください（P.67）。
・すでにスケジュールが100件登録されている場合は、スケジュールデータを受信することはできません。不要なデータを削除してから行ってください（P.167）。
・すでにタスクリストが50件登録されている場合は、タスクリストデータを受信することはできません。不要なデータを削除してから行ってください（P.169）。

■ デジタルカメラの画像を受信する（P.189）

●画像を受信する（P.189）

・表示可能なデータがない場合は、データがないことを示すメッセージが表示されます。
・ファイルリストを正常に受信できなかった場合は、受信できなかったことを示すメッセージが表示されます。
・登録できない画像を選んだ場合は、登録できないファイルであることを示すメッセージが表示され、登録することはできません。
・表示不可能な画像を再生しようとした場合は、表示できない画像であることを示すメッセージが表示され、登録できない場合もあります。
・データフォルダの容量（件数）に空きがない場合は、データフォルダが一杯であることを示すメッセージが表示され、データを登録することができません。既存データを削除し、受信可能になると受信の継続を確認するメッセージが表示され、引き続きファイル登録を行うことができます。
・画像登録に失敗した場合は、失敗したことを示すメッセージが表示されます。

・ファイルリストから画像の登録（P.189操作2）
デジタルカメラに保存されている画像を選んで登録します。ファイルリストから画像を登録することもできます。
ファイルリスト表示で（サブメニュー）を押して「登録」を選び●（選択）を押します。

・全画像登録（P.189操作2）
デジタルカメラに保存されている画像を全て登録します。
ファイルリスト表示で（サブメニュー）を押して「全画像登録」を選び●（選択）を押します。登録できない画像が含まれている場合は、登録が完了すると、「登録できないファイルがありました」と表示されます。

・画像の削除（P.189操作2）
デジタルカメラに保存されている画像を削除します。
ファイルリスト表示で（サブメニュー）を押して「削除」を選び●（選択）を押します。画像の削除中の通信に失敗した場合は、失敗したことを示すメッセージが表示されます。再度操作を行ってください。

・ファイルリストの更新（P.189操作2）
接続しているデジタルカメラで画像を追加したり修正したりした場合は、ファイルリストを更新することにより、新たに登録可能なファイルリストを表示させることができます。
ファイルリスト表示で（サブメニュー）を押して「リスト更新」を選び●（選択）を押します。ファイルリストが正常に更新できなかった場合は、更新できなかったことを示すメッセージが表示されます。

●画像サイズを設定する（P.189）

・表示するデータがない場合は、データがないことを示すメッセージが表示されます。

■ Bluetoothの設定をする（P.189）

●機器名を表示する（P.189）

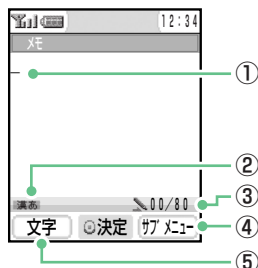
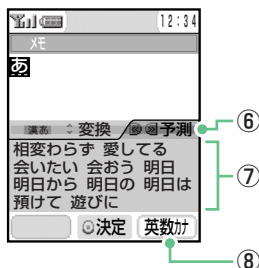
・機器名変更（P.189操作2）
機器名表示で（サブメニュー）を押して「機器名変更」を選び●（選択）を押します。

文字を入力する

お知らせ➡P.196

A1304Tのご利用にあたってアドレス帳、スケジュールなどの機能を登録する際に必要となる文字の入力の方法について説明します。

文字入力画面の見かた

文字未入力時

文字入力中

①文字の入力位置（カーソル）を表示します。

カーソル各種	文字の状態表示
＿	未入力状態を意味する
■	未確定状態を意味する（一文字のみ変換可能）
……■	未確定状態を意味する（破線全体で変換可能）
（なし）	確定された状態を意味する

②文字の入力モードを表示します（P.192）。

③決定文字数／登録可能文字数を表示します。

④（サブメニュー）を押して文字入力画面中に操作可能なメニューを表示します（P.197）。

⑤（文字）を押して入力モード一覧を表示します（P.192）。

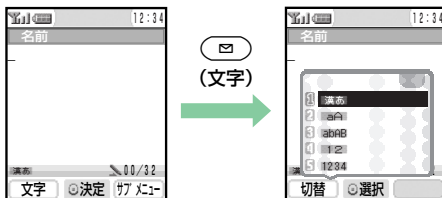
⑥予測候補選択が可能な場合に表示されます（P.195）。

⑦予測候補が表示されます。

⑧（英数カナ）を押して入力中の文字をキーに割り当てられている英字、数字およびカナに変換します（漢字変換入力モード時のみ）（P.195）。

入力モードを切り替える

入力モード

文字入力画面で、未確定の文字がない状態で[メール]（文字）を押すと、入力モードの一覧が表示されます。[上下]または[メール]（切替）を押して入力モードを選んだあと[●]（選択）を押すと入力モードを切り替えることができます。

入力場面により入力できるモードは異なります。また、入力モードの切り替えができない場面では「文字」は表示されません。

入力方式		入力モード
標準方式	ポケベル方式	
漢あ	漢あP	漢字変換モード
aA	aAP	全角英数字モード
abAB	abABP	半角英数字モード
12		全角数字モード
1234		半角数字モード
ｶﾅ	ｶﾅP	半角カナモード
かな	かなP	全角ひらがなモード

文字の入力方法

入力方法

文字の入力方法は、キーに割り当てられた文字をキーを押す回数によって切り替える方法の「標準方式」と文字に割り当てられた2桁の文字コードをダイヤルキーで入力する方法の「ポケベル方式」の2通りから選ぶことができます。
入力方式の設定については、M556「かな入力方式」（P.200）をご参照ください。

標準方式での入力方法

●文字の選択方法

1つのキーに複数の文字が割り当てられているため、キーを押す回数によって文字が切り替わります。
「あい」のように同じキーに割り当てられている文字を入力する場合は[1]を1回押して「あ」を入力し、[右]でカーソルを右に移動させてから[1]を2回押して「い」を入力します。
各キーへの文字の割り当てについては、「キーに割り当てられた文字」（P.193）をご参照ください。

文字入力

●キーに割り当てられた文字

各キーへの文字の割り当ては以下の通りです。

	文字の入力モード						
キー	漢字変換	半角カナ※1	全角ひらがな※2	全角英数字	半角英数字	全角/半角数字	電話番号
1 あ .@	あいうえお ぁぃぅぇぉ	ｱｲｳｴｵ ｧｨｩｪｫ	あいうえお ぁぃぅぇぉ	．＠ー＿／：～？ ，＇１	,@-_/:~?,'1	1	1
2 か ABC	かきくけこ	ｶｷｸｹｺ	かきくけこ	ａｂｃＡＢＣ２	abcABC2	2	2
3 さ DEF	さしすせそ	ｻｼｽｾｿ	さしすせそ	ｄｅｆＤＥＦ３	defDEF3	3	3
4 た GHI	たちつてとっ	ﾀﾁﾂﾃﾄｯ	たちつてとっ	ｇｈｉＧＨＩ４	ghiGHI4	4	4
5 な JKL	なにぬねの	ﾅﾆﾇﾈﾉ	なにぬねの	ｊｋｌＪＫＬ５	jklJKL5	5	5
6 は MNO	はひふへほ	ﾊﾋﾌﾍﾎ	はひふへほ	ｍｎｏＭＮＯ６	mnoMNO6	6	6
7 ま PQRS	まみむめも	ﾏﾐﾑﾒﾓ	まみむめも	ｐｑｒｓ ＰＱＲＳ７	pqrs PQRS7	7	7
8 や TUV	やゆよゃゅょ	ﾔﾕﾖｬｭｮ	やゆよゃゅょ	ｔｕｖＴＵＶ８	tuvTUV8	8	8
9 ら WXYZ	らりるれろ	ﾗﾘﾙﾚﾛ	らりるれろ	ｗｘｙｚ ＷＸＹＺ９	wxyz WXYZ9	9	9
0 わ 、。-	わをんゎ、。ー・～ ！？．ｽﾍﾟｰｽ	ﾜｦﾝｰ	わをんー	０	0	0	0
＊ ﾞﾟ 小 記号	全角記号（文字入力中は小文字、濁音、半濁音の切替）	半角記号（文字入力中は小文字、濁音、半濁音の切替）	文字入力中は小文字、濁音半濁音の切替	全角記号（文字入力中は小文字の切替）	半角記号（文字入力中は小文字の切替）	＊	＊
＃	改行※3 (文字入力中は逆順表示)					＃	＃
	文字入力モードの切替						
	サブメニュー 英数カナ変換、単漢字変換 記号、絵文字の連続選択						
●	文字の確定						
	カーソル移動（左右）						
	カーソル移動（上下） および漢字変換候補切替						
»	予測候補選択 記号、絵文字選択中のページ切替（次へ）						ーまたはP
«	予測候補選択 記号、絵文字選択中のページ切替（前へ）						
メモ/クリア	文字の削除 （通常）押しのとき　：一文字消去。もしくは、変換候補の中止。 1秒以上長押しのとき：カーソルが文中にある場合は、それ以降の文字を全て消去。 カーソルが文頭・文末にある場合は、全文を消去。						

※1　「半角カナ」モードは、アドレス帳検索のヨミガナ入力やマルチサーチ時に有効です。
※2　「全角ひらがな」モードは、単語登録のよみがな入力時に有効です。
※3　改行は以下の機能でのみ有効です。
- ・プロフィールの住所、趣味、メモ入力時
- ・アドレス帳の住所、趣味、メモ入力時
- ・Eメールの本文入力時
- ・Eメール設定の冒頭文、署名入力時
- ・EZwebの文字入力ボックスへの文字入力時（利用できない場合もあります）
- ・ムービー編集のテロップ入力時
- ・スケジュールの用件、詳細、場所入力時
- ・タスクリストの内容入力時

ポケベル方式での入力方法

●文字の選択方法

1つの文字を入力するときに2桁の数字を使用するため、1桁目を入力するとまず数字のみ表示され、2桁目を入力すると目的の文字に変換されます。
各文字に割り当てられた文字コードについては「文字に割り当てられた文字コード」（P.194）をご参照ください。

●文字に割り当てられた文字コード

各文字へのコードの割り当ては以下の通りです。

漢字変換モード（漢あ）

先に押すキー	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0
1	あ	い	う	え	お	a	b	c	d	e
2	か	き	く	け	こ	f	g	h	i	j
3	さ	し	す	せ	そ	k	l	m	n	o
4	た	ち	つ	て	と	p	q	r	s	t
5	な	に	ぬ	ね	の	u	v	w	x	y
6	は	ひ	ふ	へ	ほ	z	?	!	ー	／
7	ま	み	む	め	も	¥	&	⏰	☎	☕
8	や	（	ゆ	）	よ	＊	#	↵	♥	スペース
9	ら	り	る	れ	ろ	1	2	3	4	5
0	わ	を	ん	゛	゜	6	7	8	9	0

（列：後に押すキー）

半角カナ／半角英数字モード（ｶﾅ abAB）

先に押すキー	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0
1	ア	イ	ウ	エ	オ	a	b	c	d	e
2	カ	キ	ク	ケ	コ	f	g	h	i	j
3	サ	シ	ス	セ	ソ	k	l	m	n	o
4	タ	チ	ツ	テ	ト	p	q	r	s	t
5	ナ	ニ	ヌ	ネ	ノ	u	v	w	x	y
6	ハ	ヒ	フ	ヘ	ホ	z	?	!	ー	／
7	マ	ミ	ム	メ	モ	¥	&			
8	ヤ	（	ユ	）	ヨ	＊	#			スペース
9	ラ	リ	ル	レ	ロ	1	2	3	4	5
0	ワ	ヲ	ン	゛	゜	6	7	8	9	0

（列：後に押すキー）

全角ひらがなモード（かな）

先に押すキー	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0
1	あ	い	う	え	お					
2	か	き	く	け	こ					
3	さ	し	す	せ	そ					
4	た	ち	つ	て	と					
5	な	に	ぬ	ね	の					
6	は	ひ	ふ	へ	ほ					
7	ま	み	む	め	も					
8	や		ゆ		よ					
9	ら	り	る	れ	ろ					
0	わ	を	ん	゛	゜					

（列：後に押すキー）

全角英数字モード（aA）

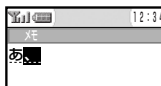
先に押すキー	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0
1	ア	イ	ウ	エ	オ	a	b	c	d	e
2	カ	キ	ク	ケ	コ	f	g	h	i	j
3	サ	シ	ス	セ	ソ	k	l	m	n	o
4	タ	チ	ツ	テ	ト	p	q	r	s	t
5	ナ	ニ	ヌ	ネ	ノ	u	v	w	x	y
6	ハ	ヒ	フ	ヘ	ホ	z	?	!	ー	／
7	マ	ミ	ム	メ	モ	¥	&	⏰	☎	☕
8	ヤ	（	ユ	）	ヨ	＊	#	↵	♥	スペース
9	ラ	リ	ル	レ	ロ	1	2	3	4	5
0	ワ	ヲ	ン	゛	゜	6	7	8	9	0

（列：後に押すキー）

濁音、記号の入力

●記号の入力（漢字変換モード）

漢字変換モード時に文字を入力したあと、(○•)でカーソルを右に移動させ、(＊ 記号)を押すと以下の記号を入力することができます。

、	。	ー

●記号／絵文字の入力

文字が入力されていないときや文字が確定したあと、(＊ 記号)を１回押すと記号一覧が表示され、(＊ 記号)をもう１回押すと絵文字一覧が表示され、選んで入力することができます。

入力可能な記号／絵文字については「記号／定型文一覧」（P.240）をご参照ください。

●濁音／半濁音の切替（漢字変換／全角ひらがな／半角カナモード）

文字を入力したあと、(＊ 記号)を押すたびに、濁音／半濁音に切り替わります。

→は→ば→ぱ

●大文字／小文字の切替

文字を入力したあと、(＊ 記号)を押すたびに、大文字／小文字が切り替わります。

あ⇄ぁ　　A⇄a

漢字を入力する

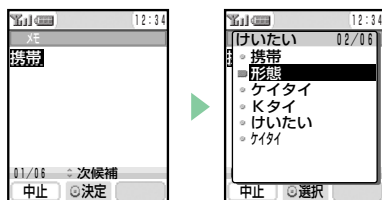
漢字入力

漢字変換モードでひらがなを入力中に文字を確定せずに◯を押すと変換されます。
漢字変換には、カーソルで指定した読みを全て変換する漢字変換と、1つの漢字ごとに変換する単漢字変換があります。

漢字変換

1 文字入力画面表示中

2 文字を入力⇒◯

漢字に変換されます。
一度で目的の文字に変換されなかった場合は、続けて◯を押すと変換候補の一覧が表示されます。

3 目的の文字を選ぶ⇒●（選択）

一度に入力できる文字数は40文字までです。

単漢字変換

漢字変換後、ディスプレイに「単漢」と表示された場合に◯を押すと単漢字変換モードになり、漢字1文字単位で変換することができます。

1 文字入力画面表示中

2 文字を入力⇒◯⇒◯（単漢）

単漢字変換候補の一覧が表示されます。

3 目的の文字を選ぶ⇒●（選択）

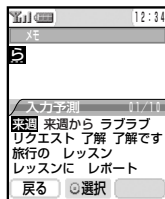
入力予測を利用する

入力予測

漢字変換モード時に文字を入力すると、その文字から予測される変換候補を予測表示エリアに表示されます。
変換候補は使用頻度の高いものから順に最大10件まで表示されます。

1 文字入力画面表示中

2 文字を入力⇒«または»

変換候補を選べるようになります。

3 目的の文字を選ぶ⇒●（選択）

操作3で目的の文字を選ぶ場合は◯を押して選びます。

英字・数字・カタカナに変換する

英数カナ変換

漢字変換モード時のみ、入力モードを切り替えずにキーに割り当てられている英字、数字、カタカナに変換することができます。

1 文字入力画面表示中

2 文字を入力⇒◯（英数カナ）

変換候補の一覧が表示されます。

3 目的の文字を選ぶ⇒●（選択）

お知らせ

・イージーパレット（多機能文字入力ボード）ご使用の際のご注意
　・A1304Tにイージーパレットを接続した場合のF1～F10キーの機能割り当ては以下のようになります。
　　F1：サイドキー
　　F2：無効
　　F3：アプリキー
　　F4～F10：無効
　・イージーパレットで操作をしたときのキー操作音量は、M24「キー操作音」（P.144）で設定した音量に連動します。
　・A1304Tを閉じた状態ではご使用になれません。
　・その他操作方法などについては、イージーパレットの取扱説明書をご覧ください。

漢字を入力する（P.195）

・アドレス帳の名前登録時に表示される変換候補は名前を優先して表示されます。アドレス帳名前登録時以外の文字入力画面では、文章を考慮した変換をしますので表示される変換候補が異なる場合があります。

・漢字変換の学習機能について
名前の入力やメッセージの入力などで漢字に変換し確定すると、次に変換したときにその漢字が先頭の候補として表示されます。
また、同じ読み方の語句を違う漢字に変換し確定すると、その漢字が先頭の候補となり、前回変換した漢字は2番目の候補として変換されます。

・特殊記号／文字を入力する場合
単漢字変換モードを利用して以下の特殊記号や文字を入力することができます。
以下の表内の「読み」を入力し、○で変換して（単漢）を押し単漢字変換モードにすると表内の特殊記号または文字を入力できます。

読み	特殊記号／文字
いっぱん	＃＆＊＠§☆★○●◎◇◆□■△▲▽▼ ※〒→←↑↓＝
かっこ	‘’ “” （） 〔〕 ［］ ｛｝ 〈〉 《》 「」 『』 【】
がくじゅつ	＋－±×÷＝≠＜＞≦≧∞∴♂♀√∫
ぎりしゃ	ΑΒΓΔΕΖΗΘΙΚΛΜΝΞΟΠΡΣ ΤΥΦΧΨΩαβγδεζηθικλμ νξοπρστυφχψω
たんい	°′″℃￥＄¢£％
ろしあ	АБВГДЕЁЖЗИЙКЛМНОПР СТУФХЦЧШЩЪЫЬЭЮЯабв гдеёжзийклмнопрсту фхцчшщъыьэюя
きじゅつ	、。，．・：；？！゛゜´｀¨＾￣＿ヽ ヾゝゞ〃仝々〆〇ー―‐／＼～∥｜…‥
きごう	、。，．・：；？！゛゜´｀¨＾￣＿ヽ ヾゝゞ〃仝々〆〇ー―‐／＼～∥｜…‥ ‘’“”（）〔〕［］｛｝〈〉《》 「」『』【】＋－±×÷＝≠＜＞≦≧ ∞∴♂♀°′″℃￥＄¢£％＃＆＊＠§ ☆★○●◎◇◆□■△▲▽▼※〒→←↑ ↓＝∈∋⊆⊇⊂⊃∪∩∧∨￢⇒⇔∀∃∠ ⊥⌒∂∇≡≒≪≫√∽∝∵∫∬Å‰♯♭ ♪†‡¶◯

けいせん	─│┌┐┘└├┬┤┴┼━┃┏┓┛ ┗┣┳┫┻╋┠┯┨┷┿┝┰┥┸╂

入力予測を利用する（P.195）

・予測変換候補は、M555「入力予測設定」（P.200）の設定に関係なく、プロフィール、アドレス帳の名前入力画面には表示されません。
・予測変換候補には、最大16文字までの文節を記憶します。

サブメニューを活用して文字を入力する

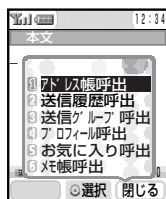
お知らせ➡P.199

サブメニュー	内　容
呼出メニュー	アドレス帳やプロフィールなどの内容を入力することができます。
記号	記号を入力することができます。
絵文字	絵文字を入力することができます。
顔文字	顔文字を入力することができます。
定型文	定型文を入力することができます。
コピー／カット／ｅｔｃ	範囲指定した文字のコピー／カットなどの操作を行います。
貼付	コピー／カットにより記憶した内容を貼り付けします。
元に戻す	直前に行った操作を元の状態に戻します。
編集キャンセル	編集した内容を登録せずに文字入力画面を終了します。
ユーザ設定メニュー	文字入力に関する機能の設定を行うことができます。
署名	署名を入力することができます。
冒頭文	冒頭文を入力することができます。

呼出メニューを活用する

呼出メニュー

1 文字入力画面表示中

2 （サブメニュー）⇒「呼出メニュー」を選ぶ⇒●（選択）

3 操作する呼出メニューを選ぶ

アドレス帳呼出	アドレス帳を検索して内容を入力します。
送信履歴呼出	Ｅメール送信履歴の内容を入力します。
送信グループ呼出	送信グループに登録している内容を入力します。
プロフィール呼出	プロフィールの内容を入力します。
お気に入り呼出	お気に入りに登録しているURLの内容を入力します。
メモ帳呼出	メモ帳の内容を入力します。

4 ●（選択）

選んだ内容が確定します。

記号／絵文字を入力する

記号　絵文字

1 文字入力画面表示中

2 （サブメニュー）⇒「記号」／「絵文字」を選ぶ⇒●（選択）

3 記号／絵文字を選ぶ⇒●（選択）

選んだ内容が確定します。

顔文字／定型文を入力する

顔文字　定型文

1 文字入力画面表示中

2 （サブメニュー）⇒「顔文字」／「定型文」を選ぶ⇒●（選択）

3 カテゴリを選ぶ⇒●（選択）

4 顔文字／定型文を選ぶ⇒●（選択）

選んだ内容が確定します。

コピー／カット／etcを活用する

コピー/カット/etc

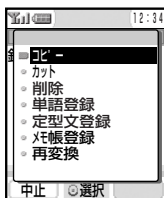
文字入力画面で範囲指定した文字をコピー／カットなどの操作が行えます。

1 文字入力画面中

2 (サブメニュー)⇒「コピー／カット／etc」を選ぶ⇒●(選択)

3 利用する範囲の最初の文字にカーソルを移動⇒●(始点)

4 文字範囲を選ぶ⇒●(終点)

編集動作の一覧画面が表示されます。

5 編集動作を選ぶ

コピー	範囲指定した内容をコピーします。
カット	範囲指定した内容をカットします。
削除	範囲指定した内容を削除します。
単語登録	範囲指定した内容を単語登録します（P.200）。
定型文登録	範囲指定した内容を定型文に登録します（P.199）。
メモ帳登録	範囲指定した内容をメモ帳に登録します（P.200）。
再変換	範囲指定した内容を再度漢字に変換し直します。

6 ●(選択)

選んだ編集動作になります。

文字の貼り付けをする

文字の貼り付け

コピー／カットによりクリップボードに記憶した文字を貼り付けすることができます。

1 文字入力画面中

2 (サブメニュー)⇒「貼付」を選ぶ⇒●(選択)

クリップボードの内容が表示されます。

3 内容を選ぶ⇒●(選択)

選んだ内容が貼り付けされます。

直前に行った操作を元に戻す

元に戻す

文字入力画面で（サブメニュー）を押して「元に戻す」を選び●（選択）を押すと、直前に行った操作を元の状態に戻すことができます。

文字入力をキャンセルする

編集キャンセル

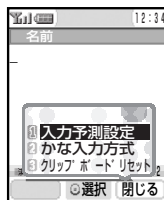
文字入力画面で（サブメニュー）を押して「編集キャンセル」を選び●（選択）を押すと、編集した内容を登録せずに文字入力画面を終了することができます。

文字入力に関する設定をする

ユーザ設定メニュー

文字入力画面で文字入力する際の、各種設定をすることができます。

1 文字入力画面表示中

2 (サブメニュー)⇒「ユーザ設定メニュー」を選ぶ⇒●(選択)

3 設定する項目を選ぶ

入力予測設定	予測候補の表示を設定します（P.200）。
かな入力方式	文字入力時の入力方法を設定します（P.200）。
クリップボードリセット	クリップボードに記憶されている内容を削除します。

4 ●（選択）

選んだ設定動作になります。

署名／冒頭文を入力する

署名　冒頭文

文字入力画面で（サブメニュー）を押して「署名」または「冒頭文」を選び●（選択）を押すと、表示中のカーソル位置に署名や冒頭文の内容を貼り付けすることができます。

署名／冒頭文の登録については、「送信・作成設定」（P.80）をご参照ください。

お知らせ

■ 記号／絵文字を入力する（P.197）

・記号一覧は文字入力画面表示で（＊）を押しても表示することができます。
・絵文字一覧は文字入力画面表示で（＊）を2回押しても表示することができます。
・全角モード時は全角記号、半角モード時は半角記号の一覧が最初に表示されます。
・記号／絵文字一覧で記号／絵文字を選んで、（連続選択）を押すと、続けて複数の記号／絵文字を入力することができます。
・記号／絵文字の種類については、「記号／定型文一覧」（P.240）をご参照ください。

■ 顔文字／定型文を入力する（P.197）

・顔文字／定型文の種類については、「記号／定型文一覧」（P.240）をご参照ください。

■ コピー／カット／etcを活用する（P.198）

・コピー／カットした文字はクリップボードに最大2件まで記憶されます。クリップボードの内容は、最新の2件が記憶され新しい内容が記憶されると一番古い内容が削除されます。
・クリップボードへの記憶は1件あたり全角で最大256文字、半角で最大512文字までです。
・再変換することができる文字は「ひらがな」で決定された文字のみです。
・再変換可能な文字数は最大16文字までです。

■ 文字の貼り付けをする（P.198）

・各機能で入力文字に制限がある場合には、制限に一致しない文字は貼り付けることができません。

文字入力補助機能を利用する

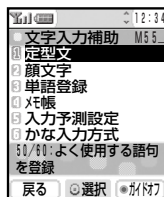
お知らせ➔P.201

文字入力補助　M55

各機能の文字入力画面でよく使用する文章、単語などをあらかじめ登録することができます。また、文字入力に関する機能の設定を行います。

文字入力補助画面を表示する

1 »（機能/マナー）5 5

文字入力補助の画面が表示されます。

定型文を登録する

定型文　M551

よく使用する語句を定型文に登録することができます。定型文は6つのカテゴリに分類されています。ユーザカテゴリ以外のカテゴリにはあらかじめ定型文が登録されています。ユーザカテゴリにはお好きな語句を登録できます（最大10件）。

お買い上げ時：P.241

1 文字入力補助画面を表示（上記）⇒「定型文」を選ぶ⇒●（選択）

2 「ユーザ」を選ぶ⇒●（選択）

3 ユーザ01～10を選ぶ⇒●（選択）

4 定型文を入力⇒●（決定）

定型文の編集（P.201）

（サブメニュー）：初期値に戻す、定型文の削除（P.201）

顔文字を登録する

顔文字　M552

よく使用する顔文字を登録することができます。顔文字は7つのカテゴリに分類されています。ユーザカテゴリ以外のカテゴリにはあらかじめ顔文字が登録されています。ユーザカテゴリにはお好きな顔文字を登録できます（最大5件）。

お買い上げ時：P.241

1 文字入力補助画面を表示（P.199）
⇒「顔文字」を選ぶ⇒●（選択）

2 「ユーザ」を選ぶ⇒●（選択）

3 ユーザ01～05を選ぶ⇒●（選択）

4 顔文字を入力⇒●（決定）

顔文字の編集（P.201）

サブメニュー：初期値に戻す、顔文字の削除（P.201）

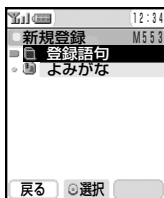
単語を登録する

単語登録 M553

よく使用する単語を登録することができます（最大100語）。
お買い上げ時：「登録なし」

1 文字入力補助画面を表示（P.199）
⇒「単語登録」を選ぶ⇒●（選択）

2 「新規登録」を選ぶ⇒●（選択）

登録項目が表示されます。

3 登録項目を選ぶ⇒●（選択）

登録語句	登録語句を入力します。
よみがな	よみがなを入力します。

4 （登録）

単語の編集（P.201）

サブメニュー：単語の削除（P.201）

メモ帳に登録する

メモ帳 M554

よく使用する文章や語句をメモ帳に登録することができます（最大10件）。
お買い上げ時：「登録なし」

1 文字入力補助画面を表示（P.199）
⇒「メモ帳」を選ぶ⇒●（選択）

2 メモ01～10を選ぶ⇒●（選択）

3 メモを入力⇒●（決定）

メモ帳の編集（P.201）

サブメニュー：メモ帳の削除（P.201）

入力予測設定

入力予測設定 M555

漢字変換モードでの文字入力時に入力予測（P.195）の変換候補を表示する／しないの設定を行います。
お買い上げ時：「ON」

1 文字入力補助画面を表示（P.199）
⇒「入力予測設定」を選ぶ⇒●（選択）

2 「ON」／「OFF」を選ぶ⇒●（決定）

かな入力方式

かな入力方式 M556

文字の入力方式を「標準方式」／「ポケベル方式」から設定することができます。
お買い上げ時：「標準方式」

1 文字入力補助画面を表示（P.199）
⇒「かな入力方式」を選ぶ⇒●（選択）

2 「標準方式」／「ポケベル方式」を選ぶ
⇒●（選択）

ダウンロード辞書を設定する

ダウンロード辞書 M557

目的別に編集されたダウンロード辞書データをダウンロードし設定することができます。設定できるダウンロード辞書データ（P.129）は1件のみです。
ダウンロード辞書データは、専用コンテンツ「TOSHIBA User Club Site」（P.118）からダウンロードすることができます。
お買い上げ時：「辞書なし」

1 文字入力補助画面を表示（P.199）
⇒「ダウンロード辞書」を選ぶ⇒
●（選択）

2 「データフォルダ」を選ぶ⇒●（選択）

設定を解除する場合は「辞書なし」を選んでください。

3 ダウンロード辞書データを選ぶ⇒ （選択）

学習機能リセット

学習機能リセット M558

漢字変換、単漢字変換で学習した内容および入力予測の変換候補に追加された内容をリセットすることができます。

1 文字入力補助画面を表示（P.199）⇒「学習機能リセット」を選ぶ⇒●（選択）

2 ロックNo.を入力⇒「はい」を選ぶ⇒●（決定）

お知らせ

・Ｅメールの「件名」「本文」には、半角カタカナや半角記号の一部（･゛゜「」ー、。）を使用することはできません。使用できない文字や記号が含まれている定型文、顔文字またはメモ帳をEメールの作成時に呼び出した場合は、半角スペースに置き換わります。

■ 定型文を登録する（P.199）

・定型文は、全角で最大24文字、半角で最大48文字まで登録できます。
インターネットカテゴリ03～10、あいさつ、伝言、返事、ビジネスカテゴリ01～10まではすでに定型文が登録されていますが編集することもできます。

・定型文の編集（P.199操作3）
定型文全文表示で●（編集）を押して定型文を編集します。

・初期値に戻す（P.199操作1）
定型文カテゴリ一覧表示で（サブメニュー）を押して「初期値に戻す」を選び●（選択）を押します。

・定型文の削除（P.199操作2、3）
定型文一覧表示または全文表示で（サブメニュー）を押して「削除」を選び●（選択）を押します。

■ 顔文字を登録する（P.199）

・顔文字は、全角で最大10文字、半角で最大20文字まで登録できます。

・顔文字の編集（P.200操作3）
顔文字全文表示で●（編集）を押して顔文字を編集します。

・初期値に戻す（P.200操作1）
顔文字カテゴリ一覧表示で（サブメニュー）を押して「初期値に戻す」を選び●（選択）を押します。

・顔文字の削除（P.200操作2、3）
顔文字一覧表示または全文表示で（サブメニュー）を押して「削除」を選び●（選択）を押します。

■ 単語を登録する（P.200）

・登録語句は、全角で最大6文字、半角で最大12文字まで登録できます。
・よみがなは、全角ひらがなのみで最大7文字まで登録できます。
・同じよみがなの語句は、4件まで登録することができます。
・よみがなの先頭に不適切な文字を入力すると登録することができません。
・M553「単語登録」で登録した単語を呼び出すには、漢字変換モード時に登録したよみがなを入力し、を押して変換します。

・単語の編集（P.200操作2）
操作2で「登録語編集」を選び●（選択）を押すと登録されている単語の検索画面が表示されます。編集する単語を選び●（選択）を押します。

・単語の削除（P.200操作2）
操作2で「登録語編集」を選び●（選択）を押すと登録されている単語の検索画面が表示されます。削除する単語を選び（サブメニュー）押して「削除」を選び●（選択）を押します。

■ メモ帳に登録する（P.200）

・メモ帳には、全角で最大50文字、半角で最大100文字まで登録できます。

・メモ帳の編集（P.200操作2）
メモ帳全文表示で●（編集）を押してメモ帳を編集します。

・メモ帳の削除（P.200操作1、2）
メモ帳一覧または全文表示で（サブメニュー）を押して「削除」を選び●（選択）を押します。

■ 入力予測設定（P.200）

・文字入力画面でも（サブメニュー）を押して「ユーザ設定メニュー」から「入力予測設定」を選んでも設定することができます（P.198）。

■ かな入力方式（P.200）

・文字入力画面でも（サブメニュー）を押して「ユーザ設定メニュー」から「かな入力方式」を選んでも設定することができます（P.198）。

文字のサイズを設定する

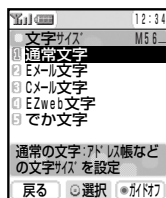
お知らせ➡右記

文字サイズ M56

ディスプレイに表示される文字サイズを切り替えることができます。

文字サイズ画面を表示する

1 » 5 6
機能/マナー

文字サイズの画面が表示されます。

通常文字/Eメール/Cメール/EZwebの文字サイズを設定する

通常文字 M561 Eメール文字 M562 Cメール文字 M563 EZweb文字 M564

お買い上げ時：「通常文字：通常の文字」
「Eメール文字：通常の文字」
「Cメール文字：通常の文字」
「EZweb文字：通常の文字」

1 文字サイズ画面を表示（上記）
⇒「通常文字」／「Eメール文字」／「Cメール文字」／「EZweb文字」を選ぶ⇒●（選択）

2 「小さい文字」／「通常の文字」／「大きい文字」を選ぶ⇒●（選択）

でか文字を設定する

でか文字 M565

特定の機能において、表示される文字サイズを大きく設定することができます。
お買い上げ時：「ON」

1 文字サイズ画面を表示（上記）
⇒「でか文字」を選ぶ⇒●（選択）

2 「ON」／「OFF」を選ぶ⇒●（決定）

お知らせ

■ 通常文字／Eメール／Cメール／EZwebの文字サイズを設定する（左記）

・各文字サイズで設定した適用範囲は以下の通りです。

文字サイズ	適用範囲
通常文字	アドレス帳一覧
	アドレス帳詳細画面
	アドレス帳サーチ結果一覧
	発信画面の発信者の名前
	着信画面の相手の名前
	発信履歴一覧
	発信履歴詳細画面
	着信履歴一覧
	着信履歴詳細画面
Eメール文字	受信メール本文
	作成内容確認画面
Cメール文字	受信メール本文
	作成内容確認画面
	おしゃべり履歴
EZweb文字	EZweb

・Eメール、Cメールの受信メール表示中でも、（サブメニュー）を押して文字サイズを変更することができます。

■ でか文字を設定する（左記）

・M565「でか文字」で設定した適用範囲は以下の通りです。
 ・着信中画面
 ・発信中画面
 ・着信履歴の詳細画面
 ・発信履歴の詳細画面
 ・アドレス帳の詳細画面
 ・スピードダイヤルの発信確認画面

auのネットワークサービスについて

お知らせ➡下記

auでは以下のような便利なサービスを提供いたしております。

首都圏／中部圏でご契約されたお客様

サービス		ページ
標準サービス	Cメール	P.84
	お留守番サービス（ボイスメール含む）	P.204
	着信転送サービス	P.210
	発信番号表示サービス	P.215
	番号通知リクエストサービス	P.216
	データ通信サービス	P.218
有料オプションサービス	割込通話サービス	P.213
	三者通話サービス	P.214
	迷惑電話撃退サービス	P.216
	通話明細分計サービス	P.217
	高速パケットサービス※	P.218

※　EZwebmultiコースにご加入されたお客様は、高速パケットサービスの月額使用料が無料となります（特別なお申し込みは不要です）。

首都圏／中部圏以外でご契約されたお客様

サービス		ページ
標準サービス	着信転送サービス	P.210
	発信番号表示サービス	P.215
	番号通知リクエストサービス	P.216
	データ通信サービス	P.218
有料オプションサービス	Cメール	P.84
	お留守番サービス（ボイスメール含む）	P.204
	割込通話サービス	P.213
	三者通話サービス	P.214
	迷惑電話撃退サービス	P.216
	通話明細分計サービス	P.217
	高速パケットサービス※	P.218

※　EZwebmultiコースにご加入されたお客様は、高速パケットサービスの月額使用料が無料となります（特別なお申し込みは不要です）。

お知らせ

・オプションサービスは別途ご契約が必要になります。お申し込み／お問い合わせの際は、お客様センター・auショップなどにご連絡ください。

お留守番サービス

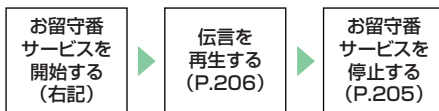
＊首都圏／中部圏でご契約されたお客様は特別なお申し込みは必要ありません。
＊首都圏／中部圏以外でご契約されたお客様は別途お申し込みが必要です。

電源をOFFにしているとき、電波の届かない場所にいるとき、一定の時間が経過しても電話に出られなかったときなどに「お留守番サービス」で留守応答して相手からの伝言をお預かりするサービスです。

お留守番サービスをご利用になる前に

・ご契約時は、お留守番サービスは開始状態に設定されています。
・お留守番サービスを開始しているときに電話がかかってきても、着信音が鳴っている間（約20秒間）は電話に出ることができます。このとき、お留守番サービス以外に「伝言メモ」（P.56）、M522「オート着信」（P.60）が同時に設定されているときは、応答時間の短いものが優先されます。
・お留守番サービスと着信転送サービス（P.210）を同時に開始することはできません。お留守番サービスを起動中に、着信転送サービスを開始するとお留守番サービスは自動的に停止されます。
・お留守番サービスと番号通知リクエストサービス（P.216）を同時に開始すると、番号通知リクエストサービスが優先されます。
・M441「ダイヤル発信制限」（P.153）が設定されている場合は、お留守番サービスの設定を呼び出すことができません。ロックNo.を入力し、設定を一時的に解除してください。

お留守番サービスの開始から停止まで

お留守番サービスを開始する（右記）	▶	伝言を再生する（P.206）	▶	お留守番サービスを停止する（P.205）

●お留守番サービスでは、以下の通りに伝言をお預かりします

お預かり(保存)時間	48時間まで※1
お預かりできる件数	20件まで※2
1件あたりの録音時間	3分以内

※1 お預かりから48時間以上経過している伝言は、順次自動的に消去されます。
※2 21件目以降の場合は、電話をかけてきた相手の方に、お預かりできないことをガイダンスでお知らせします。この中にはボイスメール（P.207）の伝言も含まれます。

お留守番サービス総合案内（141）

総合案内

総合案内への接続番号「141」を覚えていただければ、個々のダイヤル操作の番号を覚える必要がないので便利です。

1 1 4 1 ⇒ [発信]

2 ガイダンスに従い各操作を行う

総合案内（141）では、次の機能を利用できます

総合案内（141）で利用できる機能は以下の通りです。
・伝言再生（1417）
・応答メッセージ確認／変更／録音など（1414）
・外国語ガイダンスの設定／解除（14191／14190）
・不在通知の設定／解除（1610／1611）
・着信お知らせ開始／停止
・伝言お知らせの選択／変更

お留守番サービスを開始する

留守番開始1 M812 留守番開始2 M813

留守番開始1（通話中にかかってきた電話も転送する場合）

1 [機能/マナー] 8 1 2

サービス特番が表示されます。

2 [発信]

電話がかかります。

3 ガイダンス確認終了後⇒[電源]

1411をダイヤルして[発信]を押しても、お留守番サービスを開始することができます。

留守番開始2（通話中にかかってきた電話は転送しない場合）

1 [機能/マナー] 8 1 3

サービス特番が表示されます。

2 [発信]

電話がかかります。

3 ガイダンス確認終了後⇒[電源]

1413をダイヤルして[発信]を押しても、お留守番サービスを開始することができます。

電話がかかってきたときに、au電話の状態が以下の場合にお留守番サービスへ転送され、留守応答します。

無応答転送	電波の届かない場所にいた場合や、電源をOFFにしていた場合、または一定時間（約20秒）呼び出しても電話に出なかった場合
話中転送	通話中にかかってきた場合（留守番開始1で設定した場合）

選択転送	着信中に(»)⇒(#)を行った場合

着信転送サービス（P.210）とは異なり、接続される条件を選んで設定することはできません。

お留守番サービスを開始しているとき電話がかかってくると、電源がONの状態であれば、着信音が約20秒間鳴り、この間は電話に出ることができます。

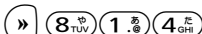
お留守番サービスを停止する

留守番停止 M814

1 (») (8)(1)(4)

機能/マナー

サービス特番が表示されます。

2 (発信)

電話がかかります。

3 ガイダンス確認終了後⇒(電源)

1410をダイヤルして(発信)を押しても、お留守番サービスを停止することができます。

お留守番サービスを停止しても、録音された伝言や応答メッセージは消去されません。

お留守番サービスを停止していても、伝言再生「1417」、応答メッセージの録音／確認／変更「1414」の操作をすることができます。また、着信お知らせおよび伝言お知らせの設定変更の操作も可能です。

サービス中に電話がかかってくると

ここでご説明するのは、電話をかけてきた方が伝言を録音する操作です。よく電話をかけてくる方にお知らせしておくことをおすすめします。

1 お留守番サービスで留守応答する

かかってきた電話がお留守番サービスに転送されると、A1304Tのお客様が設定された応答メッセージで留守応答します。
電話をかけてきた相手は(#)を押すと、応答メッセージを最後まで聞かずに（スキップして）操作2へ進むことができます。ただし、応答メッセージのスキップが禁止されている場合（P.206）は(#)を押してもスキップしません。

2 伝言を録音

録音できるのは3分以内です。
伝言を録音したあと、電話を切っても、伝言をお預かりします。

3 (#)

(#)を押して録音終了します。
録音終了後、ガイダンスに従って右記のキーを押して操作することができます。

キー	内容
(1)	録音した伝言を再生して、内容を確認します。
(2)	録音した伝言を「至急扱い」にできます。「至急扱い」にした伝言は、お客様が伝言を確認すると、他の「至急扱い」でない伝言より先に再生されます。
(9)	録音した伝言を消去して、取消します。
(*)	録音した伝言を消去して、録音し直します。

4 ガイダンス確認終了後⇒(電源)

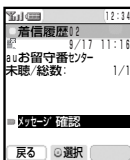
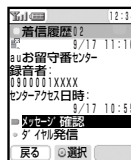
伝言をお預かりするガイダンスを確認したら電話を切ります。

お留守番サービスに転送する旨のガイダンス中に電話を切った場合は、通話料金は発生しません。転送されて応答メッセージが流れ始めた時点から通話料金が発生します。

伝言お知らせ

伝言をお預かりしたことを通知音と文字でお知らせします。
伝言お知らせは着信履歴（P.51）で確認することができます。

●通知されるタイミング

・伝言お預かり後
ただし、通話中／EZweb利用中などですぐにお知らせできない場合がありますが、お留守番センターのリトライ機能によりお知らせすることができます。

「発番情報なし」

「発番情報あり」

伝言お知らせには、「発番情報なし」（伝言の未聴／総件数のみお知らせ）、「発番情報あり」（伝言の未聴／総件数、お預かりした時間、相手の電話番号などをお知らせ）の2種類があります。

「発番情報なし」、「発番情報あり」の保持期間は、ともに48時間ですが、それぞれ保持件数が異なります。「発番情報なし」は1件まで、「発番情報あり」は20件までですが、「発番情報あり」の場合、1回のお知らせに2件分の情報が入る場合があります。

ご契約時は、「発番情報あり」に設定されていますが、総合案内（P.204）で「発番情報なし」へ設定変更することができます。

伝言お知らせが届く前に伝言を再生し消去した場合には、その伝言についてのお知らせは届きません。

伝言を聞く

留守伝言再生 M811

1 » 8 1 1
機能/マナー

サービス特番が表示されます。

2 （発信キー）

電話がかかります。

3 **伝言を聞く**

4 **ガイダンスに従って操作する**

操作	押すキー
同じ伝言をもう一度聞く	1
伝言を保存する	2
5秒間巻き戻して聞き直す	4
伝言を一時停止（20秒間）する※1	5
5秒間早送りして聞く	6
伝言を消去する	9
伝言再生中の操作方法を聞く	0
次の伝言を聞く※2	#
前の伝言を聞く※2	*

※1　（電源キー）キー以外のキーを押すと伝言の再生を再開します。
※2　再生中の伝言は保存されません。

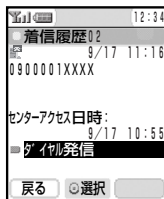
5 **ガイダンス確認終了後⇒（電源キー）**

- 1417をダイヤルして（発信キー）を押しても、伝言を再生することができます。
- 伝言を再生する前に、伝言が録音された日時を音声で通知します。
- 伝言再生後、保存または消去を選ばないと、その伝言は常に新しい伝言として保存されます。
- 伝言は、お留守番サービスの留守応答でお預かりした場合もボイスメール（P.207）でお預かりした場合も同じものとして扱われます。

着信お知らせ

お留守番サービスセンターに着信があったことを通知音と文字でお知らせします。
着信お知らせは着信履歴（P.51）で確認することができます。

●通知されるタイミング

・相手の方が伝言を残さずに電話を切った後
　ただし、通話中／EZweb利用中などですぐにお知らせできない場合がありますが、お留守番センターのリトライ機能によりお知らせすることができます。

- 着信お知らせは、電話をかけてきた相手が伝言を残さずに電話を切った場合に、着信があった時間、相手の電話番号をお知らせします。ただし、一定時間（約20秒間）呼び出しても電話に出なかった場合は、au電話に転送前の着信履歴が残ってしまいます。
- 電話番号の通知がない着信についてはお知らせしません。ただし、番号通知があっても番号の桁数が20桁以上の場合もお知らせしません。
- 着信お知らせの保持期間は約6時間、保持件数は最大4件です。ただし、1回のお知らせに2件分の情報が入る場合があります。
- ご契約時は、「着信お知らせあり」に設定されていますが、総合案内（P.204）で「着信お知らせなし」へ設定変更することができます。

応答メッセージを録音／確認／変更する

応答内容変更 M815

現在設定している応答メッセージの内容を確認／変更／録音／スキップ禁止などの設定を行うことができます。

1 » 8 1 5
機能/マナー

サービス特番が表示されます。

2 （発信キー）

電話がかかります。

3 **ガイダンスに従って操作を行う**

全てお客様の声で録音するタイプの応答メッセージに設定する
1→ 3分以内で応答メッセージを録音→ #→#

名前のみをお客様の声で録音するタイプの応答メッセージに設定する
2→ 10秒以内で名前を録音→#→#

設定されている応答メッセージを確認する
3→ 応答メッセージを確認

4 **ガイダンス確認終了後⇒（電源キー）**

- 1414をダイヤルして（発信キー）を押しても、応答メッセージの録音／確認／変更することができます。

auのネットワークサービス

録音できる応答メッセージは、各1件です。

応答メッセージは、お留守番サービスが停止中でも録音できます。

ご契約時は、既製タイプの応答メッセージに設定されています。

通常は、電話をかけてきた方が(# ↺)を押すと、応答メッセージを最後まで聞かずに（スキップして）伝言の録音を開始できますが、応答メッセージを最後まで聞いて欲しい場合は、応答メッセージ選択後の設定でスキップできないようにすることもできます。

不在通知を設定する

不在通知

長期間の海外出張やご旅行でご不在の場合などに不在通知を設定することもできます。この機能はお留守番サービスとボイスメールで伝言をお預かりせずに、お客様が録音された声で留守応答するものです。
なお、この機能をご利用になる場合は、事前に「1411」もしくは「1413」でお留守番サービスを開始しておく必要があります。

1 (»)(8)(1)(5)
機能/マナー
サービス特番が表示されます。

2 (発信)
電話がかかります。

3 蓄積停止メッセージを録音
(7)→ 3分以内で応答メッセージを録音→(# ↺)→(# ↺)

4 (電源)
ガイダンスを確認したら電話を切ります。

5 (1)(6)(1)(0)⇒(発信)
サービス特番をダイヤルし、電話をかけます。

6 ガイダンス確認終了後⇒(電源)
お留守番サービス・ボイスメールの蓄積を停止した旨のガイダンス確認後、(電源)を押します。

1414をダイヤルして(発信)を押しても、蓄積停止メッセージの録音などを設定することができます。

不在通知を解除する

1 (1)(6)(1)(1)
サービス特番をダイヤルします。

2 (発信)
電話がかかります。

3 ガイダンス確認終了後⇒(電源)
お留守番サービス・ボイスメールの蓄積を開始した旨のガイダンス確認後、(電源)を押します。

本機能ご利用後、「1410」でお留守番サービスを停止しても不在通知機能は解除できません。この状態で次に「1411」もしくは「1413」でお留守番サービスを開始すると、通常のお留守番サービスではなく、再び不在通知機能が設定されます。通常のお留守番サービスをご利用になるには、「1611」にダイヤルして不在通知を解除する必要があります。

お留守番サービスを遠隔操作する

遠隔操作サービス

お客様のご契約以外のau電話、他社の携帯電話、PHS、NTT一般電話、海外の電話などからお留守番サービスの開始／停止、伝言の再生、応答メッセージの録音／確認／変更などができます。

1 ⓪⑨⓪④④④④XXXXに電話をかける

サービスの使用目的によって以下のようになります。	
総合案内(伝言再生など)	0141
お留守番サービスの開始	1411 または 1413
お留守番サービスの停止	1410
伝言再生	1417

2 自分のau電話番号＋㊋を押す

3 暗証番号（4桁）＋㊋を押す

4 ガイダンスに従って操作する

操作を行う場合は、暗証番号が必要になりますので、お忘れになりませんよう、ご注意ください。

暗証番号を3回連続して間違うと、通話は切断されます。

遠隔操作には、プッシュトーンを使用します。プッシュトーンが送出できない電話を使って遠隔操作を行うことはできません。

ボイスメール

ボイスメール

相手がau電話でお留守番サービスをご利用の場合は、相手を呼び出すことなくお留守番サービスに直接伝言を録音するサービスです。また、相手がお留守番サービスを停止していても伝言を残すことができます。

●ボイスメールでは、以下の通りに伝言をお預かりします

お預かり(保存)時間	48時間まで※1
お預かりできる件数	20件まで※2
1件あたりの録音時間	3分以内

※1 お預かりから48時間以上経過している伝言は、順次自動的に消去されます。
※2 21件目以降の場合は、電話をかけてきた相手の方に、録音できないことをガイダンスでお知らせします。この中にはお留守番サービスの伝言も含まれます。

ボイスメールを送信したときに相手が電話に出ることはありません。

A1304Tからボイスメールを送る

1 **1 6 1 2＋送信先のau電話番号**
サービス特番をダイヤルします。

2
電話がかかります。

3 **ガイダンスに従って伝言を録音する**

その他の電話からボイスメールを送る

1 **⓪⑨⓪④④④④⓪⓪⓪①に電話をかける**
サービスセンターへ電話をかけます。

2 **ガイダンスに従って伝言を録音する**

ボイスメールを再生する

ボイスメールをお預かりすると、お留守番サービスの伝言と同様に通知音と文字でお知らせします（P.205）。
ボイスメールの再生は、お留守番サービスの「伝言を聞く」（P.206）と同じ操作で再生してください。

ボイスメールを遠隔操作で再生する（遠隔操作サービス）

お客様のご契約以外のau電話、他社の携帯電話、PHS、NTT一般電話、海外の電話などから伝言を再生することができます。
ボイスメールの遠隔操作は、お留守番サービスの「お留守番サービスを遠隔操作する」（P.207）と同じ操作で遠隔操作をしてください。

外国語ガイダンス

言語ガイダンス M83

お留守番サービスの操作ガイダンスや応答メッセージを外国語（英語）／日本語に切り替えることができます。
※ご契約時は日本語ガイダンスに設定されています。

外国語（英語）ガイダンスを設定する

1 機能/マナー 8 3 1
サービス特番が表示されます。

2
電話がかかります。
外国語ガイダンスに切り替わったことが英語でアナウンスされます。

3 電源

14191をダイヤルしてを押しても、外国語（英語）ガイダンスの設定を行うことができます。

日本語ガイダンスを設定する

1 機能/マナー 8 3 2
サービス特番が表示されます。

2
電話がかかります。
日本語ガイダンスに切り替わったことが日本語でアナウンスされます。

3 電源

14190をダイヤルしてを押しても、日本語ガイダンスの設定を行うことができます。

ご利用料金について

1. 月額使用料について
首都圏／中部圏でご契約されたお客様‥‥‥‥‥無料
首都圏／中部圏以外でご契約されたお客様‥‥‥有料

2. 特番へのダイヤル操作
ダイヤルする特番にかかわりなく、蓄積された伝言を聞いた場合は通話料金がかかります。
伝言がない時など、伝言を聞かなかった場合は通話料金はかかりません。

3. 遠隔操作
遠隔操作を行った場合、全ての操作について遠隔操作を行った電話に対して通話料金がかかります。

4. 伝言の録音
伝言を残す場合、伝言を残した方の電話に通話料金がかかります。（お留守番サービスに転送する旨のガイダンス中に電話を切った場合には通話料金は発生しません。転送され応答メッセージが流れ始めた時点から通話料金が発生します。）

着信転送サービス（標準サービス）

お知らせ➡P.212

電話がかかってきたときに、登録した別の電話に転送するサービスです。電波の届かない地域にいるときや通話中にかかってきた電話など、転送する条件を以下の4つから選べます。着信転送サービスをご利用になるには、以下の特番＋転送先電話番号をダイヤルし、アナウンスに従って各操作を行いますが、A1304Tでは、この特番をM機能で簡単に呼び出すことができ、あらかじめ登録しておいた転送先電話番号を付加してダイヤルすることができます。

サービス内容	操作手順	M番号
無応答転送 電波の届かない場所にいるときや、かかってきた電話に出られないとき、電源を切っているときにかかってきた電話を転送します。	「1422」 ＋転送先電話番号 →発信→電源	M821
話中転送 他の電話との通話中にかかってきた電話を転送します。	「1423」 ＋転送先電話番号 →発信→電源	M822
フル転送 かかってくる電話を全て転送します。	「1424」 ＋転送先電話番号 →発信→電源	M823
選択転送 電話がかかってきたときに、その電話に出られないときに手動で転送します。	「1425」 ＋転送先電話番号 →発信→電源	M824
サービス停止	「1420」 →発信→電源	M825

転送先の電話番号を登録する

転送先登録 M826

着信転送サービスで転送する先の電話番号を登録します。また、転送先を変更する場合も同じ操作をします。

1 » (機能/マナー) 8 2 6

転送先登録の入力画面が表示されます。

2 **転送先の電話番号を入力⇒● （決定）**

- 転送先の電話番号に「184」や「186」を付けて登録しないでください。着信転送サービスが設定できなくなります。
- 転送先が一般電話またはポケットベルのときは、市外局番からダイヤルしてください。転送先が携帯電話・PHSのときは、0から始まる11桁の電話をダイヤルしてください。
- 転送先が登録されていない状態でM821からM824の各操作を行うと「転送先が未登録です」と表示されます。
- 転送先の登録を変更しても、すでに設定されている着信転送サービスの転送先は変わりません。もう一度、設定し直してください。
- 登録できる電話番号は32桁までです。

応答できない電話を転送する

無応答転送 M821

電波の届かない場所にいるときや、電源が切ってあるときなど、かかってきた電話に出られないときに電話を転送します。

1 » (機能/マナー) 8 2 1

サービス特番と転送先電話番号が表示されます。

2 発信

電話がかかります。
設定が完了した旨を伝えるガイダンスが流れます。

3 **ガイダンス確認終了後⇒電源**

- 1422＋転送先電話番号をダイヤルして発信を押しても、設定することができます。
- 前回と同じ転送先へ設定する場合は、14212＋発信で再設定することができます。

通話中にかかってきた電話を転送する

話中転送　M822

通話中にかかってきた電話を転送します。

1 » 8 2 2
機能/マナー

サービス特番と転送先電話番号が表示されます。

2

電話がかかります。
設定が完了した旨を伝えるガイダンスが流れます。

3 ガイダンス確認終了後⇒電源

1423＋転送先電話番号をダイヤルしてを押しても、設定することができます。

前回と同じ転送先へ設定する場合は、14213＋で再設定することができます。

話中転送と割込通話サービス（P.213）を同時に設定している場合は、割込通話サービスが優先されます。

かかってくる電話を全て転送する

フル転送　M823

かかってくる全ての電話を転送します。

1 » 8 2 3
機能/マナー

サービス特番と転送先電話番号が表示されます。

2

電話がかかります。
設定が完了した旨を伝えるガイダンスが流れます。

3 ガイダンス確認終了後⇒電源

1424＋転送先電話番号をダイヤルしてを押しても、設定することができます。

お客様のA1304Tは呼び出しされません。

前回と同じ転送先へ設定する場合は、14214＋で再設定することができます。

手動で転送する

選択転送　M824

電話がかかってきたとき、電話に出られないときなどに手動で転送します。

1 » 8 2 4
機能/マナー

サービス特番と転送先電話番号が表示されます。

2

電話がかかります。
設定が完了した旨を伝えるガイダンスが流れます。

3 ガイダンス確認終了後⇒電源

1425＋転送先電話番号をダイヤルしてを押しても、設定することができます。

前回と同じ転送先へ設定する場合は、14215＋で再設定することができます。

電話を転送するには

電話に出られないときに、以下の操作を行うと登録先に転送されます。

1 着信中

2 »⇒#

登録先の電話に転送されます。

着信音が鳴っているときにを押すと、転送せずに電話が受けられます。

海外の電話に転送する

海外へ転送

KDDI（001）の国際電話サービスをお申し込みになれば、海外の電話へ転送することができます。
例：アメリカの「212-123-XXXX」に転送する場合

1 1 4 2 X⇒

転送の種類によって以下の番号をダイヤルしてください。	
無応答転送	1422
話中転送	1423
フル転送	1424
選択転送	1425

2 KDDI国際アクセスコード＋0 1 0＋国番号＋市外局番＋転送先電話番号を入力する

ガイダンスに従って以下のようにダイヤルします。
0 0 1（KDDI国際アクセスコード）
＋0 1 0
＋1（国番号　※アメリカの場合）
＋2 1 2（市外局番）
＋1 2 3××××（転送先電話番号）

3 電源

設定が完了したことのガイダンスを確認したら電話を切ります。

KDDI国際電話サービスについてのお申し込み・お問い合せは以下へ
一般電話・au電話から
0120-786-001（通話料金無料）
受付時間　毎日　9：00～20：00

ケーブル・アンド・ワイヤレスIDC、日本テレコム、NTT Comの国際電話サービスもご利用いただけます。
別途、ケーブル・アンド・ワイヤレスIDC（0066-11）、日本テレコム（0088-41）、NTT Com（0120-506-506）とのご契約が必要です。

着信転送サービスを停止する

転送停止　M825

着信転送サービスを停止します。

1 》（機能/マナー）8 2 5
サービス特番が表示されます。

2 （発信）
電話がかかります。
設定が完了した旨を伝えるガイダンスが流れます。

3 **ガイダンス確認終了後⇒（電源）**

1420をダイヤルして（発信）を押しても、停止することができます。

着信転送サービスを遠隔操作する

遠隔操作サービス

お客様のA1304T以外のau電話、他社の携帯電話、PHS、NTT一般電話、海外の電話などから着信転送サービスの転送開始（無応答転送、話中転送、フル転送、選択転送）、サービス停止ができます。

1 **⓪⑨⓪④④④④XXXXに電話をかける**

サービスの使用目的によって以下のようになります。	
無応答転送開始	1422
話中転送開始	1423
フル転送開始	1424
選択転送開始	1425
サービス停止	1420

2 **自分のau電話番号＋㊚を押す**

3 **暗証番号（4桁）＋㊚を押す**

4 **ガイダンスに従って操作する**

遠隔操作を行う場合は、暗証番号が必要になりますので、お忘れになりませんよう、ご注意ください。

暗証番号を3回連続して間違うと、通話は切断されます。

遠隔操作には、プッシュトーンを使用します。プッシュトーンが送出できない電話を使って遠隔操作を行うことはできません。

お知らせ

・海外へ転送することもできます（P.211）。
・緊急電話（110／119／118）、時報／天気予報／（117／177）など一般に転送先としてのぞましくないと思われる電話番号には転送できないようになっています。
・着信転送サービスを開始していても、電話をかけることができます。また、着信転送サービスをセットしているときに電話がかかってくると、着信音が鳴っている間（約20秒間）は、電話に出ることができます。このとき「伝言メモ」（P.56）またはM522「オート着信」（P.60）が同時に設定されている場合は、応答時間の短い方が優先されます。なお、着信転送サービスの応答時間（約20秒間）は変更することはできません。
・着信転送サービスとお留守番サービス（P.204）を同時に開始することはできません。
着信転送サービスが起動中に、お留守番サービスを開始すると着信転送サービスは自動的に停止されます。
・着信転送サービスと番号通知リクエストサービス（P.216）を同時に開始すると、番号通知リクエストサービスを優先します。
・M441「ダイヤル発信制限」（P.153）が設定されている場合は、着信転送サービスの設定を呼び出すことができません。ロックNo.を入力し、設定を一時的に解除してください。
・転送の種類を変更するときは、転送を停止してから設定し直してください。
・同時に開始している場合の優先順位は以下の通りです。
①フル転送　②話中転送　③選択転送　④無応答転送

●**ご利用料金について**

月額使用料	無料
相手先からA1304Tまでの通話料金	相手のご負担
A1304Tから転送先までの通話料金	お客様のご負担

・海外の電話に転送した場合は、ご契約された国際通信事業者からのご請求となります。

割込通話サービス

お知らせ➡右記

＊別途お申し込みが必要です。
通話中に別の方から電話がかかってきたときに、現在通話中の電話を一時的に保留して、あとからかけてこられた方と、通話することができます。

通話中に電話がかかってきたら

例：Aさんと通話中にBさんが電話をかけてきた場合

1 通話中に割込音が聞こえる

“プップッ…プッ”と聞こえます。

2 [通話キー]

Aさんとの通話は保留中になり、Bさんと通話ができます。
[通話キー]を押すたびに通話する相手を切り替えることができます。

3 [電源キー]

全ての通話が終了します。

- 通話中に電話がかかってきた場合、かかってきた相手の電話番号が約10秒間点滅表示され、自動的に消えます。
- 通話中の相手が電話を切ったときは、保留中の相手との通話に切り替わります。
- 割込通話時の着信は、着信履歴に記憶されます。ただし、発信者番号通知／非通知などの情報がない着信については記憶されない場合があります。

割込通話を受けないようにする

大事な用件などで割り込みされたくない通話相手の場合は、その相手との通話だけ、割り込みを禁止させることができます。

1 1 4 5 2 ＋相手先電話番号を入力

2 [通話キー]

電話がかかります。

- 発信の際に発信者番号の通知をする／しないを設定することができます。その場合は「186」／「184 」を先にダイヤルしてください。
186＋1452＋相手先電話番号「発信者番号を通知する」
184＋1452＋相手先電話番号「発信者番号を通知しない」
※1452＋186＋相手先電話番号では発信することができません。184についても同じです。
- 電話番号は発信履歴（P.48）、着信履歴（P.51）、ダイヤルメモ（P.174）、アドレス帳（P.65）から呼び出すこともできます。
- 通話中に別の方から電話があった場合は、話中になります。

割込通話サービスを開始／停止する

割込通話

割込通話サービスの設定（開始／停止）を切り替えることができます。
＊ご契約時、割込通話サービスは起動されています。

割込通話サービスを開始する

1 1 4 5 1

サービス特番をダイヤルします。

2 [通話キー]

電話がかかります。
設定が完了した旨を伝えるガイダンスが流れます。

3 ガイダンス確認終了後⇒[電源キー]

割込通話サービスを停止する

1 1 4 5 0

サービス特番をダイヤルします。

2 [通話キー]

電話がかかります。
設定が完了した旨を伝えるガイダンスが流れます。

3 ガイダンス確認終了後⇒[電源キー]

- 割込通話サービスと番号通知リクエストサービス（P.216）を同時に開始していると、番号通知リクエストサービスが優先されます。
- 割込通話サービスと迷惑電話撃退サービス（P.216）を同時に開始していると、迷惑電話撃退サービスが優先されます。
- Packet通信ご利用中の際、EZwebご利用の際（特に有料データをダウンロード中など）やEメール送受信中、割込通話を受けたくない場合は「割込通話サービス」の停止の設定後、ご利用ください。

お知らせ

●ご利用料金について

月額使用料	有料
サービス使用料	有料

三者通話サービス

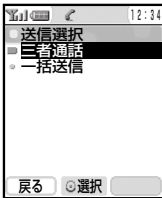
お知らせ➡右記

＊別途お申し込みが必要です。
通話中に他のもう一人に電話をかけて、3人で通話することができます。
例：Aさんと通話中にBさんに電話をかけて3人で話す場合

1 通話中に別の方の電話番号をダイヤルする

Aさんと通話中にBさんの電話番号をダイヤルします。

2

送信選択の画面が表示されます。

3 「三者通話」を選ぶ⇒●（選択）

通話中のAさんの電話が保留になり、Bさんを呼び出します。
約5秒で電話番号表示は消えますが、Bさんへの呼び出しは継続します。

4 Bさんが電話に出る

Bさんと話すことができます。
Bさんが電話に出ないときは、を2回押すとAさんとの通話に戻ります。

5

Aさん、Bさん3人で同時に話すことができます。

6

Bさんとの通話を終了し、Aさんとの通話に戻ります。

三者通話開始後の操作について

操作	結果
を押す	Aさんとの二者通話に戻ります。Bさんとの電話は切れてしまうため、三者通話に戻すには、もう一度電話をかけ直す必要があります。
Bさんが電話を切る	Aさんとの二者通話に戻ります。
Aさんが電話を切る	Bさんとの二者通話になります。
電源を押す	全ての通話が終了します。

お知らせ

- 三者通話中に電源を押すと、全ての通話が終了します。
- 三者通話ではAさんとの通話・Bさんとの通話それぞれに通話料金がかかります。通話料金は、それぞれ電話をかけた方のご負担になります。
- 通話中に相手の方が電話を切ったときは、もう一人の相手との通話になります。
- 三者通話ではCメールを送信することはできません。
- 三者通話中は、割込通話サービスをご契約されたお客様でも割り込みはできません。
- 三者通話の二人目の相手として割込通話サービスをご契約されたau電話を呼び出したとき、相手の方が割込通話中であれば、割り込みはできません。
- 操作2で表示される「一括送信」は、操作1でダイヤルした電話番号をプッシュ信号として一括して送信する機能です。操作方法については、「プッシュ信号を一括して送る」（P.175）をご参照ください。

●ご利用料金について

月額使用料	有料
サービス使用料	有料

発信番号表示サービス
（標準サービス）

電話をかけるときにお客様の電話番号を相手の電話機に通知したり、電話がかかってきたときに相手の電話番号をディスプレイに表示させたりすることができます。

発信時の操作について（自分の電話番号の通知）

相手の電話番号の前に「184」または「186」を付けてダイヤルすることによって、通話ごとにお客様の電話番号を通知する／しないを指定することができます。

	操作手順
電話番号を通知する場合	相手先電話番号＋（発信キー）
	186＋相手先電話番号＋（発信キー）
電話番号を通知しない場合	184＋相手先電話番号＋（発信キー）

- 発信者番号はお客様の大切な情報です。お取り扱いについては十分にお気を付けください。
- 電話番号を通知しても、相手方のネットワークおよび電話機によってはお客様の電話番号が表示されないことがあります。
- 三者通話（P.214）、ASYNC/FAX通信（P.221）を行う場合でも、電話番号を通知するかどうか指定できます。
- 「184」または「186」をダイヤルしたあとに、アドレス帳（P.65）、発信履歴（P.48）、着信履歴（P.51）、ダイヤルメモ（P.174）を呼び出して電話をかけることもできます。
- M43「発信番号通知」（右記）により、「184」／「186」を自動付加することもできます。

着信時の表示について（かけてきた相手の電話番号の表示）

電話がかかってきたときに相手の電話番号がディスプレイに表示されます。相手が電話番号を通知しない設定で電話をかけてきたときや、電話番号が通知できない電話からかけてきた場合は、その理由がディスプレイに表示されます。

au電話の表示内容	非通知理由
非通知設定	相手が発信者番号を通知しない設定で電話をかけた場合
公衆電話	相手が公衆電話から電話をかけた場合
通知不可能	相手が国際電話、一部地域系電話、CATV電話など、発信者番号を通知できない電話から電話をかけた場合

- 電話をかけてきた相手の名前と電話番号がアドレス帳に登録してあると、電話がかかってきたときに電話番号と名前が表示されます。
- 割込通話（P.213）に対しても発信者番号の表示ができます。

発信番号通知

発信番号通知 M43

お買い上げ時：「自動付加なし」

1 （機能/マナー）（4）（3）

発信番号通知の設定画面が表示されます。

2 付加方法を選ぶ⇒（●）（選択）

自動付加なし	「184」／「186」は自動付加されません。
186自動付加	「186」を自動付加し、電話番号をお知らせします。
184自動付加	「184」を自動付加し、電話番号をお知らせしません。

番号通知リクエストサービス（標準サービス）

お知らせ➡下記

電話をかけてきた相手が電話番号を通知していない場合は、相手に電話番号の通知をして電話をかけ直してほしいことをガイダンスでお伝えするサービスです。
※お買い上げ時は「停止」されています。

番号通知リクエストサービスを開始する

1 1 4 8 1
サービス特番をダイヤルします。

2 （発信キー）
電話がかかります。
設定が完了した旨を伝えるガイダンスが流れます。

3 **ガイダンス確認終了後⇒（電源キー）**

- 電話をかけてきた相手が、意図的に電話番号を通知してこない場合は、相手に、「こちらはauです。お客様の電話番号を通知しておかけ直しください。」とガイダンスが流れます。
- 電話をかけてきた相手にガイダンスが流れると通話料金がかかります。
- 以下の条件からの着信時には、番号通知リクエストサービスは動作しません。この場合は、通常の接続を行います。
  - ・公衆電話、国際電話
  - ・Cメール
  - ・その他、相手の電話網の事情により電話番号を通知できない電話から発信の場合

番号通知リクエストサービスを停止する

1 1 4 8 0
サービス特番をダイヤルします。

2 （発信キー）
電話がかかります。
設定が完了した旨を伝えるガイダンスが流れます。

3 **ガイダンス確認終了後⇒（電源キー）**

お知らせ

- ・お留守番サービス（P.204）／着信転送サービス（P.210）／割込通話サービス（P.213）／三者通話サービス（P.214）それぞれと番号通知リクエストサービスを同時に開始すると、番号通知リクエストサービスが優先されます。
- ・番号通知リクエストサービスと迷惑電話撃退サービスを同時に開始すると、迷惑電話撃退サービスが優先されます。
- ・サービスの開始／停止には通話料金はかかりません。

迷惑電話撃退サービス

お知らせ➡P.217

＊別途お申し込みが必要です。
迷惑電話やいたずら電話がかかってきたあとに「1442」をダイヤルすると、次回からその発信者からの電話を「受信拒否ガイダンス」に接続するサービスです。

最後に着信した電話番号を受信拒否リストへ登録する

1 **迷惑電話などの着信後**

2 1 4 4 2
サービス特番をダイヤルします。

3 （発信キー）
電話がかかります。
設定が完了した旨を伝えるガイダンスが流れます。

4 **ガイダンス確認終了後⇒（電源キー）**

- 受信拒否リストへ登録できる電話番号は10件までです。10件を超えて登録すると一番古い電話番号を削除して、新しい電話番号を登録します。
- 電話番号の通知のない着信についても、受信拒否リストに登録できます。
- 以下の条件からの着信時には、受信拒否リストへは登録できません。
  - ・警察・消防・海上保安本部
  - ・公衆電話、国際電話
  - ・Cメール
- 電話をかけてきた相手に受信拒否ガイダンスが流れると相手の方に通話料金がかかります。
- 受信拒否リストに登録された相手が、電話番号を非通知で発信した場合も受信拒否ガイダンスに接続されます。
- 受信拒否リストに登録した相手でも以下の条件の場合は、迷惑電話撃退サービスは動作せず、通常の接続となります。
  - ・Cメール
  - ・国際ローミング中のau電話からの着信

最後に登録した電話番号を受信拒否リストから削除する

1 1 4 4 8
サービス特番をダイヤルします。

2 （発信キー）
電話がかかります。
最後に登録した電話番号を削除した旨を伝えるガイダンスが流れます。

3 **ガイダンス確認終了後⇒（電源キー）**

受信拒否リストに複数の電話番号が登録されている場合は、常に新しい登録から順に1件ずつ削除されます。

受信拒否リストに登録されている電話番号を全て削除する

1 1 4 4 9

サービス特番をダイヤルします。

2 （発信キー）

電話がかかります。
登録した電話番号を削除した旨を伝えるガイダンスが流れます。

3 ガイダンス確認終了後⇒（電源キー）

お知らせ

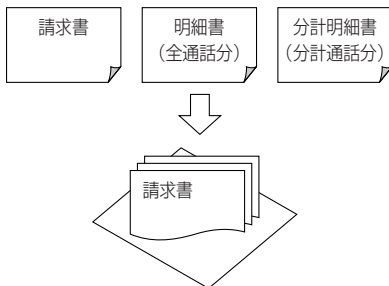
・お留守番サービス（P.204）／着信転送サービス（P.210）／割込通話サービス（P.213）／三者通話サービス（P.214）／番号通知リクエストサービス（P.216）、それぞれと迷惑電話撃退サービスを同時に開始すると、迷惑電話撃退サービスが優先されます。

●ご利用料金について

月額使用料		有料
サービス使用料	受信拒否リスト登録　「1442」	無料
	最後の登録を削除　「1448」	無料
	全ての登録を削除　「1449」	無料

通話明細分計サービス

＊別途お申し込みが必要です。
分計したい通話について相手先電話番号の前に「131」を付けてダイヤルすると、通常の通話明細書に加えて、分計ダイヤルした通話分について分計明細書を発行するサービスです（それぞれの通話明細書には、「通信先・通話時間・通話料金」が記載されます）。

請求書発行イメージ

分計ダイヤルする

次のようにダイヤルすることにより、分計したい通話ごとにお客様の電話番号を通知する／しないを指定することができます。

	操作手順
電話番号を通知して分計する場合	131＋相手先電話番号＋（発信キー）
	186＋131＋相手先電話番号＋（発信キー）
電話番号を通知しないで分計する場合	184＋131＋相手先電話番号＋（発信キー）

分計したい通話ごとに、相手先電話番号の前に「131」を付けてダイヤルする必要※があります。
※簡単な発信方法については47ページをご参照ください。

フリーダイヤル、110、118、119、Cメールなどの一部の番号では「131」を付けてダイヤルすることができません。分計対象外の番号へ「131」を付けてダイヤルした場合は、ご利用できない旨のガイダンスが流れます。

月の途中でサービスに加入されても、加入日以前から「131」を付けてダイヤルされていた場合には、月初まで遡って分計対象として明細書へ記載致します。

（例）

データ通信サービス

通信設定 M51

PacketOne

PacketOne Packet通信サービス 通信モード設定 通信速度設定

PacketOneとはPacket通信方式を採用したCDMA2000 1×／cdmaOneのデータ通信サービスです。
Packet通信によるインターネット接続やLAN接続、EZwebへの接続を行うことができます。A1304Tは「au.NET（エーユードットネット）」のご利用によりパソコンなどを手軽にインターネットに接続しPacket通信を行うことができます。
※通信速度については、最新のauカタログ／auホームページをご覧ください。

- ご利用にはUSBケーブル・PacketOneカードなど（いずれも別売）の接続機器※1が必要です。
- 別途ご契約により、PacketOne対応プロバイダ※2による接続もできます。
- 高速データ通信を行う場合は、「高速パケットサービス」のお申し込みが必要です。
- Packet通信モード設定中でPacket通信を行っていないときは、音声通話の割り込みが可能です。
- Packet通信では、発信履歴・着信履歴・通話時間の記憶がされません。
- パソコンなどからの接続のしかた、Packet通信のしかたは、USBケーブル・PacketOneカードなどおよびパソコンなどでご利用になる通信ソフトの取扱説明書をご覧ください。
- 実効速度（スループット）は、接続する機器の種類やお使いになる環境（電波状態やネットワークの混雑状況）により設定した通信速度にならない場合があります。
- Packet通信をしながら充電することもできます。そのときは卓上ホルダを使った充電方法で充電してください（P.227）。
- ASYNC／FAX通信モードが設定されている場合は、Packet通信ができません。

※1 フォトパレット、ウェブパレット、トリコメールをご利用の場合は、別売接続機器は不要です。
※2 対応プロバイダについてはauホームページをご覧ください。また、設定方法は通信ソフトによって異なりますので、各対応プロバイダの設定手順書をご覧ください。

PacketOneを利用する

お買い上げ時：「通信モード設定：Packet」
「通信速度設定：高速」

1 » 機能/マナー 5 1
通信設定の画面が表示されます。

2 「通信モード設定」を選ぶ⇒●（選択）

3 「Packet」を選ぶ⇒●（選択）

4 「通信速度設定」を選ぶ⇒●（選択）

5 「高速」／「標準」を選ぶ⇒●（選択）

6 接続機器（USBケーブル・PacketOneカードなど）をパソコンなどに接続する

7 接続機器のモデムを設定する

8 ダイヤルアップネットワーク（TCP／IP）を設定する

PacketOne対応プロバイダの設定手順に従って、設定を行ってください（下記）。

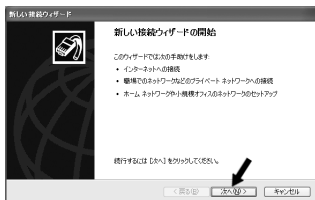
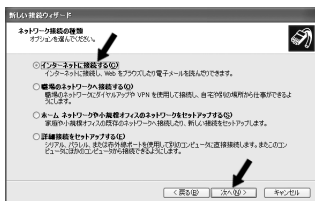
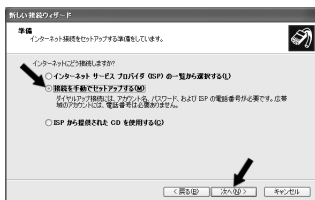
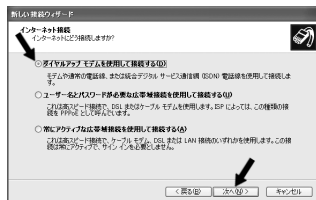
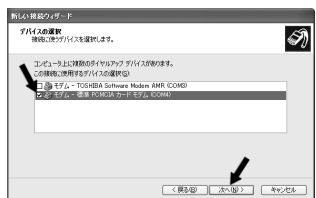
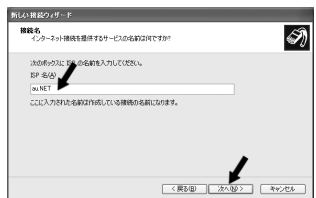
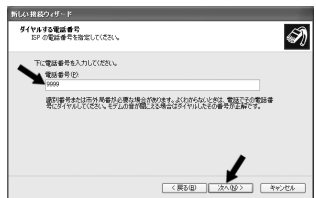
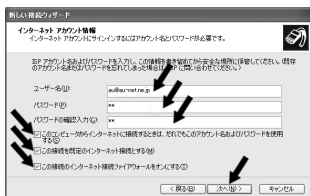
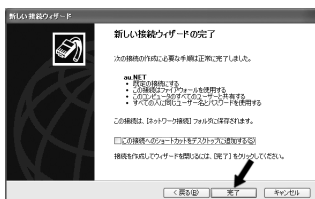
- EZwebおよび高速パケットサービスのお申し込みをされていないお客様は、通信速度設定を「標準」に変更してください。「高速」のままですとPacket通信（インターネット接続、LAN接続など）ができません。

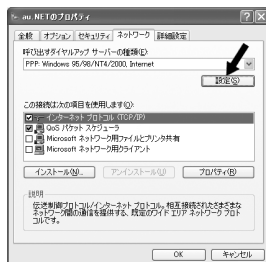
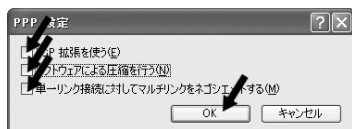
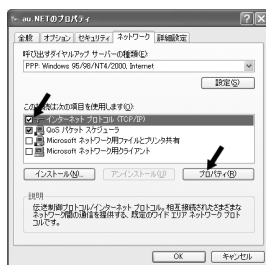
●au.NETご利用の場合の設定

ユーザー名	「au@au-net.ne.jp」：全ユーザー共通
パスワード	「au」：全ユーザー共通
電話番号	9999：任意の数字で可
DNSアドレス	・プライマリDNS：210.196.3.183 ・セカンダリDNS：210.141.112.163

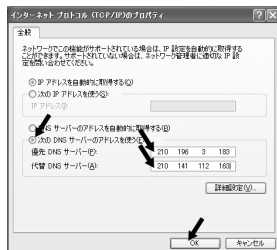
例：Windows®XP でのau.NETご利用の設定

1 Windows®「スタート」から「コントロールパネル」→「ネットワークとインターネット接続」→「ネットワークの接続」を開き、ネットワークタスク中の「新しい接続を作成する」をダブルクリックする

2 「次へ」クリックする

3 「インターネットに接続する」をチェックし、「次へ」をクリックする

4 「接続を手動でセットアップする」をチェックし、「次へ」をクリックする

5 「ダイヤルアップモデムを使用して接続する」をチェックし、「次へ」をクリックする

6 使用するモデムを選び、「次へ」をクリックする

7 「ISP 名」に任意の名前（例：au.NET）を入力し、「次へ」をクリックする

8 「電話番号」に任意の数字（例：9999）を入力し、「次へ」をクリックする

9 「ユーザー名」に「au@au-net.ne.jp」、「パスワード」・「パスワードの確認入力」に「au」と入力し、「次へ」をクリックする。 なお、「パスワードの確認入力」の下にあるチェックボックスはお客様がお使いになる環境にあわせて選んでください

10 「完了」をクリックする

11 Windowsの「スタート」から「コントロールパネル」→「ネットワークとインターネット接続」→「ネットワーク接続」を開き、任意の名前（例：au.NET）のアイコンを選び、右クリックしてプロパティを開く

12 プロパティ画面の「ネットワーク」タブを選び、「設定」をクリックする

13 「PPP設定」で全てのチェックを外して「OK」をクリックする

14 プロパティ画面で「インターネットプロトコル（TCP/IP）」にチェックして、「プロパティ」をクリックする

15 「次のDNSサーバーのアドレスを使う」をチェックし、「優先DNSサーバー」・「代替DNSサーバー」に以下のような値を入力する。そして「OK」をクリックする。

・「優先DNSサーバー」：
　210.196.3.183

・「代替DNSサーバー」：
　210.141.112.163

16 プロパティ画面で「OK」をクリックする

17 Windowsの「スタート」から「コントロールパネル」→「ネットワークとインターネット接続」→「ネットワーク接続」を開き、任意の名前（例：au.NET）のアイコンをダブルクリックする

18 「ダイヤル」をクリックする

au.NETをご利用いただくと、EZwebのEメールアドレスと同じアドレスでパソコンやPDAからEメールの送受信ができます。詳しくは、「その他の設定」（P.80）をご参照ください。

●PacketOneのご利用料金について

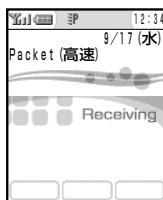
月額使用料	標準パケット	無料
	高速パケットサービス	有料
PacketOne通信料金		有料

※EZwebmultiコースにご加入されたお客様は、高速パケットサービスの月額使用料が無料になります（特別なお申し込みは不要です）。

●Packet通信中の表示

Packet通信が可能になると、「P」が表示され、データ通信で送信／受信があると、以下のように表示されます。
カラフルウィンドウには「Packet通信中（高速）」が表示されます。
例：通信速度を「高速」に設定した場合

・送信中

・受信中

・送受信中

Packet通信のときに他機能が重なった場合

機能	動作
アラーム設定／スケジュール	Packet送受信しているときは、アラームは鳴りません。Packet通信モードを抜けてから、アラームが鳴ります。
オートパワーオフ	Packet通信モードを抜けたときに、電源が切れます。
Eメール／Cメール	アイコンなどでEメール／Cメールを受信したことをお知らせします。ただし、実際に内容を見るときは、Packet通信モードを抜けてから可能です。

回線交換通信サービス

ASYNC/FAX通信

USBケーブル・PacketOneカード（いずれも別売）などを利用してパソコンなどから最高速度14.4kbps（無線区間）のASYNC/FAX通信を行うことができます。

ASYNC/FAX通信はA1304Tを待受画面にして行ってください。

パソコンなどの接続のしかた、ASYNC／FAX通信のしかたはUSBケーブル・PacketOneカード（いずれも別売）およびパソコンなどでご利用になる通信ソフトの取扱説明書をご覧ください。

実効速度（スループット）は、通信相手（相手モデムの性能）により異なります。

- 音声通話を行っているときに、電話を切らずにそのままASYNC/FAX通信を開始することはできません。
- ASYNC/FAX通信を終了すると、自動的に回線が切断されます。
- ASYNC/FAX通信を終了後、回線切断前にそのまま音声通話を開始することはできません。
- au電話以外の電話からau電話に対してASYNC /FAX通信を行う場合は、特別なダイヤル操作が必要になります（右記）。
- ASYNC/FAX通信は、電波状態が表示される場所で静止した状態で行うことをおすすめ致します。
- ASYNC/FAX通信をしながら充電することもできます。そのときは卓上ホルダを使った充電方法で充電してください（P.227）。
- Packet通信モードに設定されている場合は、ASYNC/FAX通信ができません。

ASYNC／FAX通信の準備

お買い上げ時：「通信モード設定：Packet」

1 » 5 1
機能/マナー
通信設定の画面が表示されます。

2 「通信モード設定」を選ぶ⇒●（選択）

3 「ASYNC／FAX」を選ぶ⇒●（選択）

4 接続機器（USBケーブル・PacketOneカードなど）をパソコンなどに接続する

5 接続機器のモデムを設定する

- M511「通信モード設定」を「ASYNC／FAX」に設定すると、M512「通信速度設定」にかかわらず通信速度は「14.4kbps」となります。

ASYNC／FAX通信を開始する

●A1304TからASYNC／FAX通信をする場合

A1304Tからは、パソコンなどの操作により発信するだけでASYNC／FAX通信を開始することができます。

1 通信ソフトを起動する

2 通信相手に接続する
ASYNC／FAX通信が開始されます。
接続方法は使用する通信ソフトによって異なります。詳しくは、ご使用になられる通信ソフトの取扱説明書をご覧ください。

その他の電話からA1304TへASYNC/FAX通信をする場合

au電話以外の電話からA1304TへASYNC／FAX通信を開始する場合は、アクセス番号を使用します。相手にアクセス番号をお伝えください。

●ASYNC通信（PC通信）を行う場合

1 通信ソフトを起動する

2 アクセス番号をダイヤルする
⓪⑨⓪④④④④④④④

3 プー音を確認する

4 通信相手先の電話番号を入力する
通信相手先の電話番号＋㊌を入力する

5 ASYNC通信開始

●ポーズダイヤル機能のあるモデムなどから発信する場合

1 通信ソフトを起動する

2 ATDT＋アクセス番号＋ポーズダイヤル＋相手先電話番号を入力する
ATDT09044444444
，，，（相手先の電話番号）を入力

3 ASYNC通信開始

●FAX通信を行う場合

1 通信ソフトを起動する

2 アクセス番号をダイヤルする
⓪⑨⓪④④④④④④⑤

3 プー音を確認する

4 通信相手先の電話番号を入力する
通信相手先の電話番号＋㊌を入力する

5 FAX通信開始

●ポーズボタンのあるFAXから発信する場合

1 通信ソフトを起動する

2 アクセス番号＋ポーズボタン＋相手先電話番号を入力する
0904444445[ポーズ][ポーズ][ポーズ]
（相手先の電話番号）を入力

3 FAX通信開始

●ご利用料金について

月額使用料	無料
サービス使用料	有料

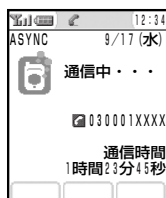
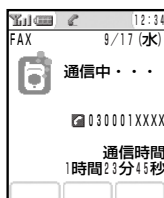
●ASYNC通信中／FAX通信中の表示

ASYNC通信またはFAX通信の着信があると以下のように表示されます。

・ASYNC着信中／FAX着信中にUSBケーブルと接続すれば、ASYNC通信／FAX通信が行えます（PacketOneカードでも、ご利用になれます）。
カラフルウィンドウには「ASYNC着信中」または「FAX着信中」と表示されます。

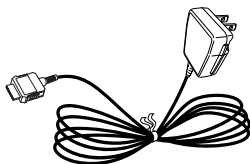
ASYNC通信の場合

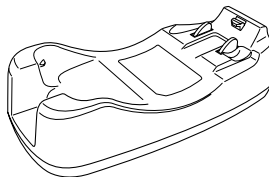
FAX通信の場合

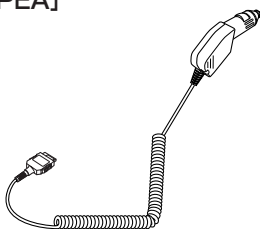
・ASYNCまたはFAX通信を開始すると、以下のように表示されます。
カラフルウィンドウには「ASYNC通信中」または「FAX通信中」と表示されます。

ASYNC通信の場合

FAX通信の場合

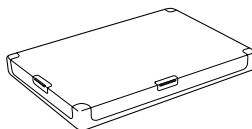
周辺機器のご紹介

お知らせ➡下記

■東芝ACアダプタ01
[01TSPQA]

(P.229)

■卓上ホルダ
[1304PUA]

(P.227)

■東芝DCアダプタ01(別売)
[01TSPEA]

(P.231)

■電池パック
[5304UAA]

(P.225)

■カーホルダ(別売)

■スイッチ付イヤホンマイク(別売)

■データ通信アダプタA(別売)
[C103HQA]

■PacketOneカード(別売)

■Bluetooth™アダプタ(別売)

■USBケーブル(別売)

注)USBケーブルBはご使用になれません。

■MySync(別売)

お知らせ

・A5304T、A5301T、A3013T、C5001T、C415T、C410T、C310T、C301T、C103Tでご利用のACアダプタ、DCアダプタでの充電も可能です(ただし、充電時間は異なります)。

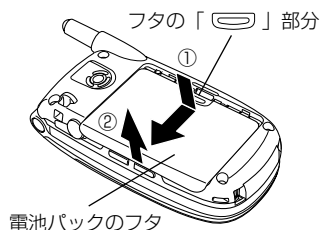
充電用機器の取扱方法

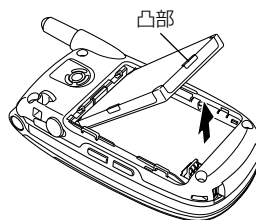
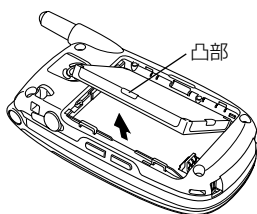
電池パックについて

取り外しかた

※必ずA1304Tの電源をOFFしてから取り外してください。

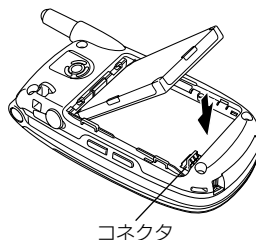
1. 電池パックのフタを外す

フタの「 」部分を押しながら手前に引き、
上へ外します。

2. 電池パックを外す

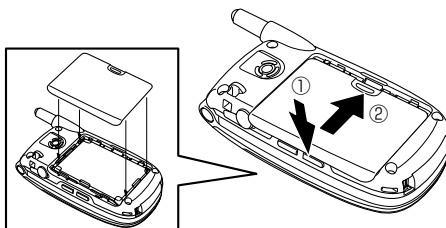
凸部を目印に指を当てて、持ち上げます。

電池パックを取り外す際は、必ず凸部の位置に指を当てて持ち上げるようにしてください。凸部以外の方向から持ち上げようとすると、コネクタを破損するおそれがあります。

取り付けかた

1. 電池パックを取り付ける

A1304T本体の左下のコネクタに電池パックのコネクタを合わせて差し込みます。

2. 電池パックのフタを取り付ける

A1304T本体とフタを図の位置に合わせてからスライドさせます。

付録

使用上のお願い

●電池パックはお買い上げ時には十分に充電されていません。必ず充電してからご使用ください。

●高温・低温下での使用では、電池パックの性能を十分発揮できません。できるだけ常温の範囲でご使用ください。また、車の中や炎天下などの高温環境や低温環境では、電池パックの容量が低下し、使用できる時間が短くなります。また、寿命も短くなりますので放置しないでください。

●電池パックには寿命があります。充電・放電を繰り返す内に使用できる時間は徐々に短くなり、極端に使用時間が短くなってきたら交換時期です。新しい電池パックをお買い求めください。なお、電池パックの寿命は使用状態などによっても異なります。

●普通のゴミと一緒に捨てないでください。環境保護のため、寿命がきた電池パックは普通のゴミと一緒に捨てずにお近くのauショップへお持ちください。

●使用しない場合は、温度が上がらない乾燥した場所に保管してください。

●長時間放置しますと自己放電をしていることがありますので、ご使用になる前に電池残量をご確認ください。

仕様

定格　3.6V　670mAh

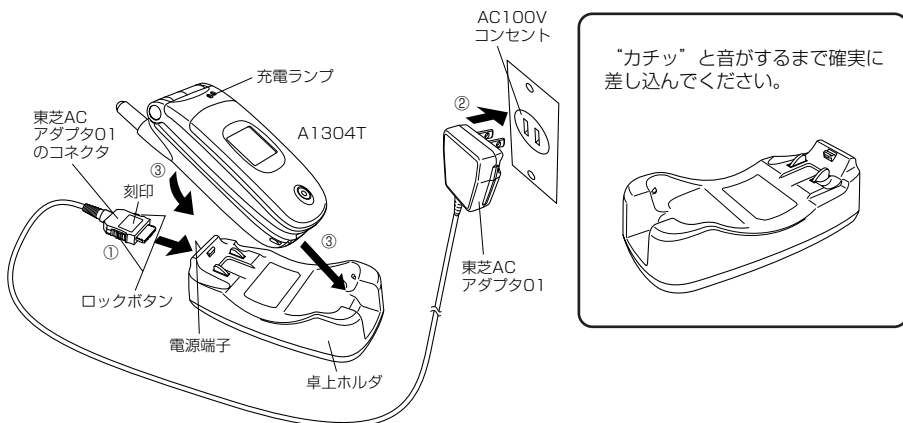
卓上ホルダについて

卓上ホルダを使った充電方法

①東芝ACアダプタ01のコネクタを卓上ホルダに接続する

・東芝ACアダプタ01のコネクタの刻印面を上にして、卓上ホルダの背面の電源端子に差し込みます。

②東芝ACアダプタ01をAC100Vコンセントに差し込む

③電池パックを付けたA1304Tを卓上ホルダに差し込む

④充電ランプが赤く点灯したことを確認する

・充電が完了すると充電ランプが消灯します。

充電時間は約110分です。

⑤充電が終わったらA1304Tを卓上ホルダから取り外し、東芝ACアダプタ01をコンセントから抜く

・東芝ACアダプタ01のコネクタを卓上ホルダから取り外すときは、コネクタの両側にあるロックボタンを押しながら引き抜いてください。無理に取り外そうとすると、故障の原因になります。

充電ランプが赤く点滅したときは、A1304Tを取り付け直すか、東芝ACアダプタ01のコネクタを卓上ホルダの電源端子へ取り付け直すか、東芝ACアダプタ01のプラグをAC100Vコンセントへ接続し直してください。それでも赤の点滅が続くときは、電池パックの不良、卓上ホルダの不良または東芝ACアダプタ01の不良が考えられます。直ちに充電を中止しAC100Vコンセントからプラグを抜いてください。

電池パック単体では充電できません。必ずA1304Tに取り付けた状態で充電してください。

卓上ホルダを使った充電方法と外部接続端子を使って東芝ACアダプタ01を使った充電方法を併用しないでください。

A1304Tの電源を入れた状態で充電することができますが、充電時間が長くなります。このとき、充電中の電池残量表示は「」が表示されます（充電が完了すると「」が表示されます）。

充電が終わると、充電動作が止まります。卓上ホルダを接続したままでも電池を消費します。

使用上のお願い

●湿気の多いところではご使用にならないでください。
●できるだけ周囲温度（5℃～35℃）でご使用ください。
●高温・低温下でのご利用は、充電時間が長くなったり、電池パックの寿命が短くなることがあります。
●A1304Tは、充電ランプが点灯するように、卓上ホルダにしっかり差し込んでください。
●充電端子をときどき乾いた綿棒などで、清掃してください。汚れていると正常に充電されない場合があります。
●電池パックには寿命があります。正しく充電しても利用時間が著しく短くなったときは、新しい電池パックをお買い求めください。

仕様

入力：DC5V　0.55A
出力：DC5V　0.55A

東芝ACアダプタ01について

東芝ACアダプタ01を使った充電方法

①A1304Tの外部接続端子に付いているコネクタキャップを開く

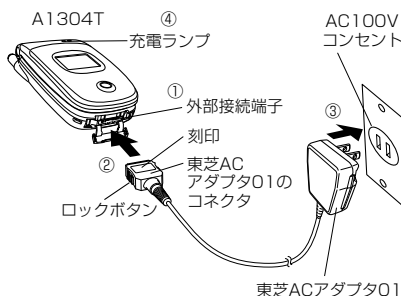
②A1304Tの外部接続端子に東芝ACアダプタ01のコネクタを接続する

・東芝ACアダプタ01のコネクタの刻印面を上にして、A1304Tの外部接続端子に差し込みます。

③東芝ACアダプタ01をAC100Vコンセントに差し込む

④充電ランプが赤く点灯したことを確認する

・充電が完了すると充電ランプが消灯します。

充電時間は約110分です。

⑤充電が終わったらコネクタをA1304Tから外し、東芝ACアダプタ01をコンセントから抜く

・A1304Tからコネクタを取り外すときは、コネクタの両側にあるロックボタンを押しながら引き抜いてください。無理に取り外そうとすると、故障の原因になります。
・外部接続端子のコネクタキャップをはめてください。

充電ランプが赤く点滅したときは、電池パックを取り付け直すか、東芝ACアダプタ01のコネクタをA1304Tの外部接続端子へ取り付け直すか、東芝ACアダプタ01のプラグをAC100Vコンセントへ接続し直してください。それでも赤の点滅が続くときは、電池パックの不良または東芝ACアダプタ01の不良が考えられます。直ちに充電を中止し、AC100Vコンセントからプラグを抜いてください。

電池パック単体では充電できません。必ずA1304Tに取り付けた状態で充電してください。

外部接続端子を使って東芝ACアダプタ01を使った充電方法と卓上ホルダを使った充電方法を併用しないでください。

A1304Tの電源を入れた状態で充電することができますが、充電時間が長くなります。このとき、充電中の電池残量表示は「」が表示されます（充電が完了すると「」が表示されます）。

充電が終わると、充電動作が止まります。東芝ACアダプタ01を接続したままでも電池を消費します。

使用上のお願い

●湿気の多いところではご使用にならないでください。
●できるだけ周囲温度（5℃～35℃）でご使用ください。
●高温・低温下でのご利用は、充電時間が長くなったり、電池パックの寿命が短くなることがあります。
●A1304Tは、充電ランプが点灯するように、東芝ACアダプタ01のコネクタにしっかり差し込んでください。
●電池パックには寿命があります。正しく充電しても利用時間が著しく短くなったときは、新しい電池パックをお買い求めください。
●充電中は東芝ACアダプタ01が温かくなりますが異常ではありません。

仕様

入力：AC100V　50/60Hz　8VA
出力：DC5V　0.55A

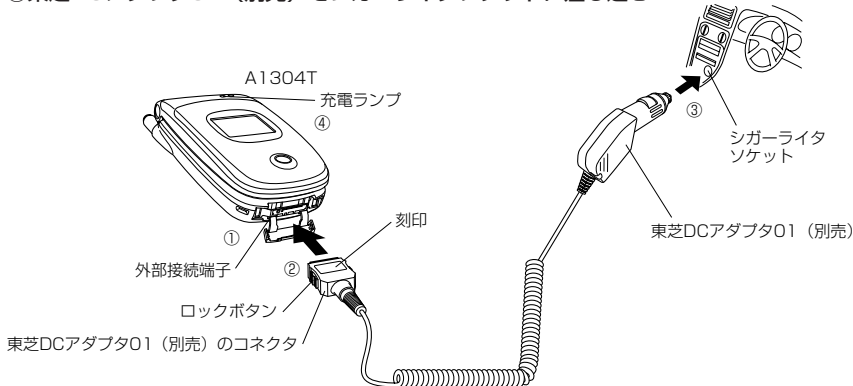
東芝DCアダプタ01（別売）について

東芝DCアダプタ01（別売）を使った充電方法

①A1304Tの外部接続端子に付いているコネクタキャップを開く

②A1304Tの外部接続端子に東芝DCアダプタ01（別売）のコネクタを接続する

・東芝DCアダプタ01（別売）のコネクタの刻印面を上にして、A1304Tの外部接続端子に差し込みます。

③東芝DCアダプタ01（別売）をシガーライタソケットに差し込む

④充電ランプが赤く点灯したことを確認する

・充電が完了すると充電ランプが消灯します。

充電時間は約100分です。

⑤充電が終わったらコネクタをA1304Tから外し、東芝DCアダプタ01（別売）をシガーライタソケットから抜く

・A1304Tからコネクタを取り外すときは、コネクタの両側にあるロックボタンを押しながら引き抜いてください。無理に取り外そうとすると、故障の原因になります。
・外部接続端子のコネクタキャップをはめてください。

充電ランプが赤く点滅したときは、電池パックを取り付け直すか、東芝DCアダプタ01（別売）のコネクタをA1304Tの外部接続端子へ取り付け直すか、東芝DCアダプタ01（別売）をシガーライタソケットへ接続し直してください。それでも赤の点滅が続くときは、電池パックの不良または東芝DCアダプタ01（別売）の不良が考えられます。直ちに充電を中止し、シガーライタソケットから東芝DCアダプタ01（別売）を抜いてください。

電池パック単体では充電できません。必ずA1304Tに取り付けた状態で充電してください。

外部接続端子を使って東芝DCアダプタ01（別売）を使った充電方法と卓上ホルダを使った充電方法を併用しないでください。

A1304Tの電源を入れた状態で充電することができますが、充電時間が長くなります。このとき、充電中の電池残量表示は「 」が表示されます（充電が完了すると「 」が表示されます）。

充電が終わると、充電動作が止まります。東芝DCアダプタ01（別売）を接続したままでも電池を消費します。

使用上のお願い

●湿気の多いところではご使用にならないでください。
●できるだけ周囲温度（5℃～35℃）でご使用ください。
●高温・低温下でのご利用は、充電時間が長くなったり、電池パックの寿命が短くなることがあります。
●電池パックには寿命があります。正しく充電しても利用時間が著しく短くなったときは、新しい電池パックをお買い求めください。
●車のバッテリーの消耗を防ぐため、必ずエンジンをかけてご使用ください。
●車から離れる際は東芝DCアダプタ01（別売）を外してください。キーを抜いてもシガーライタが使える車（キーを抜いても充電ランプが点灯する車）で使用した場合は、車のバッテリーが消耗され､バッテリーがあがる原因となります。
●充電中は東芝DCアダプタ01（別売）が温かくなりますが異常ではありません。
●東芝DCアダプタ01（別売）はマイナスアース車専用です。プラスアース車には絶対に使用しないでください。

警告

●ヒューズは250V 1Aを使用してください。

仕様

入力：DC12/24V（250V　1Aガラス管ヒューズ）
出力：DC5V　0.6A

故障とお考えになる前に

こんなときは	ここをご確認ください	参照ページ
電源を押しても電源が入らない	●充電端子が汚れていませんか？ ●電池パックは充電されていますか？ ●電源を１秒以上長く押していますか？ ●電池パックは正しく取り付けられていますか？	P.14 P.42 P.43 P.225
電源が勝手に切れてしまう	●電池切れになっていませんか？ ●オートパワーオフが設定されていませんか？	P.30 P.171
画面の表示が消える	●節電画面の設定が「ＯＮ」になっていませんか？	P.148
電源を入れ、耳にあてても音がしない	●を押してください。「プー」という音が聞こえます。	P.47
圏外（圏外アイコン）が表示される	●サービスエリア外か、電波の弱いところにいませんか？ ●アンテナを伸ばしていますか？	P.30 P.42
電話がかけられない	●電源が入っていますか？ ●圏外（圏外アイコン）が表示されていませんか？ ●市外局番からダイヤルしていますか？ ●電話番号入力後、を押していますか？ ●オートロックがかかっていませんか？ ●ダイヤル入力での発信が制限されていませんか？ （ダイヤル発信制限を解除してください） ●アドレス帳の発信が制限されていませんか？ （アドレス帳制限を解除してください）	P.43 P.45 P.47 P.47 P.152 P.153 P.153
相手の声が聞こえない	●受話音量の調節が「レベル１」になっていませんか？	P.145
電話をかけたときに受話口から「プーッ、プーッ、プーッ…」と音がしてつながらない	●サービスエリア外か、電波の弱いところにいます。 ●無線回線が非常に混雑しているか、相手がお話し中です。 電話を切って、再度おかけ直しください。	P.30 P.47
電話がかかってこない	●電源が入っていますか？ ●圏外（圏外アイコン）が表示されていませんか？ ●着信拒否が設定されていませんか？ ●着信転送サービスが設定されていませんか？	P.43 P.45 P.154 P.210
電話が勝手に応答する	●伝言メモが設定されていませんか？ ●オート着信が設定されていませんか？	P.56 P.60
着信ランプは点滅するが着信音が鳴らない	●マナーモードが設定されていませんか？ ●着信音量が「（サイレントアイコン）」に設定されていませんか?	P.54 P.142
「充電してください」の表示と警告音が鳴る	●電池残量がほとんどありません。電池パックを充電するか、 充電された電池パックと交換してください。	P.42
電池パックを利用できる時間が短い	●圏外（圏外アイコン）が表示される場所で待ち受けすることが多くありませんか?（利用時間は短くなります） ●通常の使用で利用時間が短い場合は、電池パックの寿命です。 交換してください。	P.44 P.226
充電ができない	●電源端子や充電端子が汚れていませんか？ ●東芝ACアダプタ01をコンセントに差し込んでいますか？	P.14 P.229

アフターサービスについて

修理を依頼されるときは

修理については最寄りのご相談窓口にお問い合わせください。

保証期間中	保証書に記載されている当社無料修理規定に基づき修理致します。
保証期間外	修理により使用できる場合は､お客様のご要望により、有料修理致します。

- メモリの内容などは、修理する際に消えてしまうことがありますので、必ずお控えください。なお、メモリの内容などが変化・消去した場合の損害および損失利益につきましては、当社では一切責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 修理のため取り外した部品は、特段のお申し出がない限り、当社にて引き取らせていただきます。
- 修理の際、当社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

補修用性能部品について

当社はこのA1304T本体およびその周辺機器の補修用性能部品を、製造終了後最低6年間保有しております。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

保証書について

保証書はお買い上げの販売店で「販売店名、お買い上げ日」などの記入をご確認のうえ、内容をよくお読みいただき、大切に保管してください。

アフターサービスについて

アフターサービスについてご不明な点がございましたら、以下のauお客様センターへお問い合わせください。

auお客様センター（故障案内）

一般電話からは　フリーコール0077-7-113（通話料金無料）

au電話からは　局番なしの113（通話料金無料）

M機能一覧

プロフィール

機能名／機能No.		参照ページ
M0　プロフィール		P.53

時間／料金

機能名／機能No.		参照ページ
M11　前回時間料金		P.58
M12　累積時間料金		P.58
M13　通話時間表示		P.58
M14　通話料金表示		P.58
M15　通話料金レート	*	P.58
M16　通話時間リセット	*	P.58
M17　通話料金リセット	*	P.58

音／バイブ

機能名／機能No.			参照ページ
M21　着信音量調節			P.142
	M211　通常着信	*	P.142
	M212　Eメール着信	*	P.142
	M213　Cメール着信	*	P.142
	M214　おしゃべり着信	*	P.142
M22　着信音パターン			P.142
	M221　通常着信	*	P.142
	M222　Eメール着信	*	P.142
	M223　Cメール着信	*	P.142
	M224　おしゃべり着信	*	P.142
M23　バイブレータ			P.142
	M231　通常着信	*	P.142
	M232　Eメール着信	*	P.142
	M233　Cメール着信	*	P.142
	M234　おしゃべり着信	*	P.142
M24　キー操作音		*	P.144
M25　ウェイクアップトーン			P.144
M26　通話品質アラーム			P.144
M27　受話音量調節			P.145
M28　カチャブル			P.142
M29　着信鳴動時間			P.142
	M291　Eメール着信	*	P.142
	M292　Cメール着信	*	P.142
	M293　おしゃべり着信	*	P.142

画面／照明

機能名／機能No.			参照ページ
M31　画面設定			P.146
	M311　待受画面	*	P.146
	M312　スクリーンセーバ	*	P.146
	M313　発着信画面	*	P.146
	M314　Eメール画面	*	P.146
	M315　Cメール画面	*	P.146
	M316　おしゃべり画面	*	P.146
	M317　ウェイクアップ画面	*	P.146
	M318　EZ接続画面	*	P.146
M32　照明設定			P.147
	M321　通常照明		P.147
	M322　EZweb照明		P.147
	M323　メール照明		P.147
	M324　キー照明設定		P.147
	M325　バックライト輝度調整		P.147
M33　車載照明			P.148
M34　節電画面			P.148
	M341　待受中パーシャル		P.148
	M342　通話中パーシャル		P.148
M35　カラフルウィンドウ設定			P.149
	M351　時計表示設定	*	P.149
	M352　表示向き設定	*	P.149
	M353　カラフルウィンドウ照明	*	P.149
	M354　着信表示設定	*	P.149
	M355　コントラスト調整	*	P.149
	M356　パーシャル設定	*	P.150
	M357　からくり時計	*	P.150
M36　背景パターン			P.151
M37　アクセスサイン			P.151

セキュリティ

機能名／機能No.			参照ページ
M41　ロックNo.変更		*	P.152
M42　オートロック			P.152
M43　発信番号通知		*	P.215
M44　制限設定			P.153
	M441　ダイヤル発信制限		P.153
	M442　アドレス帳制限		P.153
	M443　スピードダイヤル制限		P.153
	M444　BREW™アプリ通信制限		P.153
	M445　EZweb制限		P.153
	M446　メール制限		P.153
	M447　スケジュール制限		P.153
	M448　データ通信制限		P.153
M45　着信拒否設定		*	P.154
M46　リセット			P.155
	M461　機能リセット	*	P.155
	M462　メモリリセット	*	P.155
	M463　BREW™リセット	*	P.155
	M464　オールリセット	*	P.155
M47　シークレットモード			P.161
M48　着信制限設定			P.161
	M481　非通知設定	*	P.161
	M482　公衆電話	*	P.161
	M483　通知不可能	*	P.161

付録

通話／文字

機能名／機能No.		参照ページ
M51　通信設定		P.218
M511　通信モード設定	＊	P.218
M512　通信速度設定	＊	P.218
M52　イヤホン設定		P.59
M521　リモート通話		P.59
M522　オート着信		P.60
M53　市外局番メモリ		P.61
M54　エニーキーアンサー		P.61
M55　文字入力補助		P.199
M551　定型文		P.199
M552　顔文字		P.199
M553　単語登録		P.200
M554　メモ帳		P.200
M555　入力予測設定		P.200
M556　かな入力方式		P.200
M557　ダウンロード辞書		P.200
M558　学習機能リセット		P.201
M56　文字サイズ		P.202
M561　通常文字	＊	P.202
M562　Ｅメール文字	＊	P.202
M563　Ｃメール文字	＊	P.202
M564　ＥＺｗｅｂ文字	＊	P.202
M565　でか文字	＊	P.202
M57　グループ登録	＊	P.64
M58　テクノボイス選択		P.176
M59　音量自動調節	＊	P.53

伝言／マナー

機能名／機能No.		参照ページ
M61　伝言メモ応答時間設定		P.57
M62　オリジナルマナー設定	＊	P.55

時計／スケジュール

機能名／機能No.		参照ページ
M71　時計設定		P.162
M72　時刻アラーム設定	＊	P.162
M73　スケジュール		P.164
M74　タスクリスト		P.168
M75　オートパワーオン	＊	P.171
M76　オートパワーオフ	＊	P.171

留守番／転送

機能名／機能No.		参照ページ
M81　お留守番サービス		P.204
M811　留守伝言再生	＊	P.206
M812　留守番開始１	＊	P.204
M813　留守番開始２	＊	P.204
M814　留守番停止	＊	P.205
M815　応答内容変更	＊	P.206

機能名／機能No.		参照ページ
M82　着信転送サービス		P.210
M821　無応答転送	＊	P.210
M822　話中転送	＊	P.211
M823　フル転送	＊	P.211
M824　選択転送	＊	P.211
M825　転送停止	＊	P.212
M826　転送先登録	＊	P.210
M83　言語ガイダンス		P.208
M831　英語ガイダンス	＊	P.208
M832　日本語ガイダンス	＊	P.208

特別／その他

機能名／機能No.		参照ページ
M91　電卓機能		P.179
M911　電卓		P.179
M912　割カン		P.179
M913　ゴチ割		P.179
M92　データ転送モード	＊	P.187
M93　スマートモード	＊	P.180
M94　Ｍｙ設定	＊	P.182
M95　Bilingual（バイリンガル設定）	＊	P.185

ガイド機能

機能名／機能No.	参照ページ
M#　ガイド機能	P.185

カレンダー表示

機能名／機能No.	参照ページ
MM　カレンダー表示	P.164

データフォルダ

機能名／機能No.	参照ページ
M　データフォルダ	P.129

＊の機能は通話中に呼び出しができません。

付録

お買い上げ時に登録されている画像

A1304Tには、あらかじめ以下の画像が登録されています。

待受画面（P.146）

●壁紙選択

「オリジナル1～4」、データフォルダから選びます。

オリジナル1

オリジナル2

オリジナル3

オリジナル4

●時計選択

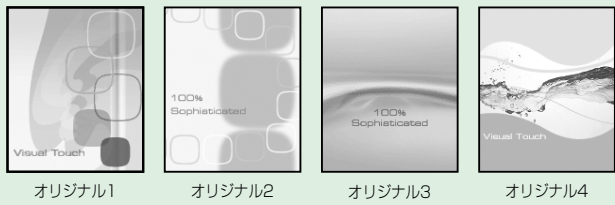
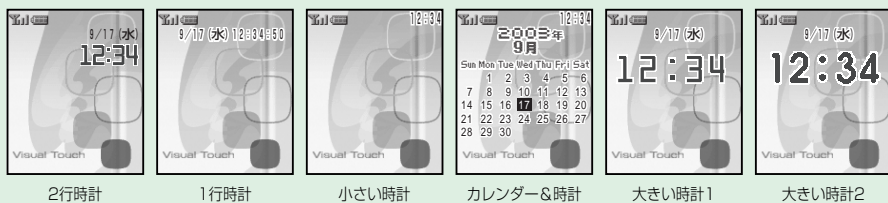
2行時計

1行時計

小さい時計

カレンダー＆時計

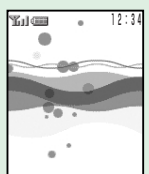
大きい時計1

大きい時計2

●時計色

以下の10種類から選びます。

ブルー／ブラック／ライトグレー／グレー／パープル／ピンク／レッド／オレンジ／イエロー／ライトグリーン

スクリーンセーバ（P.146）

以下の「オリジナル」とデータフォルダから選びます。

発着信画面／メール送受信画面（P.146）

以下の「オリジナル」とデータフォルダから選びます。

発信画面

Eメール送信画面

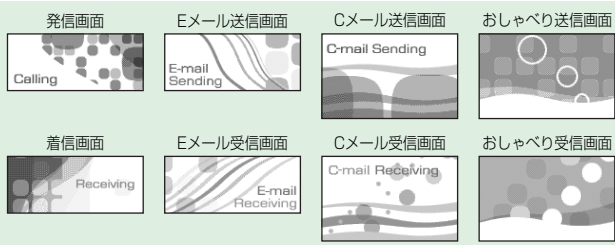
Cメール送信画面

おしゃべり送信画面

着信画面

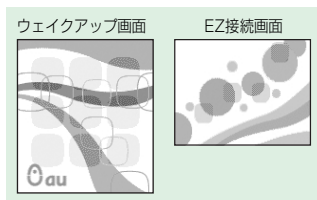
Eメール受信画面

Cメール受信画面

おしゃべり受信画面

ウェイクアップ画面／ＥＺ接続画面（P.146）

以下の「オリジナル」とデータフォルダから選びます。

ウェイクアップ画面

EZ接続画面

カラフルウィンドウ（P.149）

●時計表示

「壁紙付き時計」の壁紙はデータフォルダからも選べます。
また、「TOSHIBA User Club Site」（P.118）から時計をダウンロードすることもできます。

デジタル時計1

デジタル時計2

デジタル時計3

アナログ時計

デジ＋アナ時計

壁紙付き時計
（オリジナル）

●着信表示

アニメ（パターン1）

アニメ（パターン2）

背景パターン（P.151）

パールホワイト

アクアマリン

マンダリン

ウェーブ

ミスト

アラーム画面（P.162、164）

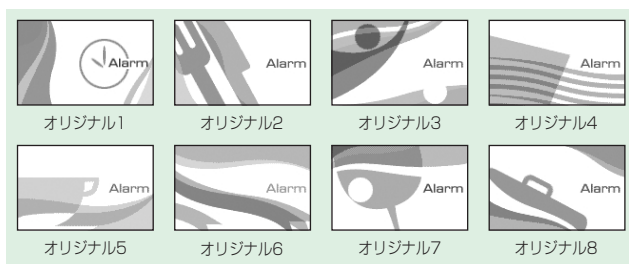
オリジナル1

オリジナル2

オリジナル3

オリジナル4

オリジナル5

オリジナル6

オリジナル7

オリジナル8

着信音一覧

A1304Tには、あらかじめ以下のパターンやメロディが登録されています。

固定パターン（14種類）

パターン1～9／チャイム1～5

固定メロディ（7曲）

表　示	原題名	著作者名
イメージサウンド	イメージサウンド	東芝オリジナル
麦畑	麦畑	スコットランド民謡
クールボッサ	クールボッサ	東芝オリジナル
大きな古時計	大きな古時計	WORK HENRY CLAY
シチリアーナ	シチリアーナ	作者不詳
弦楽セレナード	弦楽セレナード	CHAJKOVSKIJ PETRILICH
大きな古時計（ワンギリ対応）	大きな古時計	WORK HENRY CLAY

効果音（8種類）

お電話です	黒電話	メールをご覧下さい	You've got mail
おはよう	目覚まし時計	鳩時計	Racing car

データフォルダ（2曲）

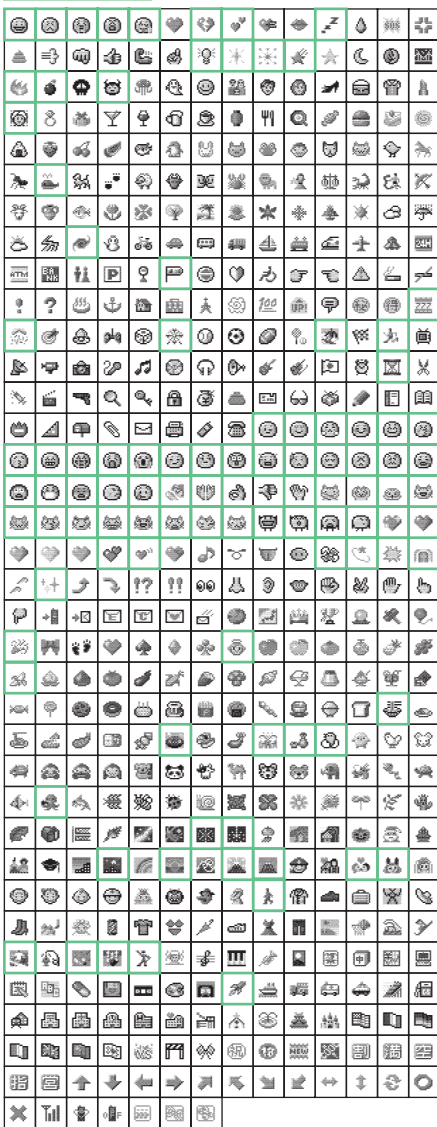
表　示	原題名	著作者名
孤独なカウボーイ	孤独なカウボーイ	YAIKO
時計	—	—

JASRAC T-0350325

記号/定型文一覧

記号一覧

<table>
<tr><th>カテゴリ</th><th>記号</th></tr>
<tr><td>半角記号</td><td>ｽﾍﾟｰｽ ! " # $ % & ' ( ) * + , - . / : ; < = > ? @ [¥] ^ _ ` { | } ~ ｡ ｢ ｣ ､ ･ ｰ ﾞ ﾟ ↵</td></tr>
<tr><td>全角記号1</td><td>↵ スペース 、 。 ， ． ・ ： ； ？ ！ ゛ ゜ ´ ｀ ¨ ＾ ￣ ＿ ヽ ヾ ゝ ゞ 〃 仝 々 〆 〇 ー ― ‐ ／ ＼ ～ ∥ ｜ … ‥ ‘ ’ “ ” （ ） 〔 〕 ［ ］</td></tr>
<tr><td>全角記号2</td><td>｛ ｝ 〈 〉 《 》 「 」 『 』 【 】 ＋ － ± × ÷ ＝ ≠ ＜ ＞ ≦ ≧ ∞ ∴ ♂ ♀ ° ′ ″ ℃ ￥ ＄ ￠ ￡ ％ ＃ ＆ ＊ ＠ § ☆ ★ ○ ● ◎ ◇ ◆</td></tr>
<tr><td>全角記号3</td><td>□■△▲▽▼※〒→←↑↓〓∈∋⊆⊇⊂⊃∪∩∧∨￢⇒⇔∀∃∠⊥⌒∂∇≡≒≪≫√∽∝∵∫∬Å‰♯♭♪</td></tr>
<tr><td>全角記号4</td><td>† ‡ ¶ ◯ ゎ ゐ ゑ ヮ ヰ ヱ ヲ ン ヴ ヵ ヶ</td></tr>
<tr><td>ギリシャ文字</td><td>Α Β Γ Δ Ε Ζ Η Θ Ι Κ Λ Μ Ν Ξ Ο Π Ρ Σ Τ Υ Φ Χ Ψ Ω α β γ δ ε ζ η θ ι κ λ μ ν ξ ο π ρ σ τ υ φ χ ψ ω</td></tr>
<tr><td>ロシア文字1</td><td>А Б В Г Д Е Ё Ж З И Й К Л М Н О П Р С Т У Ф Х Ц Ч Ш Щ Ъ Ы Ь Э Ю Я</td></tr>
<tr><td>ロシア文字2</td><td>а б в г д е ё ж з и й к л м н о п р с т у ф х ц ч ш щ ъ ы ь э ю я</td></tr>
<tr><td>罫線素片</td><td>─ │ ┌ ┐ ┘ └ ├ ┬ ┤ ┴ ┼ ━ ┃ ┏ ┓ ┛ ┗ ┣ ┳ ┫ ┻ ╋ ┠ ┯ ┨ ┷ ┿ ┝ ┰ ┥ ┸ ╂</td></tr>
<tr><td>囲み・アラビア数字</td><td>① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ Ⅰ Ⅱ Ⅲ Ⅳ Ⅴ Ⅵ Ⅶ Ⅷ Ⅸ Ⅹ</td></tr>
<tr><td>単位・年号・etc1</td><td>㍉ ㌔ ㌢ ㍍ ㌘ ㌧ ㌃ ㌶ ㍑ ㍗ ㌍ ㌦ ㌣ ㌫ ㍊ ㌻ ㎜ ㎝ ㎞ ㎎ ㎏ ㏄ ㎡ ㍻ 〝 〟 № ㏍ ℡ ㊤ ㊥ ㊦ ㊧ ㊨ ㈱ ㈲ ㈹ ㍾ ㍽ ㍼</td></tr>
<tr><td>単位・年号・etc2</td><td>≒ ≡ ∫ ∮ ∑ √ ⊥ ∠ ∟ ⊿ ∵ ∩ ∪</td></tr>
</table>

絵文字一覧

※ □ で囲まれた絵文字は動く絵文字です。

顔文字一覧

カテゴリ		顔文字
笑い	01	o(^-^)o
	02	(^O^)
	03	(^o^)／
	04	(*^_^*)
	05	(^_^)v
泣き	01	(T_T)
	02	(ToT)
	03	(>_<)
	04	(;_;)
	05	(∋_∈)
怒り	01	(` ε ´)
	02	('へ´)
	03	(-_-#)
	04	(-"-;)
	05	('o´)
汗	01	(^_^;)
	02	(-.-;)
	03	(^。^;)
	04	(-o-;)
	05	f^_^;
えっ？	01	(・_・)エッ......?
	02	(・_・;)
	03	(*_*)
	04	(?_?)
	05	(￣○￣;)
その他	01	(-.-)zzZ
	02	m(_ _)m
	03	ZZzz。。..
	04	V(^-^)V
	05	(^ ɜ ^)-☆Chu!!
ユーザ	01～05	（未登録）

定型文一覧

カテゴリ		定型文
インターネット	01	（マイアドレス）※1
	02	TEL（私の電話番号）※2
	03	@ezweb.ne.jp
	04	http://www.
	05	.ne.jp
	06	.co.jp
	07	.com
	08	.or.jp
	09	http://www.au.kddi.com/download/ezmovie_player
	10	.dion.ne.jp
あいさつ	01	ありがとうございました
	02	おはようございます
	03	お疲れ様です
	04	お久しぶりです
	05	こんにちは
	06	こんばんは
	07	おやすみなさい
	08	Happy birthday!
	09	A HAPPY NEW YEAR !
	10	Merry Christmas!
伝言	01	連絡ください
	02	携帯に電話して
	03	メールして
	04	あとで電話するね
	05	またメールするね
	06	遅れます
	07	すぐ行きます
	08	待ってます
	09	迎えに来て！
	10	がんばって！！
返事	01	Thank you!
	02	ありがとう
	03	ごめんなさい
	04	OK!
	05	NG!
	06	了解！
	07	ゴメン！
	08	大丈夫！
	09	もう少し待ってて！
	10	今電話できない
ビジネス	01	いつもお世話になっております。
	02	至急電話ください。
	03	電車遅延のため、遅れます。
	04	申し訳ありません。
	05	よろしくお願いいたします。
	06	後ほどご連絡いたします。
	07	変更します。
	08	中止します。
	09	延期します。
	10	至急
ユーザ	01～10	（未登録）

※1　EZwebの初期設定で取得したEメールアドレスが自動的に登録されます（P.44）。
また、Eメールアドレスを変更した場合も自動的に登録されます。

※2　ご契約された電話番号が自動的に登録されます。

サービス・機能制限一覧

A1304Tは以下のサービス・機能には対応しておりません。あらかじめご了承ください。

サービス

ezplus	ゲームなどをダウンロードして利用する ※BREW™アプリ（P.123）でゲームなどをご利用いただけます
eznavigation	GPS衛星の位置情報を利用する
グローバルパスポート	海外でも携帯電話を利用できる

機能

カメラ	連写で撮影する
	接写で撮影する
	ムービーを録画中にズームを利用する
	録画したムービーから静止画を抜き出す
データフォルダ	画像を縮小して一覧で表示する（サムネイル表示）
	画像を拡大／縮小する
	条件を指定してファイルを検索する
音／バイブ	自作の着信音を作成する
	ウェイクアップ音のパターンを変更する
画面／照明	電源OFF時の画面を設定する
	時計表示を12時間制に切り替える
セキュリティ	電源ON時の電波の送受信を禁止する
時計／スケジュール	スケジュール／タスクリストに画像やメールをリンクする
	一定の時間が経過するとアラームでお知らせする（タイマー機能）
その他の機能	着信時のランプの色や点滅パターンを変える

仕様一覧

主な仕様

サイズ（W×H×D）		約49×約93×約25mm （折りたたみ時）
質量		約108g
連続通話時間※		約170分
連続待受時間※		約200時間（折りたたみ時）
充電時間	東芝ACアダプ01	約110分
	東芝DCアダプ01（別売）	約100分
ディスプレイカラー		ディスプレイ／26万色相当（ポリシリコンTFTカラー）
		カラフルウィンドウ／65,536色相当 （DSTNカラー）
画面サイズ		ディスプレイ／約2.1インチ
		カラフルウィンドウ／約1.1インチ
画面ドット数		ディスプレイ／横144ドット×縦176ドット（QCIF）
		カラフルウィンドウ／横80ドット×縦60ドット
カメラ		有効画素数31万画素CCD

※　連続通話時間・連続待受時間は充電状態・気温などの使用環境・使用場所の電波状態・機能の設定などによって、利用可能時間は短くなることがあります。

<携帯電話機の比吸収率（SAR）について>

この機種A1304Tの携帯電話機は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準に適合しています。

この技術基準は、人体頭部のそばで使用する携帯電話機などの無線機器から送出される電波が人間の健康に影響を及ぼさないよう、科学的根拠に基づいて定められたものであり、人体頭部に吸収される電波の平均エネルギー量を表す比吸収率（SAR：Specific AbsorptionRate）について、これが2W／kg※の許容値を超えないこととしています。この許容値は、使用者の年齢や身体の大きさに関係なく十分な安全率を含んでおり、世界保健機関（WHO）と協力関係にある国際非電離放射線防護委員会（ICNIRP）が示した国際的なガイドラインと同じ値になっています。

すべての機種の携帯電話機は、発売開始前に、電波法に基づき国の技術基準に適合していることの証明（技術基準適合証明）を受ける必要があります。この携帯電話機A1304Tも財団法人テレコムエンジニアリングセンターから技術基準適合証明を受けており、SARは0.918W／kgです。この値は、技術基準適合証明のために財団法人テレコムエンジニアリングセンターによって取得されたものであり、国が定めた方法に従い、携帯電話機の送信電力を最大にして測定された最大の値です。個々の製品によってSARに多少の差異が生じることもありますが、いずれも許容値を満足しています。また、携帯電話機は、携帯電話基地局との通信に必要な最低限の送信電力になるよう設計されているため、実際に通話している状態では、通常SARはより小さい値となります。

SARについて、さらに詳しい情報をお知りになりたい方は、下記のホームページをご参照ください。

－－

総務省のホームページ　http://www.tele.soumu.go.jp/j/ele/index.htm
社団法人電波産業会のホームページ　http://www.arib.or.jp/
auのホームページ　http://www.au.kddi.com/
東芝のホームページ　http://www.toshiba.co.jp/product/etsg/cmt/index_j3.htm
※技術基準については、電波法関連省令（無線設備規則第14条の2）で規定されています。

－－

機能・サービス仕様一覧

電話機能

機　能	仕　様	参照ページ
発信履歴	20件（20件を超えると、古いものから自動削除されます）	P.48
着信履歴	20件（20件を超えると、古いものから自動削除されます）	P.51
伝言メモ	音声メモと合わせて最大3件（1件最大30秒）	P.56

アドレス帳

機能		仕様	参照ページ
アドレス帳	登録可能件数	最大500件	P.62
	登録可能項目	名前、ヨミガナ、電話番号（2件まで）、Eメールアドレス（2件まで）、個別着信音、個別Eメール音、個別Cメール音、住所、URL、誕生日、血液型、星座、趣味、メモ、グループ登録、着信画像、シークレット	P.62
グループ登録	グループ数	10グループ	P.64
	登録可能項目	グループアイコン、グループ名、着信音、Eメール着信音、Cメール着信音、オープン通話設定	P.64

メール

機能			仕様	参照ページ
Eメール	送信時	宛先	半角640文字（宛先、Cc、Bccの合計）	P.69
		件名	全角50文字、半角100文字	P.69
		本文	全角5000文字、半角10000文字（ただし、転送の引用文は本文の文字数には含まれません）	P.69
		添付データ	5データまで添付可、データサイズ最大137KB（5データまでの合計）※1	P.69
	受信時	宛先・差出人・件名	日時、差出人、件名、Reply to、宛先などを含み、合計半角1000文字（内、宛先は半角文字で640文字以内）	P.72
		本文	全角5000文字、半角10000文字	P.72
		添付データ	5データまで受信可、データサイズ最大137KB（5データまでの合計）※2	P.73
		受信可能データ	ピクチャ（.png、.jpg、.gif、.bmp）、マルチメディア／メロディ（.mmf、.m3f）、ボイス（.qcp）、プロフィール／アドレス（.vcf）、スケジュール／タスクリスト（.vcs）、ムービー（.amc）、テキスト（.txt）	P.76
	送信グループ		10グループ	P.80
	メールフィルター	指定受信設定（個別指定先）	アドレス／ドメイン／Eメールアドレス中の「@」の左側部分合わせて最大20件	P.81
		指定拒否設定	アドレス／ドメイン／Eメールアドレス中の「@」の左側部分合わせて最大20件	P.81
	送信ボックス	保存数	最大200件または400KB（添付データは含まない）（200件または400KBを超えると、古いものから自動削除されます）	P.70
		保存期間	無期限	P.70
		保護数	送信ボックスの全容量の50%分または100件まで	P.77
	受信ボックス	保存数	最大200件または400KB（添付データは含まない）（200件または400KBを超えると、古いものから自動削除されます）	P.72
		保存期間	無期限	P.72
		保護数	受信ボックスの全容量の50%分または100件まで	P.77
	受信ボックスフォルダ振分け		10フォルダ	P.79
	サーバ	容量	3MB	P.74
		保存期間	30日	P.74
Cメール	送信可能文字数		最大全角50文字、半角100文字	P.86
	受信可能文字数		最大全角50文字、半角100文字	P.90
	受信ボックス	最大受信件数	最大100件（100件を超えると、古いものから自動削除されます）	P.90
		保存期間	無期限	P.90
		保護数	最大50件	P.96
	送信ボックス	保存数	最大50件（50件を超えると、古いものから削除されます）	P.87
		保存期間	無期限	P.87
		保護数	最大25件	P.96
	おしゃべり履歴	保存件数	最大10件（1件最大半角600文字、全角300文字）（10件を超えると、古いものから自動削除されます）	P.94
		保存期間	無期限	P.94
		保護数	最大5件	P.96

メール

機　能			仕　様	参照ページ
Cメール	おしゃべりメモ	保存可能文字数	最大全角50文字、半角100文字	P.94
		保存件数	最大10件	P.94
	Cメールセンター	保存時間	72時間まで	P.89
		保存件数	無制限	P.89
		保存文字数	1件あたり最大全角50文字、半角100文字	P.89

※1　添付データは、Eメールの作成画面で添付を行った際に、符号化されて実際より大きなデータとなります（例：100KBのデータはEメールに添付すると約137KBになります）。
※2　受信状況によっては添付データが受信できない場合もあります。

カメラ

機　能			仕　様	参照ページ
フォトモード	ズーム機能（標準モードのみ）		最大6.6倍（4段階）	P.99
	画像サイズ	標準モード	横144ドット×縦176ドット（QCIF）	P.100
		PCモード	横640ドット×縦480ドット（VGA）	P.100
	データサイズ目安	標準モード	約9KB	P.100
		PCモード	約40KB	P.100
	撮影可能枚数		標準モード：497枚、PCモード：128枚※1	P.100
ムービーモード	ズーム機能		最大6.6倍（4段階）	P.99
	画像サイズ		横96ドット×縦80ドット	P.104
	録画時間		最大15秒	P.106
	データサイズ目安		約22KB（録画時間約5秒時）	P.104
	録画可能件数		232件※2	P.104

※1　画像1枚あたりをPCモードが約9KB、PCモードが約40KBで算出した平均的な枚数です。
※2　動画1件あたりを約22KB（5秒で撮影した場合）で算出した平均的な件数です。

EZweb

機　能			仕　様	参照ページ
ブラウザメニュー	お気に入り	タイトル文字数	全角・半角問わず50文字	P.121
		登録可能件数	最大100件	P.121
	画面メモ	登録可能件数	最大10件	P.121
	URL入力	入力可能文字数	最大1024文字（http://やhttps://を含む）	P.121
着信メロディダウンロード			最大40和音、EZ「着うた™」対応	P.113

BREW™

機　能		仕　様	参照ページ
BREW™アプリ	フォルダ容量	最大約1.2MB	P.123

データフォルダ

機　能		仕　様	参照ページ
データフォルダ	容量	5MBまたは500件	P.129
	タイトル文字数	最大全角20文字、半角40文字	P.133
	フォルダ名文字数	最大全角7文字、半角14文字	P.139

画面／照明設定

機　能		仕　様	参照ページ
待受画面		横144ドット×縦176ドット	P.146
スクリーンセーバ		横144ドット×縦176ドット	P.146
発着信画面	発信画面	横144ドット×縦60ドット	P.146
	着信画面		P.146
Eメール画面	送信画面	横144ドット×縦60ドット	P.146
	受信画面		P.146
Cメール画面	送信画面	横144ドット×縦90ドット	P.146
	受信画面		P.146
おしゃべり画面	送信画面	横144ドット×縦90ドット	P.146
	受信画面		P.146
ウェイクアップ画面		横144ドット×縦161ドット	P.146
EZ接続画面		横144ドット×縦105ドット	P.146
カラフルウィンドウ画面		横80ドット×縦60ドット	P.149

セキュリティ設定

機能		仕様	参照ページ
着信拒否設定	指定番号拒否（指定番号設定）	最大10件	P.154

時計／スケジュール機能

機能		仕様	参照ページ
時刻アラーム	登録可能件数	最大10件	P.162
	アラーム画面	横144ドット×縦90ドット	P.162
スケジュール	登録可能件数	最大100件	P.164
	登録可能項目	開始日時、終了日時、用件、分類、アラーム、詳細、場所、URL、繰り返し設定、シークレット	P.164
タスクリスト	登録可能件数	最大50件	P.168
	登録可能項目	内容、分類、期限日時、完了／未完了	P.168

便利な機能

機能	仕様	参照ページ
音声メモ	伝言メモと合わせて最大3件（1件最大30秒）	P.172
マイボイス	1件、最大10秒（新たに録音すると、古い録音内容は自動削除されます）	P.173
ダイヤルメモ	最大3件	P.174
ランチャーメニュー	最大12件	P.177

文字入力

機能			仕様	参照ページ
絵文字			497文字（動く絵文字96文字）	P.240
クリップボード	保存可能件数		最大2件（新しい内容が記憶されると、古いものから自動削除されます）	P.198
	保存可能文字数		最大全角256文字、半角512文字	P.198
定型文	登録可能文字数		最大全角24文字、半角48文字	P.199
	登録可能件数		最大60件	
顔文字	登録可能文字数		最大全角10文字、半角20文字	P.199
	登録可能件数		最大35件	
単語登録	登録可能文字数	語句	最大全角6文字、半角12文字	P.200
		よみがな	全角ひらがなのみ最大7文字	
	登録可能件数		最大100語	
メモ帳	登録可能文字数		最大全角50文字、半角100文字	P.200
	登録可能件数		最大10件	P.200

ネットワーク

機能		仕様	参照ページ
お留守番サービス	保存時間	48時間まで	P.204
	保存件数	20件まで	P.204
	録音時間	1件あたり 3 分以内	P.204
ボイスメール	保存時間	48時間まで	P.207
	保存件数	20件まで	P.207
	録音時間	1件あたり 3 分以内	P.207
迷惑電話撃退サービス	受信拒否リスト	最大10件	P.216

索引

アルファベット／記号

(# ↺)キー ………………… 28
(＊ ※)キー ………………… 28
auのネットワークサービス … 203
Bilingual ……………… 185
Bluetooth ……………… 189
BREW™ ………………… 123
BREW™アプリ ……… 124
BREW™アプリカタログ … 124
一時停止 ……………… 126
起動 …………………… 125
終了 …………………… 126
設定 …………………… 127
ダウンロード ………… 124
BREW™設定 …………… 127
アプリ並べ替え ……… 128
一発起動設定 ………… 127
削除 …………………… 127
システム情報 ………… 128
詳細情報の確認 ……… 127
バージョンアップ …… 127
待受BREW™設定 …… 127
メニュー表示切替 …… 127
Cメール ………………… 84
Cメールメニュー …… 85
おしゃべりメモ ……… 94
おしゃべりモード …… 93
おしゃべり履歴 ……… 94
削除 …………………… 96
作成 …………………… 86
受信Cメール確認 …… 90
受信ボックス ………… 90
設定 …………………… 97
送信Cメール確認 …… 87
送信ボックス ………… 87
転送 …………………… 91
返信 …………………… 91
保護 …………………… 96
Cメール設定 …………… 97
おしゃべりアイコン … 97
おしゃべり中バイブ … 97
署名 …………………… 97
受信フィルター ……… 97
蓄積機能 ……………… 97
発信番号通知 ………… 97
メール件数確認 ……… 97
EZweb ………………… 107
EZweb専用通信料金 … 107
EZパスワード ……… 114
EZブラウザ起動 …… 110
EZメニュー ………… 115
SSL/TLS …………… 108
URLダイレクト入力 … 116、121
お気に入りへ登録 …… 121
お気に入りリスト … 116、121
画面メモへ保存 ……… 121
画面メモリスト … 116、121
カンタンアクセス …… 113
キーワード検索 ……… 113
基本操作 ……………… 109
キャッシュ …………… 107
設定 …………………… 117
前回画面表示 ………… 116
ダウンロード ………… 113
データフォルダ ……… 116
データフォルダへ保存 … 121
トップメニュー ……… 112
ブラウザメニュー …… 120
ブラウザ履歴 ………… 107
ブラウザ履歴クリア … 117
ブラウジング ………… 107
ページ更新 …………… 121
料金・申込・インフォ … 114
EZキー …………… 28、39
EZ設定 ………………… 117
EZ設定確認 ………… 118
一発ジャンプ設定 …… 118
タイトル表示設定 …… 117
タイムアウト設定 …… 118
添付データ再生設定 … 117
バージョン情報 ……… 118
ブラウザ履歴クリア設定 … 117
ページスクロール設定 … 117
Eメール ………………… 68
Eメールアドレス変更 … 80
Eメールメニュー …… 68
To/Cc/Bcc ………… 71
オンリーメール設定 … 81
拒否リスト登録 ……… 75
クイックフォトメール作成 … 70
クイックフォトメール受信 … 73
検索 …………………… 78
削除 …………………… 77
作成 …………………… 69
自動転送先 …………… 80
受信Eメール確認 …… 72
受信・表示設定 ……… 79
受信ボックス ………… 72
受信ボックスフォルダ機能 … 74
新着メール問い合わせ … 74
設定確認 ……………… 81
送信Eメール確認 …… 70
送信・作成設定 ……… 80
送信ボックス ………… 70
ソート ………………… 78
データ添付 …………… 69
転送 …………………… 74
添付データ再生 ……… 73
表示変更 ……………… 78
フォトメール便 ……… 71
振分け登録 …………… 74
返信 …………………… 74
保護 …………………… 77
迷惑メール対策 ……… 80
メールフィルター …… 80
Eメールアドレス ……… 53
自分のEメールアドレス … 53
変更 …………………… 80
Eメール設定 …………… 79
au.NET接続の設定 … 80
Eメールアドレスの変更 … 80
クイックフォトメール再生 … 79
差出人名称 …………… 80
自動転送先 …………… 80
署名 …………………… 80
送信グループ ………… 80
その他の設定の確認 … 81
添付クイック再生 …… 79
添付自動受信 ………… 79
フォルダ表示 ………… 79
振分け登録 …………… 79
返信先アドレス ……… 80
返信メール引用 ……… 80
冒頭文 ………………… 80
メール自動受信 ……… 79
メール受信方法 ……… 79
メールフィルター …… 80
MySync ……………… 224
My設定 ……………… 182
自動切替 ……………… 183
手動切替 ……………… 183
初期値に戻す ………… 184
設定キャンセル ……… 183
設定値変更 …………… 183
タイトル変更 ………… 183
M機能 …………………… 37
M機能一覧 …………… 235
PacketOneカード …… 224
PIMデータ …………… 170
登録 …………………… 170
取り込み ……………… 170
TOSHIBA User Club Site … 118
USBケーブル ………… 224

あ

アイコン……30、31
アクセスサイン……151
アドレス帳……62
　グループ登録……64
　検索……65
　削除……67
　登録……62
　スピードダイヤル……66
　編集……67
　マルチサーチ……65
アドレス帳キー…28、36、38
アフターサービス……234
アプリキー……28、39
アラーム……162、164
アンテナ……28
イヤホン設定……59
　オート着信……60
　リモート通話……59
イヤホンマイク端子……28
インターネット……107
ウェイクアップトーン……144
英字入力……192
エニーキーアンサー……61
絵文字……197、240
応答保留……51
応答メッセージ……56
オートパワーオフ……171
オートパワーオン……171
オートロック……152
オープン通話……64
お買い上げ時に
　登録されている画像……237
おしゃべりモード……93
お知らせアイコン……46
オリジナルマナー設定……55
お留守番着信お知らせ……52
お留守番サービス……204
　遠隔操作サービス……207
　応答内容変更……206
　応答メッセージ……206
　外国語ガイダンス……208
　開始……204
　言語ガイダンス……208
　ご利用料金……209
　再生……206
　総合案内……204
　着信お知らせ……206
　停止……205
　伝言お知らせ……205
　不在通知……207
　ボイスメール……207
音声メモ……172
　再生……172
　削除……172
　録音……172
オンリーメール……101、105
音量自動調節……53

か

カーホルダ……224
海外からau電話にかける…47
海外にかける……47
ガイド機能……185
外部接続端子……28
顔文字の入力……197
画像編集……135
　画像回転……136
　画像変換……136
　スタンプ合成……135
　トリミング……136
　フレーム設定……135
　文字合成……135
カチャブル……142
カナ入力……192
壁紙……146
カメラ……99
　アイコン……99
　明るさ調整……99
　オンリーメール…101、105
　オンリーメール設定……81
　ズーム……99
　静止画（フォト）の撮影…100
　設定……102、106
　動画（ムービー）の録画…104
　フォト再生……101
　フォト撮影……100
　フォトメール便…101、105
　プレビュー画面……99
　ムービー再生……105
　ムービー撮影……104
　メール送信……101、105
　モニタ画面……99
カメラ設定……102、106
　開始終了音設定……106
　撮影サイズ変更……103
　シャッター音設定……103
　セルフタイマー……102
　特殊効果……103
　日付スタンプ……102
　ファインダー切り替え…102
　フレーム設定……102
　録画音声設定……106
　録画時間設定……106
カメラキー……28、39
画面設定……146
　Cメール画面……146
　EZ接続画面……146
　Eメール画面……146
　ウェイクアップ画面……146
　おしゃべり画面……146
　スクリーンセーバ……146
　発着信画面……146
　待受画面……146
からくり時計……150
カラフルウィンドウ…28、31、32
カラフルウィンドウ設定…149
　からくり時計……150
　コントラスト調整……149
　照明……149
　着信表示設定……149
　時計表示設定……149
　パーシャル設定……150
　表示向き設定……149
カレンダー表示……165
漢字変換入力……195
キー操作……33
キー操作音……144
記号／定型文一覧……240
記号入力……194、196、197
機能ガイド……40
機能キー……28、36、37、38
基本操作……33
グループ検索……65
グループ登録……64
故障……233
ゴチ割……179
コネクタキャップ……28
個別着信音……62

さ

サービス・機能制限一覧…242
サイドキー……28、40
サイドキー操作無効……186
サイレントモード……54
サブメニュー……40
三者通話サービス……214
シークレットモード……161
市外局番メモリ……61
時刻アラーム設定……162
車載照明……148
充電端子……28
充電用機器……6、12、225
充電ランプ……28
周辺機器……224
受話音量調節……53、145
　音量自動調節……53
　通話中受話音量調節……53
仕様一覧……243
照明設定……147
　EZweb照明……147
　キー照明設定……147
　通常照明……147
　バックライト輝度調整…147
　メール照明……147
初期設定……43
スイッチ付イヤホンマイク…59

数字入力 …… 192、195
スケジュール …… 164
確認 …… 165
カレンダー表示 …… 165
削除 …… 167
登録 …… 164
編集 …… 167
スピーカ …… 28
スピーカ受話 …… 176
解除 …… 176
スピードダイヤル …… 66
スマートモード …… 180
制限設定 …… 153
BREW™アプリ通信制限 …… 153
EZweb制限 …… 153
アドレス帳制限 …… 153
スケジュール制限 …… 153
スピードダイヤル制限 …… 153
ダイヤル発信制限 …… 153
データ通信制限 …… 153
メール制限 …… 153
節電画面 …… 148
前回時間料金 …… 58
ソフトキー …… 33

た

ダイヤルキー …… 28、35
ダイヤルメモ …… 174
呼び出し …… 174
ダウンロード
BREW™アプリ …… 124
EZweb …… 113
ダウンロード辞書 …… 200
ダウンロード時計 …… 149
卓上ホルダ …… 227
タスクリスト …… 168
確認 …… 168
完了設定 …… 168
削除 …… 169
登録 …… 168
表示切替 …… 169
編集 …… 169
単漢字変換入力 …… 195
単語登録 …… 200
着信音 …… 142
Cメール着信 …… 142
Eメール着信 …… 142
おしゃべり着信 …… 142
通常着信 …… 142
着信音一覧 …… 239
着信音設定 …… 142
着信音パターン …… 142
着信音量調節 …… 142
着信拒否 …… 50
着信拒否設定 …… 154
指定番号設定 …… 154
着信制限設定 …… 161
公衆電話 …… 161
通知不可能 …… 161
非通知設定 …… 161
着信転送サービス …… 210
遠隔操作サービス …… 212
海外へ転送 …… 211
選択転送 …… 211
転送先登録 …… 210
転送停止 …… 212
話中転送 …… 211
フル転送 …… 211
無応答転送 …… 210
着信鳴動時間 …… 142
Cメール着信 …… 142
Eメール着信 …… 142
おしゃべり着信 …… 142
着信ランプ …… 28
着信履歴 …… 51
削除 …… 52
ワン切りチェック機能 …… 52
お留守番着信お知らせ …… 52
通信設定 …… 218
通信速度設定 …… 218
通信モード設定 …… 218
通話時間表示 …… 58
通話時間リセット …… 58
通話品質アラーム …… 144
通話明細分計サービス …… 217
通話料金表示 …… 58
通話料金リセット …… 58
通話料金レート …… 58
定型文の入力 …… 197
ディスプレイ …… 28、30
データ通信アダプタA …… 224
データ通信サービス …… 218
ASYNC／FAX通信 …… 221
au.NET …… 218
PacketOne …… 218
Packet通信サービス …… 218
回線交換通信サービス …… 221
データ転送モード …… 187
Bluetooth設定 …… 189
PIMモード …… 188
カメラモード …… 189
ファイルモード …… 188
データフォルダ …… 129
画像編集 …… 135
削除 …… 133
詳細情報確認 …… 133
設定 …… 140
ソート …… 133
タイトル編集 …… 133
データ一覧 …… 129
データ転送モード …… 141
データ添付 …… 133
登録 …… 132
表示／再生 …… 131
フォルダ移動 …… 139
フォルダ名編集 …… 139
ムービー編集 …… 138
元のフォルダに戻す …… 139
ユーザフォルダ …… 139
データフォルダ設定 …… 140
空きフォルダ容量確認 …… 140
バイブ設定 …… 141
リピート設定 …… 140
テクノボイス …… 176
起動 …… 176
選択 …… 176
電源/終話キー …… 28
電源ON/OFF …… 43
伝言メモ …… 56
解除 …… 56
再生 …… 56
削除 …… 57
設定 …… 56
伝言メモ応答時間設定 …… 57
伝言モード …… 56
ドライブモード …… 56
電卓機能 …… 179
ゴチ割 …… 179
電卓 …… 179
割カン …… 179
電池パック …… 225
電池パック充電 …… 42
添付ファイル
Eメールにデータを添付する …… 69
添付データを見る …… 73
電話番号表示 …… 53
電話を受ける …… 49
不在着信 …… 49
電話をかける …… 47
一般電話／携帯電話／
自動車電話／PHSにかける …… 47
au国際電話サービス …… 47
海外からau電話にかける …… 47
動画編集 …… 138
東芝ACアダプタ01 …… 224、229
東芝DCアダプタ01（別売） …… 224、231
特殊記号／文字 …… 196
時計設定 …… 162
時計表示
カラフルウィンドウ …… 149
ディスプレイ …… 146
ドライブモード
（伝言メモ） …… 56
ドライブモード
（マナーモード） …… 54

な

名前検索 ………… 65
日時設定 ………… 162
入力モード ………… 192
入力予測 ………… 195
ネットワークサービス ………… 203

は

パーシャル ………… 32、148、150
背景パターン ………… 151
バイリンガル設定 ………… 185
バイブレータ ………… 142
　Cメール着信 ………… 142
　Eメール着信 ………… 142
　おしゃべり着信 ………… 142
　通常着信 ………… 142
バッグインモード ………… 54
発信キー ………… 28
発信番号通知 ………… 215
発信番号表示サービス ………… 215
発信制限 ………… 153
発信履歴 ………… 48
　削除 ………… 48
番号検索 ………… 65
番号通知リクエストサービス ………… 216
ハンドストラップ取付口 ………… 28
フォトメール便 ………… 101、105
不在着信 ………… 49
プッシュ信号 ………… 175
　アドレス帳登録 ………… 175
　一括送信 ………… 175
　送信 ………… 175
プロフィール ………… 53
　表示 ………… 53
　編集 ………… 53
ポーズ ………… 175

ま

マイク ………… 28
マイボイス ………… 173
　再生 ………… 173
　削除 ………… 174
　登録 ………… 173
　ボイスデータ添付 ………… 173
　録音 ………… 173
待受画面 ………… 146
マナーモード ………… 54
　オリジナルマナー設定 ………… 55
　オリジナルモード ………… 54
　解除 ………… 54
　サイレントモード ………… 54
　設定 ………… 54
　ドライブモード ………… 54
　バッグインモード ………… 54
マルチサーチ ………… 65
ムービー編集 ………… 138
　アフレコ ………… 138
　テロップ設定 ………… 138
迷惑電話撃退サービス ………… 216
迷惑メール対策 ………… 80
メールキー ………… 28、39
メール着信音 ………… 142
メールフィルター ………… 80
メモ/クリアキー ………… 28、39
文字サイズ ………… 202
　通常文字 ………… 202
　Eメール文字 ………… 202
　Cメール文字 ………… 202
　EZweb文字 ………… 202
　でか文字 ………… 202
文字の入力 ………… 191
　英字入力 ………… 192、195
　英数カナ変換 ………… 195
　絵文字 ………… 197
　顔文字 ………… 197
　漢字入力 ………… 195
　記号 ………… 197
　コピー/カット/etc ………… 198
　署名 ………… 199
　数字入力 ………… 192、195
　単漢字変換入力 ………… 195
　定型文 ………… 197
　特殊文字 ………… 196
　入力方法 ………… 192
　入力モード ………… 192
　入力予測 ………… 195
　貼り付け ………… 198
　編集キャンセル ………… 198
　冒頭文 ………… 199
　元に戻す ………… 198
　ユーザ設定メニュー ………… 198
　呼出メニュー ………… 197
文字入力補助 ………… 199
　顔文字の登録 ………… 199
　学習機能リセット ………… 201
　かな入力方式 ………… 200
　ダウンロード辞書 ………… 200
　単語登録 ………… 200
　定型文の登録 ………… 199
　入力予測設定 ………… 200
　メモ帳 ………… 200

や

ヨミガナ ………… 53、62、65

ら

ランチャーメニュー ………… 177
　アイコン変更 ………… 177
　メニュー変更 ………… 177
　呼び出し ………… 177
リセット ………… 155
　BREW™リセット ………… 155
　オールリセット ………… 155
　機能リセット ………… 155
　メモリリセット ………… 155
累積時間料金 ………… 58
レシーバ ………… 28
ロックNo. ………… 41
ロックNo.変更 ………… 152

わ

ワープファンクションキー ………… 28、33、34、38
割カン ………… 179
割込通話サービス ………… 213
ワン切りチェック機能 ………… 52

"Licensed by QUALCOMM Incorporated under one or more the following United States Patents and／or their counterparts in other nations :

4,901,307	5,490,165	5,056,109
5,504,773	5,101,501	5,506,865
5,109,390	5,511,073	5,228,054
5,535,239	5,267,261	5,544,196
5,267,262	5,568,483	5,337,338
5,600,754	5,414,796	5,657,420
5,416,797	5,659,569	5,710,784
5,778,338		

ソフトウェアについて

この携帯電話機には当社以外の第三者が所有するソフトウェアを含まれています。ご利用のお客様には、この携帯電話機を使用する限りにおいて、インストールされているソフトウェアの非独占的で譲渡を禁止した使用権が許諾されています。この使用権の許諾をもって、お客様へのソフトウェアの販売と解釈されるものではありません。お客様はソフトウェアの一部または全部の複製・変更・頒布・模倣・改変・リバースエンジニアリングをしたり、ソースコードを明らかにしてはいけません。ソフトウェアの所有者である第三者は、唯一独占的にソフトウェアを所有し、全ての権利を保持しており、利益を享受します。

この携帯電話機にインストールされているソフトウェアは、現状有姿でお客様に使用権を許諾されています。明示・黙示を問わず、すべてのソフトウェアに関して第三者知的財産権の不侵害、商品性、特定目的への適合性等は何ら保証するものではありません。更に、ソフトウェアが連続的に正しく動作することも保証するものではありません。黙示の保証の排除を許さない法域では、黙示の保証は排除されず限定されます。

Language for Toshiba to include in User Guide:

This wireless device (“Device”) contains software owned by third parties (“Software”). Each recipient (“User”) of this Device is granted a non-exclusive, non-transferable, non-assignable license to use the Software solely in conjunction with the Device on which it is installed, for the duration of the useful life of such Device. Nothing herein shall be construed as the sale of the Software to the User of this Device. User shall not reproduce, modify, distribute, reverse engineer, decompile or otherwise discover the source code of the Software or any component of the Software. Each third party owner is the sole and exclusive owner of and retains all rights, title and interest in and to its Software. Each such third party shall be an intended third party beneficiary of these terms.

THE SOFTWARE IS LICENSED TO YOU "AS IS." ANY AND ALL WARRANTIES REGARDING THE SOFTWARE, WHETHER EXPRESS OR IMPLIED, ARE HEREBY DISCLAIMED, INCLUDING WITHOUT LIMITATION THE IMPLIED WARRANTIES OF NON-INFRINGEMENT OF THIRD PARTY RIGHTS, MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. THERE IS NO WARRANTY THAT THE OPERATION OF THE SOFTWARE WILL BE UNINTERRUPTED OR ERROR FREE. SOME JURISDICTIONS DO NOT ALLOW THE EXCLUSION OF IMPLIED WARRANTIES, SO THE ABOVE EXCLUSION MAY NOT APPLY OR MAY BE LIMITED.

MPEG Layer-3 audio coding technology licensed from Fraunhofer IIS and Thomson multimedia.

・本機に搭載されているソフトウェアまたはその一部につき、改変、翻訳・翻案、リバース・エンジニアリング、逆コンパイル、逆アッセンブルを行ったり、それに関与してはいけません。
・本機を、法令により許されている場合を除き、日本国外に持ち出してはいけません。
U.S. law and international treaties currently prohitbit export of this device's browser and security technology to the following countries ; Iran,Iraq,Libya,North Korea and Sudan.
(Other restrictions regarding this device may apply.)

BREW™及びBREW™に関連する商標は、Qualcomm社の商標または登録商標です。
BREW™ and the interlocking circle designs are trademarks of QUALCOMM Incorporated.

au電話からご利用いただけるダイヤルサービス

- 全国の一般電話との通話
- 全国の携帯電話・PHS・自動車電話との通話
- au国際電話サービス(005345：お申し込みは不要です)
- ポケットベルの呼び出し(市外局番が必要です)
- 171(NTT災害対策用ボイスメール)
- 177(天気予報：市外局番が必要です)
- 117(時報)
- 104(NTT電話番号案内)
- 110(警察への緊急通報)★
- 119(消防署への緊急通報)★
- 118(海上保安本部への緊急通報)★
- 船舶電話

※次のNTTサービスはご利用になれません。
コレクトコール、電報の発信、伝言ダイヤル、ダイヤルQ2、新幹線との通話、116(NTT営業案内)

★警察・消防署・海上保安本部へ緊急通報の際は、お客様の所在地を必ずご確認ください。
なお、おかけになった地域によっては管轄の通報先に接続されない場合があります。

※お問い合わせ先番号
auお客様センター(総合案内)

一般電話からは	フリーコール 0077-7-111(通話料金無料)
au電話からは	局番なしの157番(通話料金無料)

発売元：au（KDDI）・
沖縄セルラー電話
製造元：株式会社 東芝

携帯電話・PHS事業者は、環境を保護し、貴重な資源を再利用するためにお客様が不要となってお持ちになる電話機・電池・充電器を、ブランド・メーカーを問わずマークのあるお店で回収し、リサイクルを行っています。

03/11-80
2003年11月版